

「食肉に関する意識調査」 報告書

平成 28 年度

公益財団法人 日本食肉消費総合センター

「食肉に関する意識調査」 報告書

平成 28 年度

公益財団法人 日本食肉消費総合センター

食肉に関する意識調査

目次

1. 調査の目的と分析の基本方針	4
1.1 調査の目的	4
1.2 分析の基本方針	4
1.3 調査対象期間	4
1.4 調査手法	4
1.5 調査手順	4
1.6 対象者条件	4
1.7 集計対象	5
1.8 回答者属性	5
1.9 過年度の調査対象と継続設問	7
2. 考察	10
2.1 福島県産牛肉の購入意向に関する考察	10
2.2 国産牛肉の強みに関する考察	23
2.3 赤身肉・霜降り肉嗜好に関する考察	39
2.4 食肉喫食頻度が高い高齢者に関する考察	46
3. 食肉の購買実態に関する調査	51
4. 食肉の安全性に関する意識調査	111
5. 赤身肉・霜降り肉の嗜好に関する意識	146
6. 食肉の生食に関する意識	155
7. 集計表	159

調査の目的と分析の基本方針

1. 調査の目的と分析の基本方針

1.1 調査の目的

消費者の食肉（牛肉、豚肉、鶏肉）の「購買状況、食肉に対する意識等」を調べ、国産食肉の安全・安心につながる要因を明らかにし、食肉に対する正しい理解に資することを目的とする。

1.2 分析の基本方針

分析を行う上では、過年度調査との比較を分析して示唆を得るよう心掛けた。

1.3 調査対象期間

平成 28 年 10 月末に実施

1.4 調査手法

インターネット調査を実施した。対象者はモニター群から抽出した。

1.5 調査手順

調査の参加意向者募集

実調査の実施

1.6 対象者条件

アンケートの対象者は「20 歳以上、かつ本調査時点までの間に食肉(牛肉/豚肉/鶏肉)を自身で購入し食した方」とした。また、「1.2 分析の基本方針」でも示した通り、過年度調査との比較を分析の基本方針としていることを鑑み、地域・世代・性別の分布については昨年度調査の構成比と近づけるよう調整を行った。

1.7 集計対象

1,800人からアンケートの回答を得た。そのうち、以下の2地域、6世代を掛け合わせた12セルについて1セル150人、計1,800人を抽出し、集計対象とした。

1.7.1 地域・世代分布

	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	合計
首都圏	150	150	150	150	150	150	900
京阪神圏	150	150	150	150	150	150	900
合計	300	300	300	300	300	300	1,800

図表 1 集計対象の地域・世代分布

1.7.2 地域区分

地域名	都道府県名
首都圏	埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県
京阪神圏	大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、和歌山県、滋賀県

図表 2 地域区分（回答者所在都道府県）

1.8 回答者属性

1.8.1 性別

合計	男性	女性
1,800	900	900

図表 3 回答者属性（性別）

1.8.2 世帯年収構成

合計	300万円未満	300～500万円未満	500～700万円未満	700～1,000万円未満	1,000～1,500万円未満	1,500万円以上	答えたくない わからない
1,800	309	410	318	284	137	53	289

図表 4 回答者属性（世帯年収構成）

1.8.3 世帯構成人数

合計	単身	2人	3人	4人	5人	6人以上
1,800	284	578	490	324	88	36

図表 5 回答者属性（世帯構成人数）

1.8.4 回答者の学歴

合計	中学	高校	専門学校	短大・高専	大学	大学院
1,800	39	484	151	194	856	76

図表 6 回答者属性（学歴）

1.8.5 回答者の所在都府県

合計	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県
1,800	170	140	353	237	38	123	394	245	67	33

図表 7 回答者属性（所在都府県）

1.8.6 家族構成員の状況

合計	妊娠されている方	小学校入学前の子ども(乳児・幼児を含む)	小学生の子ども	中高生の子ども	お年寄り(65歳以上、ご自身を含める)
1,800	26	171	132	148	711

図表 8 回答者属性（家族構成員）

1.8.7 世帯内に食物アレルギー保有者、食中毒経験者のいる回答者

合計	食物アレルギー保有者	食中毒経験者
1,800	152	158

図表 9 回答者属性（食物アレルギー保有者、食中毒経験者）

1.8.8 食肉の喫食によるカロリーに対する意識

合計	食肉の喫食により カロリー過剰にならないよう 気をつけている	食肉を喫食する際に カロリーを意識していない	食肉を喫食して カロリー不足にならないよう 気をつけている
1,800	729	892	179

図表 10 回答者属性（食肉の喫食によるカロリーに対する意識）

1.9 過年度の調査対象と継続設問

1.9.1 調査対象

平成 24 年～平成 27 年度調査の調査対象は以下のとおりである。今年度調査では、平成 26 年度・平成 27 年度と同様、年代を 20 代、30 代、40 代、50 代、60 代、70 代以上の 6 区分とし、首都圏、京阪神圏と合わせて、12 セルで 1 セル 150 名とし、1,800 名を調査対象とした。

年度	対象者数	地域・世代分布
平成 24 年度	1,238 名	20 代、30 代、40 代、50 代以上 首都圏、京阪神圏 上記 8 セルで 1 セル 155 名前後
平成 25 年度	1,240 名	20 代、30 代、40 代、50 代以上 首都圏、京阪神圏 上記 8 セルで 1 セル 155 名
平成 26 年度	1,800 名	20 代、30 代、40 代、50 代、60 代、 70 代以上 首都圏、京阪神圏 上記 12 セルで 1 セル 150 名
平成 27 年度	1,800 名	20 代、30 代、40 代、50 代、60 代、 70 代以上 首都圏、京阪神圏 上記 12 セルで 1 セル 150 名

図表 11 過年度調査の対象

※平成 26 年度より年代については 60 代、70 代の区分を設けているため、年代の構成比が異なる。経年比較での調査結果を閲覧する際はこの点に留意する必要がある。

1.9.2 過年度からの継続設問

平成 24 年～平成 27 年度調査からの継続設問は以下に示すとおりである。

平成 28 年度設問	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
Q4：食肉の種類別機会別の喫食頻度	Q1	Q1	Q1	Q3
Q5：食肉に対する種類別イメージ	Q2	Q2	Q2	Q4
Q6：食肉の種類別購入頻度	Q3	Q3	Q3	Q5
Q7：食肉の種類別の主な購入先	Q4	Q4	Q4	Q6
Q8：食肉購入時に重視する項目	Q5	Q5	Q5	Q7
Q9：昨年同期と比べた最近1か月の食肉購入回数の変化	Q6	Q6	Q6	Q8
Q10：各種牛肉の購入意向	—	—	—	Q10
Q11：各種牛肉のイメージ	—	—	—	Q11
Q14：国産和牛肉の輸入牛肉に対する価格許容度	—	—	—	Q16
Q15：和牛以外の国産牛肉の輸入牛肉に対する価格許容度	—	—	—	Q17
Q16：産地別牛肉の購入意向	Q7	Q7	Q7	Q18
Q17：産地別豚肉の購入意向	Q8	Q8	Q8	Q19
Q18：産地別鶏肉の購入意向	Q9	Q9	Q9	Q20
Q19：食品の安全性の不安感	Q10	Q10	Q10	Q21
Q23：食肉の安全性に関する項目別関心度	Q14	Q14	Q14	Q25
Q24：BSE 関連について知っている知識	—	Q15	Q15	Q26
Q25：鳥インフルエンザについて知っている知識	—	Q17	Q18	Q27
Q26：生食用食肉に関する規格基準の知識	Q18	Q18	Q21	Q28
Q28：放射性物質とその影響等についての一般的な知識	Q20	Q20	Q25	Q29

平成 28 年度設問	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
Q29：食品中の放射性物質対策や畜産現場での安全確保の取り組みについての知識	—	Q21	Q26	Q30
Q30：産地別の食肉の放射能汚染への不安	—	Q24	Q28	Q31
Q31：放射能汚染への不安解消に必要な事柄	—	Q25	Q29	Q32
Q36：赤身肉としてイメージする牛肉の種類	—	—	Q33	Q35
Q37：赤身肉と霜降り肉の選択傾向	—	—	Q34	Q36
Q38：5年前と比べた赤身肉と霜降り肉の嗜好の傾向	—	—	Q35	Q37
Q39：5年前と比べた赤身肉と霜降り肉の消費の傾向	—	—	Q36	Q38
Q40：購入することが多い赤身肉の種類	—	—	Q37	Q39
Q41：赤身肉を購入する理由	—	—	Q38	Q40
Q42：霜降り肉を購入する理由	—	—	Q39	Q41
Q43：社会全体における食肉の安全性の認識	Q21	Q22	Q40	Q42
Q44：食品の安全性に関わる問題発生時に用いる情報源	—	—	Q41	Q43
Q45：食品の安全性に関して普段用いる情報源	—	—	Q42	Q44
Q46：食品の安全性に関して信頼できる情報源	Q22	Q23	Q43	Q45
Q47：各機関の取り組みに対する信頼性	Q23	Q27	Q44	Q46
Q48：食肉の安全性の情報提供に対する行政への期待	Q24	Q28	Q45	Q47

図表 12 過年度からの継続設問

2. 考察

2.1 福島県産牛肉の購入意向に関する考察

- ・ 福島県産牛肉の購入意向はこの5年間で見ると「割高でも購入したい」と「他の産地と同程度の価格ならば購入したい」の合計、「わからない」が増加傾向、「購入したくない」が減少傾向。
- ・ 「購入したくない」と回答している対象者は牛肉の安全性に対して不安を感じており、食肉の放射能汚染への関心が高い。
- ・ 福島県産食肉の放射能汚染について不安を感じている人は放射線に関する知識はあるが、食品の放射性物質に関する知識が少ない人が多く、それが不安感に影響を与えていると考えられる。
- ・ 放射性物質検査の結果を提示することで「購入したい」へ態度が変わる対象者がいる一方、「購入したくない」に態度を変える対象者もいる。
- ・ 放射性物質検査の結果を提示することで「購入したい」へ態度を変える対象者はもともと牛肉の安全性への不安が希薄な層である。一方、「購入したくない」へ態度を変える対象者は牛肉の安全性への不安が強く、情報を提示することでその不安をより助長してしまったと考えられる。
- ・ 放射能汚染の不安解消に必要なこととして、「基準値以下の放射性物質しか検出されないこと」や「安全な飼料の給餌や適正な飼養管理」が求められているが、「平成25年度以降、食肉で基準値を超過した事例はない」や「暫定許容値以下の飼料を与えるなどの家畜飼養管理の実施」といった取り組みの認知は低い。
- ・ よって、福島県産牛肉の購入意向を高めるためには放射性物質検査の結果に加えて、家畜飼養管理の実施の取り組みなど、生活者が不安感解消の為に必要としていながら、それらに対する知識が不足している点について情報を提供し、その認知度を高めていくことが必要と考えられる。

2.1 では、福島県産牛肉の購入意向を把握すること、及びそれを高める方策を探ることを目的とし、そのために以下の4つの分析を行った。

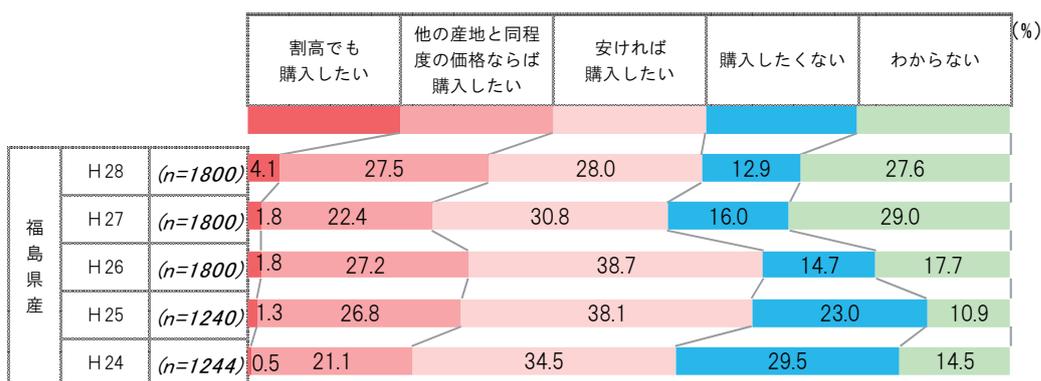
- 1)福島県産牛肉の購入意向 (Q16) の時系列分析
- 2)福島県産牛肉の購入意向 (Q16) で「購入したくない」と回答した対象者の分析
- 3)福島県産食肉の放射能汚染への不安 (Q30) と放射性物質に関する知識 (Q28・Q29) に関する分析
- 4)福島県産牛肉の購入意向 (Q16) と福島県産牛肉の放射性物質検査結果提示後の購入意向 (Q32) の分析

1) 福島県産牛肉の購入意向（Q16）の時系列分析

福島県産牛肉の購入意向（Q16）がどのように変化しているかを把握するため、平成24年度調査から今年度調査までの結果を比較した。その結果を見ると「他の産地と同程度の価格ならば購入したい」については昨年度から5.1%増加し、「割高でも購入したい」と「他の産地と同程度ならば購入したい」の合計が31.6%と3割を超えた。

一方、「安ければ購入したい」は昨年からはあまり変わらず、一昨年と比較すると10.7%減少した。

「購入したくない」は平成24年度には約3割、平成25年度には約2割だったのが、今年は12.9%と約1割にまで減少した。また、「わからない」は昨年度と同じく約3割、一昨年と比べると9.9%のプラスとなっており、こちらも増加傾向にあると言える。

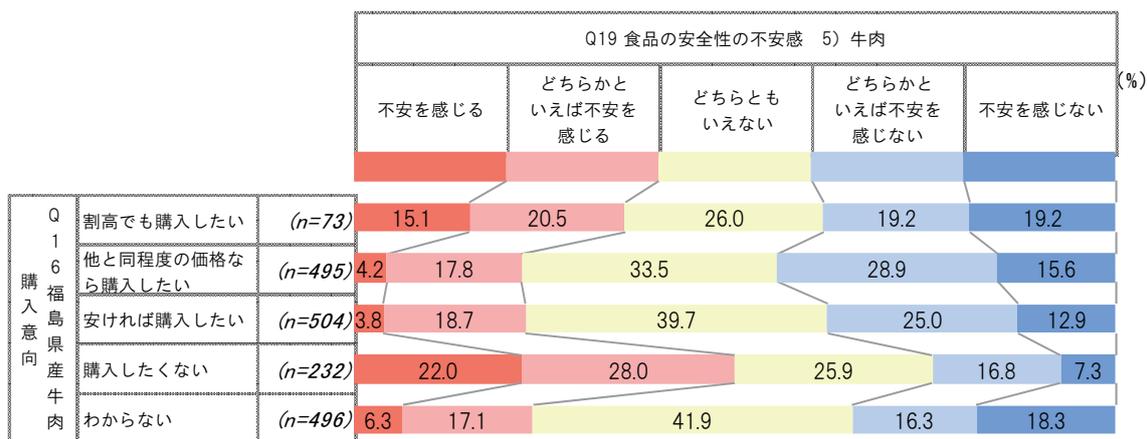


図表 13 福島県産牛肉の購入意向

2) 福島県産牛肉の購入意向（Q16）で「購入したくない」と回答した対象者の分析

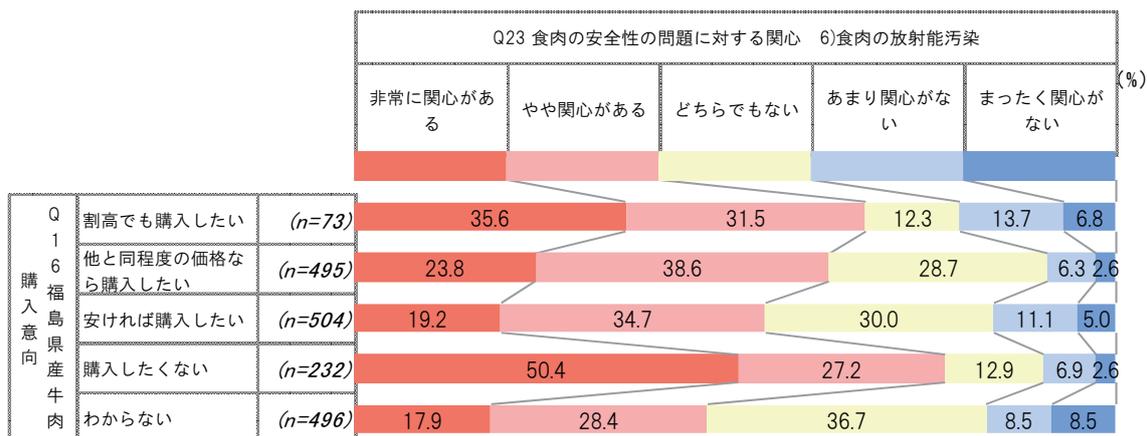
続いて福島県産牛肉の購入意向（Q16）について、「購入したくない」と回答した 232 名がどのような特徴を持っているかを抽出するため、各設問とクロス集計を行ったところ、以下のような特徴が見られた。

「購入したくない」と回答した対象者は牛肉の安全性(Q19) で「不安を感じる」「どちらかといえば不安を感じる」とする割合が他に比べて高い。



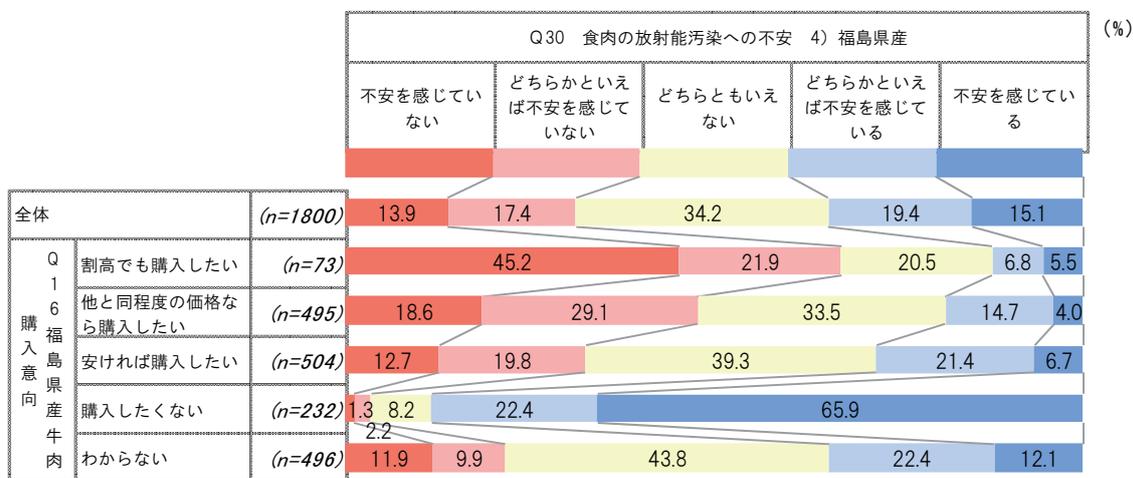
図表 14 福島県産牛肉購入意向と牛肉の安全性の不安感のクロス集計結果

「購入したくない」と回答した対象者は、食肉の放射能汚染（Q23）に対しては「非常に興味がある」とする割合が他に比べて高い。



図表 15 福島県産牛肉購入意向と食肉の放射能汚染への関心のクロス集計結果

「購入したくない」と回答した対象者は、福島県産食肉の放射能汚染への不安(Q30)に対しては「不安を感じている」とする割合が他に比べて非常に高い。



図表 16 福島県産牛肉購入意向と福島県産食肉の放射能汚染への不安のクロス集計結果

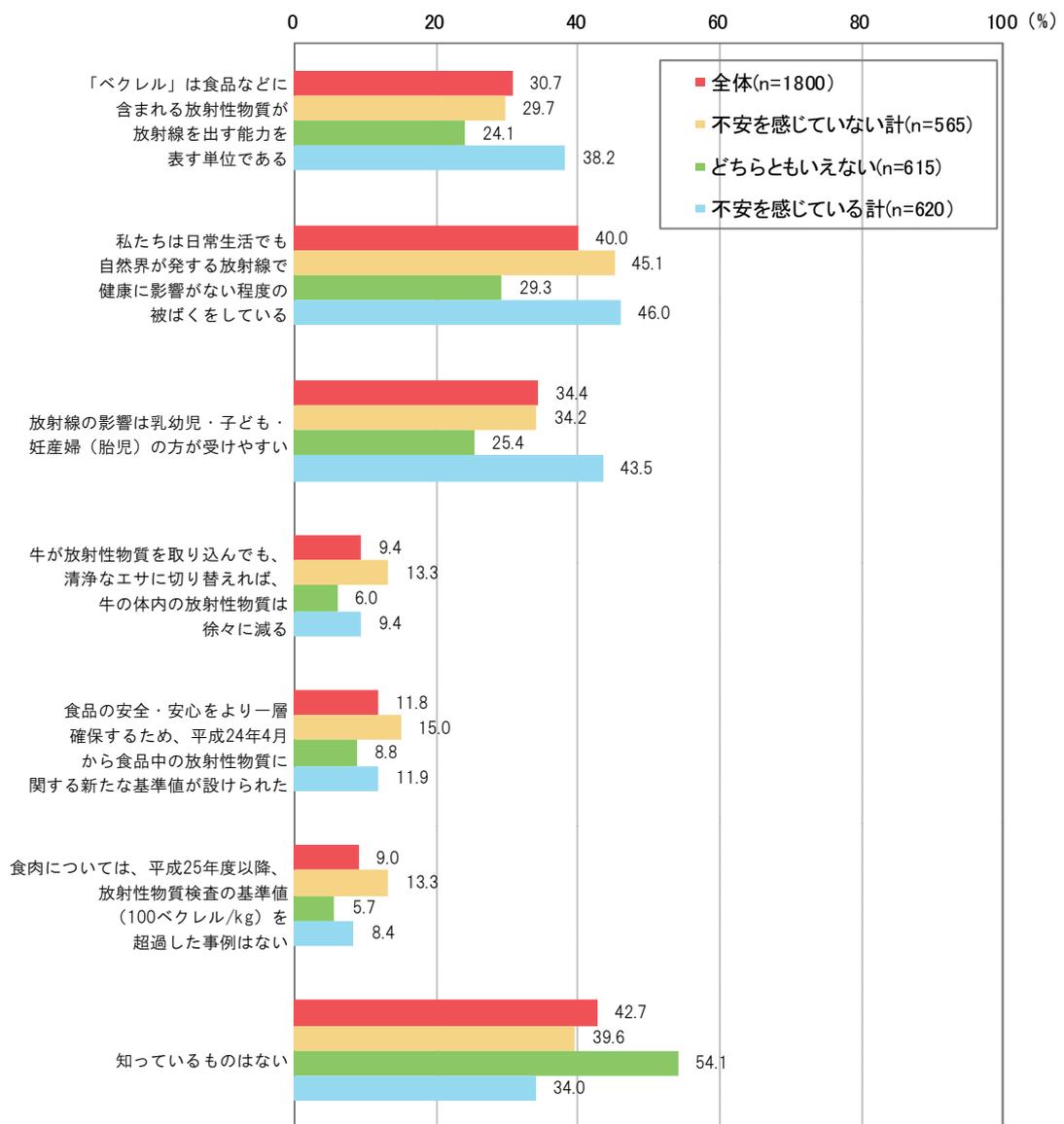
3) 福島県産食肉の放射能汚染への不安 (Q30) と放射性物質に関する知識 (Q28・Q29) に関する分析

福島県産食肉の放射能汚染への不安(Q30)と放射性物質に関する知識の関連について分析をするため、福島県産食肉の放射能汚染への不安(Q30)について、「不安を感じている」+「どちらかといえば不安を感じている」と回答した対象者を「不安を感じている計」、「不安を感じていない」+「どちらかといえば不安を感じていない」と回答した対象者を「不安を感じていない計」とした上で、放射能や食肉中の放射性物質に関する知識(Q28)、食品中の放射性物質対策や畜産現場での安全確保の取り組みについての知識(Q29)とのクロス集計を行った。

放射能や食肉中の放射性物質に関する知識(Q28)に関して、不安を感じている計は、「「ベクレル」は食品などに含まれる放射性物質が放射線を出す能力を表す単位である」「私たちは日常生活でも自然界が発する放射線で健康に影響がない程度の被ばくをしている」「放射線の影響は乳幼児・子供・妊産婦(胎児)の方が受けやすい」といった放射線に関する知識の認知度は全体よりも高いが、それ以外の知識の認知度は全体と同程度である。ここから、福島県産食肉の放射能汚染について不安を感じている人は放射線に関する知識は持っているものの、食品の放射性物質に関する知識が少ない人が多く、それが不安感に影響を与えていると考えられる。

また、不安を感じていない計と不安を感じている計を比較すると、「牛が放射性物質を取り込んでも、清浄なエサに切り替えれば、牛の体内の放射性物質は徐々に減る」「食品の安全・安心をより一層確保するため、平成24年4月から食品中の放射性物質に関する新たな基準値が設けられた」「食肉については、平成25年度以降、放射性物質検査の基準値(100ベクレル/kg)を超過した事例はない」の3項目の認知度は不安を感じていない計の方が不安を感じている計よりも高い。ここから、これらの項目の周知が不安感の解消に影響を与える可能性が考えられる。

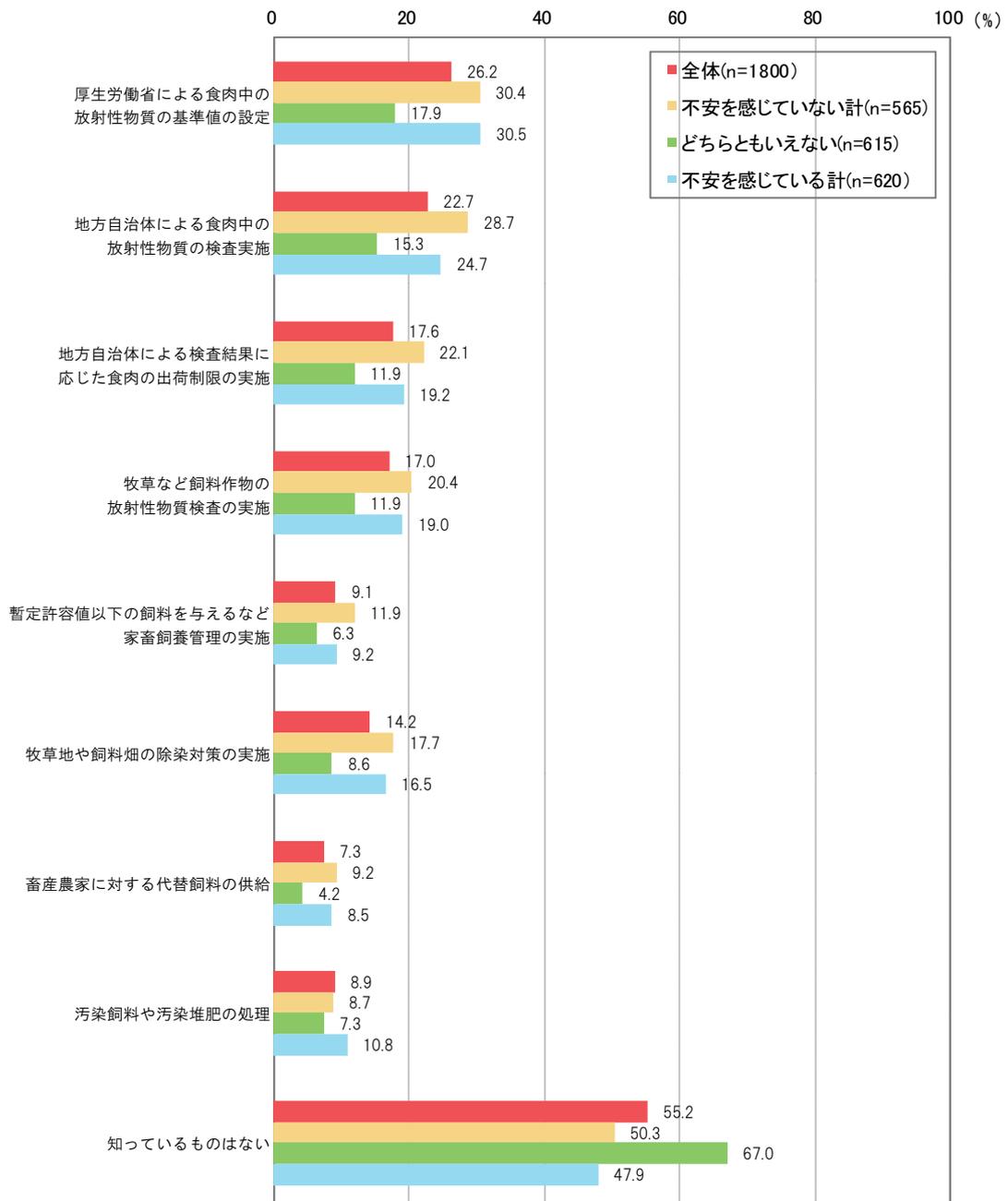
一方、どちらともいえないと回答した対象者は全体に比べて「知っているものはない」が高く、こうした知識に乏しいと言える。



図表 17 福島県産食肉の放射能汚染への不安と放射能や食肉中の放射性物質に関する知識のクロス集計結果

Q29を見ると「不安を感じていない計」で「地方自治体による食肉中の放射性物質の検査実施」が全体に比べて5%以上高い。

また、どちらともいえないと回答した対象者は全体に比べて「知っているものはない」が高く、こうした知識に乏しいと言える。

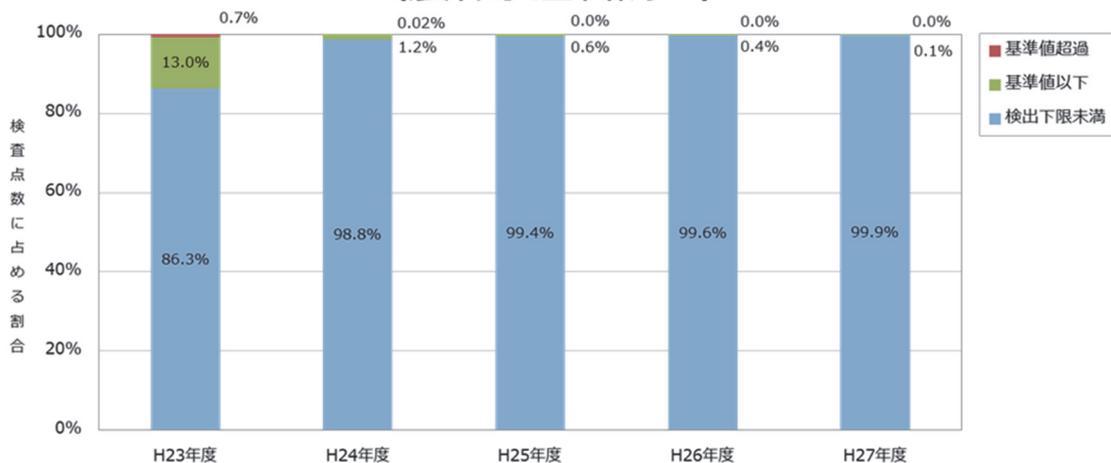


図表 18 福島県産食肉の放射能汚染への不安と食品中の放射性物質対策や畜産現場での安全確保の取り組みについての知識のクロス集計結果

4) 福島県産牛肉の購入意向（Q16）と福島県産牛肉の放射性物質検査結果提示後の購入意向（Q32）の分析

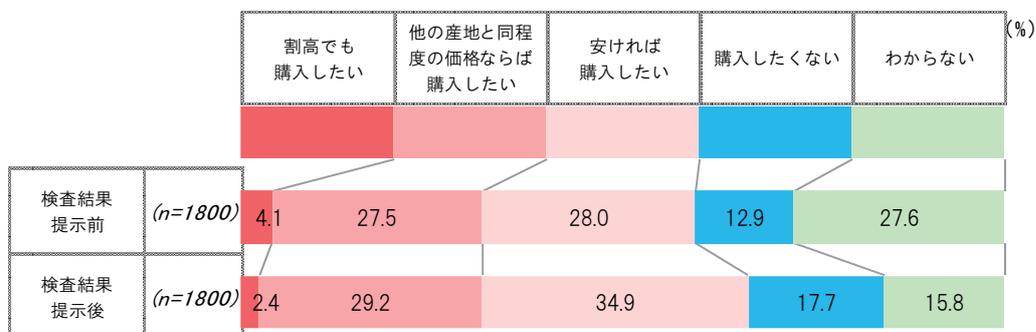
今回の調査では福島県産牛肉の購入意向（Q16）を聴取したのち、図表 19 のような形で、福島県産牛肉の放射性物質検査結果を提示し、再度購入意向の聴取を行った（Q32）。その結果を比較すると、結果提示後は「安ければ購入したい」「購入したくない」は増加し、「わからない」は減少した。

福島県産牛肉の放射性物質検査結果 (農林水産省調べ)



- 平成25年度以降、福島県産の牛肉から基準値(100ベクレル/kg)を超える放射性セシウムは検出されていません。
- 平成27年度は検査点数の99.9%が放射性セシウム不検出（検査下限値未満）となっています。
- 検出下限値とは検出できる最小値のことである（JIS K0211「分析化学用語基礎部門」より）とされており、化学反応や装置の電気信号として検出し得る最低量を示しています。

図表 19 提示資料



図表 20 検査結果提示前後の福島県産牛肉購入意向

結果提示前の購入意向と結果提示後の購入意向についてクロス集計を行ったところ、結果提示前に「わからない」と回答していた対象者のうち、約半数が情報提示後に「購入したい（割高でも購入したい＋他と同程度の価格なら購入したい＋安ければ購入したい）」に態度を変えた（図表 21 の黄色網掛け部分）。一方で、結果提示前に「わからない」と回答していた対象者のうち、約 15%が「購入したくない」に態度を変えた。

		結果提示後の購入意向					
		割高でも購入したい	他と同程度の価格なら購入したい	安ければ購入したい	購入したくない	わからない	
結果提示前の購入意向の	全体	(n=1800)	2.4	29.2	34.9	17.7	15.8
	割高でも購入したい	(n=73)	30.1	38.4	17.8	6.8	6.8
	他と同程度の価格なら購入したい	(n=495)	2.6	62.0	25.3	4.4	5.7
	安ければ購入したい	(n=504)	0.8	20.2	61.5	6.7	10.7
	購入したくない	(n=232)	-	2.6	11.6	78.0	7.8
	わからない	(n=496)	0.8	16.7	31.0	15.3	36.1
							(%)

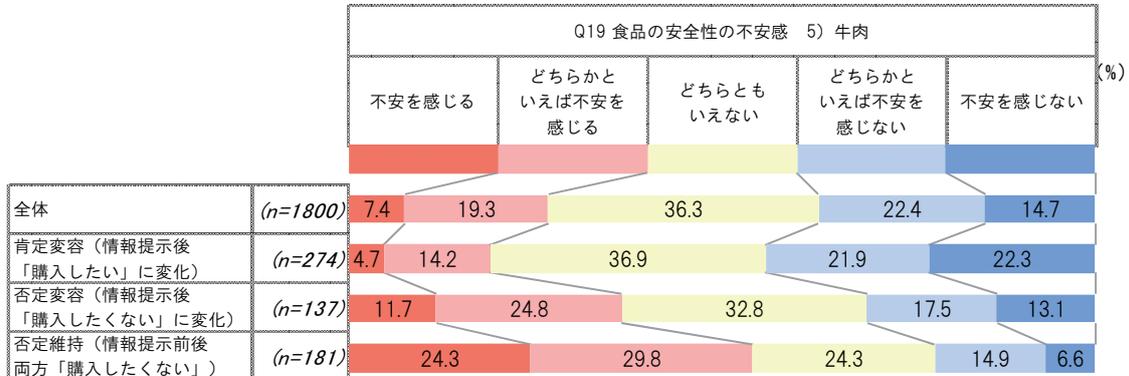
計241s (48.6%)

図表 21 結果提示前後における福島県産牛肉の購入意向のクロス集計表

態度を変えた対象者、及び結果提示前後でどちらも「購入したくない」と回答した対象者の特徴を把握するため、結果提示後に「購入したい（割高でも購入したい＋他と同程度の価格なら購入したい＋安ければ購入したい）」に回答を変化させた対象者を「肯定変容」、「購入したくない」に回答を変化させた対象者を「否定変容」、結果提示前後でどちらも「購入したくない」と回答した対象者を「否定維持」と定義して、各設問とクロス集計を行った。その結果、「肯定変容」「否定変容」「否定維持」には次のような特徴が見られた。

牛肉の安全性への不安感（Q19）に関して、肯定変容は「不安を感じる（不安を感じる＋どちらかといえば不安を感じる）」の割合が全体に比べて低い。

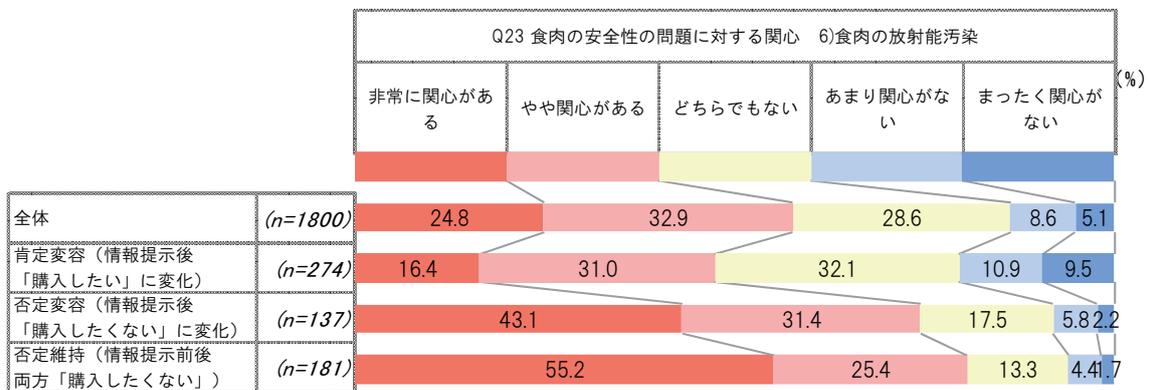
否定変容、否定維持は「不安を感じる（不安を感じる＋どちらかといえば不安を感じる）」の割合が全体に比べて高い。



図表 22 態度変容と牛肉の安全性の不安感のクロス集計結果

食肉の放射能汚染への関心の程度（Q23）に関して、肯定変容は「非常に関心がある」の割合が全体に比べて低い。

否定変容、否定維持は「非常に関心がある」の割合が全体に比べて高い。

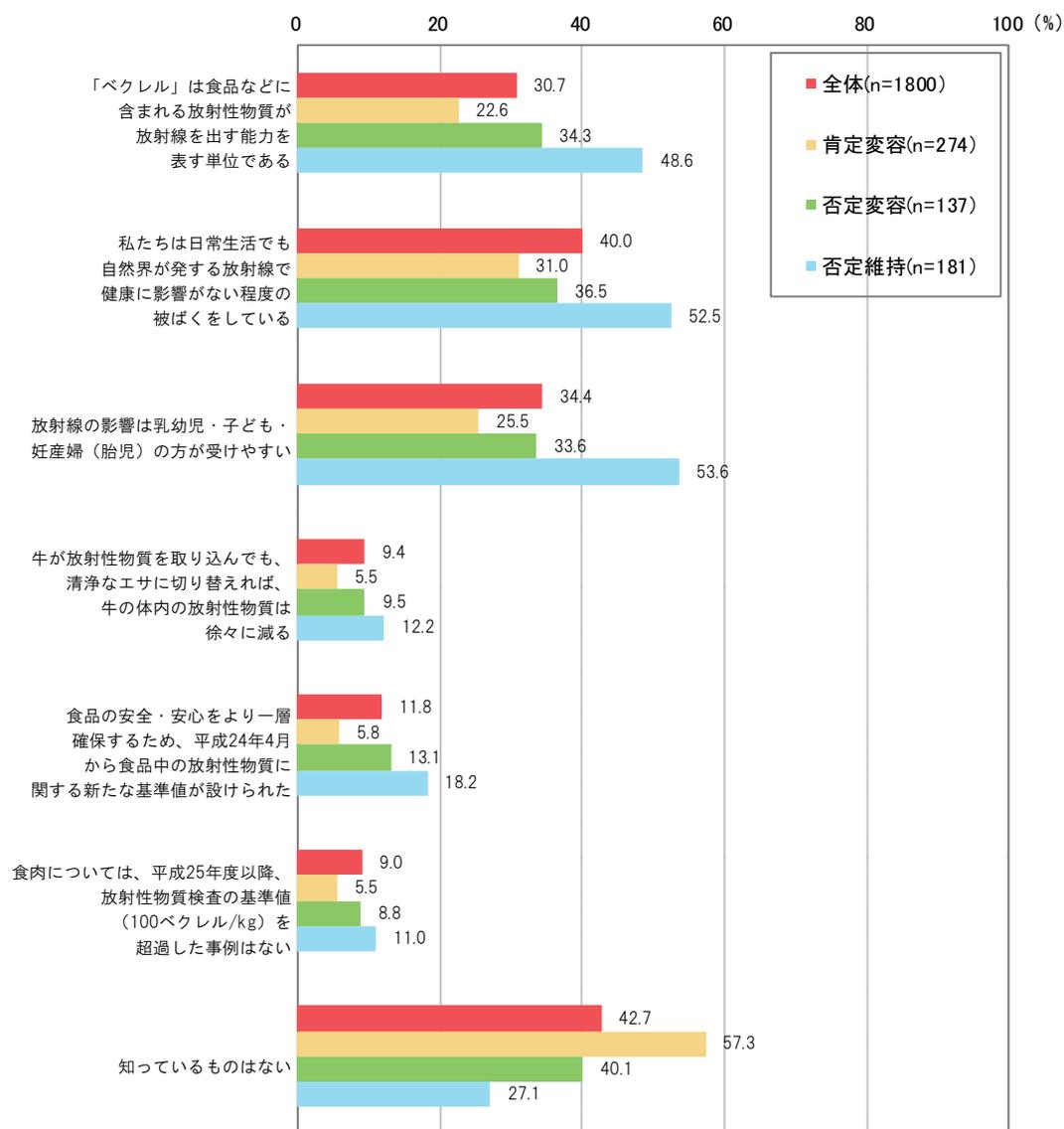


図表 23 態度変容と食肉の放射能汚染への関心のクロス集計結果

放射能や食肉中の放射性物質に関する知識（Q28）に関して、肯定変容は全体に比べて「知っているものはない」の割合が高く、こうした知識が少ないと考えられる。

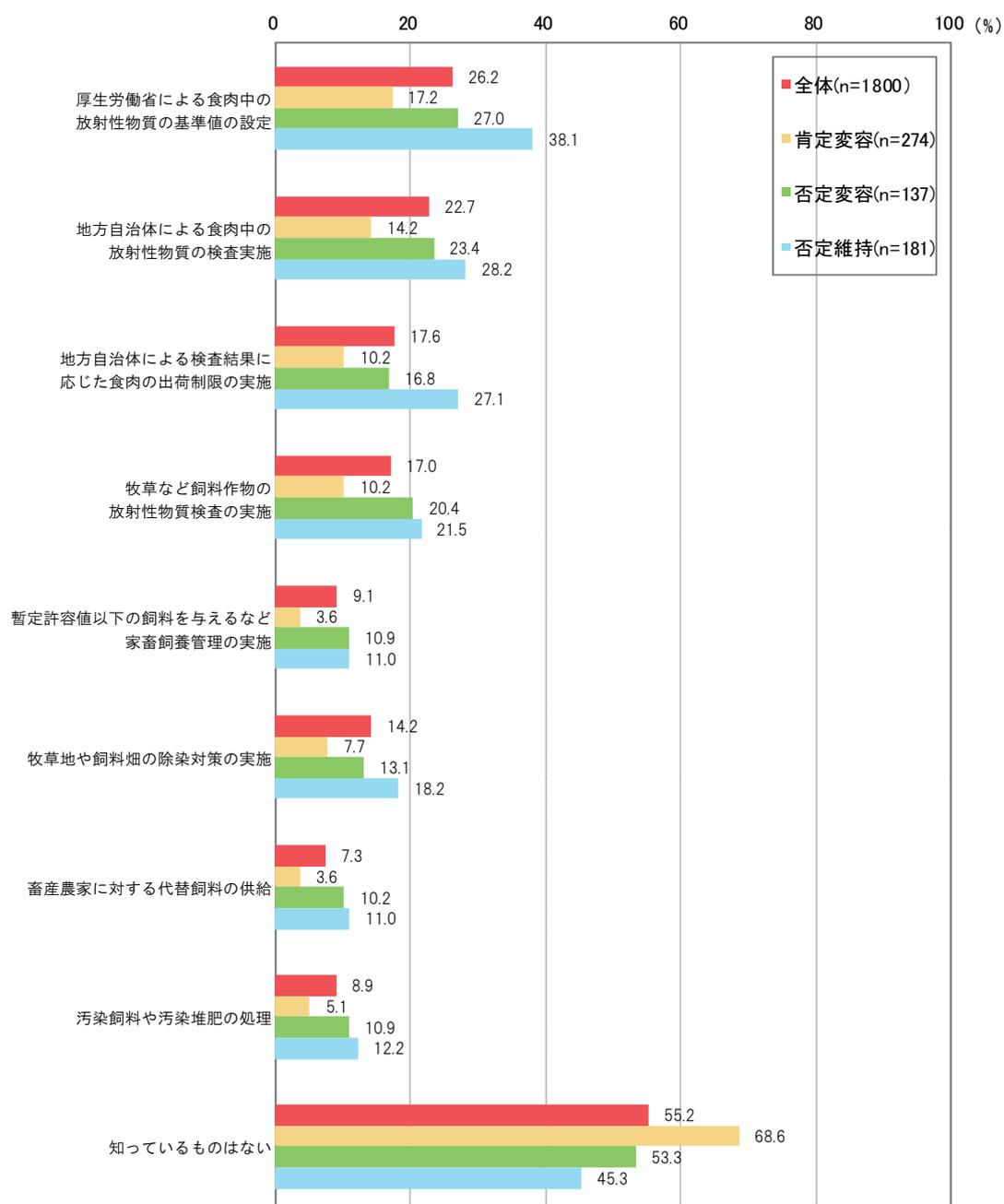
否定変容は全体と大きな差はなく、こうした知識を平均的に持っていると考えられる。

否定維持は「知っているものはない」の割合が低く、全体に比べてこうした知識が豊かであると考えられる。



図表 24 態度変容と放射能や食肉中の放射性物質に関する知識のクロス集計結果

食品中の放射性物質対策や畜産現場での安全確保の取り組みについての知識（Q29）に関しても、前述の放射能や食肉中の放射性物質に関する知識（Q28）と同じ傾向が見られ、肯定変容は全体に比べてこうした知識が少なく、否定変容は平均的、否定維持は知識が豊かと言える。



図表 25 態度変容と食品中の放射性物質対策や畜産現場での安全確保の取り組みについての知識のクロス集計結果

これらの結果から、肯定変容層はもともと牛肉の安全性等に関する不安が希薄であるため、検査結果を提示した際に肯定的な態度へ転じたと考えられる。

否定変容層はある程度牛肉の安全性等に関する不安を持ってはいるものの、知識に関しては人並みな層であり、検査結果を提示した際に、放射能汚染に関する不安をより強く意識してしまったため否定的な態度へ転じたと考えられる。

否定維持層は牛肉の安全性等に関する不安が強く、知識も持っている層であり、自分の中で確固たる意識が出来上がってしまっているために検査結果を提示しても態度が変容しなかったと考えられる。

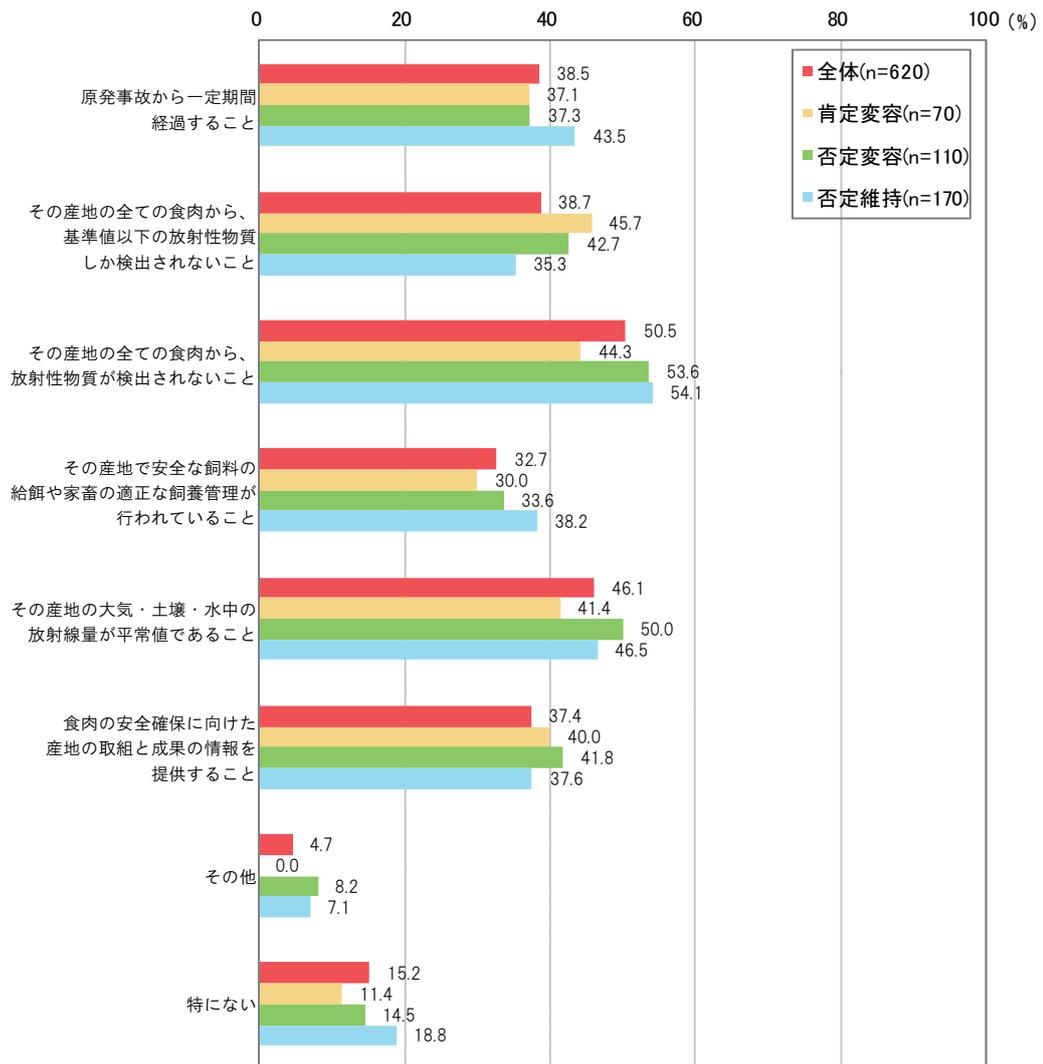
これらの「肯定変容」「否定変容」「否定維持」の各層と放射能汚染の不安解消に必要なこと（Q31）についてクロス集計を行った。

この結果を見ると、肯定変容では「その産地の全ての食肉から、基準値以下の放射性物質しか検出されないこと」が最も高く、次いで「その産地の全ての食肉から放射性物質が検出されないこと」「その産地の大気・土壌・水中の放射線量が平常値であること」と続く。

否定変容では「その産地の全ての食肉から放射性物質が検出されないこと」が最も高く、次いで「その産地の大気・土壌・水中の放射線量が平常値であること」「その産地の全ての食肉から、基準値以下の放射性物質しか検出されないこと」と続く。

否定維持では「その産地の全ての食肉から放射性物質が検出されないこと」が最も高く、次いで「その産地の大気・土壌・水中の放射線量が平常値であること」「原発事故から一定期間経過すること」と続く。また、「否定維持」では「原発事故から一定期間経過すること」「その産地で安全な飼料の給餌や家畜の適正な飼養管理が行われていること」が全体に比べて高い。

放射能汚染の不安感解消に必要なこと（Q31）と放射能や食肉中の放射性物質に関する知識（Q28）や食品中の放射性物質対策や畜産現場での安全確保の取り組みについての知識（Q29）を併せて見ると、「その産地の全ての食肉から、基準値以下の放射性物質しか検出されないこと」は各層で約35～46%が求めているにもかかわらず、「食肉については、平成25年度以降、放射性物質検査の基準値（100ベクレル/kg）を超過した事例はない」という知識に関しては約6%～11%しか知られていない。また、「その産地で安全な飼料の給餌や家畜の適正な飼養管理が行われていること」に関しては各層で30%～38%が求めているにも関わらず、「暫定許容値以下の飼料を与えるなど家畜飼養管理の実施」の取り組みについては約4～11%しか知られていない。よって、こうした知識や取り組みの情報を発信していくことが、福島県産牛肉の購入意向を高めるために必要と考えられる。



図表 26 態度変容と放射能や放射能汚染の不安解消に必要なことのクロス集計結果

2.2 国産牛肉の強みに関する考察

- ・ 牛肉の購入意向がある対象者は国産牛肉のみ購入意向がある対象者と国産牛肉と外国産牛肉のどちらも購入意向がある対象者の2つに大別される。
- ・ 国産和牛は日常の食材としても、特別な日の食材としても食べられており、信頼感や高級感、おいしいといったイメージが強みとして捉えられている。
- ・ アメリカ産／オーストラリア産牛肉は日常の食材としてよく食べられており、安価で手に入りやすいといったイメージが強みとして捉えられている。
- ・ 和牛以外の国産牛肉は日常の食材としてよく食べられている。国産和牛に比べると価格が手頃といったイメージが高く、外国産牛肉と比べると信頼感やおいしいといったイメージが高い。ここから国産牛肉、外国産牛肉のそれぞれに対して、相対的な強みを持っていると考えられる。
- ・ 国産牛肉のみ購入意向がある対象者は国産牛肉と外国産牛肉のどちらも購入意向がある対象者に比べて、国産和牛に信頼感や味に対する良いイメージをより強く持っている。また、和牛以外の国産牛肉に対しては「価格が手頃」というイメージをより強く持っている。
- ・ 国産和牛肉では「安心」「おいしい」「食べやすい・食べ疲れしない」「健康に良い」「旨味がある」「信頼がおける」といったイメージを持っていると、価格許容度は高くなる。
- ・ 和牛以外の国産牛肉では「子ども向き」「和食に合う」「旨味がある」「男性向き」「安心」「産地や生産者が分かる」といったイメージを持っていると、価格許容度は高くなる。

ここでいう国産牛肉とは「国産和牛」、及び「和牛以外の国産牛肉」のことである。この2.2では牛肉の購入意向者にとって、国産牛肉のイメージがアメリカ産牛肉やオーストラリア産牛肉といった外国産牛肉のイメージと比べるとどのように差別化されており、どのような点が強みとして評価されているかを把握することを目的とした。

各牛肉のイメージは絶対評価として定まる部分もあるが、それぞれの牛肉のポジショニングから相対的に決まる部分もあると考えられる。例えば、国産和牛のみを比較対象とした時の和牛以外の国産牛肉のイメージと外国産牛肉を比較対象としたときの和牛以外の国産牛肉のイメージはそれぞれ少し異なると考えられる。そこで、ここでは以下の3つの分析を行った。

- 1)牛肉購入意向者のセグメンテーション
- 2)セグメント別の国産和牛／和牛以外の国産牛肉の強み分析
- 3)国産和牛肉／和牛以外の国産牛肉の輸入牛肉に対する価格許容度

1) 牛肉購入意向者のセグメンテーション

先述の通り、各牛肉のイメージは相対的に決まる部分もあると考えられ、牛肉の購入意向者の中でも「どの牛肉を購入対象として比較しているか」によって、イメージは少し異なると考えられる。今回の牛肉の購入意向者の中にも「国産牛肉のみ購入意向あり」「外国産牛肉のみ購入意向あり」「国産牛肉・外国産牛肉のどちらも購入意向あり」の3セグメントが想定される。ここでは、この3セグメントが成立しうるかを検討する。

具体的には国産和牛／和牛以外の国産牛肉／アメリカ産牛肉／オーストラリア産牛肉の購入意向（Q10）について、「非常に購入したい」＋「購入したい」と回答した対象者を「積極購入意向者」と定義した上でクロス集計を行い、各牛肉の積極購入意向者の重複度を見た。

国産和牛の積極購入意向者のうち、和牛以外の国産牛肉の積極購入意向者は約6割だが、アメリカ産／オーストラリア産牛肉の積極購入意向者は約2割だった。また、和牛以外の国産牛肉のうち、国産和牛の積極購入意向者は9割を超えるのに対してアメリカ産／オーストラリア産牛肉の積極購入意向者は約3割だった。一方、アメリカ産／オーストラリア産牛肉の積極購入意向者のうち、約8割が国産和牛の積極購入意向者だった。

		国産和牛 積極購入意向者	和牛以外の 国産牛肉 積極購入意向者	アメリカ産牛肉 積極購入意向者	オーストラリア 産牛肉 積極購入意向者
国産和牛積極購入意向者	(n=878)	100.0	58.7	18.7	23.6
和牛以外の国産牛肉積極購入意向者	(n=544)	94.7	100.0	29.0	34.7
アメリカ産牛肉積極購入意向者	(n=202)	81.2	78.2	100.0	92.6
オーストラリア産牛肉積極購入意向者	(n=274)	75.5	69.0	68.2	100.0

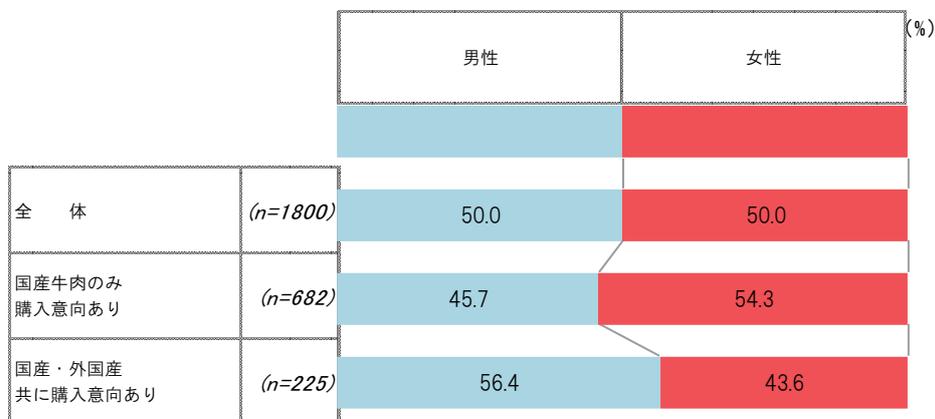
(%)

図表 27 各牛肉の積極購入意向者の重複度

ここから、牛肉購入意向者のうち「外国産牛肉のみ購入意向あり」のセグメントはあまりおらず、「国産牛肉のみ購入意向あり」と「国産・外国産共に購入意向あり」の2つのセグメントがいると考えられる。

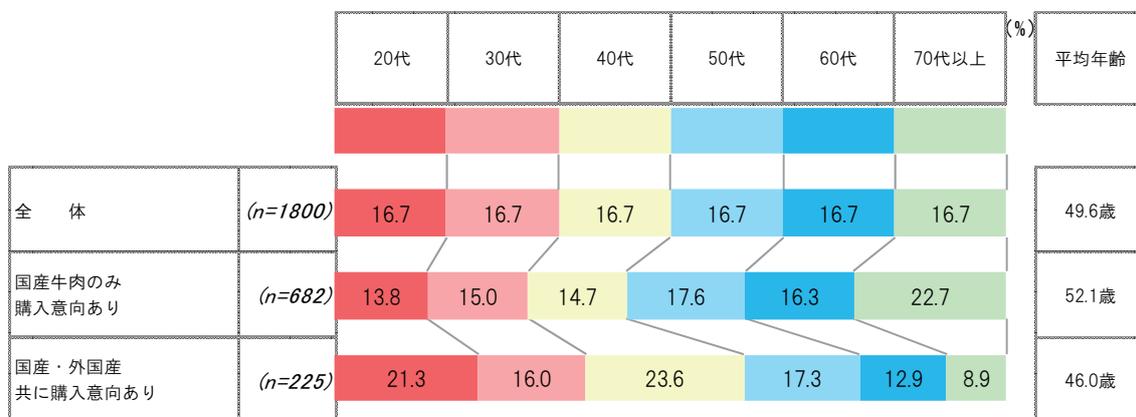
そこで、国産和牛と和牛以外の国産牛肉のいずれかで「積極意向者」かつ、アメリカ産牛肉とオーストラリア産牛肉のいずれでも「積極意向者」ではない対象者を「国産牛肉のみ購入意向あり」、国産和牛と和牛以外の国産牛肉のいずれかで「積極意向者」かつ、アメリカ産牛肉とオーストラリア産牛肉のいずれかで「積極意向者」の対象者を「国産・外国産共に購入意向あり」と定義し、この2つのセグメントについて、特徴を抽出すべく各設問とのクロス集計を行ったところ、次のような特徴が見られた。

性別（Q2）では、国産牛肉のみ購入意向ありは全体に比べて「女性」が高く、国産・外国産共に購入意向ありは全体に比べて「男性」が高い。



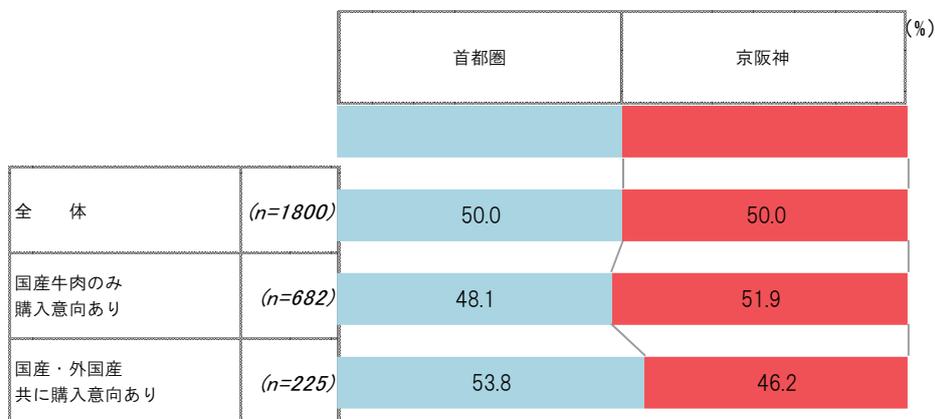
図表 28 性別

年代（Q3）では、国産牛肉のみ購入意向ありは全体に比べて「平均年齢」が52.1歳と高い。国産・外国産共に購入意向ありは全体に比べて「平均年齢」が46.0歳と低い。



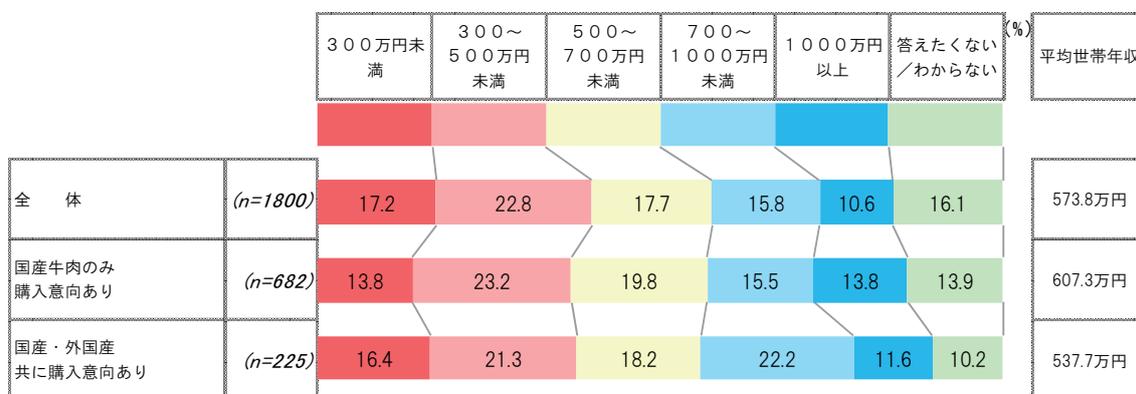
図表 29 年代

居住エリアでは、国産牛肉のみ購入意向ありは国産・外国産共に購入意向ありと比べて「京阪神」が高く、国産・外国産共に購入意向ありは「首都圏」が高い。



図表 30 居住エリア

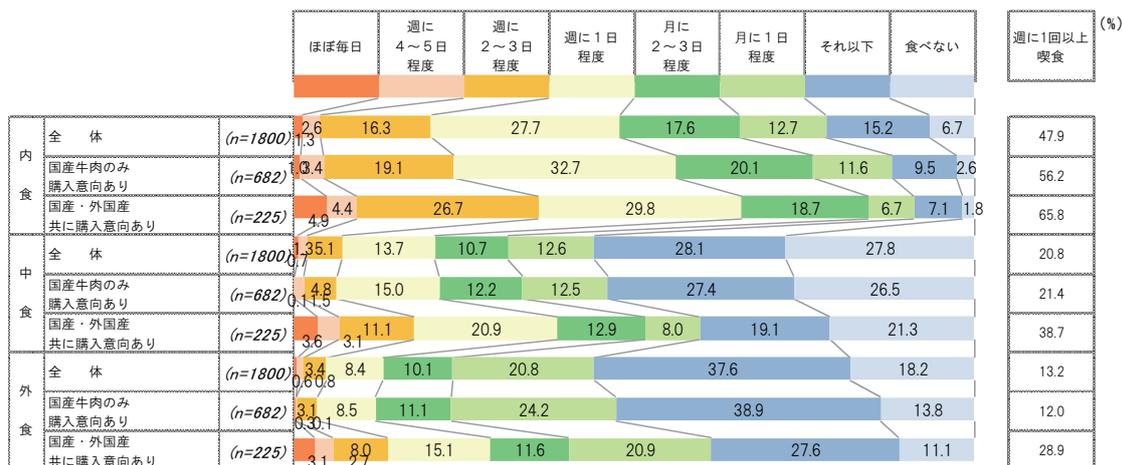
世帯年収 (Q55) では、国産牛肉のみ購入意向ありは全体に比べて「平均世帯年収」が 607.3 万円と高く、国産・外国産共に購入意向ありは 537.7 万円と低い。



図表 31 世帯年収

牛肉喫食頻度（Q4）の内食では、国産牛肉のみ購入意向あり、国産・外国産共に購入意向あり共に全体よりも「週に1回以上喫食」の割合は高い。これはどちらのセグメントも牛肉の購入意向がある対象者なのに対して、全体には牛肉を喫食しない対象者も含むためである。

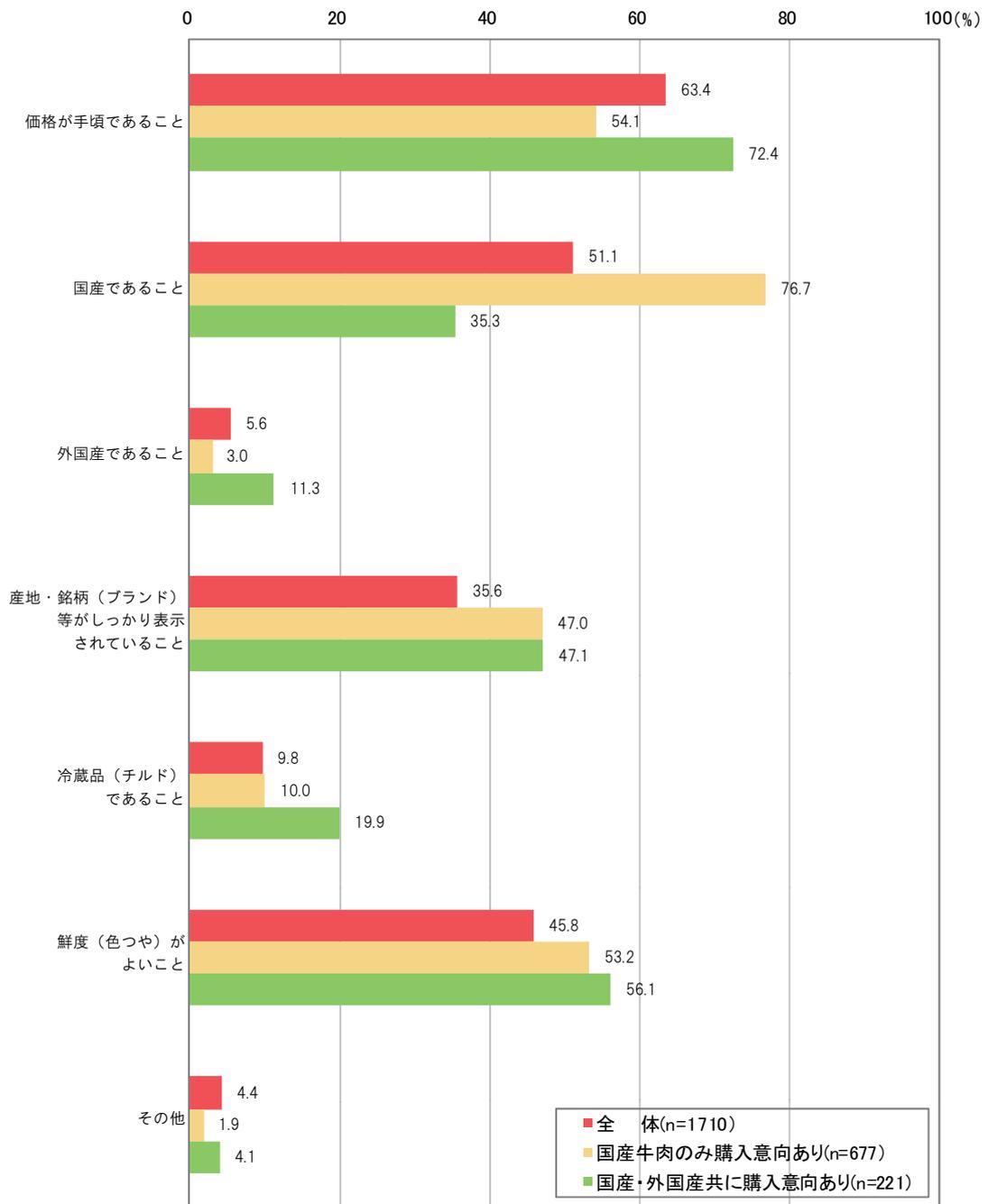
セグメント間で比較をすると、内食の「週に1回以上喫食」の割合は国産牛肉のみ購入意向ありで56.2%、国産・外国産共に購入意向ありで65.8%と国産・外国産共に購入意向ありの方が高い。



図表 32 牛肉喫食頻度

牛肉購入重視点（Q8）では、国産牛肉のみ購入意向ありは全体に比べて「国産であること」「産地・銘柄（ブランド）等がしっかり表示されていること」「鮮度（色つや）がよいこと」が全体に比べて高い。

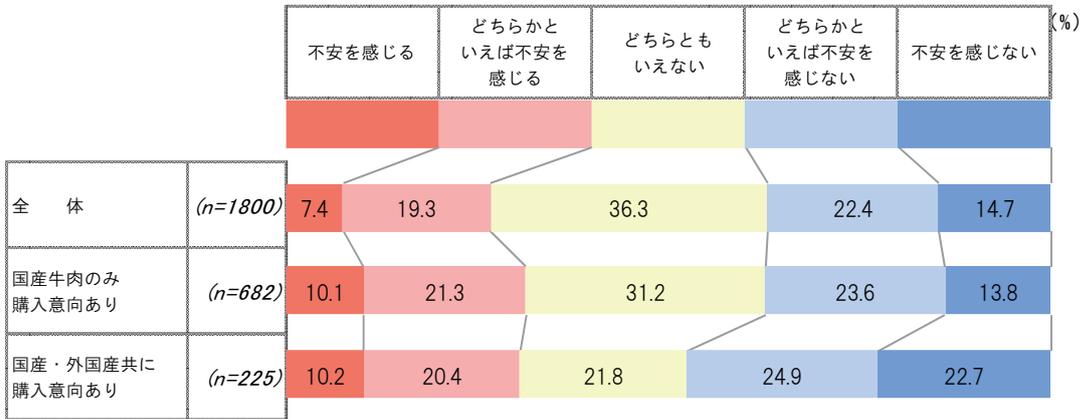
国産・外国産共に購入意向ありは全体に比べて、「価格が手頃であること」「産地・銘柄（ブランド）等がしっかり表示されていること」「冷蔵品（チルド）であること」「鮮度（色つや）がよいこと」が高い。



図表 33 牛肉購入重視点

牛肉の安全性の不安感（Q19）では、国産牛肉のみ購入意向ありは全体に比べて「どちらともいえない」が低い。

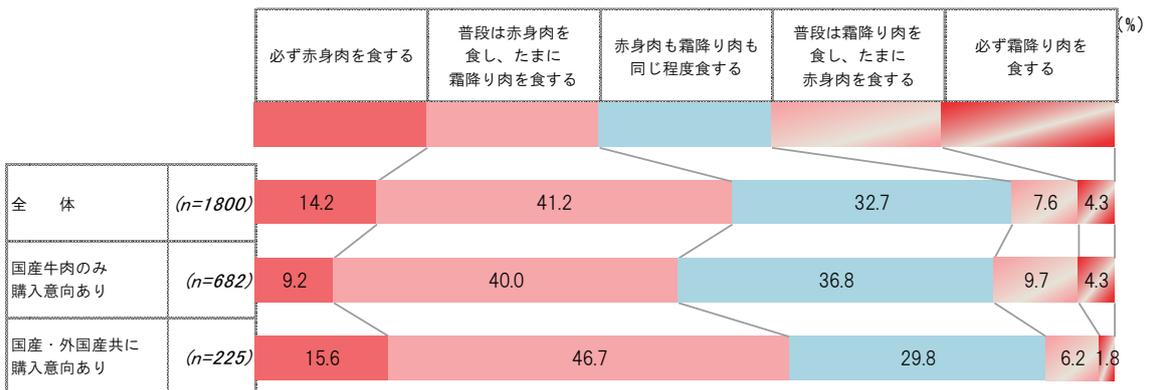
国産・外国産共に購入意向ありは全体に比べて、「どちらともいえない」が低く、「不安を感じない（不安を感じない+どちらかといえば不安を感じない）」が高い。



図表 34 牛肉の安全性への不安感

霜降り肉と赤身肉の嗜好（Q37）では、国産牛肉のみ購入意向あり、国産・外国産共に購入意向あり共に「赤身肉を食する（必ず赤身肉を食する+普段は赤身肉を食し、たまに霜降り肉を食する）」の割合が約5~6割で「霜降り肉を食する（必ず霜降り肉を食する+普段は霜降り肉を食し、たまに赤身肉を食する）」を上回る。

国産牛肉のみ購入意向ありは赤身肉を食する計の割合が全体に比べて低く、国産・外国産共に購入意向ありに比べるとやや霜降り肉嗜好の傾向がある。



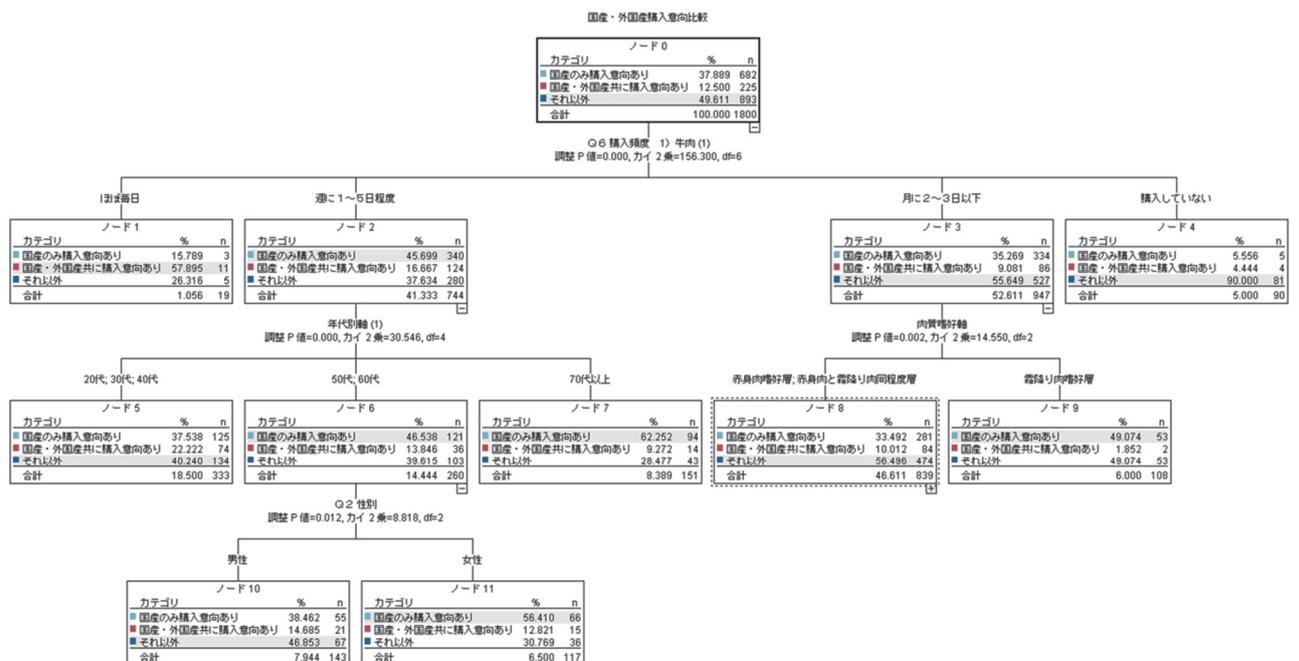
図表 35 霜降り肉と赤身肉の嗜好

上記に挙げたセグメントの特徴を図表 36 にまとめた。

	国産牛肉のみ購入意向あり	国産・外国産共に購入意向あり
性別	女性が多い	男性が多い
年齢	高い	低い
地域	京阪神が多い	首都圏が多い
世帯年収	高い	低い
牛肉喫食頻度	少ない	多い
購入重視点	国産であること 産地・銘柄等が表示されている 鮮度（色つや）がよい	価格が手頃 産地・銘柄等が表示されている 冷蔵品（チルド）である 鮮度（色つや）がよい
牛肉安全性不安	「どちらともいえない」が低い	「不安を感じない」が高い
嗜好する牛肉	赤身肉嗜好が半数以上だが、 「共に意向あり」と比べると 霜降り肉嗜好の傾向がある。	赤身肉嗜好が高い

図表 36 セグメントの特徴

これらのセグメントを目的変数とし、食肉の喫食頻度（Q4）や嗜好する食肉の種類（Q37）、及び 1.8 で示した属性設問を説明変数として CHAID 分析を実施したところ、以下のような結果となった。ここから食肉喫食頻度が高ければ「国産・外国産共に購入意向あり」セグメントの割合が高くなること、50 代以上になると「国産のみ購入意向あり」セグメントの割合が高くなることなど、図表 36 に近いセグメントの特徴が読み取れる。



図表 37 セグメントに対する CHAID 分析の結果

2) セグメント別の国産和牛／和牛以外の国産牛肉の強み分析

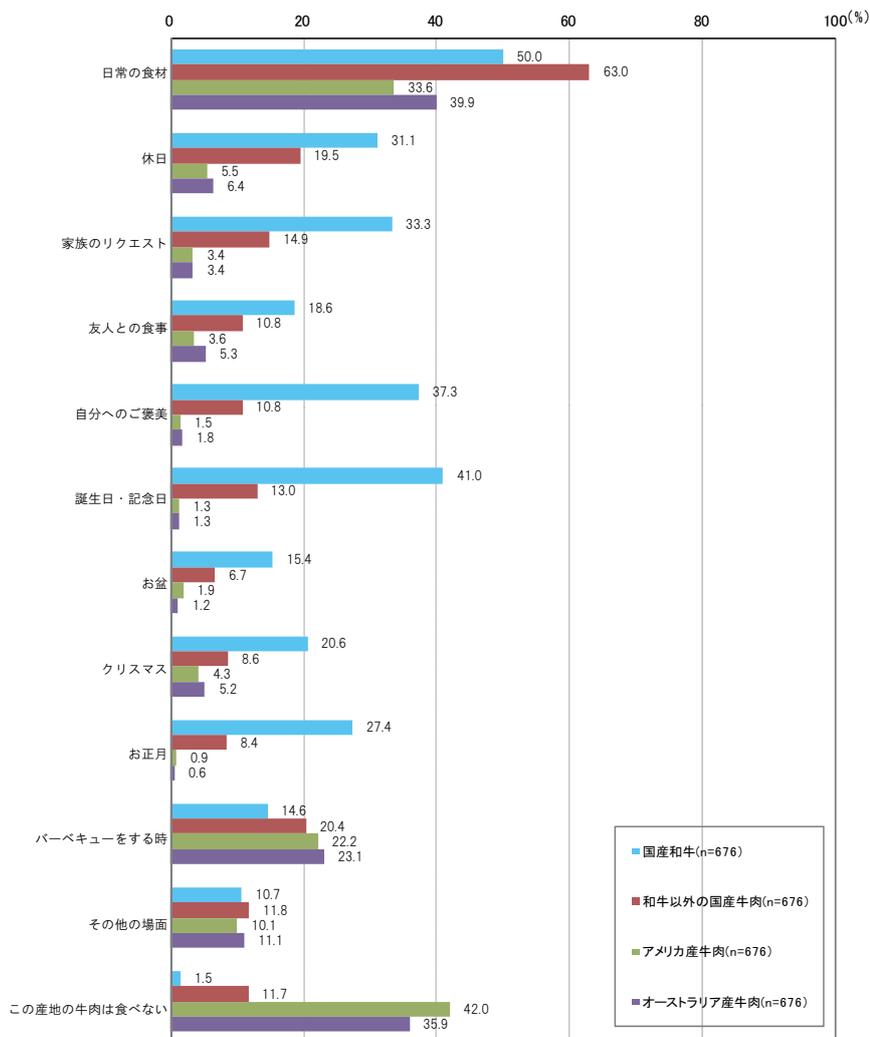
続いて、国産牛肉の強みについてセグメント別に分析を行った。

【国産のみ購入意向あり】

国産のみ購入意向ありの対象者の各牛肉の喫食場面（Q12-1）を見た。国産和牛は「日常の食材」が最も多いが、次いで「誕生日・記念日」「自分へのご褒美」といった特別な日も多く、日常と特別な日の両方でよく食べられていることが分かる。

和牛以外の国産牛肉も「日常の食材」が最も多く、国産和牛よりもその比率は高くなっている。また、和牛以外の国産牛肉は「誕生日・記念日」や「自分へのご褒美」などの比率は国産和牛よりも低いことから、和牛以外の国産牛肉の方がより日常的な食材として食べられていると考えられる。

また、アメリカ産／オーストラリア産牛肉は「食べない」の割合が最も高い。



図表 38 国産のみ購入意向ありの各牛肉の喫食場面

また、国産のみ購入意向ありの対象者の各牛肉のイメージ（Q11）を見たところ、イメージのTOP10は図表39のようになった。

国産和牛は「安心」「安全」や「信頼がおける」「高品質」といった信頼感や「高級品」「贅沢感がある」といった高級感、「おいしい」「柔らかい」などの味・風味の部分に関するイメージが上位に来ており、こうした信頼感、高級感、及びおいしさが強みと言える。

一方、アメリカ産／オーストラリア産牛肉は「価格が手頃」「特売」「入手しやすい」といったイメージが上位に来ており、安価で手に入りやすいという点が強みと言える。

和牛以外の国産牛肉は「安心」「安全」「信頼がおける」といった信頼感に関する項目や「おいしい」「価格が手頃」といったイメージが上位に来ているものの、国産和牛と比べるとこうした信頼感に関する項目や「おいしい」という項目の割合は低く、アメリカ産／オーストラリア産牛肉と比べると「価格が手頃」という項目の割合が低い。

ここから、和牛以外の国産牛肉の強みは国産和牛に比べると価格が手頃で、外国産牛肉と比べると信頼感があり、おいしいという相対的な強みであると考えられる。

	国産和牛	和牛以外の国産牛肉	アメリカ産牛肉	オーストラリア産牛肉
1位	品質／安心(65.7%)	品質／安心(34.2%)	価格／価格が手頃(63.4%)	価格／価格が手頃(55.4%)
2位	価格／高級品(65.5%)	品質／安全(32.8%)	価格／特売(33.7%)	利便性／入手しやすい(35.2%)
3位	情緒／信頼がおける(61.4%)	味・風味／おいしい(29.6%)	利便性／入手しやすい(32.8%)	価格／特売(32.7%)
4位	味・風味／おいしい(60.1%)	情緒／信頼がおける(28.4%)	健康・美容／スタミナ源(23.2%)	部位・栄養素／赤身が多い(22.9%)
5位	品質／安全(60%)	価格／価格が手頃(28.3%)	部位・栄養素／赤身が多い(21.8%)	健康・美容／スタミナ源(21.6%)
6位	食感／柔らかい(56.6%)	健康・美容／スタミナ源(27.4%)	情緒／若者向き(18.5%)	情緒／若者向き(18%)
7位	情緒／贅沢感がある(55.3%)	利便性／入手しやすい(26%)	健康・美容／筋肉や骨をつくる(18.2%)	健康・美容／筋肉や骨をつくる(17.3%)
8位	部位・栄養素／霜降り(54.1%)	健康・美容／筋肉や骨をつくる(22.4%)	味・風味／肉々しい(17.9%)	利便性／洋食に合う(16.9%)
9位	品質／高品質(50%)	品質／新鮮(18.9%)	利便性／洋食に合う(17.2%)	味・風味／肉々しい(13.9%)
10位	品質／産地や生産者がわかる(45.7%)	食感／柔らかい(18.8%)	情緒／男性向き(15.4%)	情緒／男性向き(12.6%)

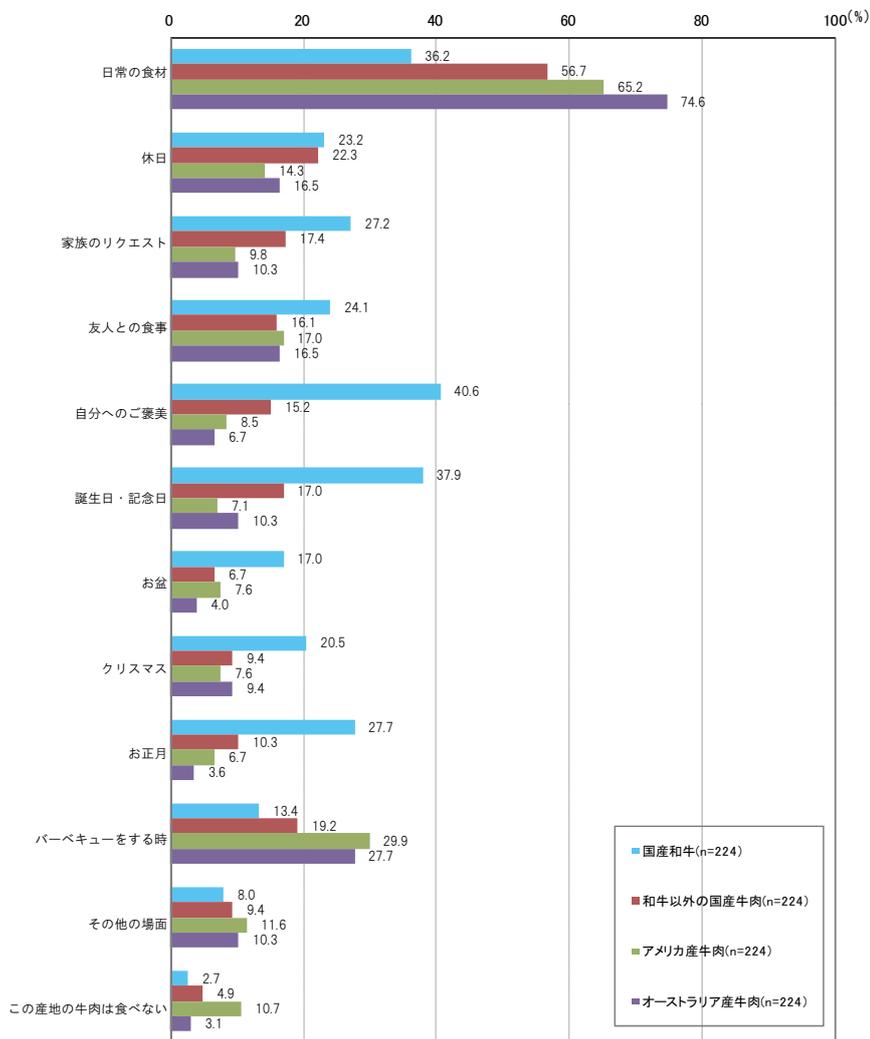
図表 39 「国産のみ購入意向あり」セグメントの各牛肉のイメージ TOP10

【国産・外国産共に購入意向あり】

国産・外国産共に購入意向ありの対象者の各牛肉の喫食場面（Q12-1）を見たところ、国産和牛は「自分へのご褒美」が最も多く、次いで「誕生日・記念日」「日常の食材」と続いており、日常／特別な日の両方でよく食べられているが、特別な日の方に比重が置かれていると言える。

一方、和牛以外の国産牛肉、アメリカ産／オーストラリア産牛肉はいずれも「日常の食材」が最も多い。

また、和牛以外の国産牛肉はアメリカ産／オーストラリア産牛と比べると「誕生日・記念日」や「自分へのご褒美」などの比率は高いことから、和牛以外の国産牛肉の方がやや特別な日に食べる肉として捉えられていると言える。



図表 40 国産・外国産共に購入意向ありの各牛肉の喫食場面

また、国産・外国産共に購入意向ありの対象者の各牛肉のイメージ（Q11）を見たところ、イメージのTOP10は図表41のようになった。ここから考えられる各牛肉の強みは国産のみ購入意向ありの場合と大きく変わらず、国産和牛は信頼感、高級感、及びおいしいという点、アメリカ産/オーストラリア産牛肉は安価で手に入りやすいという点、和牛以外の国産牛肉はそれぞれの牛肉と比べての相対的な点が強みと言える。

	国産和牛	和牛以外の国産牛肉	アメリカ産牛肉	オーストラリア産牛肉
1位	価格/高級品(60.4%)	味・風味/おいしい(36.9%)	価格/価格が手頃(56%)	価格/価格が手頃(56.9%)
2位	味・風味/おいしい(51.1%)	品質/安心(32%)	利便性/入手しやすい(42.7%)	利便性/入手しやすい(44.4%)
3位	品質/安心(50.2%)	利便性/入手しやすい(29.3%)	価格/特売(34.2%)	価格/特売(34.2%)
4位	情緒/贅沢感がある(49.3%)	品質/安全(28.9%)	健康・美容/スタミナ源(28.4%)	部位・栄養素/赤身が多い(32%)
5位	情緒/信頼がおける(48.4%)	健康・美容/スタミナ源(28.4%)	部位・栄養素/赤身が多い(25.8%)	健康・美容/スタミナ源(27.6%)
6位	部位・栄養素/霜降り(47.1%)	情緒/信頼がおける(28%)	味・風味/肉々しい(25.8%)	味・風味/おいしい(25.3%)
7位	食感/柔らかい(46.7%)	品質/新鮮(24%)	利便性/洋食に合う(24.9%)	利便性/洋食に合う(24.4%)
8位	品質/安全(44%)	味・風味/旨味がある(21.8%)	味・風味/おいしい(21.8%)	味・風味/赤身が美味しい(24%)
9位	品質/高品質(42.7%)	価格/価格が手頃(20.9%)	味・風味/赤身が美味しい(21.3%)	味・風味/肉々しい(21.3%)
10位	味・風味/あぶらが美味しい(40%)	品質/衛生的(20%)	情緒/若者向き(20.9%)	情緒/若者向き(20.4%)

図表 41 国産・外国産共に購入意向ありの各牛肉のイメージ

【セグメント間の比較】

国産和牛のイメージについて、国産のみ購入意向ありの対象者のスコアと国産・外国産共に購入意向ありの対象者のスコアで差分を取った時に、差分の大きい項目を図表42に示した。ここから、国産のみ購入意向ありの対象者は国産和牛に対して「安全」「安心」「信頼がおける」といった信頼感や「柔らかい」「おいしい」などの味に関するイメージをより強く持っていると考えられる。一方、国産・外国産共に購入意向ありの対象者は国産和牛に対して「あぶら身が多い」というイメージをより強く持っていると考えられる。

項目_国産和牛	A.国産のみ購入意向あり	B.国産・外国産共に購入意向あり	差分(B-A)
品質/安全	60.0%	44.0%	-16.0%
品質/安心	65.7%	50.2%	-15.5%
情緒/信頼がおける	61.4%	48.4%	-13.0%
品質/産地や生産者がわかる	45.7%	35.1%	-10.6%
食感/柔らかい	56.6%	46.7%	-9.9%
味・風味/おいしい	60.1%	51.1%	-9.0%
品質/高品質	50.0%	42.7%	-7.3%
部位・栄養素/霜降り	54.1%	47.1%	-7.0%
情緒/食べやすい・食べ疲れしない	31.1%	24.9%	-6.2%
情緒/贅沢感がある	55.3%	49.3%	-6.0%
品質/新鮮	42.2%	36.4%	-5.8%
価格/高級品	65.5%	60.4%	-5.1%
部位・栄養素/栄養価が高い	24.6%	19.6%	-5.0%
部位・栄養素/あぶら身が多い	15.5%	20.9%	5.4%

図表 42 国産和牛のイメージでセグメント間の差分が大きかった項目

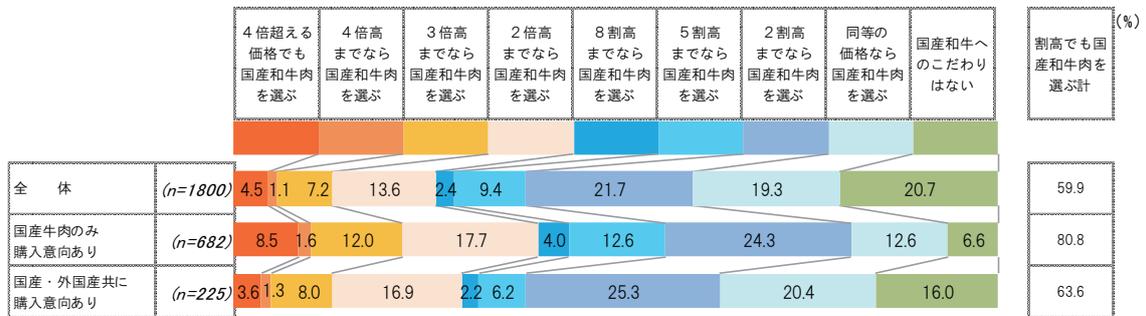
同じく和牛以外の国産牛肉についてもスコアの差分を取ったところ、差分の大きかった項目は以下の項目だった。ここから、国産のみ購入意向ありの対象者は和牛以外の国産牛肉に対して「価格が手頃」というイメージをより強く持っていると言える。一方、国産・外国産共に購入意向ありの対象者は「新鮮」「美容によい」「おいしい」「旨味がある」というイメージをより強く持っていると言える

項目 和牛以外の国産牛肉	A.国産のみ購入意向あり	B.国産・外国産共に購入意向あり	差分 (B-A)
価格/価格が手頃	28.3%	20.9%	-7.4%
品質/新鮮	18.9%	24.0%	5.1%
健康・美容/美容によい	5.3%	10.7%	5.4%
味・風味/おいしい	29.6%	36.9%	7.3%
味・風味/旨味がある	14.1%	21.8%	7.7%

図表 43 和牛以外の国産牛肉のイメージでセグメント間の差分が大きかった項目

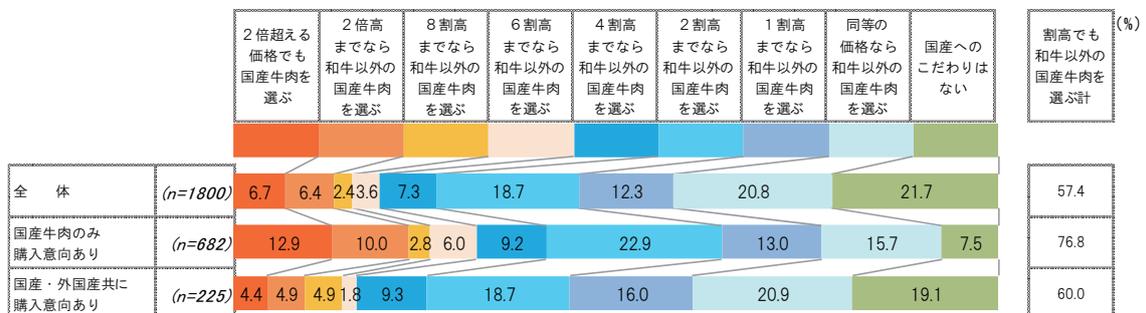
3) 国産和牛肉／和牛以外の国産牛肉の輸入牛肉に対する価格許容度

国産和牛肉の輸入牛肉に対する価格許容度 (Q14) とセグメントのクロス集計を行った。その結果、全体の約 6 割が「割高でも国産和牛肉を選ぶ」と回答した。また、セグメント別では「国産のみ購入意向あり」セグメントの約 8 割が「割高でも国産和牛肉を選ぶ」と回答した。



図表 44 セグメント別国産和牛肉の輸入牛肉に対する価格許容度

また、和牛以外の国産牛肉の輸入牛肉に対する価格許容度 (Q15) とセグメントについてもクロス集計を行った。その結果、全体の約 6 割が「割高でも和牛以外の国産牛肉を選ぶ」と回答した。また、セグメント別では「国産のみ購入意向あり」セグメントの約 8 割が「割高でも和牛以外の国産牛肉を選ぶ」と回答した。



図表 45 セグメント別和牛以外の国産牛肉の輸入牛肉に対する価格許容度

さらに、国産和牛肉の輸入牛肉に対する価格許容度（Q14）ならびに和牛以外の国産牛肉の輸入牛肉に対する価格許容度（Q15）を目的変数とし、各属性（居住地域（Q1）・性別（Q2）・年齢（Q3）・世帯年収（Q55））と各牛肉に対するイメージ（Q11）を説明変数として順序プロビット回帰分析を行った。

説明変数の内、居住地域（Q1を首都圏／京阪神圏に変換）・性別（Q2）・世帯年収（Q55）・各牛肉に対するイメージ（Q11）は2値の変数とし、年齢は1歳刻みの連続変数として扱った。

世帯年収（Q55）に関しては「7分わからない、答えたくない」と回答したサンプルを削除したうえで分析を行った。（分析対象サンプル数=1511s）

国産和牛肉では「安心」「おいしい」「食べやすい・食べ疲れしない」「健康に良い」「旨味がある」「信頼がおける」といったイメージを持っていると、価格許容度は高くなる。また、逆に「あぶら身が多い」というイメージを持っていると、価格許容度は下がる。

属性を見ると、年収が高くなると価格許容度は高くなる。また、居住地域は首都圏よりも京阪神の方が、価格許容度は高くなる。

説明変数	偏回帰係数 推定値	標準誤差	z値	有意水準
品質／安心	0.255	0.067	3.825	**
味・風味／おいしい	0.195	0.067	2.913	**
情緒／食べやすい・食べ疲れしない	0.187	0.078	2.391	*
健康・美容／健康によい	0.179	0.086	2.086	*
味・風味／旨味がある	0.166	0.077	2.150	*
情緒／信頼がおける	0.141	0.066	2.125	*
利便性／入手しやすい	0.130	0.080	1.632	
利便性／洋食に合う	0.127	0.087	1.462	
健康・美容／スタミナ源	-0.143	0.073	-1.949	
部位・栄養素／あぶら身が多い	-0.280	0.083	-3.387	**
京阪神	0.214	0.054	3.955	**
性別	0.025	0.055	0.459	
年齢	0.002	0.002	1.342	
300～500万円未満	0.265	0.080	3.315	**
500～700万円未満	0.449	0.084	5.323	**
700～1000万円未満	0.535	0.088	6.110	**
1000～1500万円未満	0.586	0.109	5.389	**
1500万円以上	0.891	0.156	5.691	**

** 99%水準 * 95%水準

図表 46 国産和牛肉の輸入牛肉に対する価格許容度の順序プロビット回帰分析結果

和牛以外の国産牛肉では「子ども向き」「和食に合う」「旨味がある」「男性向き」「安心」「産地や生産者が分かる」といったイメージを持っていると、価格許容度は高くなる。また、逆に「あぶらが美味しい」というイメージを持っていると、価格許容度は下がる。

属性を見ると、年収が高くなると価格許容度は高くなる。また、居住地域は首都圏よりも京阪神の方が、価格許容度は高くなると言える。

説明変数	偏回帰係数 推定値	標準誤差	z値	有意水準
情緒／子ども向き	0.407	0.120	3.381	**
利便性／和食に合う	0.278	0.089	3.114	**
味・風味／旨味がある	0.244	0.094	2.586	**
情緒／男性向き	0.225	0.111	2.034	*
品質／安心	0.200	0.064	3.131	**
味・風味／肉々しい	0.192	0.107	1.801	
品質／産地や生産者がわかる	0.191	0.091	2.092	*
情緒／女性向き	-0.203	0.121	-1.681	
味・風味／あぶらが美味しい	-0.263	0.096	-2.735	**
京阪神	0.204	0.054	3.772	**
性別	0.042	0.055	0.759	
年齢	0.006	0.002	3.639	**
300～500万円未満	0.219	0.080	2.742	**
500～700万円未満	0.376	0.084	4.469	**
700～1000万円未満	0.489	0.088	5.566	**
1000～1500万円未満	0.615	0.109	5.639	**
1500万円以上	0.956	0.156	6.118	**

** 99%水準 * 95%水準

図表 47 和牛以外の国産牛肉の輸入牛肉に対する価格許容度の順序プロビット回帰分析結果

2.3 赤身肉・霜降り肉嗜好に関する考察

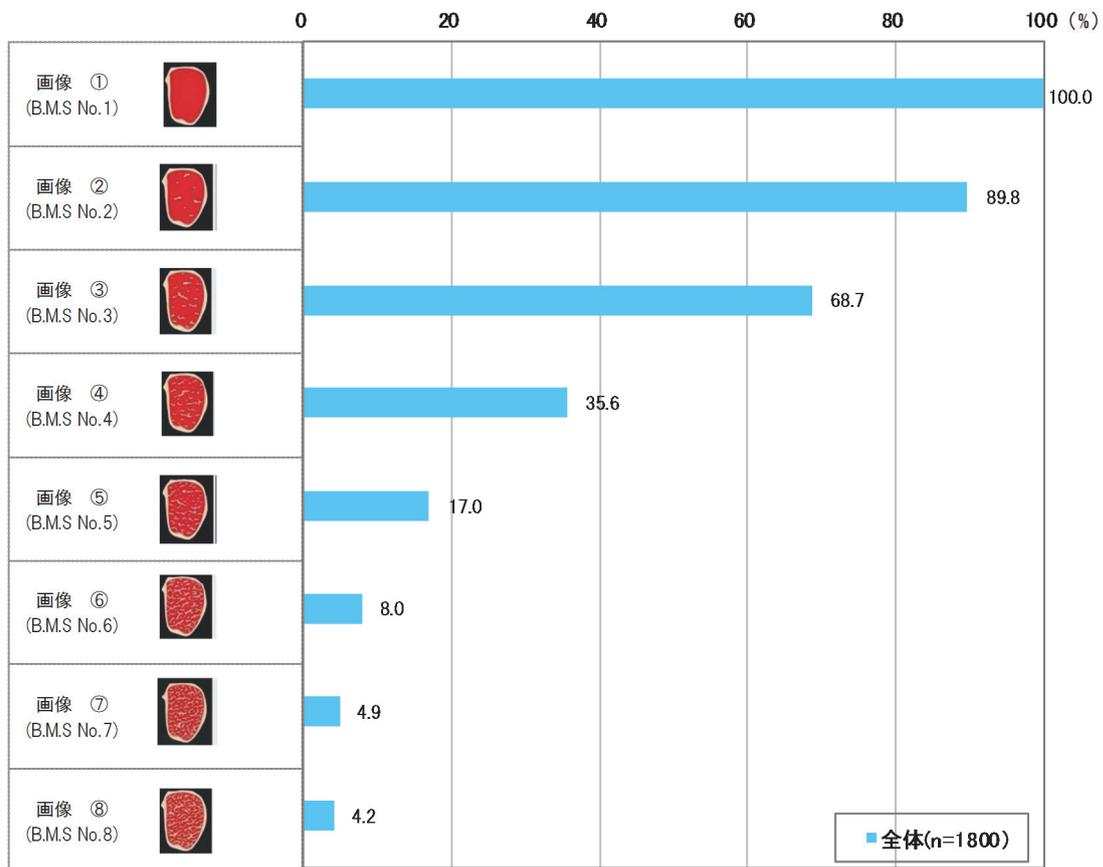
- ・ 赤身肉として認識される脂肪交雑の範囲を聴取したところ、B.M.S No.3 までが赤身肉と答えた対象者が約 7 割となった。
- ・ 赤身肉としてイメージする牛肉の種類では「黒毛和牛のヒレ等で脂肪交雑のない肉」「オーストラリア産牛肉」「国産牛（交雑種）の牛肉で脂肪交雑がないもの」の順で高かった。
- ・ 赤身肉と霜降り肉の選択傾向では、赤身肉を選択する対象者が微増傾向。
- ・ 5 年前に比べて赤身肉をより嗜好するようになった対象者の赤身肉購入理由は「健康・美容によいから」が最も高く、半数近くを占める。また、赤身肉をより嗜好するようになった対象者は食肉の喫食によるカロリー過剰に気をつけている割合が高く、食肉の喫食によるカロリーに対する意識が赤身肉嗜好に影響していると考えられる。
- ・ 一方で、5 年前に比べて赤身肉を消費する割合が増えた対象者の赤身肉購入理由を見ると、「価格」が最も高く半数を占めていることから、赤身肉消費の増加は赤身肉を嗜好する消費者の増加だけでなく、価格面での影響もあると考えられる。

ここでは、赤身肉と霜降り肉嗜好に関する考察を行った。分析にあたっては以下の 2 点を明らかにすることを目的とした。

- 1) 消費者にとっての赤身肉の定義
- 2) 赤身肉・霜降り肉嗜好の時系列変化とその理由

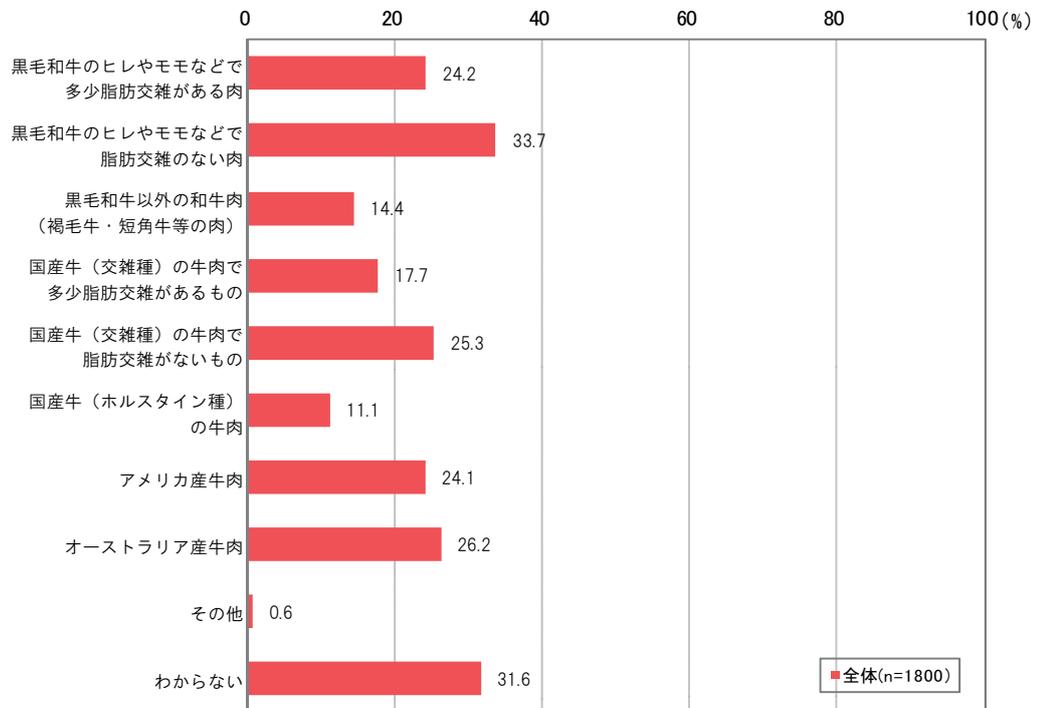
1) 消費者にとっての赤身肉の定義

赤身肉の範囲を、写真や図で例示して尋ねたところ（Q35）、B.M.S No.3 までを赤身肉と答えた対象者が約 7 割だった。



図表 48 赤身肉の範囲

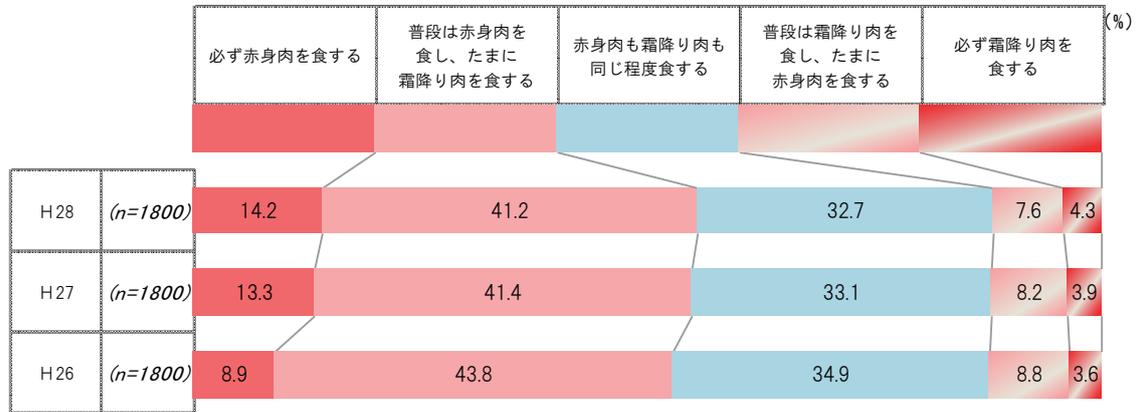
赤身肉としてイメージする牛肉の種類（Q36）のTOP3は「わからない」を除くと「黒毛和牛のヒレ等で脂肪交雑のない肉」「オーストラリア産牛肉」「国産牛（交雑種）の牛肉で脂肪交雑がないもの」で、それぞれ33.7%、26.2%、25.3%。



図表 49 赤身肉としてイメージされる牛肉の種類

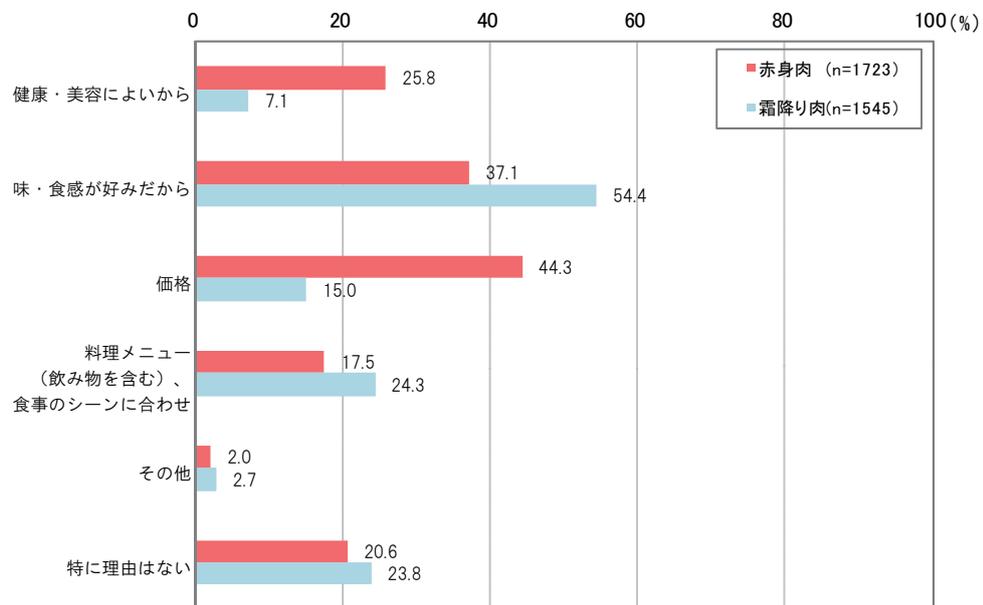
2) 赤身肉・霜降り肉嗜好の時系列変化とその理由

赤身肉と霜降り肉の選択傾向（Q37）について時系列で見たところ、「必ず赤身肉を食する」の割合が一昨年に比べて5.3%増加しており、赤身肉の消費は増加傾向にあると考えられる。



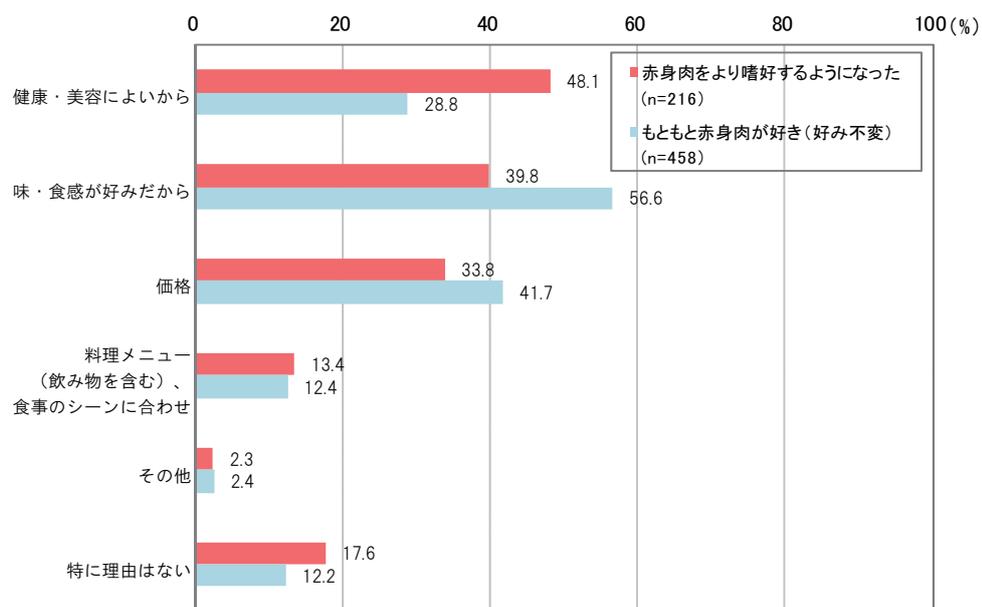
図表 50 赤身肉と霜降り肉の嗜好

赤身肉を購入する理由（Q41）を見ると、「価格」「味・食感が好みだから」「健康・美容に良いから」の順で高い。一方、霜降り肉を購入する理由（Q42）を見ると、「味・食感が好みだから」が特に高く半数を占め、「料理メニュー（飲み物を含む）、食事のシーンに合わせ」が続く。



図表 51 赤身肉・霜降り肉を購入する理由

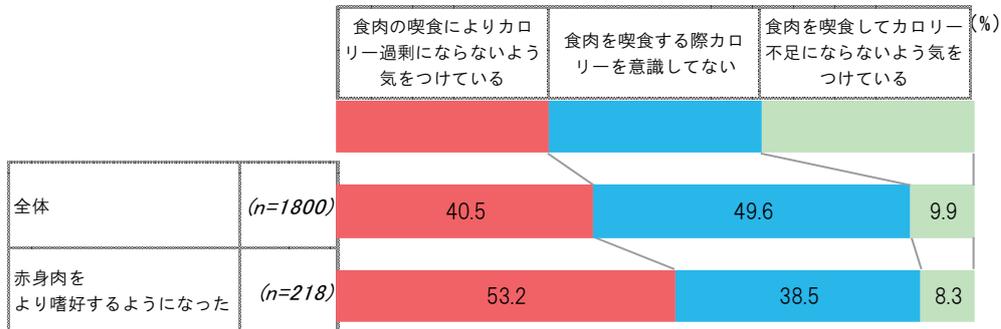
5年前と比べた赤身肉と霜降り肉の嗜好の傾向（Q38）で「赤身肉をより嗜好するようになった」と回答した対象者と「もともと赤身肉が好き（好み不変）」と回答した対象者の赤身肉を購入する理由（Q41）を比較した。「赤身肉をより嗜好するようになった」対象者の赤身肉を購入する理由のTOP3は「健康・美容に良いから」「味・食感が好みだから」「価格」で、「健康・美容に良いから」は「赤身肉をより嗜好するようになった」対象者では半数近くを占めるのに対して、「もともと赤身肉が好き」な対象者では3割程度にとどまっており、近年の赤身肉嗜好の増加にはこうした健康や美容に良いというイメージが影響していると考えられる。



図表 52 5年前と比べた赤身肉嗜好の傾向別、赤身肉・霜降り肉を購入する理由

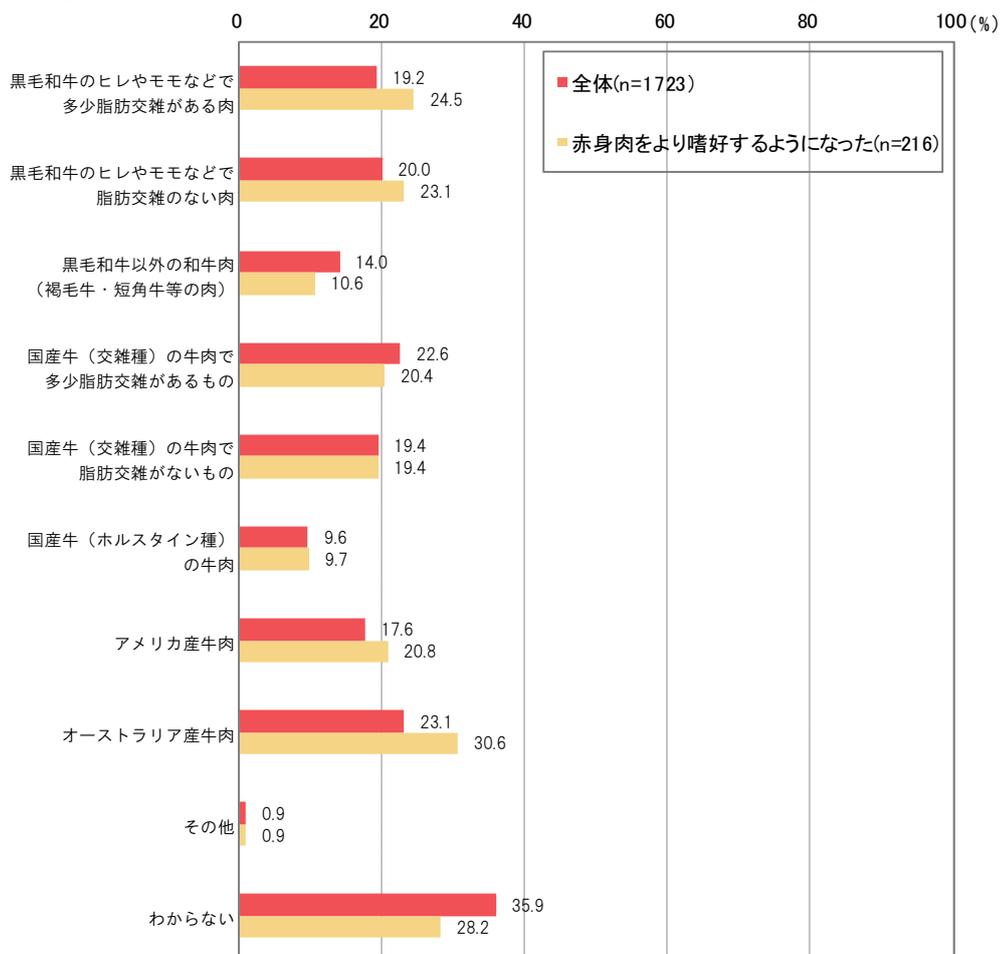
赤身肉をより嗜好するようになった対象者の特徴を把握するため、各設問とクロス集計を行ったところ、次のような特徴が見られた。

食肉の喫食によるカロリーに対する意識 (Q53) を見ると、赤身肉をより嗜好するようになった対象者は全体に比べ、「喫食でカロリー過剰に気をつけている」が高い。



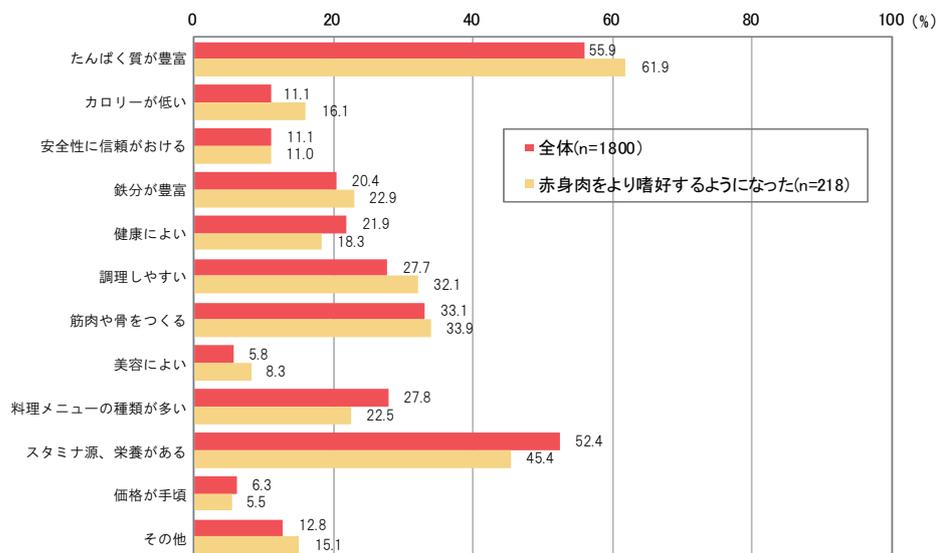
図表 53 食肉の喫食によるカロリーに対する意識

購入する赤身肉の種類 (Q40) を見ると、赤身肉をより嗜好するようになった対象者は「オーストラリア産牛肉」「黒毛和牛のヒレやモモなどで多少脂肪交雑がある肉」「黒毛和牛のヒレやモモなどで脂肪交雑のない肉」の順で高い。



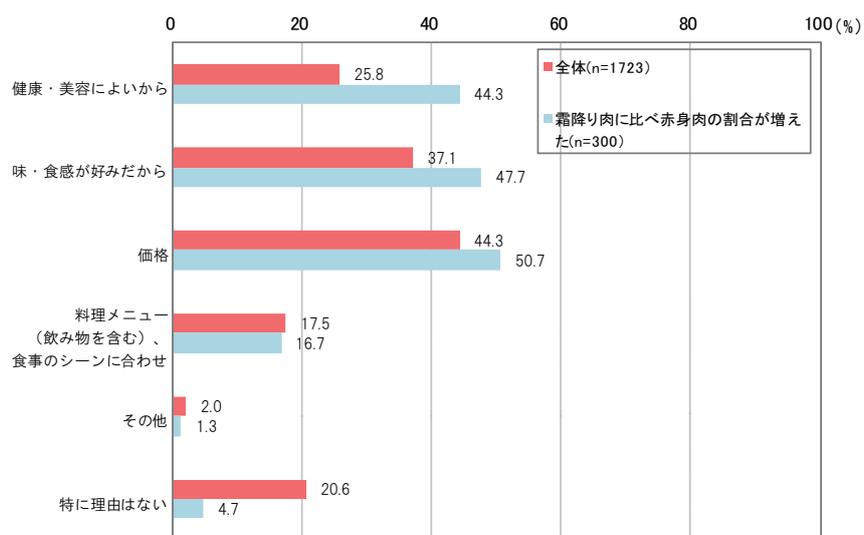
図表 54 購入する赤身肉の種類

牛肉のイメージ (Q5) を見ると、赤身肉をより嗜好するようになった対象者は「たんぱく質が豊富」「スタミナ源、栄養がある」「筋肉や骨をつくる」というイメージの順に高い。また、全体と比べると「たんぱく質が豊富」「カロリーが低い」というイメージが高く、「料理メニューの種類が多い」「スタミナ源、栄養がある」というイメージが低い。



図表 55 牛肉のイメージ

5年前と比べた赤身肉と霜降り肉の消費の傾向 (Q39) で「霜降り肉に比べて、赤身肉の消費の割合が増えた」と回答した対象者の赤身肉を購入する理由 (Q41) を見ると、「価格」が最も高く半数を占めており、赤身肉消費の増加は赤身肉を嗜好する消費者の増加だけではなく、価格面での影響もあると考えられる。



図表 56 5年前と比べて赤身肉の消費が増えた人の赤身肉を購入する理由

2.4 食肉喫食頻度が高い高齢者に関する考察

- ・ 属性としては食肉喫食頻度の高い70代の方が、平均世帯年収が高い傾向にある。また、食肉の喫食によるカロリー過剰に気をつけている傾向も見られる。
- ・ 食肉のイメージでは、70代計は食肉に対して「たんぱく質が豊富」「スタミナ源、栄養がある」といった健康に対するイメージが高い。また、食肉喫食頻度が高い方がこうした健康に対するイメージが高い。
- ・ 食肉喫食頻度が高い70代は「料理メニューの種類が多い」や「調理しやすい」といったイメージも高く、献立の考えやすさや調理の簡単さも喫食頻度の高さに影響をしていると考えられる。
- ・ 70代計、食肉喫食頻度が高い70代のどちらでも選択する牛肉では赤身肉を選択する対象者が半数以上を占めた。赤身肉を購入する理由としては70代計、食肉喫食頻度が高い70代のどちらでも「健康・美容に良いから」がトップであり、健康イメージが赤身肉の消費に影響を与えていると考えられる。

近年、高齢者の食肉消費が増加傾向にあると言われている。そこで、2.4では各設問とのクロス集計を行うことで、食肉の喫食頻度が高い高齢者の特徴を分析した。

具体的には、食肉の喫食頻度に関する設問（Q4）の牛肉／豚肉／鶏肉料理のいずれかで「ほぼ毎日」～「週に2～3回程度」と回答した70代の対象者を「70代_食肉喫食頻度高」、それ以外の70代以上の対象者を「70代_その他」として定義した。その上で、「全体」「70代計」「70代_食肉喫食頻度高」「70代_その他」を表側、各設問を表頭としてクロス集計を行い、「全体」と「70代計」の比較、及び「70代_食肉喫食頻度高」と「70代_その他」の比較を行った。その結果が図表57～63である。「全体」と比べて5%以上高かった箇所には薄い赤の網掛け、10%以上高かった箇所には濃い赤の網掛け、5%以上低かった箇所には薄い青の網掛け、10%以上低かった箇所には濃い青の網掛けを行っている。また、「70代_食肉喫食頻度高」と「70代_その他」の比率の差分をクロス集計表の下に掲載し、±10%以上の箇所には黄色の網掛けを行った。

抽出された「70代計」の特徴、及び「70代_食肉喫食頻度高」の特徴は以下の通りである。

【プロフィール上の特徴】

世帯年収(Q55)を見ると、70代_食肉喫食頻度高は平均世帯年収が500万円、70代_その他は448万円と喫食頻度が高い方が、平均世帯年収が高い。

		300万円未満	300～500万円未満	500～700万円未満	700～1000万円未満	1000万円以上	答えたくない/わからない	平均世帯年収
全 体	(n=1800)	17.2	22.8	17.7	15.8	10.6	16.1	573.8万円
70代計	(n=300)	20.7	29.7	19.3	8.0	4.3	18.0	477.6万円
a.70代_食肉喫食頻度高	(n=176)	15.9	32.4	18.2	8.0	5.7	19.9	500.0万円
b.70代_その他	(n=124)	27.4	25.8	21.0	8.1	2.4	15.3	447.6万円
差分(a-b)	-	-11.5	6.6	-2.8	-0.1	3.3	4.6	-

(%)

- 全体と比べて10%以上高い箇所
- 全体と比べて5%以上高い箇所
- 全体と比べて5%以上低い箇所
- 全体と比べて10%以上低い箇所
- 差分で5%以上差のある箇所

図表 57 世帯年収

また、食肉の喫食によるカロリーに対する意識(Q53)について見ると、70代計は「食肉を喫食する際にカロリーを意識していない」が39%と全体に比べて10%以上低く、他の年代よりも摂取カロリーに対して何らかの意識を持っている割合が高いと考えられる。また、70代_喫食頻度高は70代_その他に比べて「食肉の喫食でカロリー過剰にならないよう気をつけている」が5%以上高く、カロリー過剰を気にしていると言える。

		食肉の喫食によりカロリー過剰にならないよう気をつけている	食肉を喫食する際にカロリーを意識していない	食肉を喫食してカロリー不足にならないよう気をつけている
全 体	(n=1800)	40.5	49.6	9.9
70代計	(n=300)	45.3	39.0	15.7
a.70代_食肉喫食頻度高	(n=176)	47.7	35.8	16.5
b.70代_その他	(n=124)	41.9	43.5	14.5
差分(a-b)	-	5.8	-7.7	2.0

(%)

- 全体と比べて10%以上高い箇所
- 全体と比べて5%以上高い箇所
- 全体と比べて5%以上低い箇所
- 全体と比べて10%以上低い箇所
- 差分で5%以上差のある箇所

図表 58 食肉の喫食によるカロリーに対する意識

【食肉のイメージに関する特徴】

各食肉のイメージ（Q5）を見ると、70代計は全体に比べ、どの食肉に対しても「たんぱく質が豊富」「スタミナ源、栄養がある」などの健康に関連するイメージを持つ割合が高い。また、70代_食肉喫食頻度高ではよりそれが顕著であり、食肉に対する健康イメージが高いことがうかがわれる。

70代_喫食頻度高は70代_その他に比べ、どの食肉でも「料理メニューの種類が多い」の割合が高く、牛肉や豚肉では「調理しやすい」の割合も高いことから、献立の考えやすさや調理のしやすさも食肉消費に影響を与えていると考えられる。

		たんぱく質が豊富	カロリーが低い	安全性に信頼がおける	鉄分が豊富	健康によい	調理しやすい	筋肉や骨をつくる
全 体	(n=1800)	55.9	11.1	11.1	20.4	21.9	27.7	33.1
70代計	(n=300)	71.0	11.3	17.3	24.7	44.0	38.3	47.0
a.70代_食肉喫食頻度高	(n=176)	74.4	11.9	17.6	26.1	45.5	43.2	48.3
b.70代_その他	(n=124)	66.1	10.5	16.9	22.6	41.9	31.5	45.2
差分 (a-b)	-	8.3	1.4	0.7	3.5	3.6	11.7	3.1

(%)

		美容によい	料理メニューの種類が多い	スタミナ源、栄養がある	価格が手頃	その他
全 体	(n=1800)	5.8	27.8	52.4	6.3	12.8
70代計	(n=300)	5.3	37.7	60.0	8.7	10.7
a.70代_食肉喫食頻度高	(n=176)	6.8	39.8	63.1	6.8	11.9
b.70代_その他	(n=124)	3.2	34.7	55.6	11.3	8.9
差分 (a-b)	-	3.6	5.1	7.5	-4.5	3.0

- …… 全体と比べて10%以上高い箇所
- …… 全体と比べて5%以上高い箇所
- …… 全体と比べて5%以上低い箇所
- …… 全体と比べて10%以上低い箇所
- …… 差分で5%以上差のある箇所

図表 59 牛肉のイメージ_あてはまるもの

		たんぱく質が豊富	カロリーが低い	安全性に信頼がおける	鉄分が豊富	健康によい	調理しやすい	筋肉や骨をつくる
全 体	(n=1800)	47.9	14.3	11.0	11.9	34.9	44.1	22.4
70代計	(n=300)	63.3	21.3	20.0	19.3	55.0	50.3	37.7
a.70代_食肉喫食頻度高	(n=176)	68.2	22.2	19.9	22.7	59.1	52.8	40.3
b.70代_その他	(n=124)	56.5	20.2	20.2	14.5	49.2	46.8	33.9
差分 (a-b)	-	11.7	2.0	-0.3	8.2	9.9	6.0	6.4

(%)

		美容によい	料理メニューの種類が多い	スタミナ源、栄養がある	価格が手頃	その他
全 体	(n=1800)	12.4	38.4	38.2	48.6	5.1
70代計	(n=300)	9.3	48.0	46.7	61.7	4.0
a.70代_食肉喫食頻度高	(n=176)	10.2	51.1	50.0	62.5	4.0
b.70代_その他	(n=124)	8.1	43.5	41.9	60.5	4.0
差分 (a-b)	-	2.1	7.6	8.1	2.0	0.0

- …… 全体と比べて10%以上高い箇所
- …… 全体と比べて5%以上高い箇所
- …… 全体と比べて5%以上低い箇所
- …… 全体と比べて10%以上低い箇所
- …… 差分で5%以上差のある箇所

図表 60 豚肉のイメージ_あてはまるもの

		たんぱく質が豊富	カロリーが低い	安全性に信頼がおける	鉄分が豊富	健康によい	調理しやすい	筋肉や骨をつくる
全 体	(n=1800)	46.6	48.8	10.7	6.8	36.2	36.7	21.2
70代計	(n=300)	52.7	59.3	20.3	10.0	56.7	44.3	31.0
a.70代 食肉喫食頻度高	(n=176)	56.3	61.9	18.8	11.4	59.1	44.9	35.2
b.70代 その他	(n=124)	47.6	55.6	22.6	8.1	53.2	43.5	25.0
差分 (a-b)	-	8.7	6.3	-3.8	3.3	5.9	1.4	10.2

(%)

		美容によい	料理メニューの種類が多い	スタミナ源、栄養がある	価格が手頃	その他
全 体	(n=1800)	15.7	35.9	19.5	59.8	6.2
70代計	(n=300)	16.0	40.3	32.3	66.3	7.0
a.70代 食肉喫食頻度高	(n=176)	18.2	45.5	36.9	67.0	7.4
b.70代 その他	(n=124)	12.9	33.1	25.8	65.3	6.5
差分 (a-b)	-	5.3	12.4	11.1	1.7	0.9

- ・・・全体と比べて10%以上高い箇所
- ・・・全体と比べて5%以上高い箇所
- ・・・全体と比べて5%以上低い箇所
- ・・・全体と比べて10%以上低い箇所
- ・・・差分で5%以上差のある箇所

図表 61 鶏肉のイメージ_あてはまるもの

【選択する牛肉に関する特徴】

赤身肉と霜降り肉の選択傾向（Q37）を見ると、70代計、70代_喫食頻度高、70代_その他のいずれも赤身肉選択層が半数を占める。

		必ず赤身肉を食する	普段は赤身肉を食し、たまに霜降り肉を食する	赤身肉も霜降り肉も同じ程度食する	普段は霜降り肉を食し、たまに赤身肉を食する	必ず霜降り肉を食する	赤身肉選択層	霜降り肉選択層
全 体	(n=1800)	14.2	41.2	32.7	7.6	4.3	55.4	11.9
70代計	(n=300)	11.7	42.3	34.0	8.3	3.7	54.0	12.0
a.70代_食肉喫食頻度高	(n=176)	11.4	43.2	33.5	10.2	1.7	54.5	11.9
b.70代_その他	(n=124)	12.1	41.1	34.7	5.6	6.5	53.2	12.1
差分 (a-b)	-	-0.7	2.1	-1.2	4.6	-4.8	1.3	-0.2

(%)

…… 全体と比べて10%以上高い箇所
 …… 全体と比べて5%以上高い箇所
 …… 全体と比べて5%以上低い箇所
 …… 全体と比べて10%以上低い箇所
 …… 差分で5%以上差のある箇所

図表 62 赤身肉と霜降り肉の選択傾向

また、赤身肉を購入する理由（Q41）を見ると、70代計は「価格」「健康・美容に良いから」「味・食感が好みだから」の順で高い。また、70代_食肉喫食頻度高は70代_その他と比べると「健康・美容に良いから」が5%以上高く、健康イメージが赤身肉の喫食に影響を与えていると考えられる。

		健康・美容によいから	味・食感が好みだから	価格	料理メニュー（飲み物を含む）、食事	その他	特に理由はない
全 体	(n=1800)	25.8	37.1	44.3	17.5	2.0	20.6
70代計	(n=300)	39.8	35.6	40.5	18.7	2.8	19.0
a.70代_食肉喫食頻度高	(n=176)	43.4	35.3	42.2	17.3	1.7	19.1
b.70代_その他	(n=124)	34.5	36.2	37.9	20.7	4.3	19.0
差分 (a-b)	-	8.9	-0.9	4.3	-3.4	-2.6	0.1

(%)

…… 全体と比べて10%以上高い箇所
 …… 全体と比べて5%以上高い箇所
 …… 全体と比べて5%以上低い箇所
 …… 全体と比べて10%以上低い箇所
 …… 差分で5%以上差のある箇所

図表 63 赤身肉を購入する理由

3. 食肉の購買実態に関する調査

1) 食肉の種類別機会別の喫食頻度 (Q4)

- 牛肉料理の内食は「週に1日程度」、中食、外食では「それ以下」とする割合が高い。
- 豚肉料理と鶏肉料理、魚介料理の傾向は似ており、内食では「週に2~3日程度」、中食では「食べない」、外食では「それ以下」とする割合が最も高い。

【今年度調査】

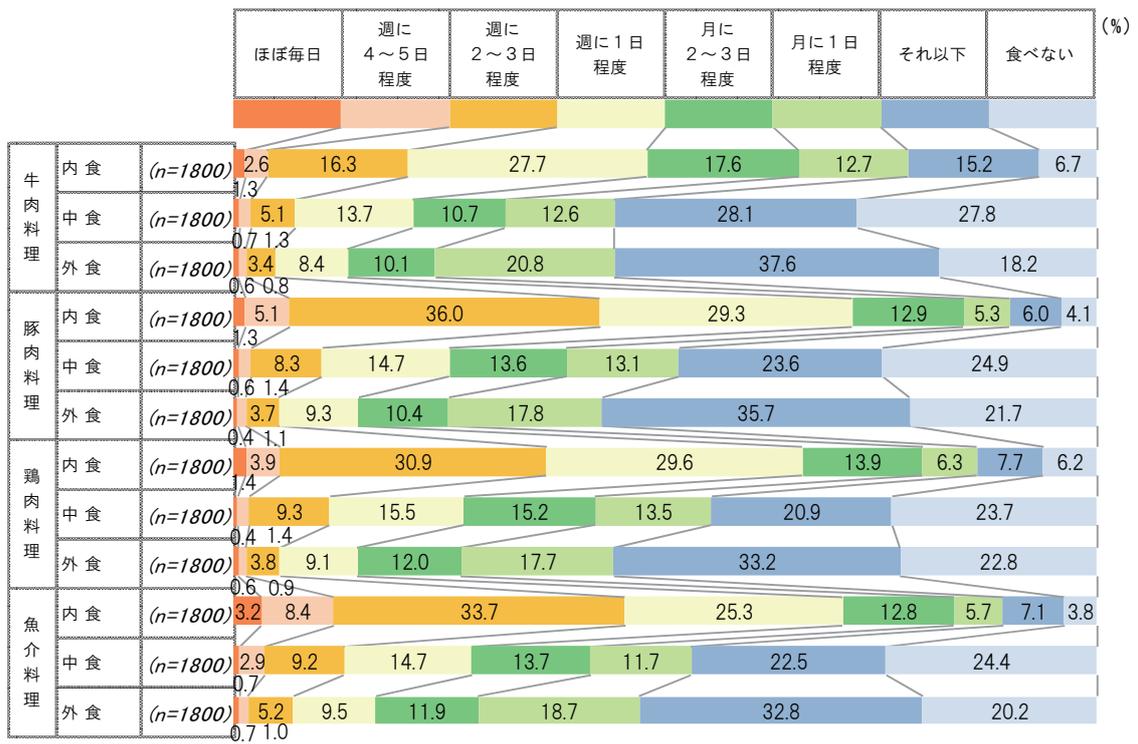
牛肉料理の喫食頻度は、内食では「週に1日程度」「月に2~3日程度」「週に2~3日程度」の順で高く、それぞれ27.7%、17.6%、16.3%となっている。中食では、「それ以下」「食べない」「週に1日程度」の順で高く、それぞれ28.1%、27.8%、13.7%。外食では、「それ以下」「月に1日程度」「食べない」の順で高く、それぞれ37.6%、20.8%、18.2%。牛肉の内食は「週に1日程度」が最も高く、他の食肉に比べ頻度が低い傾向にある。

豚料理の喫食頻度は、内食では「週に2~3日程度」「週に1日程度」「月に2~3日程度」の順で高く、それぞれ36.0%、29.3%、12.9%。中食では、「食べない」「それ以下」「週に1日程度」の順で高く、それぞれ24.9%、23.6%、14.7%。外食では、「それ以下」「食べない」「月に1日程度」の順で高く、それぞれ35.7%、21.7%、17.8%。

鶏料理の喫食頻度は、内食では「週に2~3日程度」「週に1日程度」「月に2~3日程度」の順で高く、それぞれ30.9%、29.6%、13.9%。中食では、「食べない」「それ以下」「週に1日程度」の順で高く、それぞれ23.7%、20.9%、15.5%。外食では、「それ以下」「食べない」「月に1日程度」の順で高く、それぞれ33.2%、22.8%、17.7%。

魚介料理の喫食頻度は、内食では「週に2~3日程度」「週に1日程度」「月に2~3日程度」の順で高く、それぞれ33.7%、25.3%、12.8%。中食では、「食べない」「それ以下」「週に1日程度」の順で高く、それぞれ24.4%、22.5%、14.7%。外食では、「それ以下」「食べない」「月に1日程度」の順で高く、それぞれ32.8%、20.2%、18.7%。

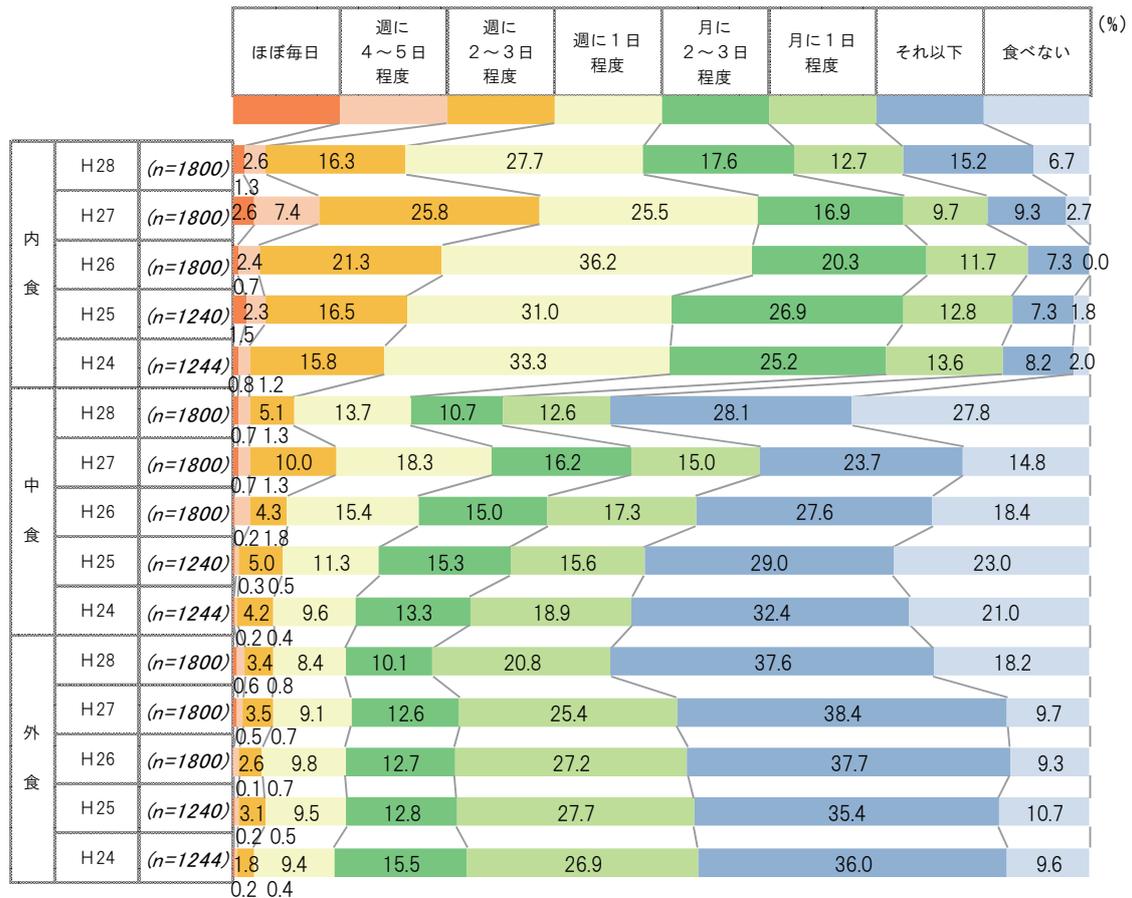
豚料理、鶏料理、魚介料理は内食、中食、外食のいずれの喫食頻度も似た傾向にあると言える。



図表 64 食肉の種類別機会別の喫食頻度

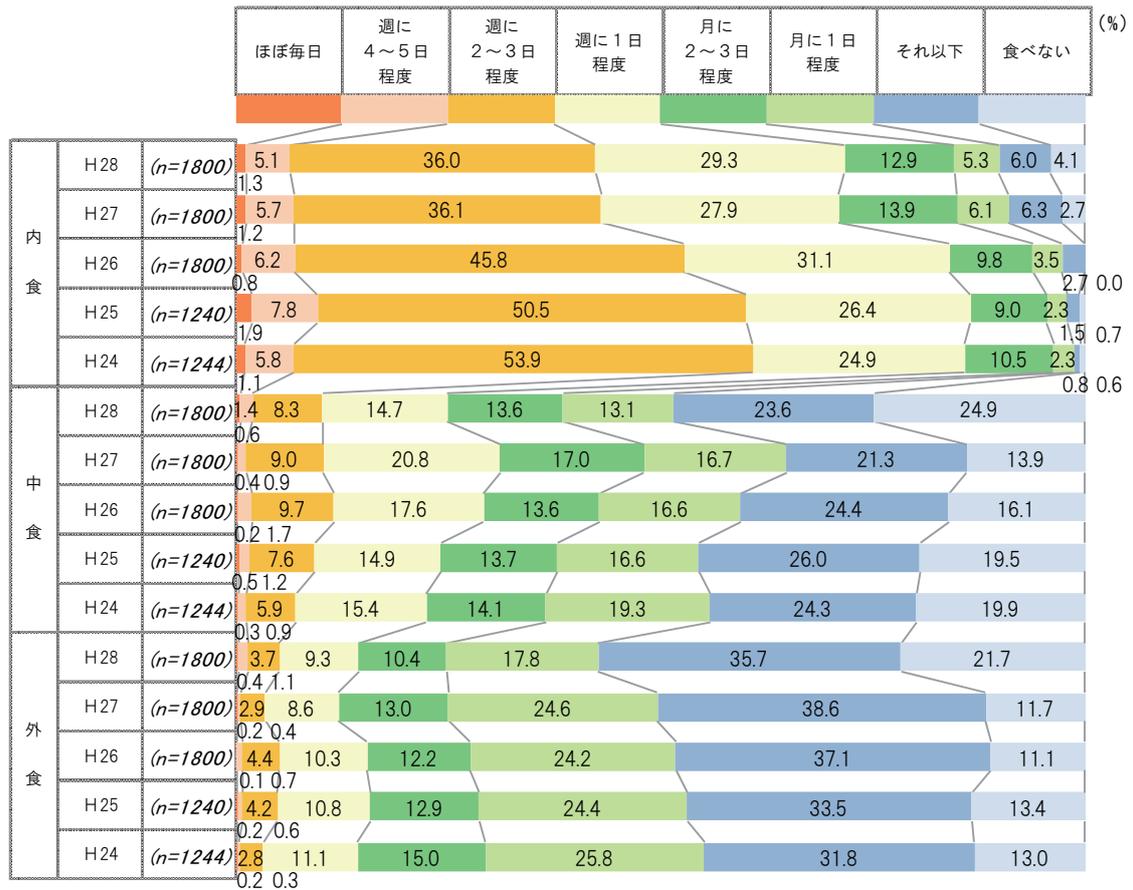
【過年度調査との比較】

過年度調査と比較すると、牛肉料理の内食では「週に4～5日程度」が減少し、「それ以下」が増加している。また、中食、外食では「食べない」が増加している。



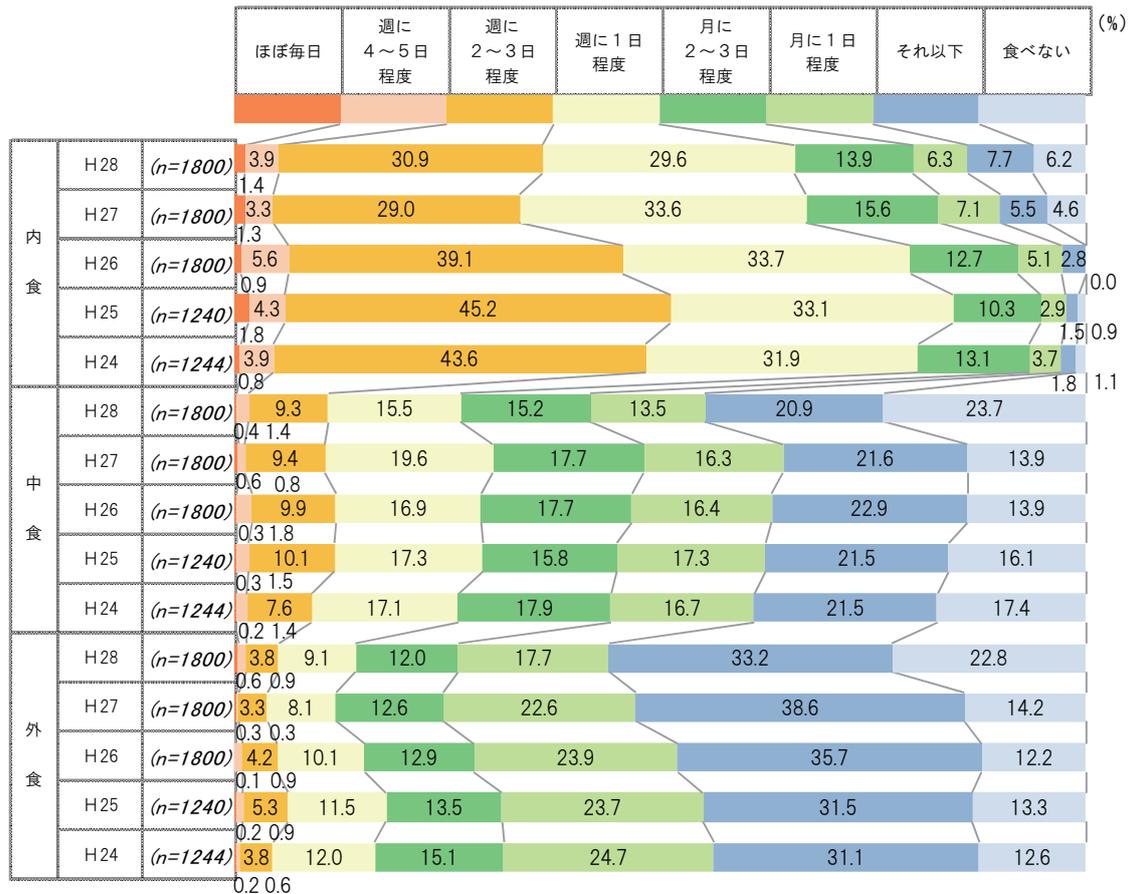
図表 65 牛肉料理の喫食頻度（経年変化）

豚肉料理の内食は昨年度に比べて大きな変化はない。中食では「週に1日程度」が減少し、「食べない」が増加している。外食は「月に1日程度」が減少し、「食べない」が増加している。



図表 66 豚肉料理の喫食頻度（経年変化）

鶏肉料理の内食は昨年度に比べて大きな変化はない。中食では「週に1日程度」「月に2~3日程度」「月に1日程度」「それ以下」が少しずつ減少し、「食べない」が増加している。外食は「月に1日程度」「それ以下」が減少し、「食べない」が増加している。



図表 67 鶏肉料理の喫食頻度（経年変化）

2) 食肉に対する種別イメージ (Q5)

- ▶ どの食肉も「たんぱく質が豊富」というイメージが強い。
- ▶ 牛肉は栄養の高さ、豚肉は価格と調理の手軽さ、鶏肉は、価格とカロリーの低さに関するイメージが強い。
- ▶ 過年度と比較すると、どの食肉でも「たんぱく質が豊富」の割合が増加した。個別では牛肉は「健康に良い」「カロリーが低い」、豚肉は「カロリーが低い」、鶏肉は「健康に良い」「スタミナ源、栄養がある」の割合が増加。

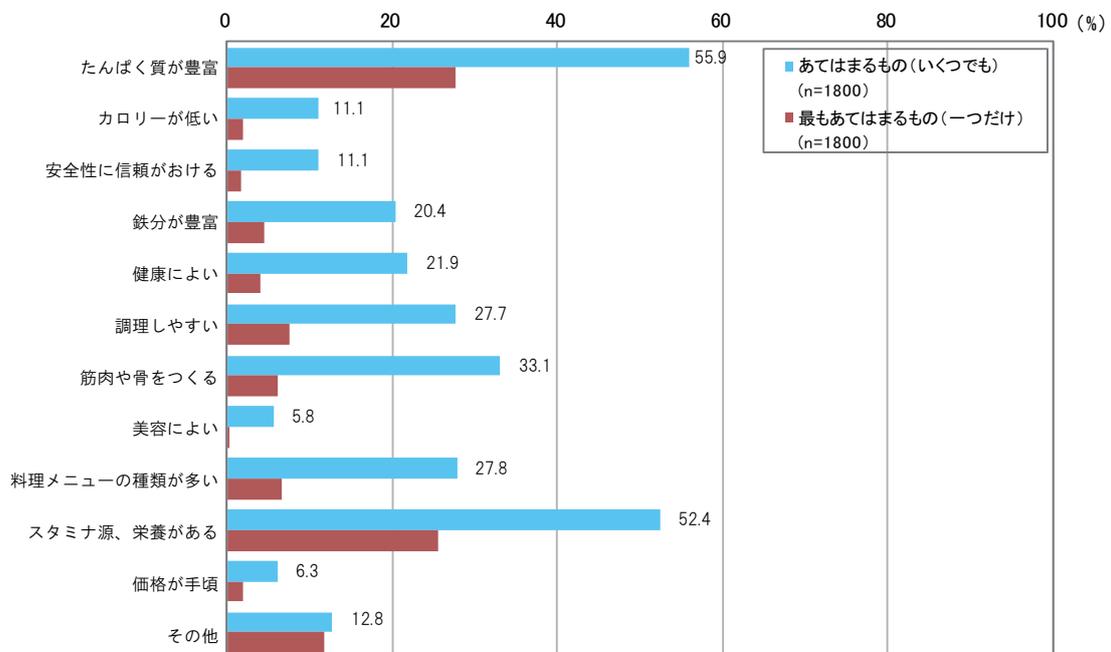
【今年度調査】

牛肉に対するイメージは（複数回答）、「たんぱく質が豊富」「スタミナ源、栄養がある」「筋肉や骨をつくる」の順で高く、それぞれ 55.9%、52.4%、33.1%。

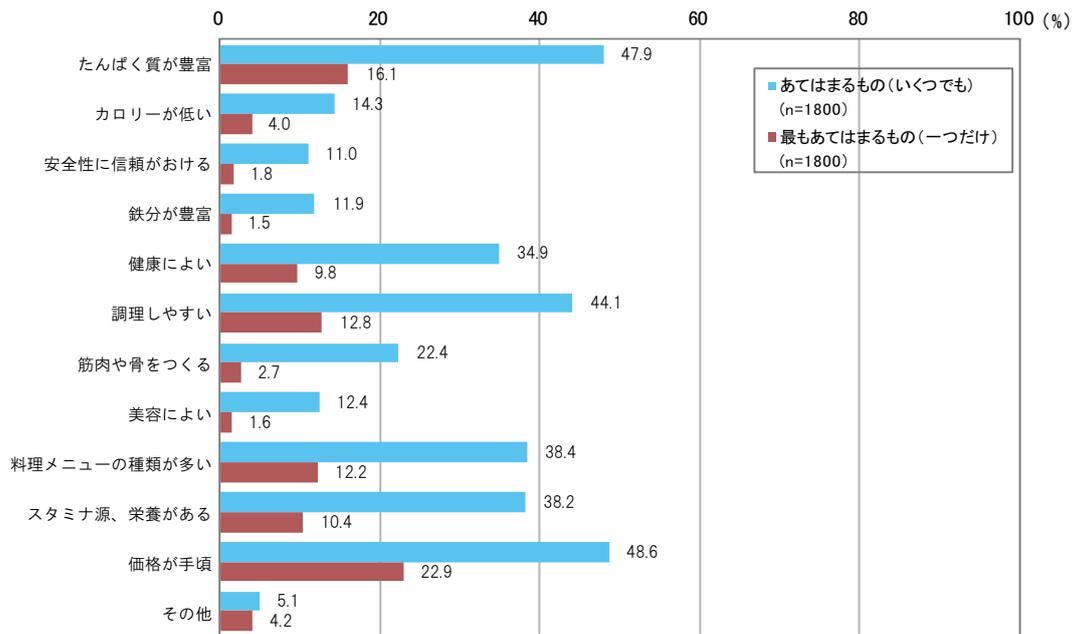
豚肉に対するイメージは（複数回答）、「価格が手頃」「たんぱく質が豊富」「調理しやすい」の順で高く、それぞれ 48.6%、47.9%、44.1%。

鶏肉に対するイメージは（複数回答）、「価格が手頃」「カロリーが低い」「たんぱく質が豊富」の順で高く、59.8%、48.8%、46.6%。

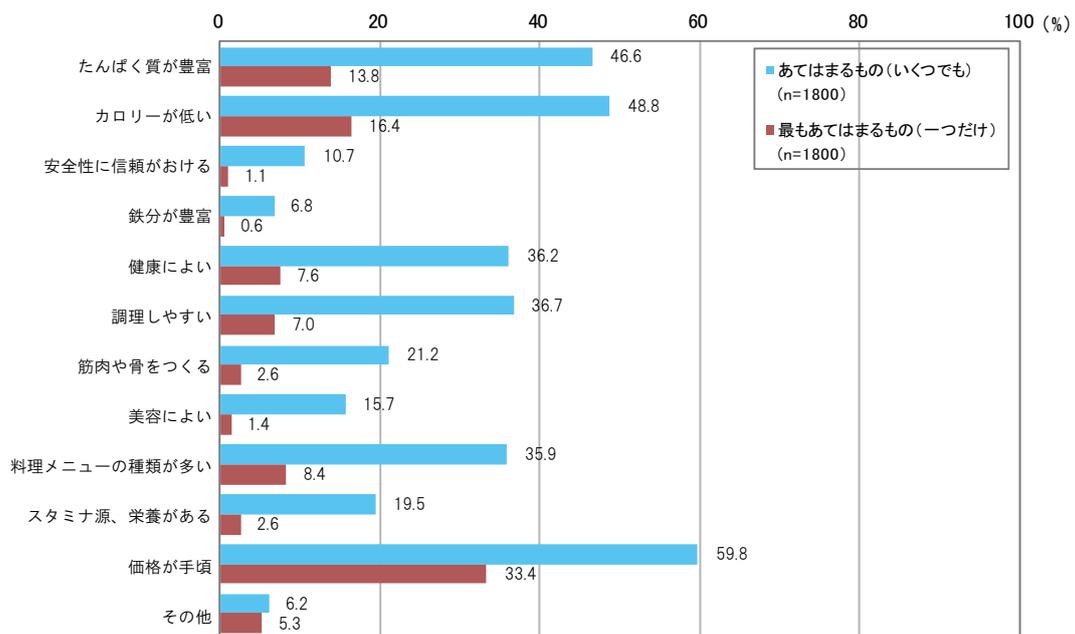
どの食肉も「たんぱく質が豊富」というイメージが強い。また、牛肉は栄養の高さ、豚肉は価格と調理のしやすさ、鶏肉は価格とカロリーの低さに関するイメージが強い。



図表 68 牛肉に対するイメージ



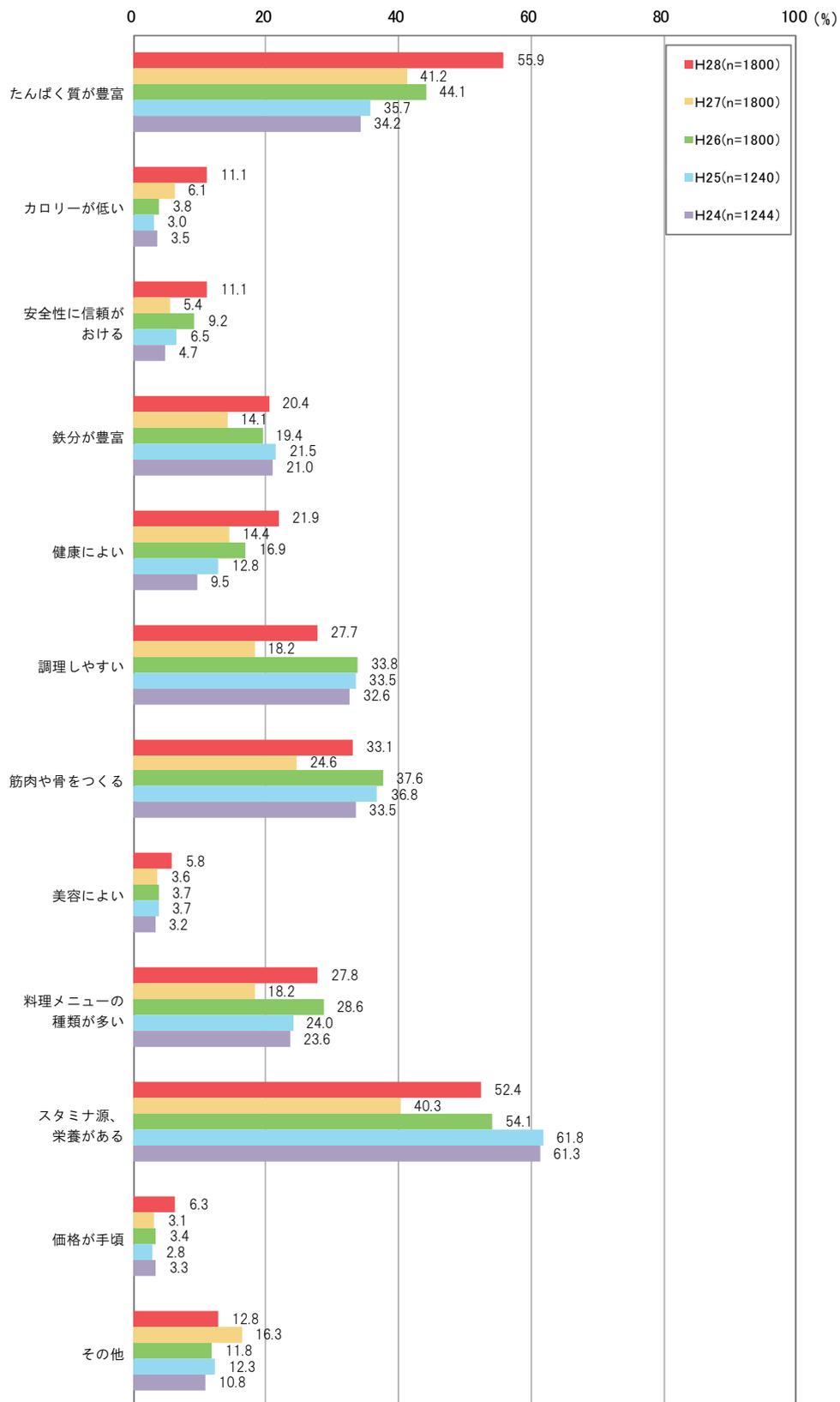
図表 69 豚肉に対するイメージ



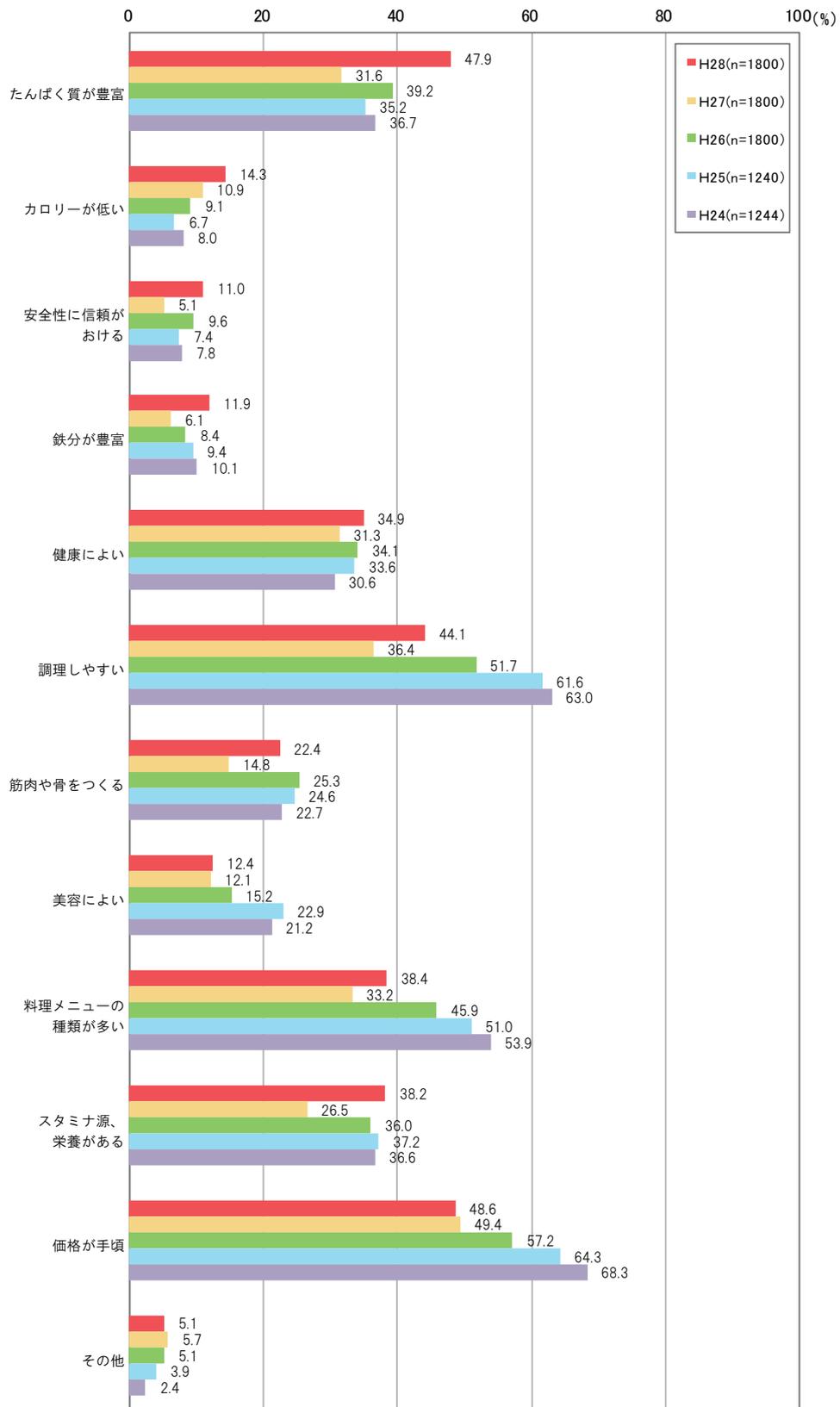
図表 70 鶏肉に対するイメージ

【過年度調査との比較】

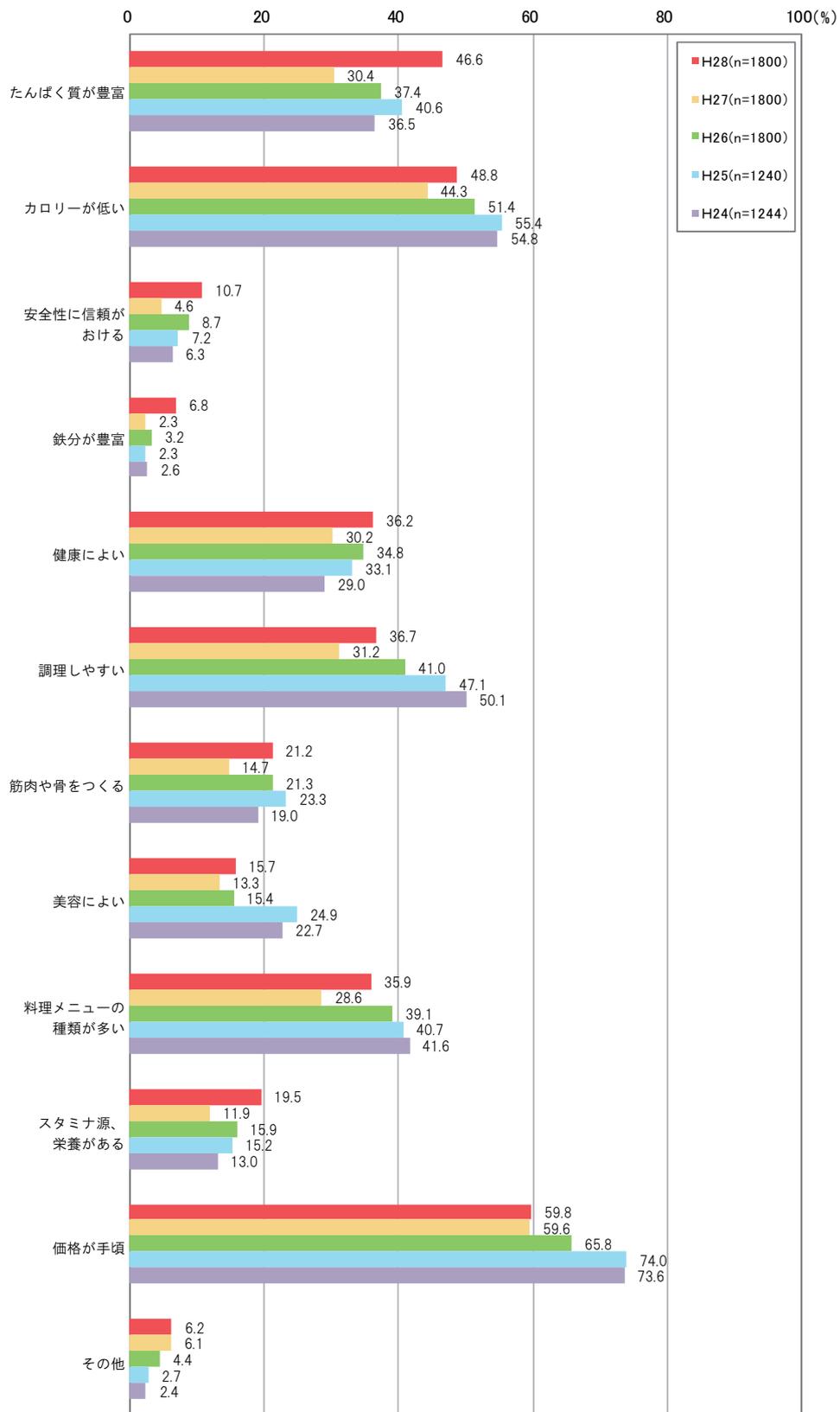
過年度調査と比較すると、どの食肉でも「たんぱく質が豊富」の割合が増加している。個別に見ると、牛肉は「健康に良い」「カロリーが低い」の割合が増加している。また、豚肉でも「カロリーが低い」の割合は増加している。鶏肉は「健康によい」「スタミナ源、栄養がある」の割合が増加している。



図表 71 牛肉に対するイメージ（経年変化）



図表 72 豚肉に対するイメージ（経年変化）



図表 73 鶏肉に対するイメージ（経年変化）

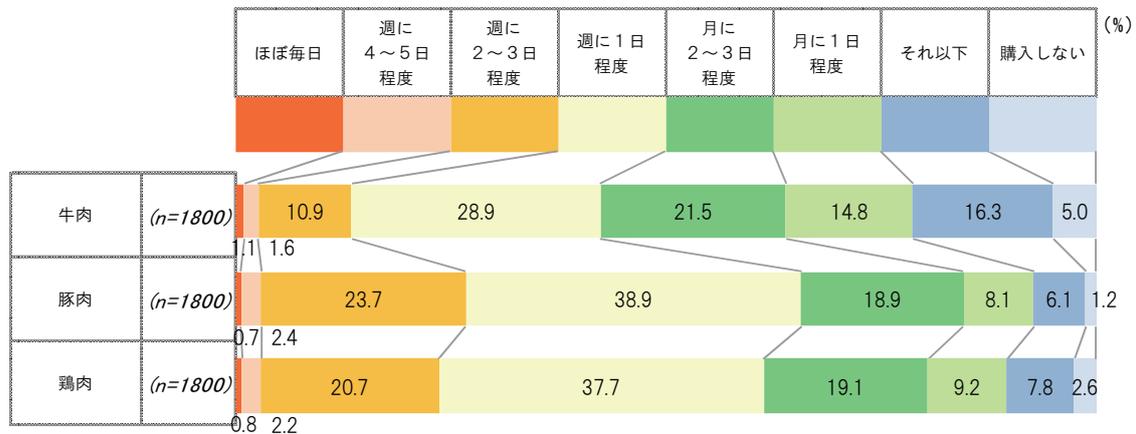
3) 食肉の種類別購入頻度 (Q6)

- 牛肉は「週に1日程度」と「月に2~3日程度」がボリュームゾーン。
- 豚肉、鶏肉は「週に2~3日程度」と「週に1日程度」がボリュームゾーン。
- 過年度と比較すると、昨年度と同傾向にあり、一昨年度以前と比べると購入頻度は低下傾向。

【今年度調査】

牛肉の購入頻度のボリュームゾーンは「週に1日程度」と「月に2~3日程度」がそれぞれ28.9%と21.5%で、あわせて50.4%を占める。他の食肉と比較して低頻度購入のボリュームが大きく、「月に1日程度」が14.8%、「それ以下」が16.3%と他の食肉に比べて高い。

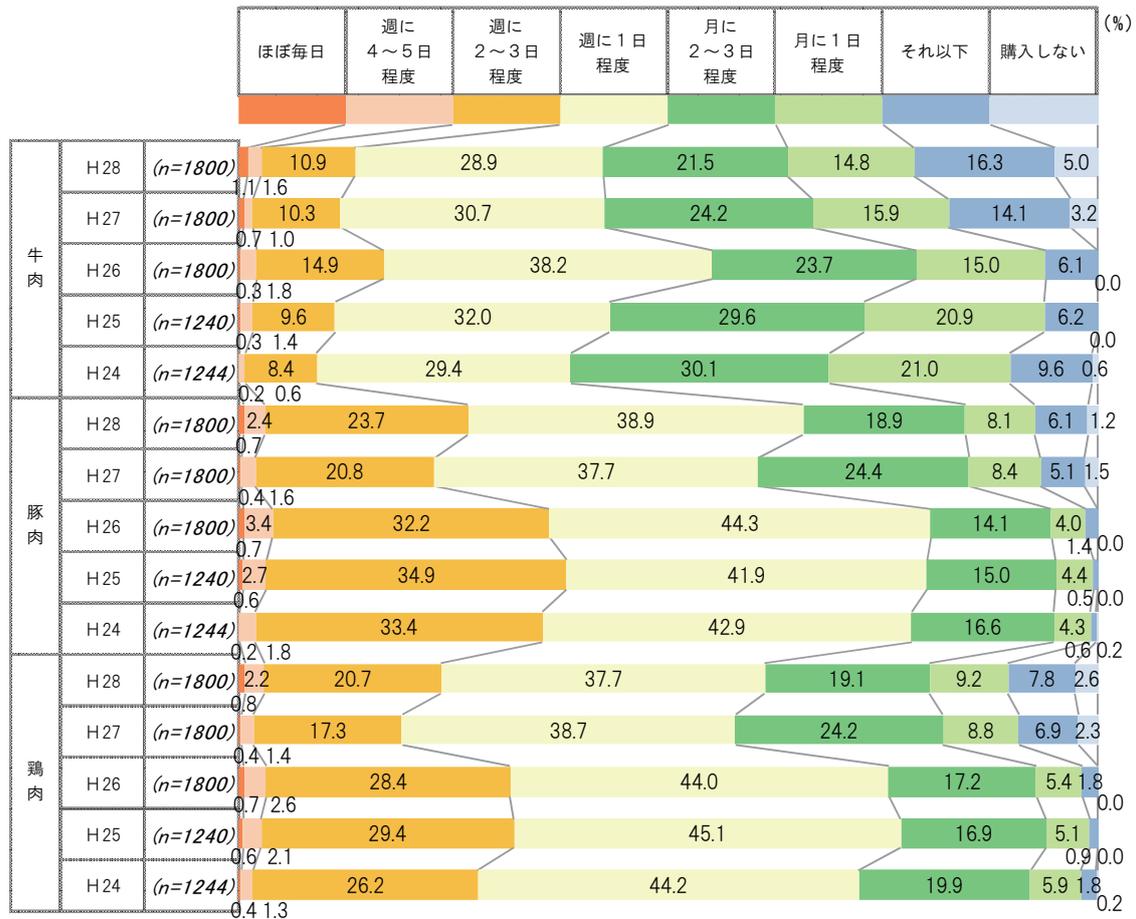
豚肉及び鶏肉の購入頻度のボリュームゾーンは「週に2~3日程度」と「週に1日程度」であり、豚肉は23.7%と38.9%、鶏肉は20.7%と37.7%と合計で約6割を占める。



図表 74 食肉の種類別購入頻度

【過年度調査との比較】

過年度調査と比較すると、牛肉は昨年度と同傾向にあり、一昨年度以前と比べると購入頻度が減少している。また、豚肉と鶏肉でも同じく昨年度と同傾向にあり、「週に2～3日程度」「週に1日程度」の割合が一昨年度に比べて減少している。



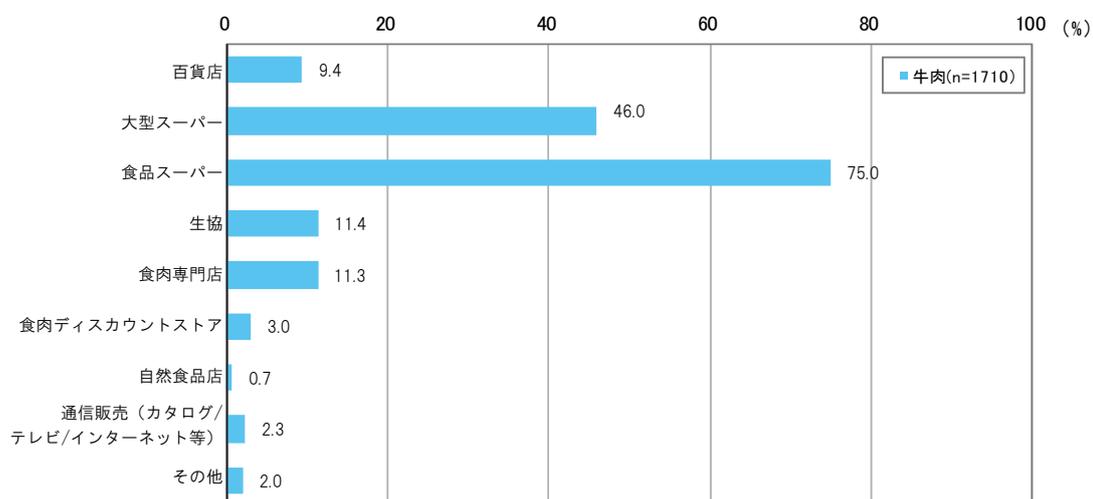
図表 75 食肉の種類別購入頻度（経年変化）

4) 食肉の種類別の主な購入先 (Q7)

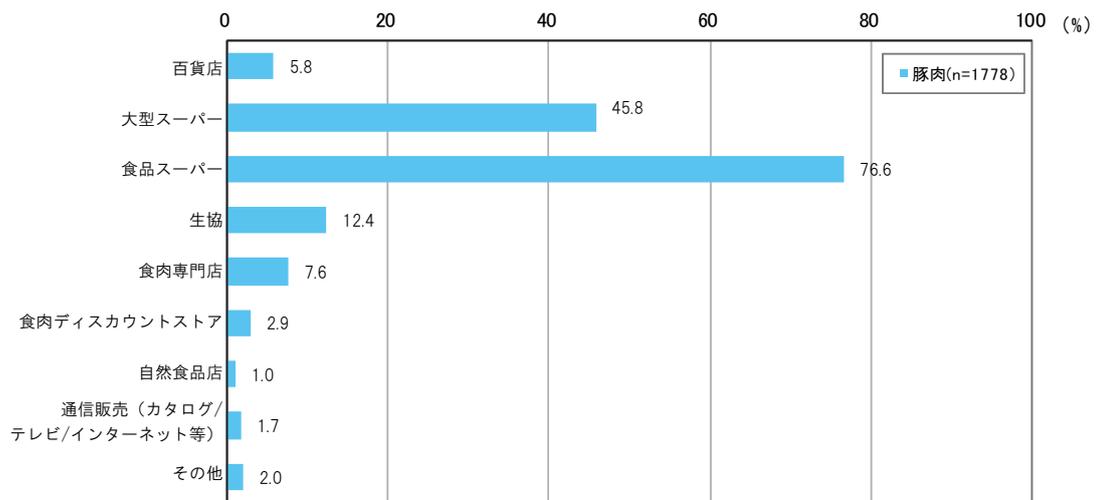
- どの食肉でも約8割が「食品スーパー」で購入、次いで「大型スーパー」。
- 昨年度に比べ、大型スーパーの割合が増加。

【今年度調査】

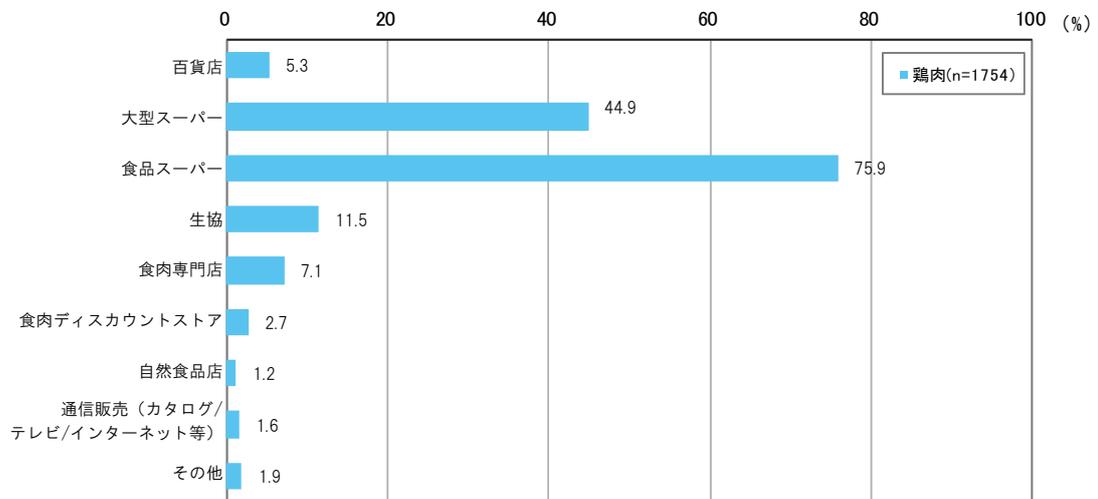
食肉の主な購入先を尋ねたところ（複数回答）、牛肉、豚肉、鶏肉のいずれも同様の傾向があり、「食品スーパー」が約8割と圧倒的に多く（牛肉75.0%、豚肉76.6%、鶏肉75.9%）、次いで「大型スーパー」が4割超（牛肉46.0%、豚肉45.8%、鶏肉44.9%）となっている。



図表 76 牛肉の主な購入先



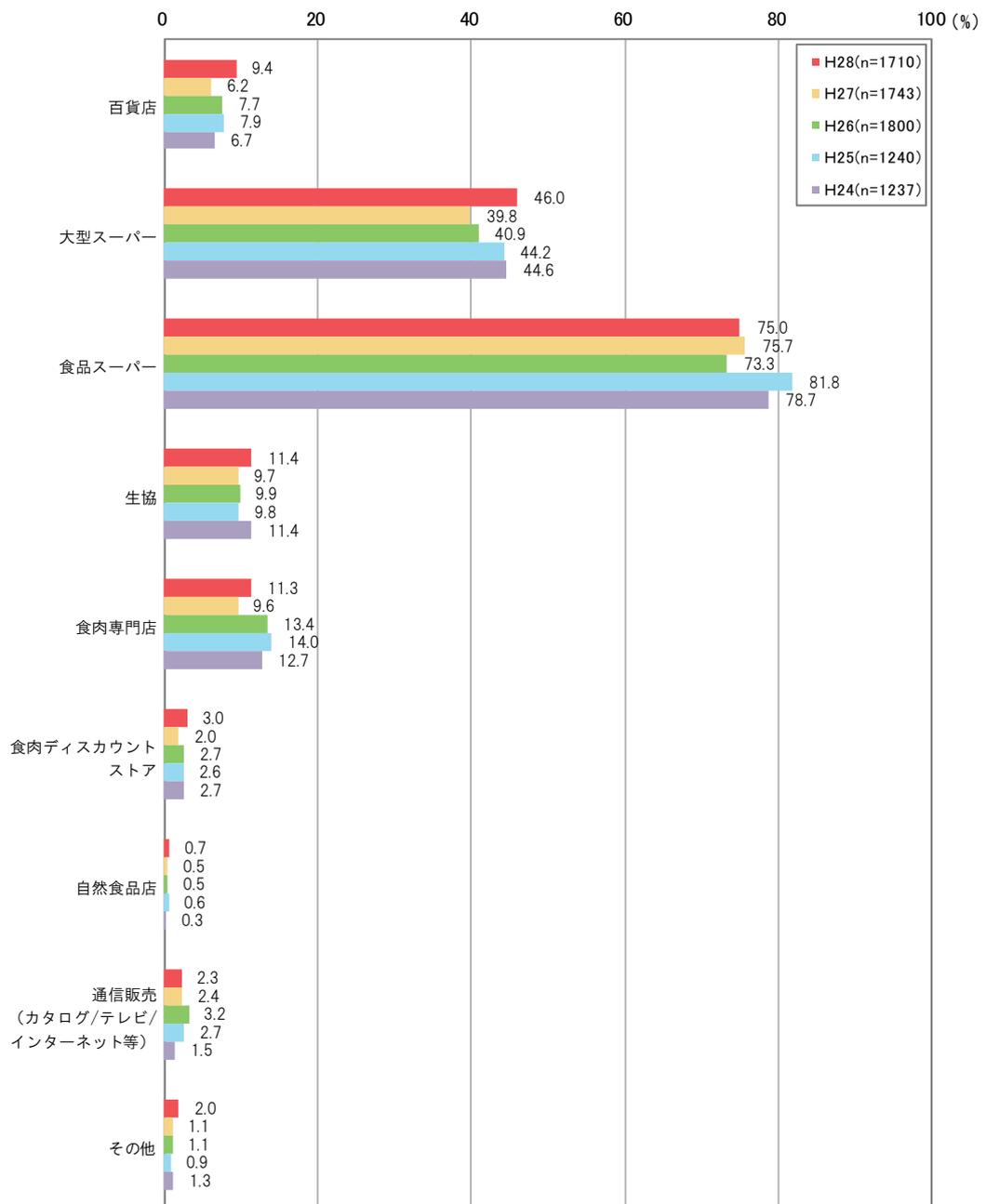
図表 77 豚肉の主な購入先



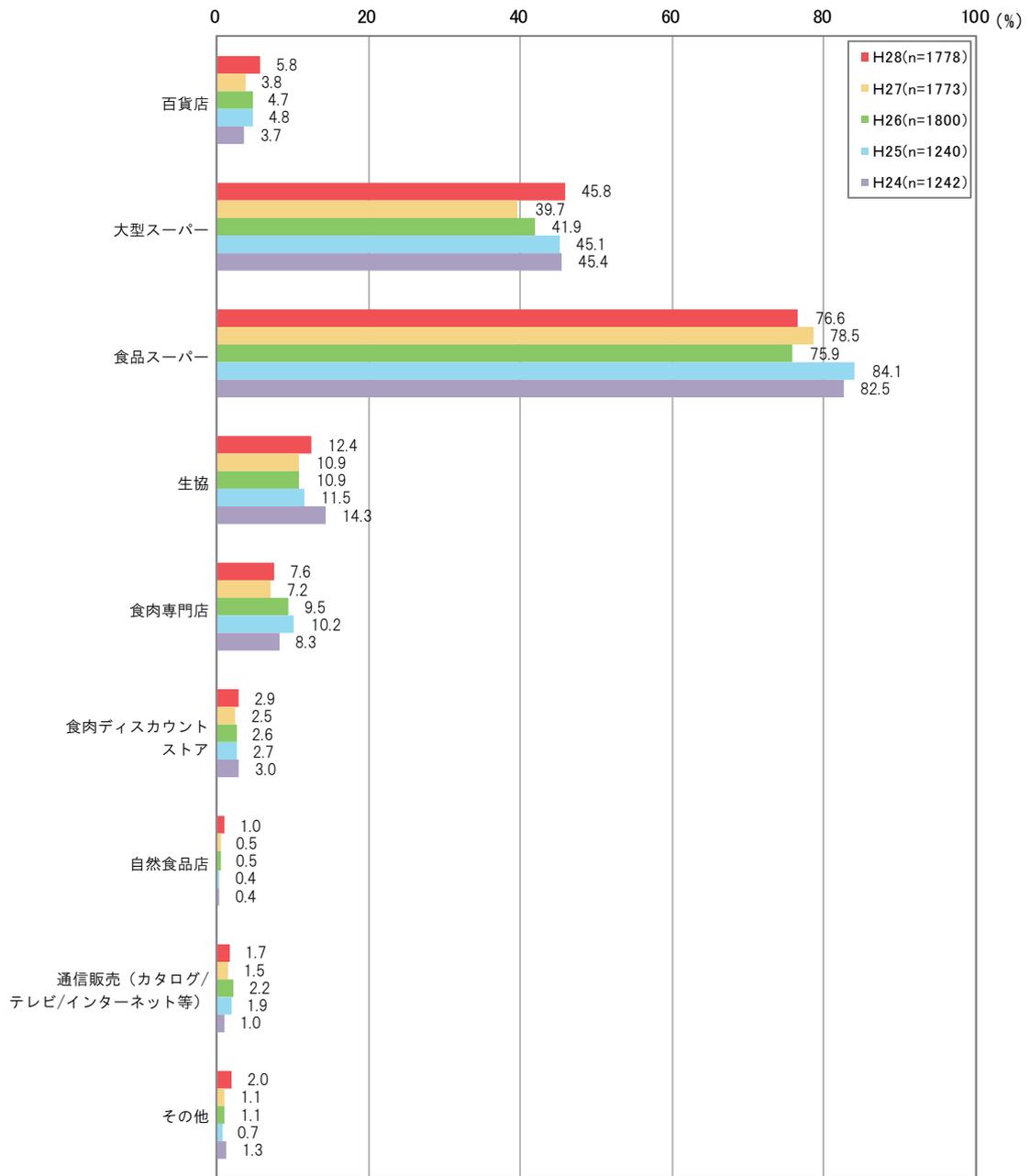
図表 78 鶏肉の主な購入先

【過年度調査との比較】

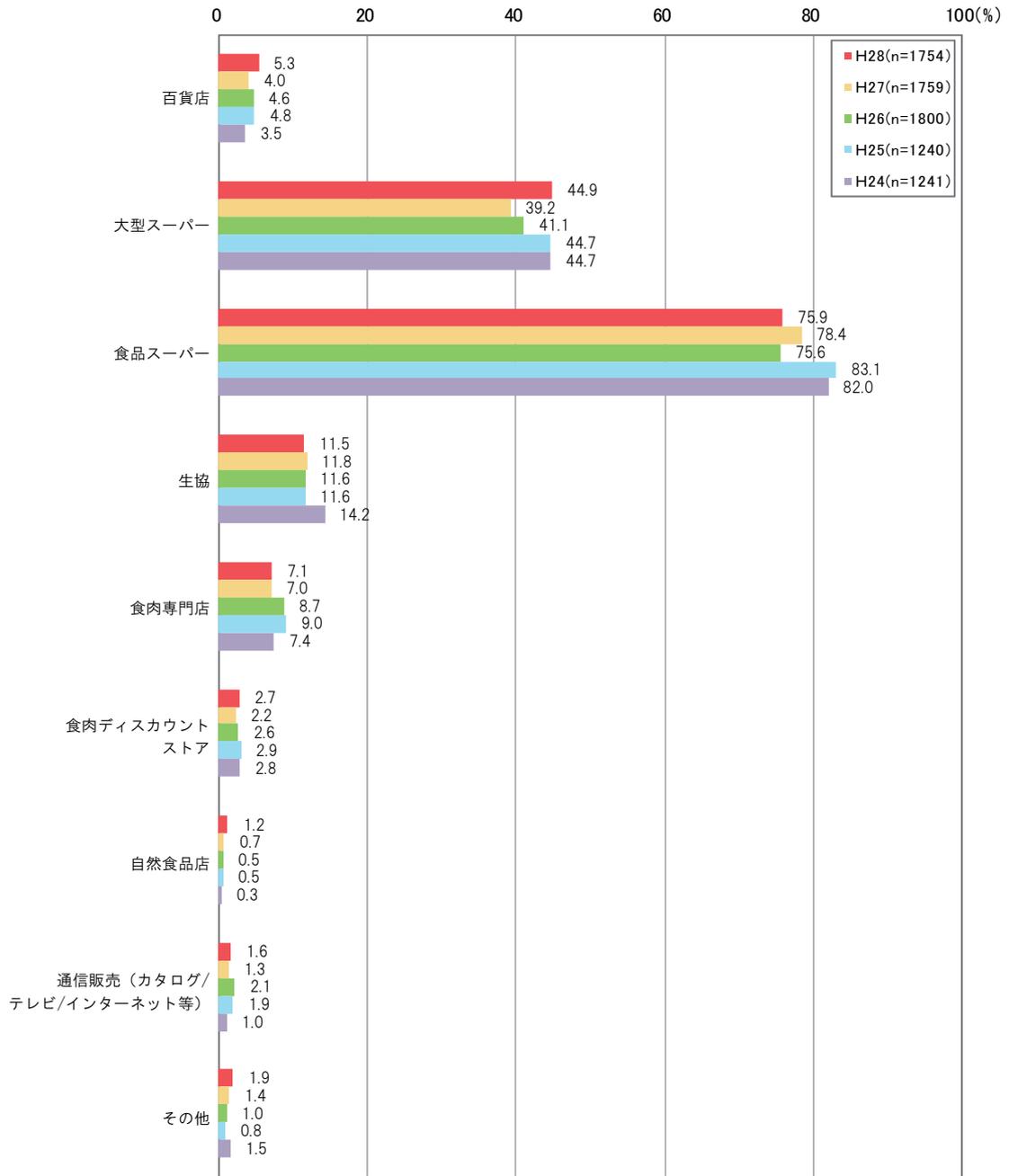
過年度調査と比較すると、牛肉、豚肉、鶏肉ともに、昨年度に比べ、大型スーパーの割合が増加している。



図表 79 牛肉の主な購入先（経年変化）



図表 80 豚肉の主な購入先（経年変化）



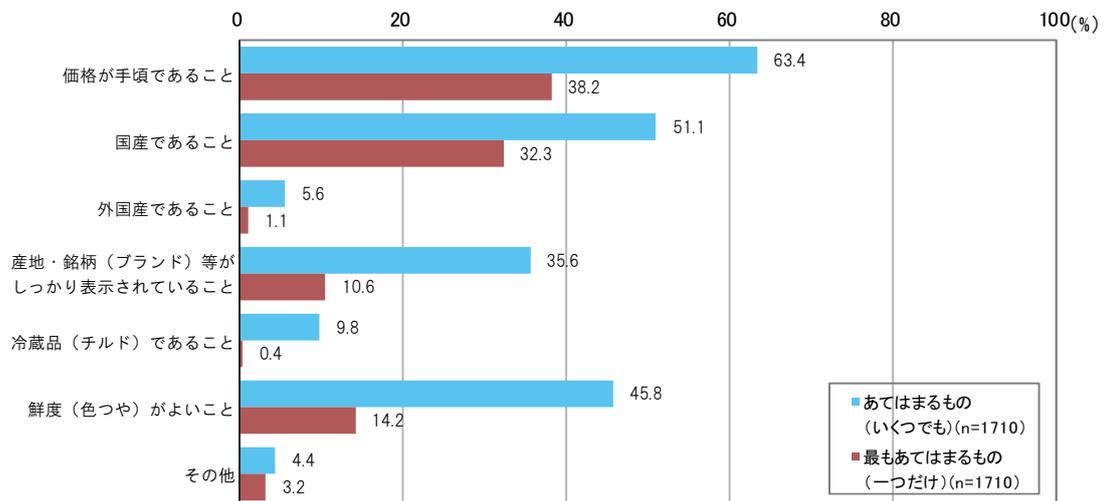
図表 81 鶏肉の主な購入先（経年変化）

5) 食肉購入時に重視する点 (Q8)

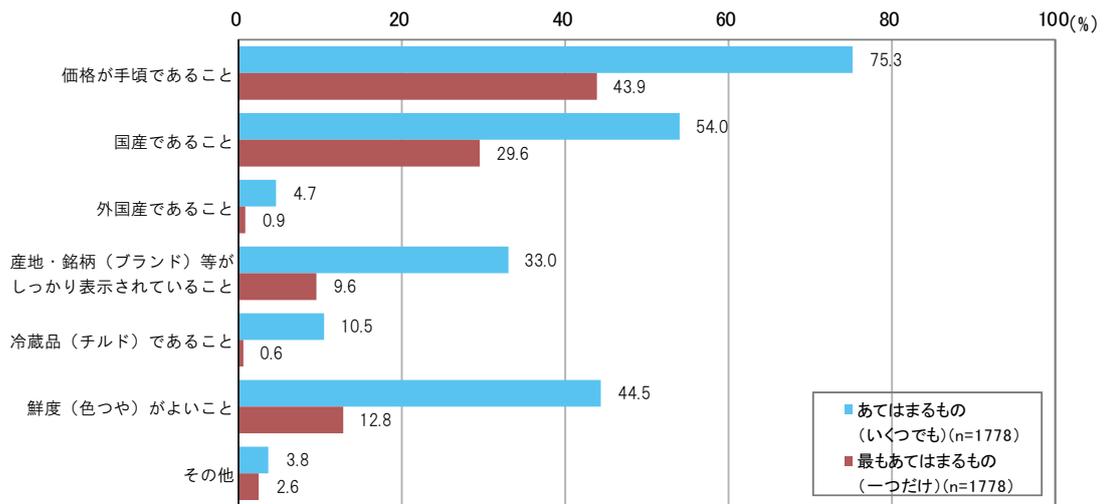
- どの食肉でも TOP3 は「価格の手頃さ」「国産であること」「鮮度」。
- 「産地・銘柄(ブランド)等がしっかり表示されていること」や「鮮度 (色つや) がよいこと」はいずれも昨年度に減少したが、今年は増加。

【今年度調査】

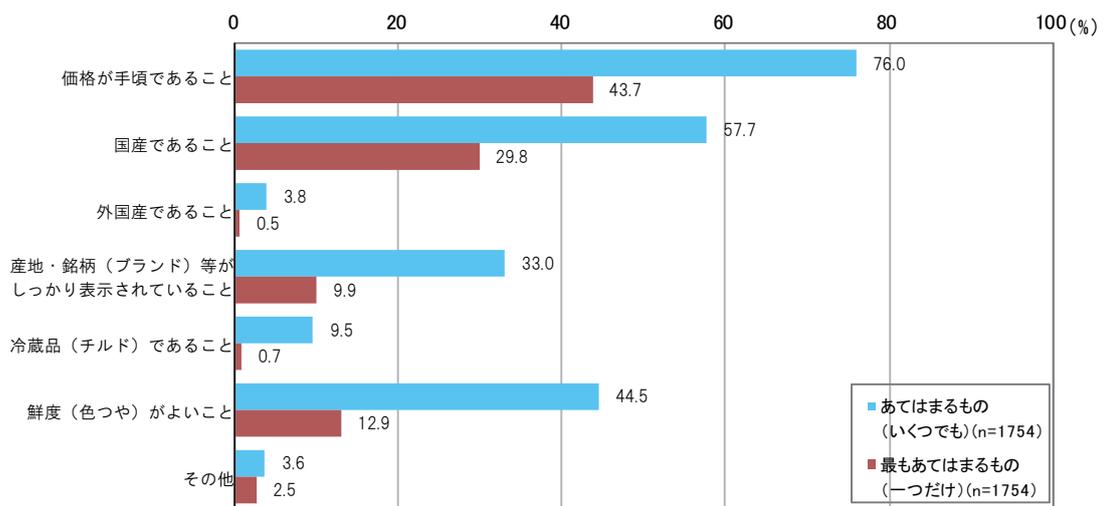
食肉購入時に重視する点 (複数回答) の TOP3 は、どの食肉でも同じ順位で、「価格が手頃であること」(牛肉 63.4%、豚肉 75.3%、鶏肉 76.0%)、「国産であること」(牛肉 51.1%、豚肉 54.0%、鶏肉 57.7%)「鮮度 (色つや) がよいこと」(牛肉 45.8%、豚肉 44.5%、鶏肉 44.5%)。



図表 82 牛肉購入時に重視する項目



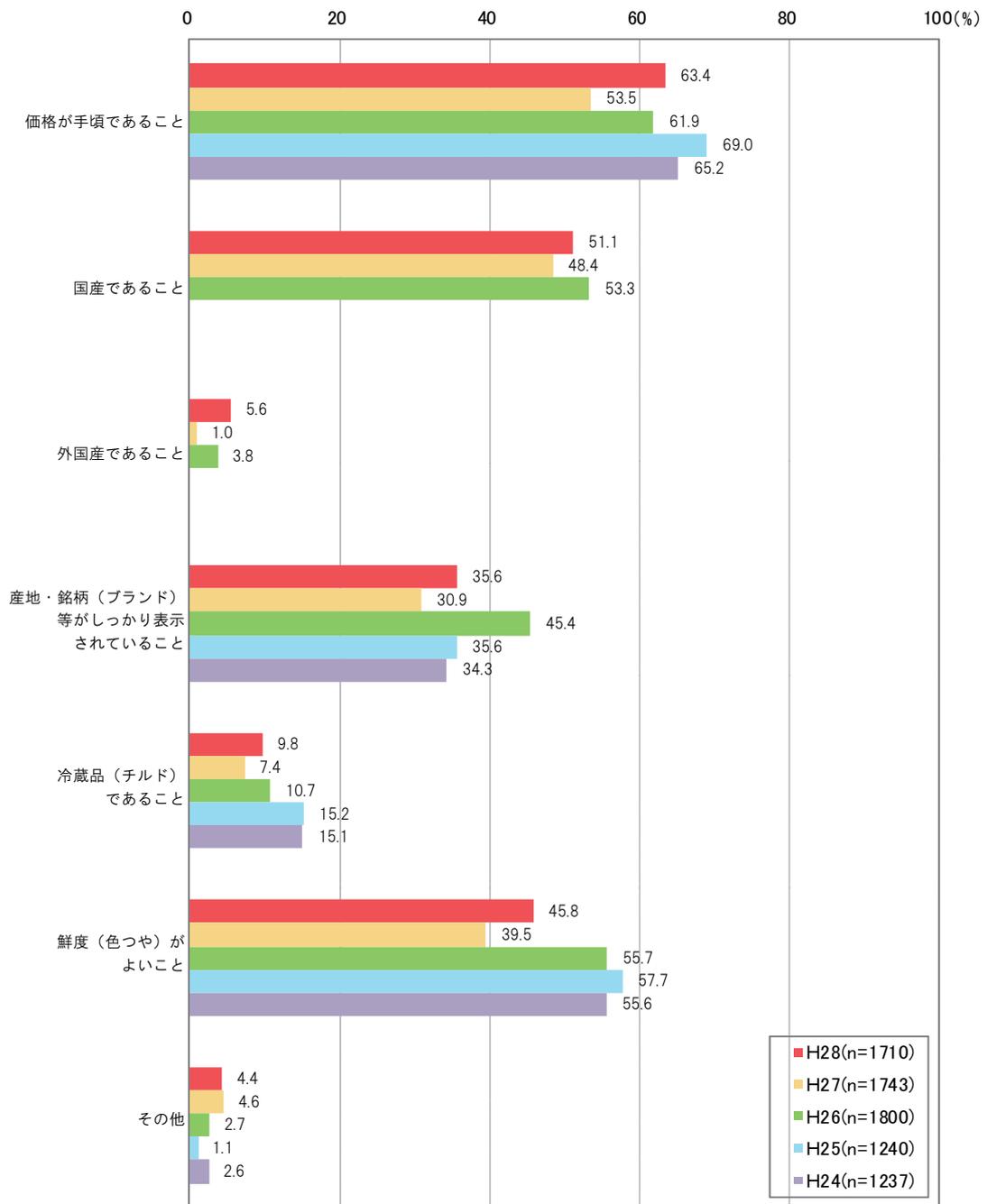
図表 83 豚肉購入時に重視する項目



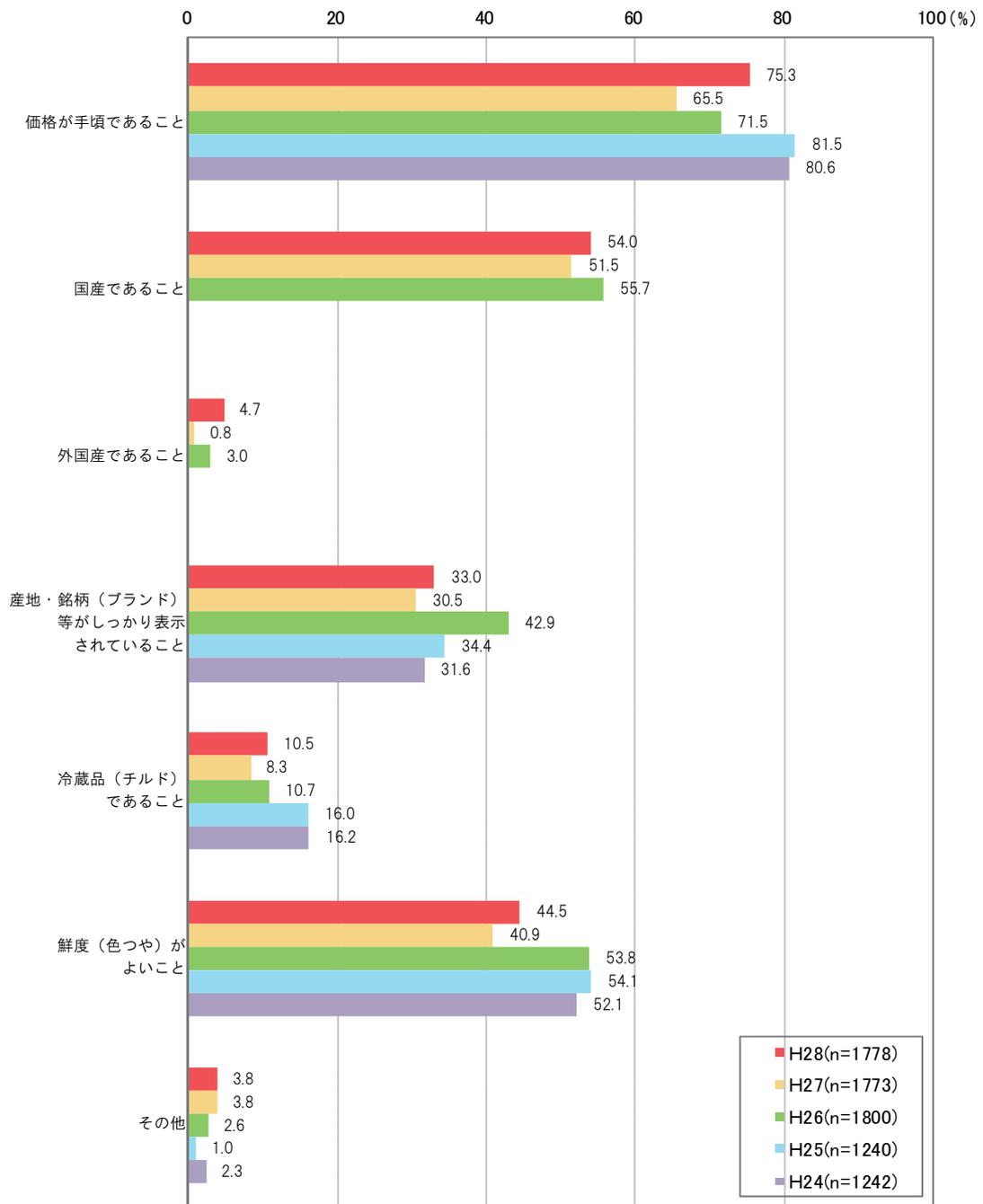
図表 84 鶏肉購入時に重視する項目

【過年度調査との比較】

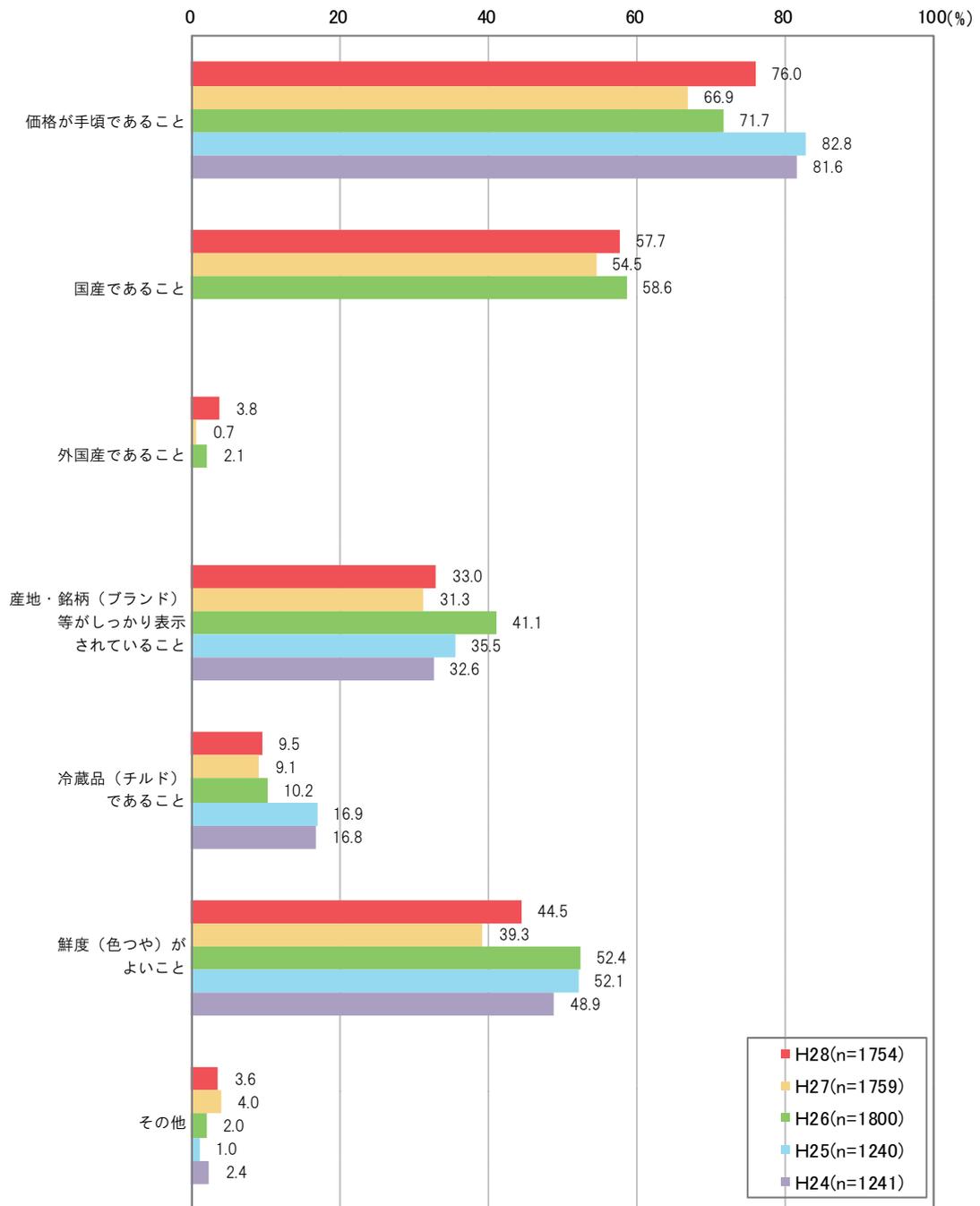
過年度調査と比較すると、牛肉、豚肉、鶏肉のいずれも「価格が手頃であること」はここ2年ほど減少傾向にあったが、今年度は増加している。「産地・銘柄(ブランド)等がしっかり表示されていること」や「鮮度(色つや)がよいこと」はいずれも昨年度に減少したが、今年は増加している。



図表 85 牛肉購入時に重視する項目 (経年変化)



図表 86 豚肉購入時に重視する項目（経年変化）



図表 87 鶏肉購入時に重視する項目（経年変化）

6) 昨年同期と比べた最近 1 か月の食肉購入回数の変化 (Q9)

- 食肉全体で「増えた」は 11.2%。一方「減った」は 15.1%。
- 過年度調査と比較すると食肉全体でも、個別でも昨年度に比べて食肉購入回数は増加。

【今年度調査】

昨年同期と比べた最近 1 か月間の食肉購入回数の変化を尋ねたところ、「食肉全体」では「増えた（増えた＋やや増えた）」は 11.2%、「減った（減った＋やや減った）」は 15.1%。「変わらない」は 68.6%。

牛肉では、「増えた」が最も多いのは国産和牛で 8.3%、「減った」が多いのも同じく、国産和牛で 20.8%。

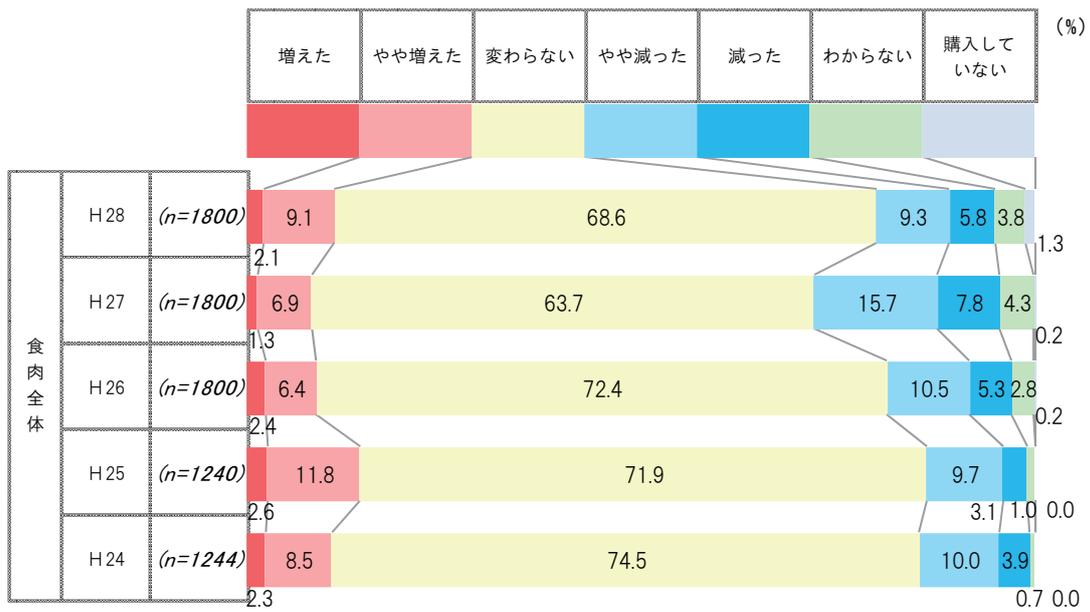
豚肉では、「増えた」が国産豚肉で 11.8%、輸入豚肉では 6.5%。「減った」は、国産豚肉で 11.9%、輸入豚肉で 15.3%。

鶏肉では、「増えた」が国産鶏肉で 13.7%、輸入鶏肉では 5.7%。「減った」は、国産鶏肉で 10.2%、輸入鶏肉で 15.1%。

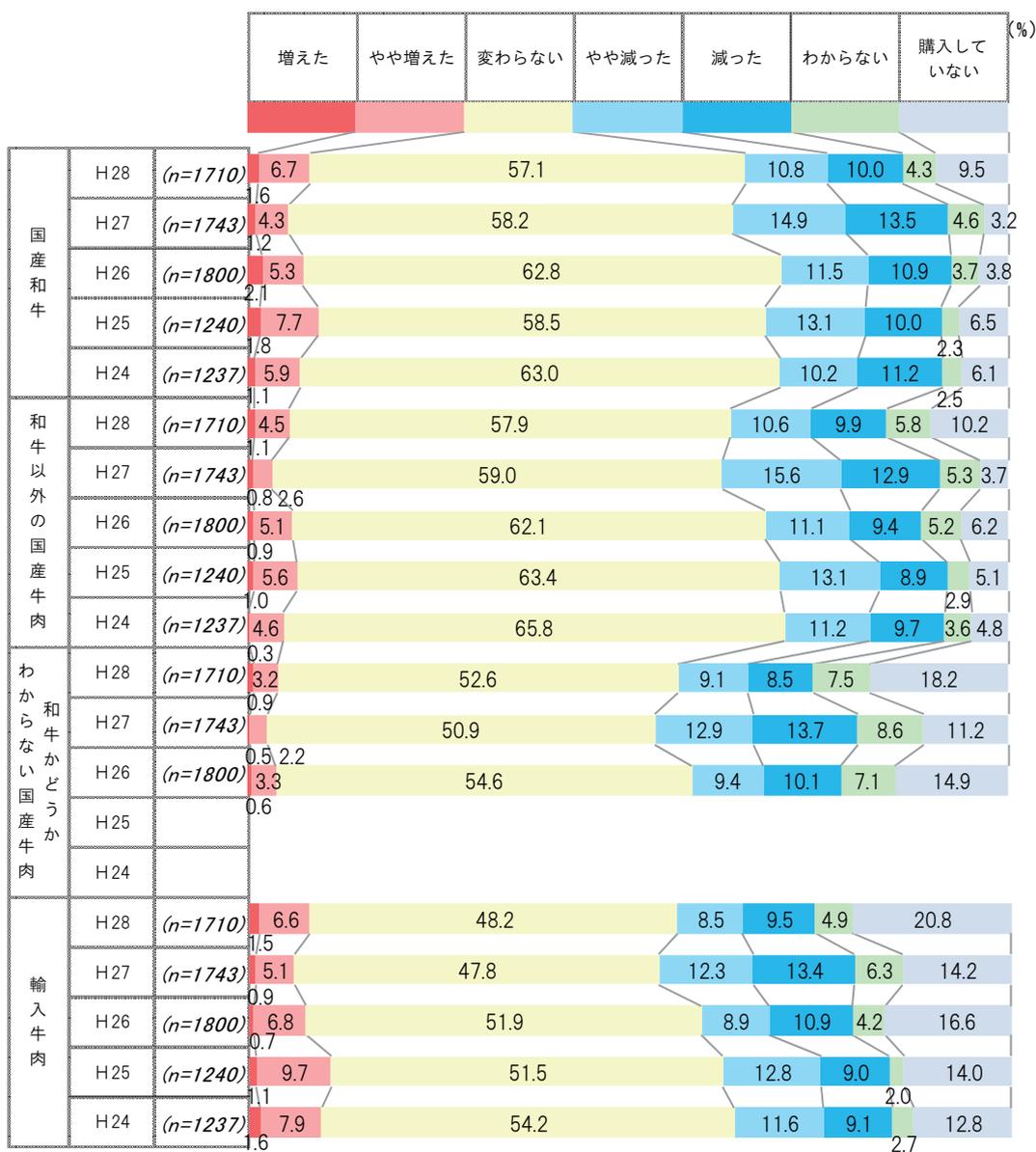
【過年度調査との比較】

過年度調査と比較すると、食肉全体は「増えた」とする割合が一昨年度、昨年度から見ると増加した。また、「減った」は昨年度から減少し、平成 26 年度調査と同程度の割合である。

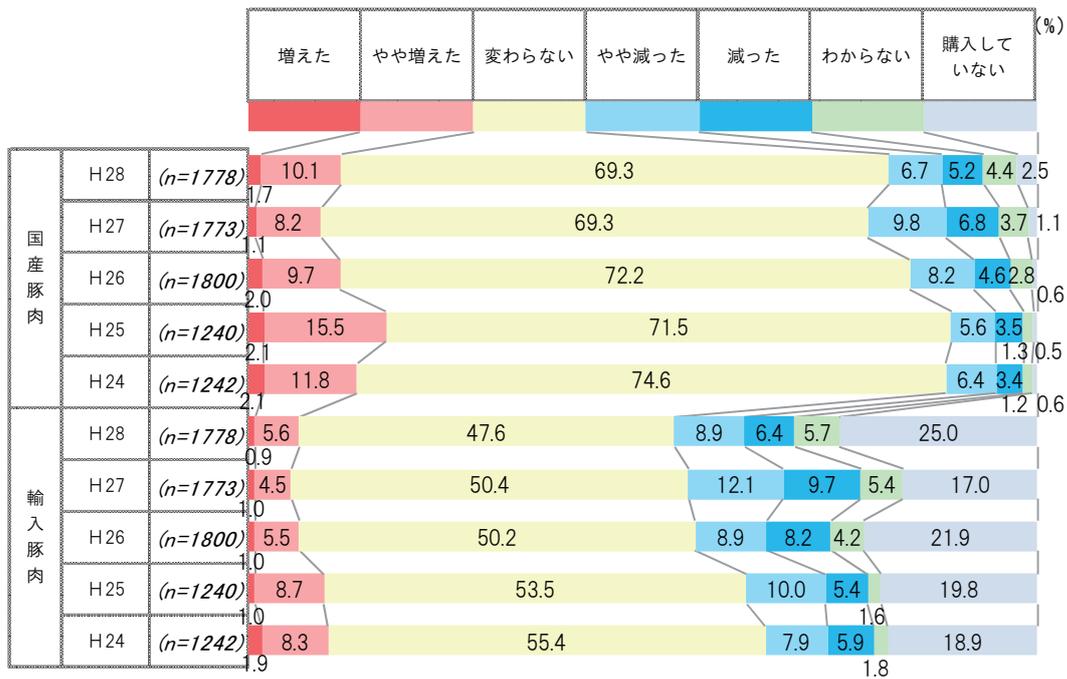
食肉を個別に見ても、どの食肉でも昨年度に比べて「増えた」とする割合が増加し、「減った」とする割合が減少している。



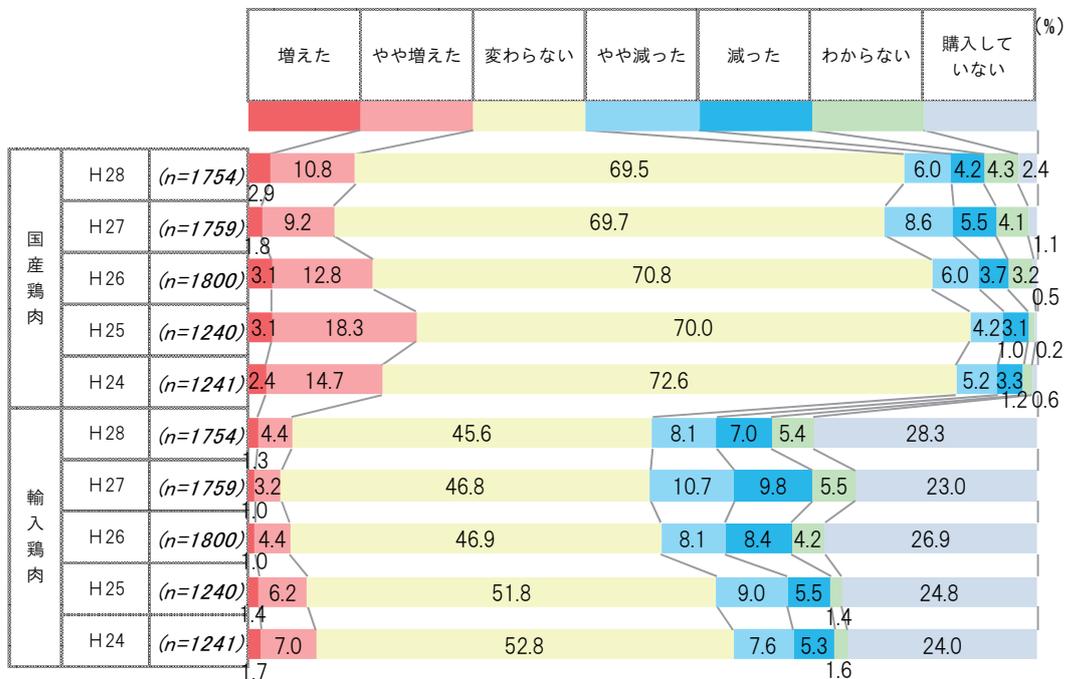
図表 88 昨年同期と比べた最近 1 か月の食肉購入回数の変化（食肉全体）



図表 89 昨年同期と比べた最近 1 か月の食肉購入回数の変化（牛肉全体）



図表 90 昨年同期と比べた最近 1 か月の食肉購入回数の変化（豚肉全体）



図表 91 昨年同期と比べた最近 1 か月の食肉購入回数の変化（鶏肉全体）

7) 各種牛肉の購入意向 (Q10)

- 牛肉の購入意向は、「国産和牛」が最も高く **73.9%**。次いで「和牛以外の国産牛肉」が **59.9%**。
- 昨年度と比較するといずれの牛肉でも購入意向が増加した。

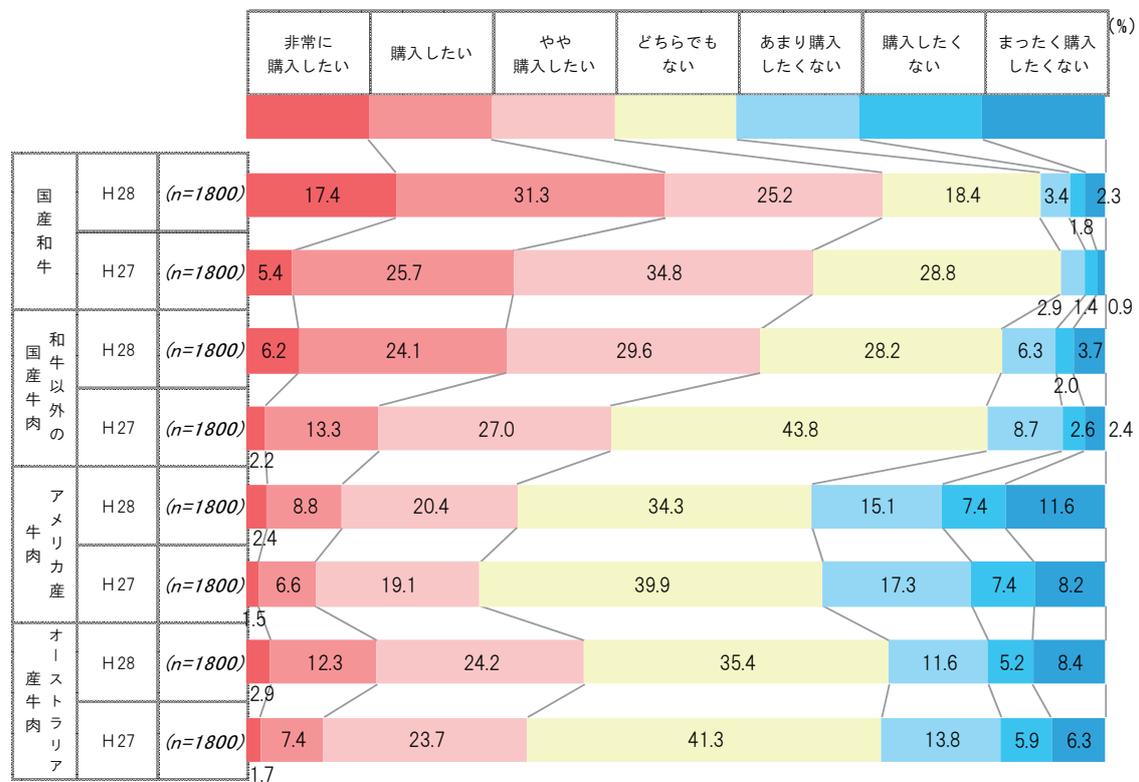
【今年度調査】

「購入したい（非常に購入したい+購入したい+やや購入したい）」では「国産和牛」「和牛以外の国産牛肉」の順で高くそれぞれ **73.9%**、**59.9%**。

一方で「購入したくない（あまり購入したくない+購入したくない+まったく購入したくない）」は「アメリカ産牛肉」「オーストラリア産牛肉」の順で高くそれぞれ **34.1%**、**25.2%**。

【過年度調査との比較】

昨年度と比較すると、いずれの種類牛肉でも「どちらでもない」が減少し、「購入したい（非常に購入したい+購入したい+やや購入したい）」が増加している。



図表 92 各種牛肉の購入意向

8) 各種牛肉のイメージ (Q11)

- 国産和牛のイメージは「高級品」「安心」「おいしい」が高い。
- 和牛以外の国産牛肉は「安心」「おいしい」「安全」が高い。
- アメリカ産牛肉やオーストラリア産牛肉はいずれも「価格が手頃」「入手しやすい」「特売」が高い。
- 昨年度と比較すると国産和牛や和牛以外の国産牛肉は「おいしい」が増加した。また、アメリカ産牛肉やオーストラリア産牛肉は「価格が手頃」が減少した。

【今年度調査】

各種牛肉のイメージ（複数回答）のTOP3は、国産和牛では「高級品」「安心」「おいしい」でそれぞれ55.6%、49.8%、46.4%。

和牛以外の国産牛肉では「安心」「おいしい」「安全」でそれぞれ28.9%、25.7%、25.6%。

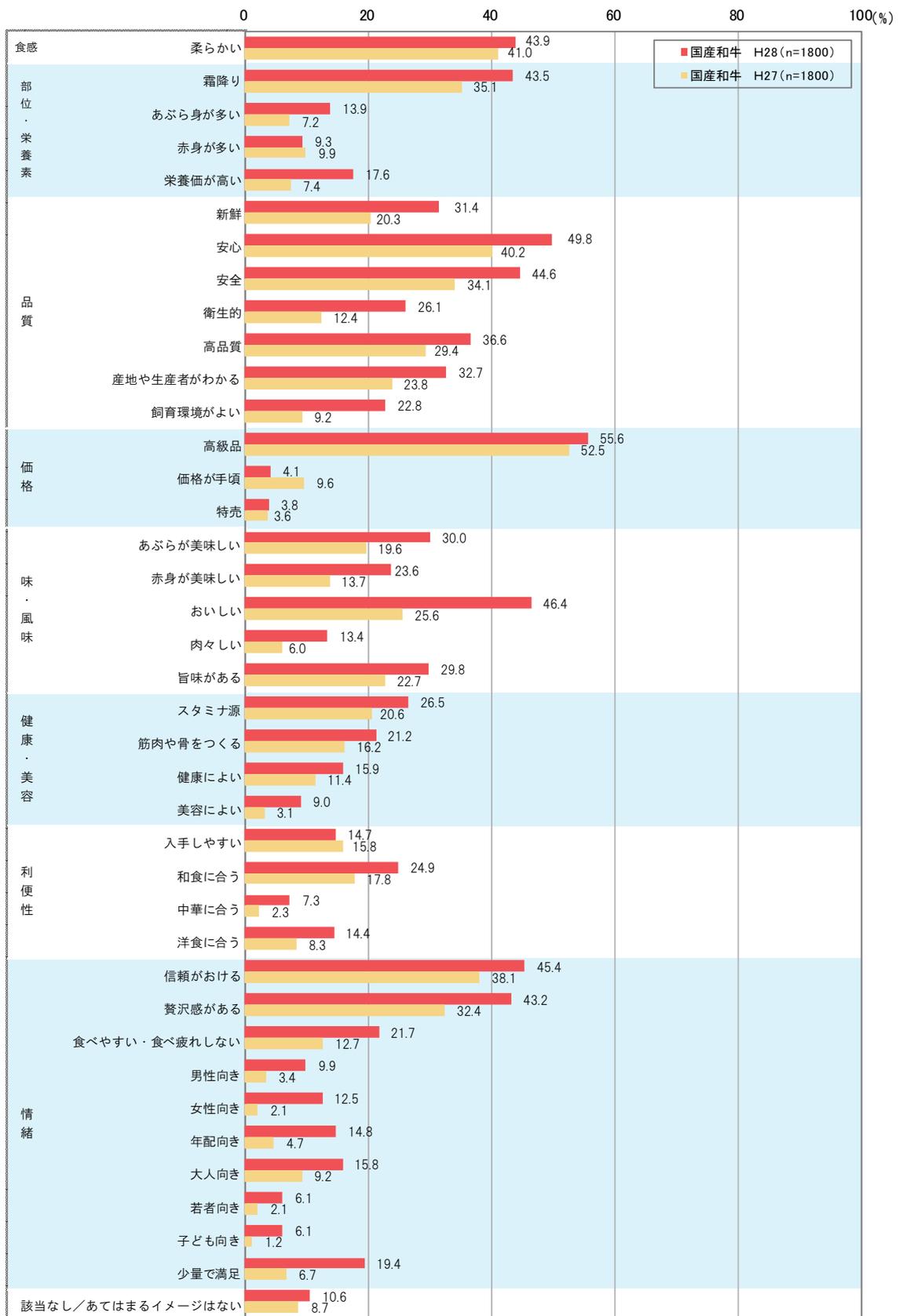
アメリカ産牛肉では「価格が手頃」「入手しやすい」「特売」でそれぞれ47.9%、30.4%、27.9%。

オーストラリア産牛肉ではアメリカ産牛肉と同じく、「価格が手頃」「入手しやすい」「特売」でそれぞれ50.7%、31.7%、27.3%。

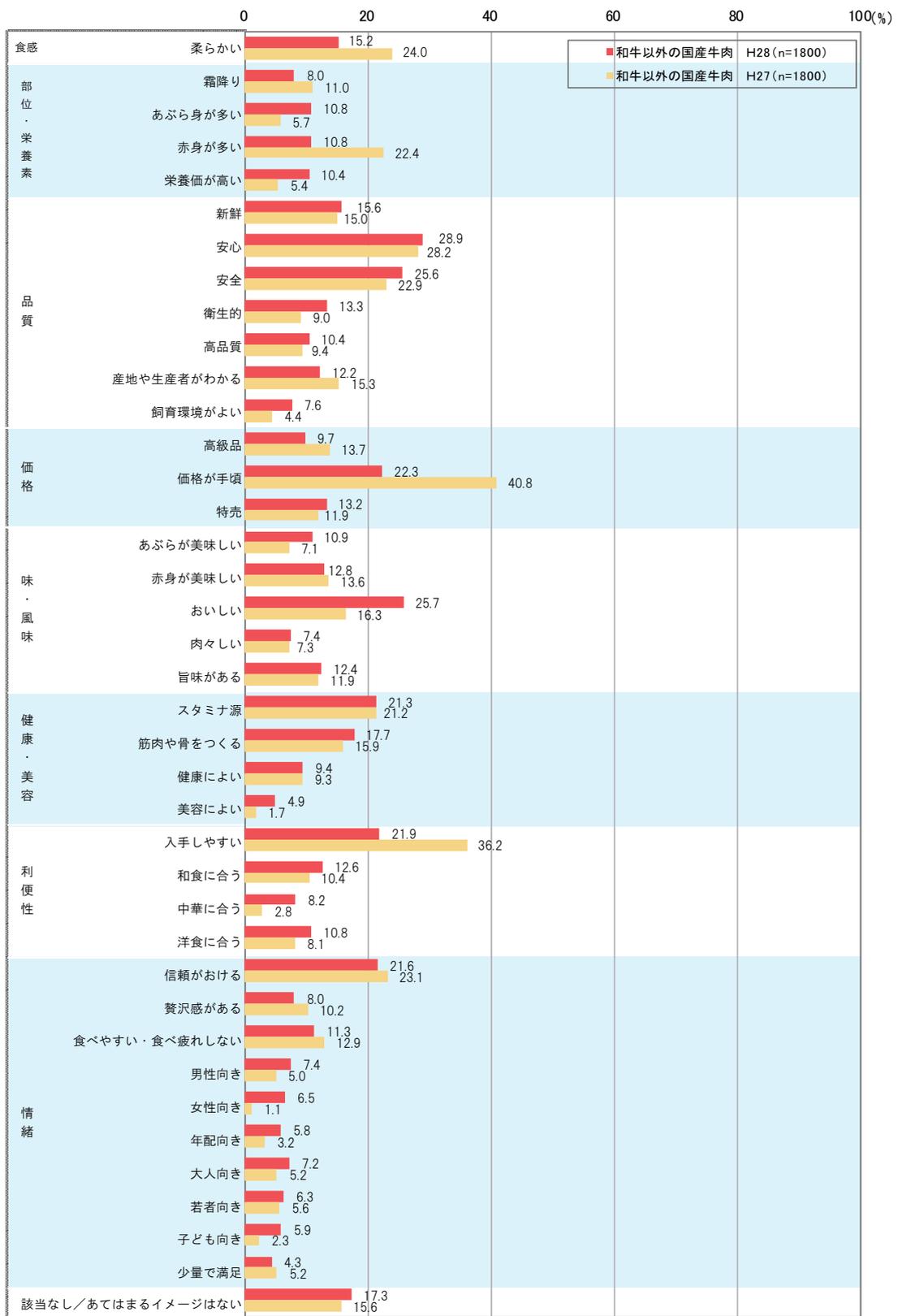
【過年度調査との比較】

昨年度と比較すると、国産和牛は「おいしい」が20%以上増加した。また、和牛以外の国産牛肉も「おいしい」が10%近く増加した一方で、「価格が手頃」や「入手しやすい」「赤身が多い」といった項目は10%以上減少した。

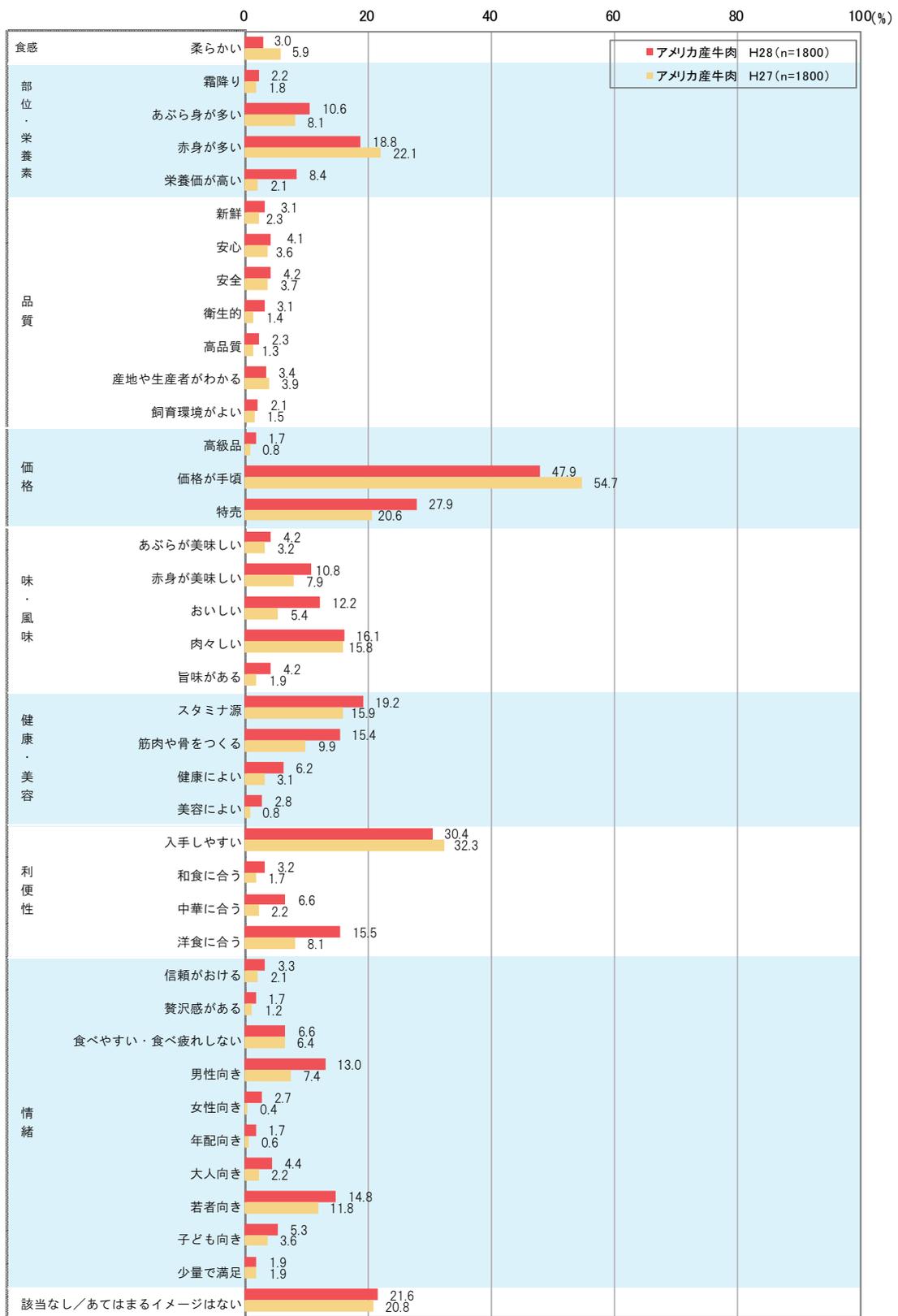
アメリカ産牛肉やオーストラリア産牛肉は「価格が手頃」が減少し、「特売」「洋食に合う」などの項目が増加した。



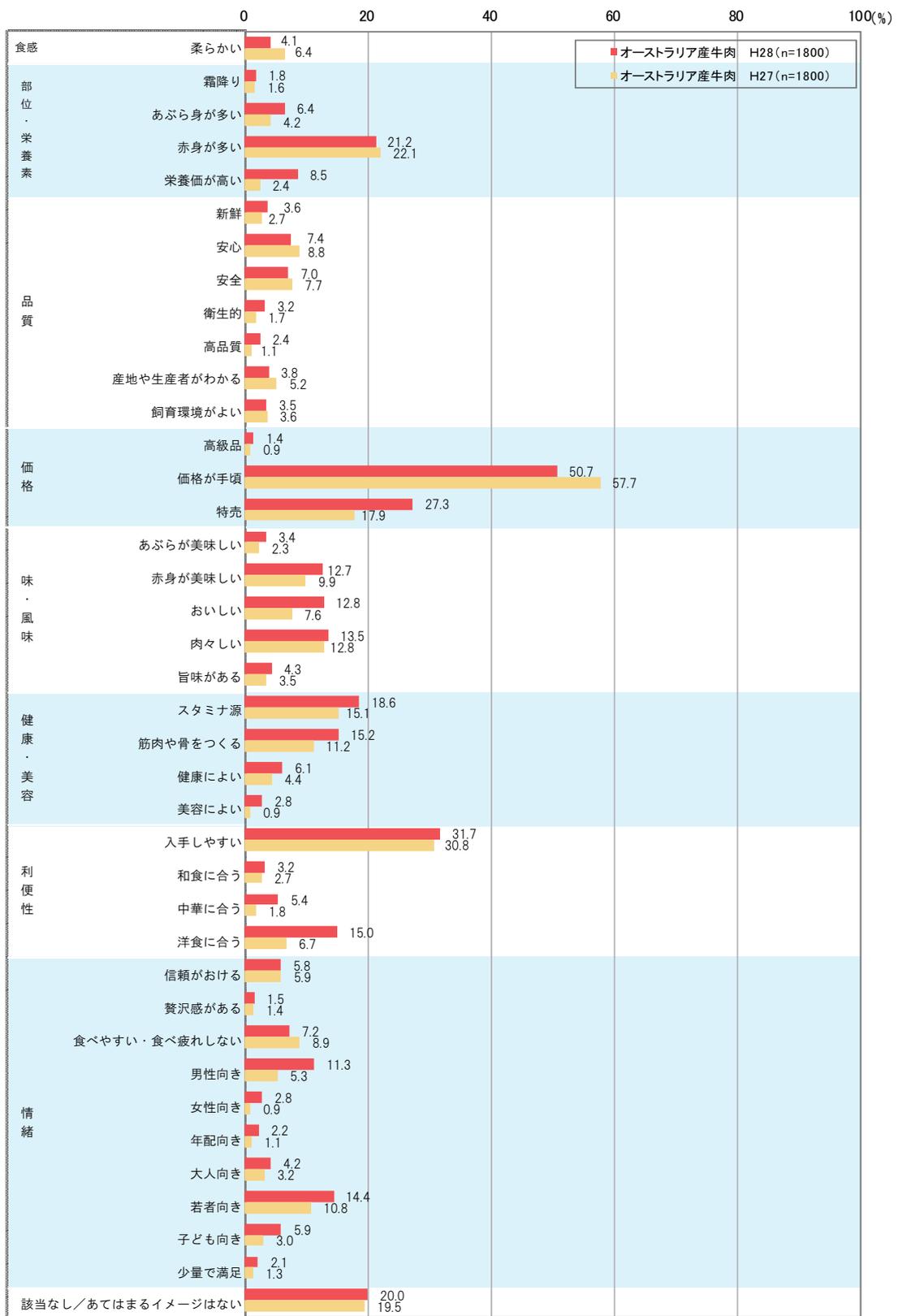
図表 93 国産和牛のイメージ



図表 94 和牛以外の国産牛肉のイメージ



図表 95 アメリカ産牛肉のイメージ



図表 96 オーストラリア産牛肉のイメージ

9) 各種牛肉を家庭内で食べる場面 (Q12-1)

- 国産和牛を食べる場面は「日常の食材」「誕生日・記念日」「自分へのご褒美」が多い。
- 和牛以外の国産牛肉、アメリカ産牛肉、オーストラリア産牛肉は「日常の食材」が4割～5割と高い。

各種牛肉を家庭内で食べる場面（複数回答）のTOP3は、国産和牛では「日常の食材」「誕生日・記念日」「自分へのご褒美」でそれぞれ38.9%、31.3%、30.7%。

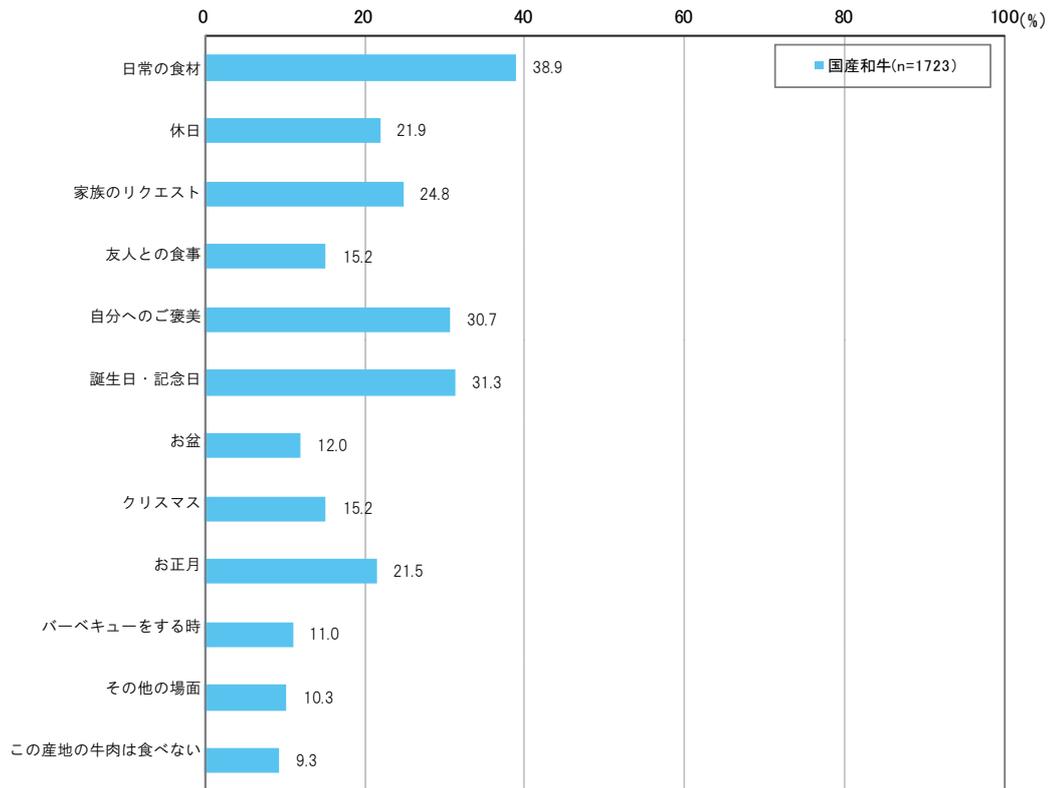
和牛以外の国産牛肉では「日常の食材」「休日」「バーベキューをする時」でそれぞれ54.8%、17.0%、16.4%。

アメリカ産牛肉では「日常の食材」「バーベキューをする時」「その他の場面」でそれぞれ43.8%、20.7%、10.5%。

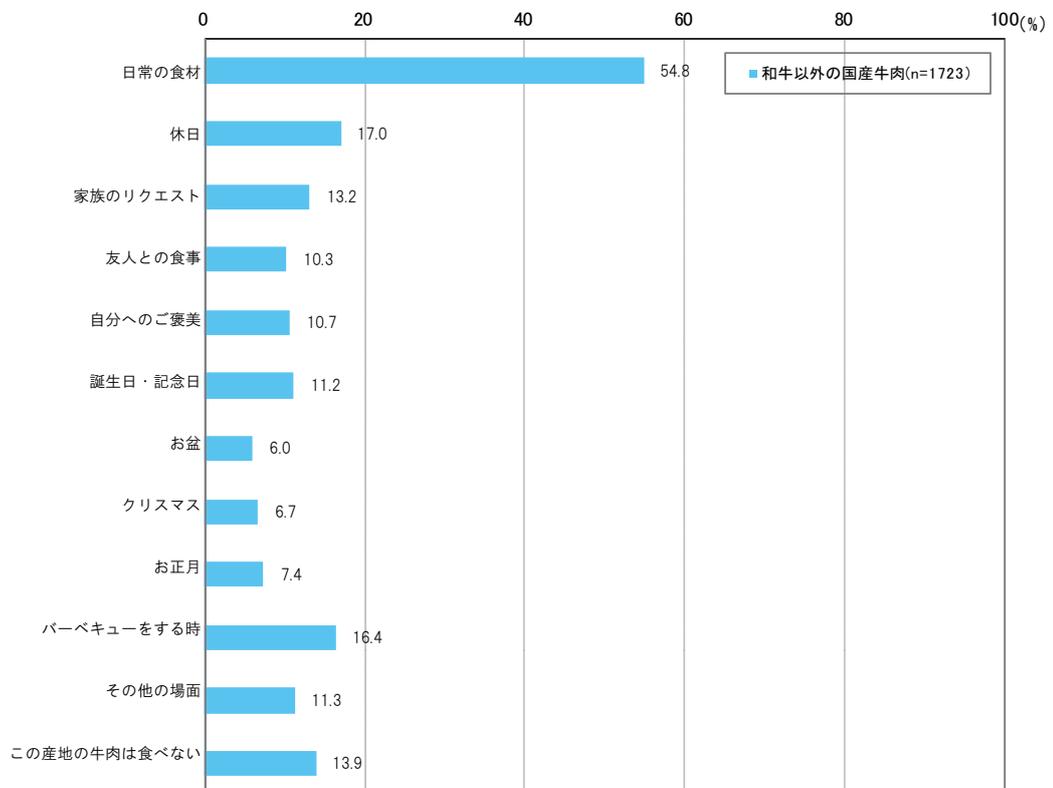
オーストラリア産牛肉ではアメリカ産牛肉と同じく、「日常の食材」「バーベキューをする時」「その他の場面」でそれぞれ50.3%、20.9%、11.3%。

和牛以外の国産牛肉、アメリカ産牛肉、オーストラリア産牛肉は「日常の食材」が4割～5割で他の場面に比べて高い。

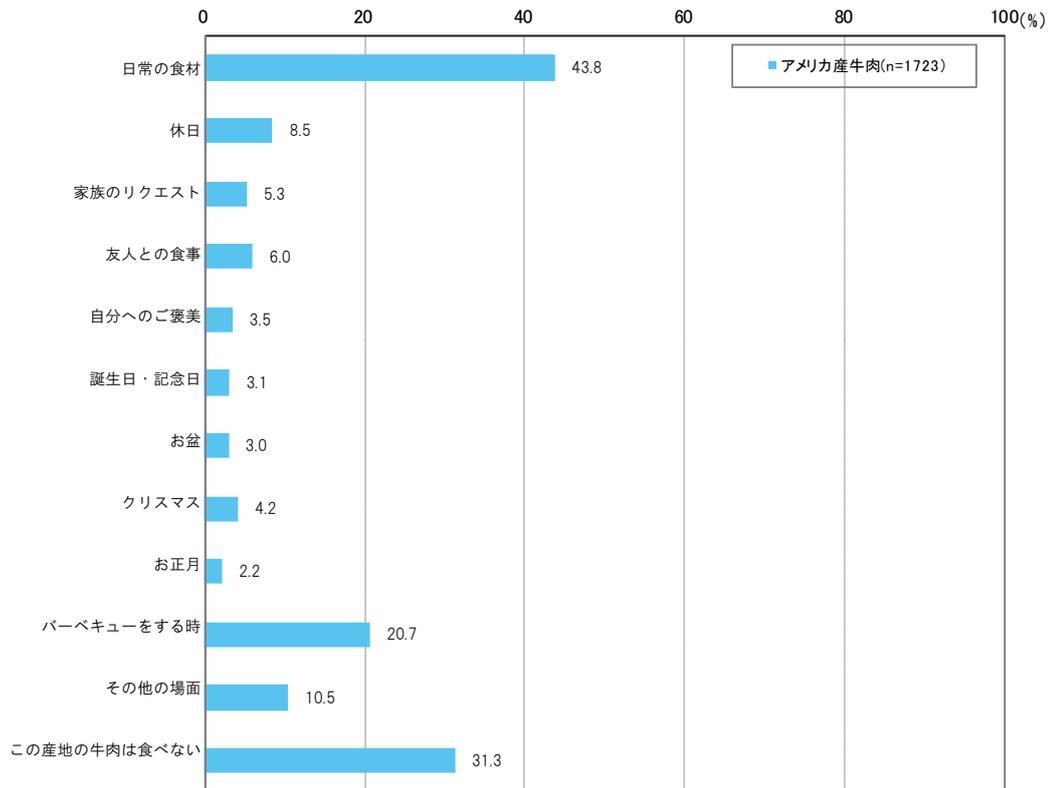
また、アメリカ産牛肉やオーストラリア産牛肉は「この産地の牛肉は食べない」が約3割と国産和牛や和牛以外の国産牛肉に比べて高い。



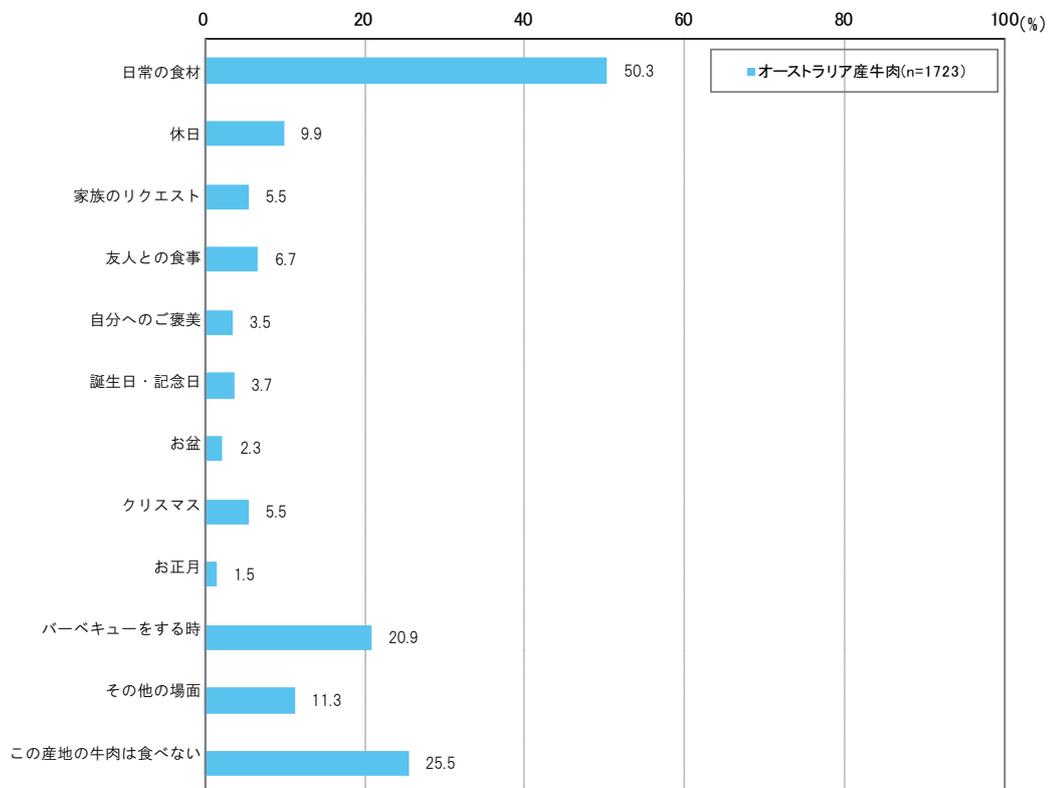
図表 97 国産和牛を家庭内で食べる場面



図表 98 和牛以外の国産牛肉を家庭内で食べる場面



図表 99 アメリカ産牛肉を家庭内で食べる場面



図表 100 オーストラリア産牛肉を家庭内で食べる場面

10) 各種牛肉を家庭内で食べる料理 (Q12-2)

- 各種牛肉を家庭内で食べる料理の **TOP3** は、国産和牛では「すき焼き」「焼き肉」「ステーキ」で、これらに用途が集中する傾向にある。
- 和牛以外の国産牛肉では「焼き肉」「すき焼き」「肉じゃが」。
- アメリカ産では「カレー」「焼き肉」「ステーキ」、オーストラリア産では「焼き肉」「カレー」「ステーキ」で **TOP3** の順位は多少異なるが、近い傾向にある。

各種牛肉を家庭内で食べる料理（複数回答）の **TOP3** は、国産和牛では「すき焼き」「焼き肉」「ステーキ」でそれぞれ **66.5%**、**58.1%**、**50.2%**。

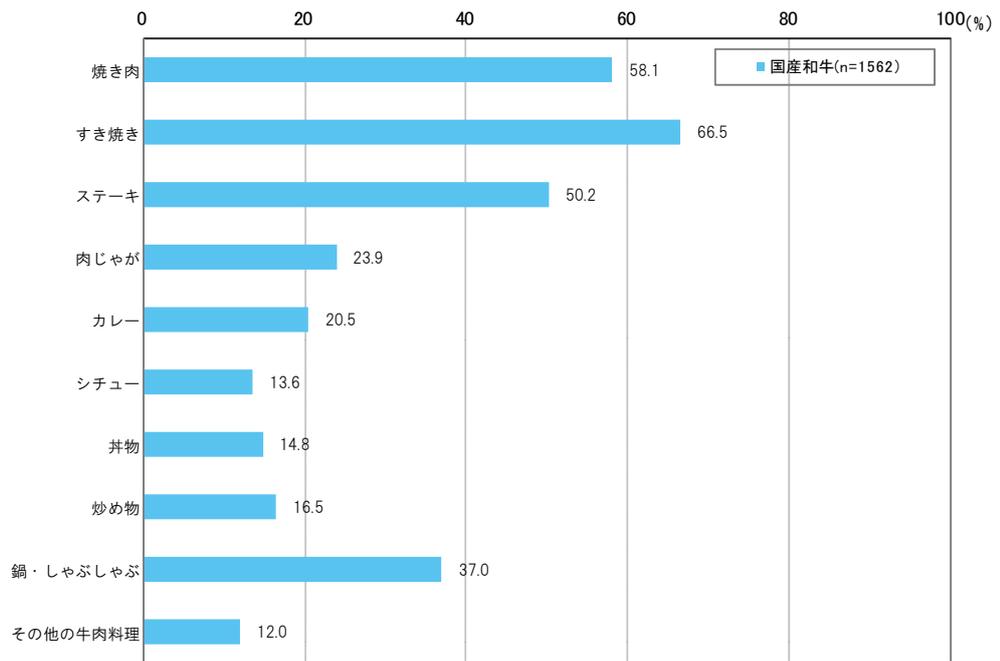
和牛以外の国産牛肉では「焼き肉」「すき焼き」「肉じゃが」でそれぞれ **54.3%**、**46.1%**、**45.0%**。

アメリカ産牛肉では「カレー」「焼き肉」「ステーキ」でそれぞれ **43.9%**、**43.7%**、**39.4%**。

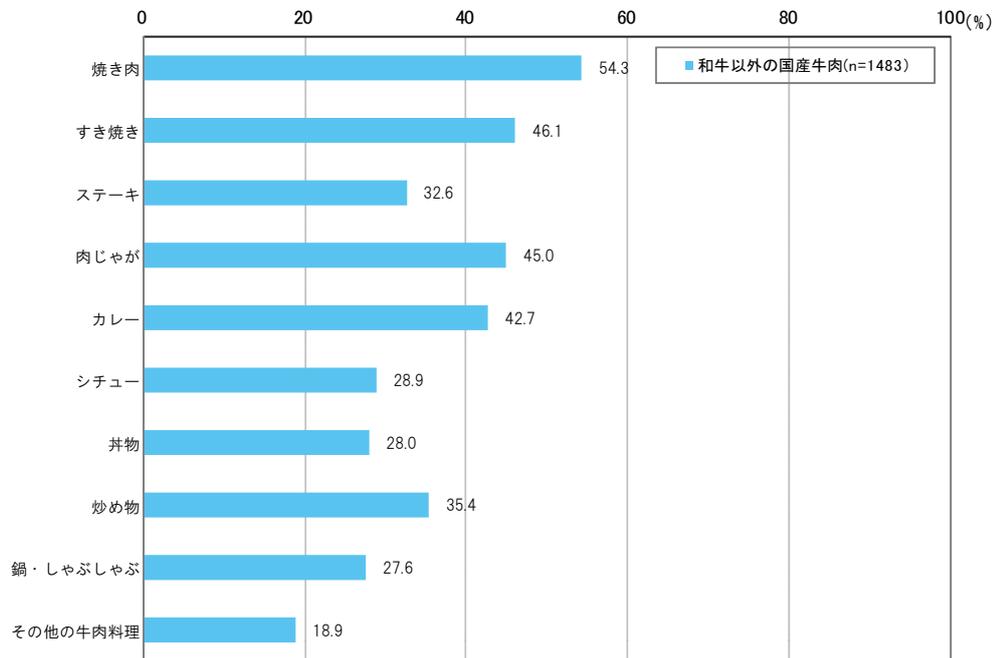
オーストラリア産牛肉では「焼き肉」「カレー」「ステーキ」でそれぞれ **44.5%**、**44.0%**、**41.6%**。

国産和牛は **TOP3** が 5 割を超える一方で、4 位の「鍋・しゃぶしゃぶ」が約 4 割、それ以降は 1~2 割と **TOP3** に用途が集中する傾向にある。

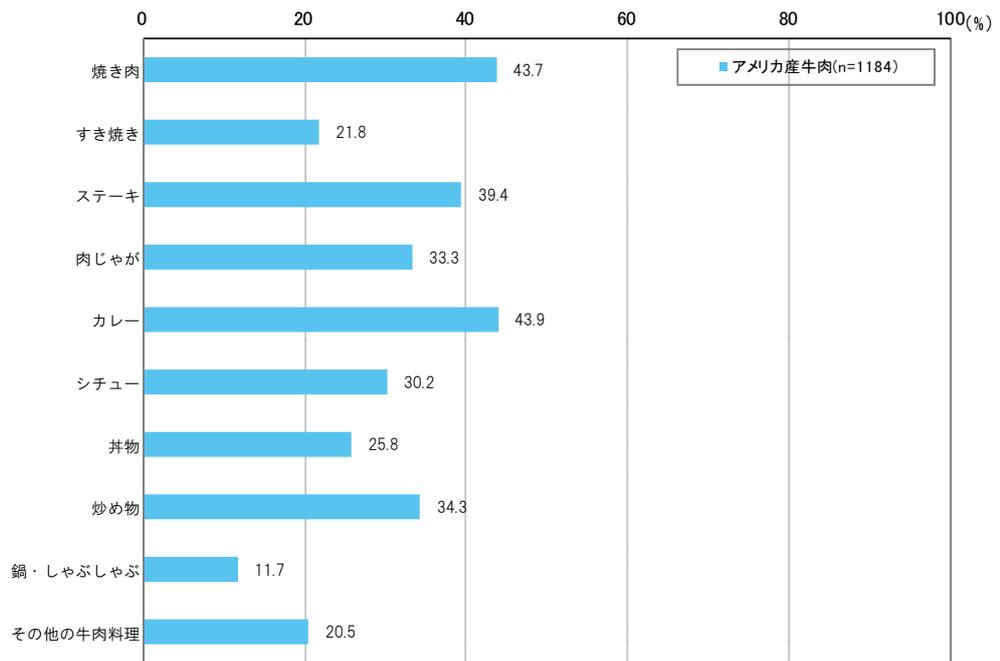
アメリカ産牛肉やオーストラリア産牛肉は順位が多少異なるが、**TOP3** の料理は同じであり、またそれ以外の料理も同じ並び順となっている。



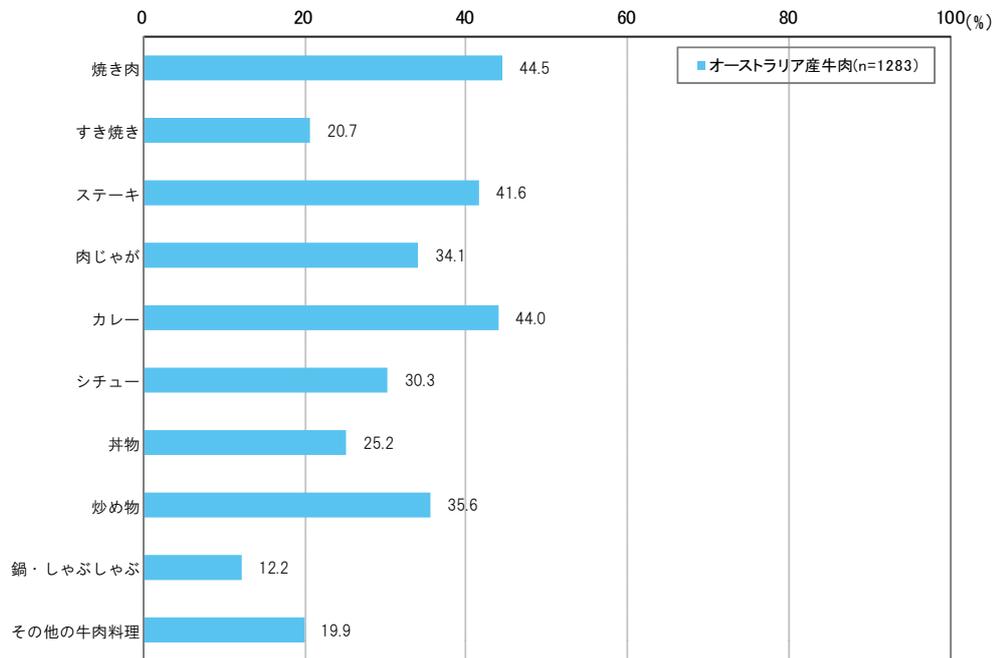
図表 101 国産和牛を家庭内で食べる料理



図表 102 和牛以外の国産牛肉を家庭内で食べる料理



図表 103 アメリカ産牛肉を家庭内で食べる料理



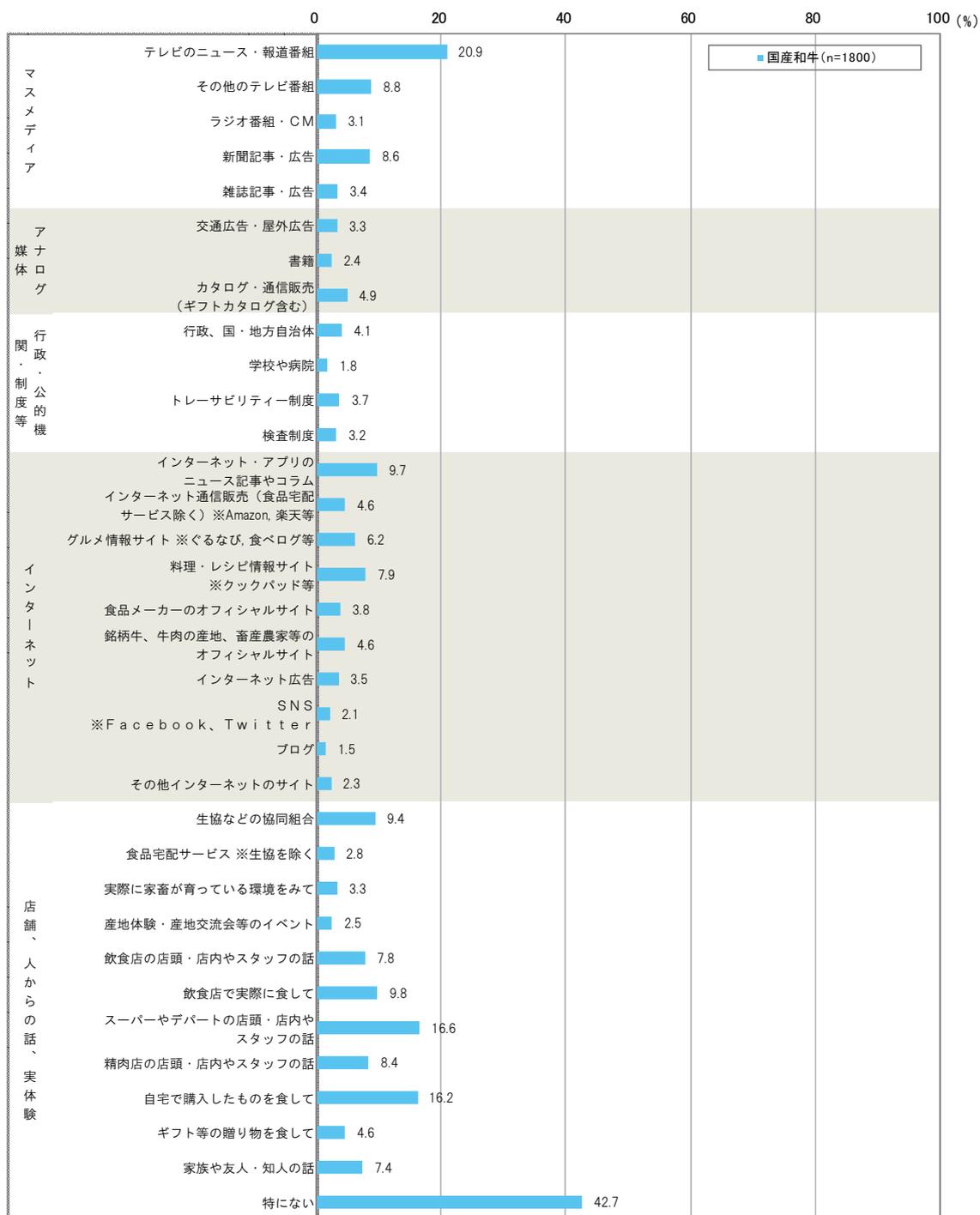
図表 104 オーストラリア産牛肉を家庭内で食べる料理

11) 各種牛肉の情報を得るために用いている情報源 (Q13)

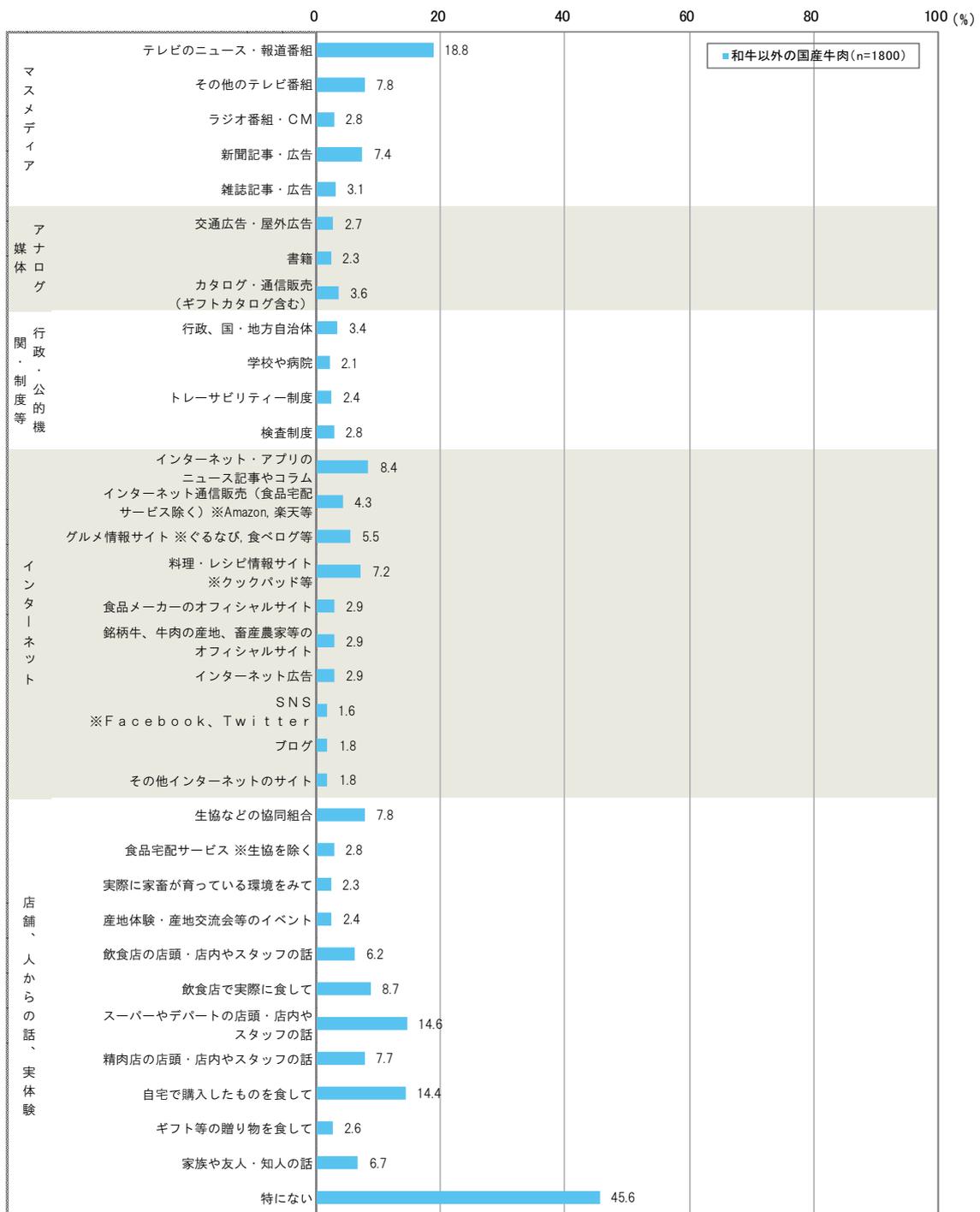
- 各種牛肉の情報を得るために用いている情報源の **TOP3** はどの牛肉でも「テレビのニュース・報道番組」「スーパーやデパートの店頭・店内やスタッフの話」「自宅で購入したものを食して」。
- 「特になし」の割合がどの牛肉でも 4 割を超える。

各種牛肉の情報を得るために用いている情報源（複数回答）の **TOP3** は、いずれの牛肉でも同じで「テレビのニュース・報道番組」（国産和牛 20.9%、和牛以外の国産牛肉 18.8%、アメリカ産牛肉 18.6%、オーストラリア産牛肉 18.3%）「スーパーやデパートの店頭・店内やスタッフの話」（国産和牛 16.6%、和牛以外の国産牛肉 14.6%、アメリカ産牛肉 13.6%、オーストラリア産牛肉 13.4%）「自宅で購入したものを食して」（国産和牛 16.2%、和牛以外の国産牛肉 14.4%、アメリカ産牛肉 11.2%、オーストラリア産牛肉 11.4%）。

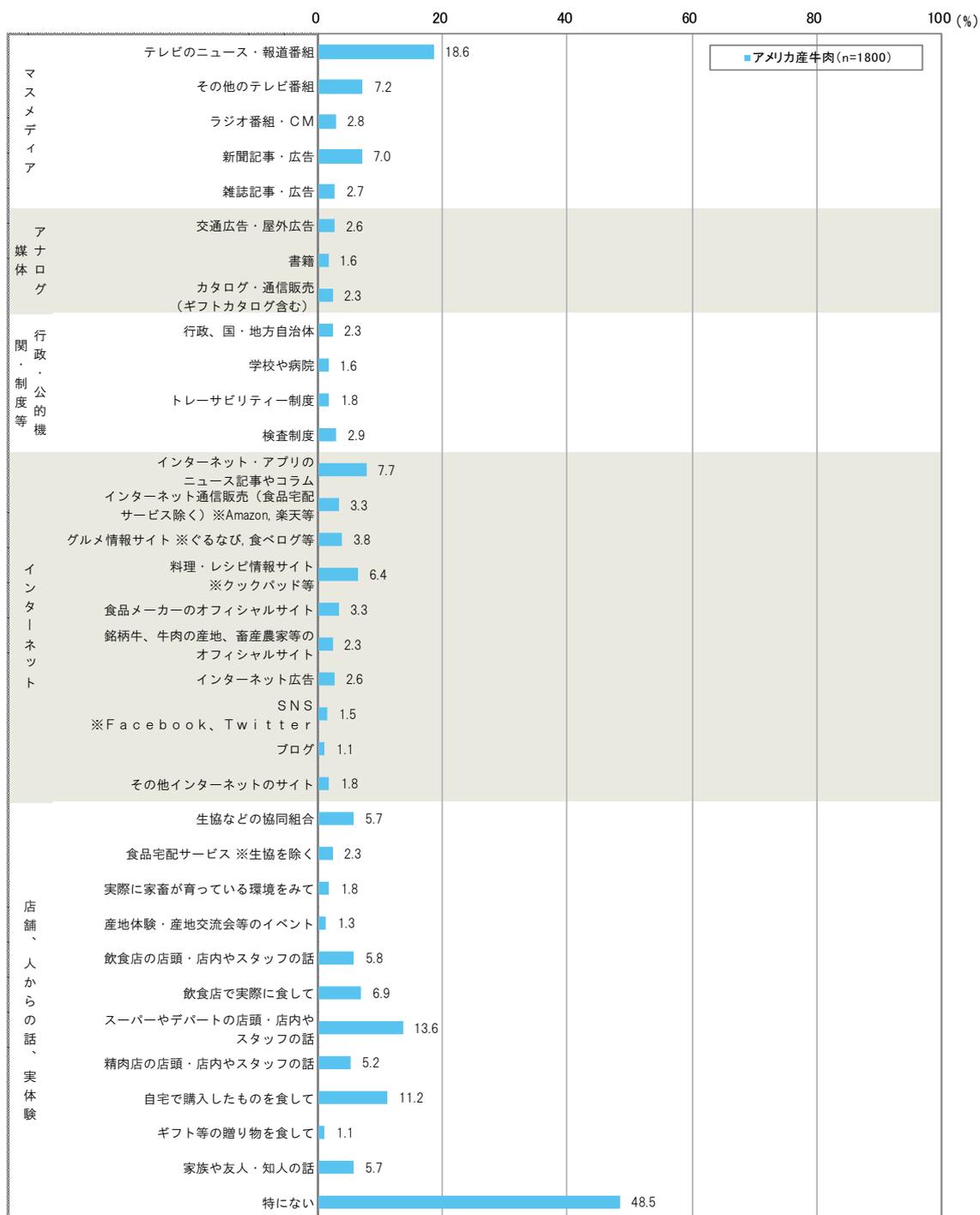
また、「特になし」の割合がどの牛肉でも 4 割を超えていた。



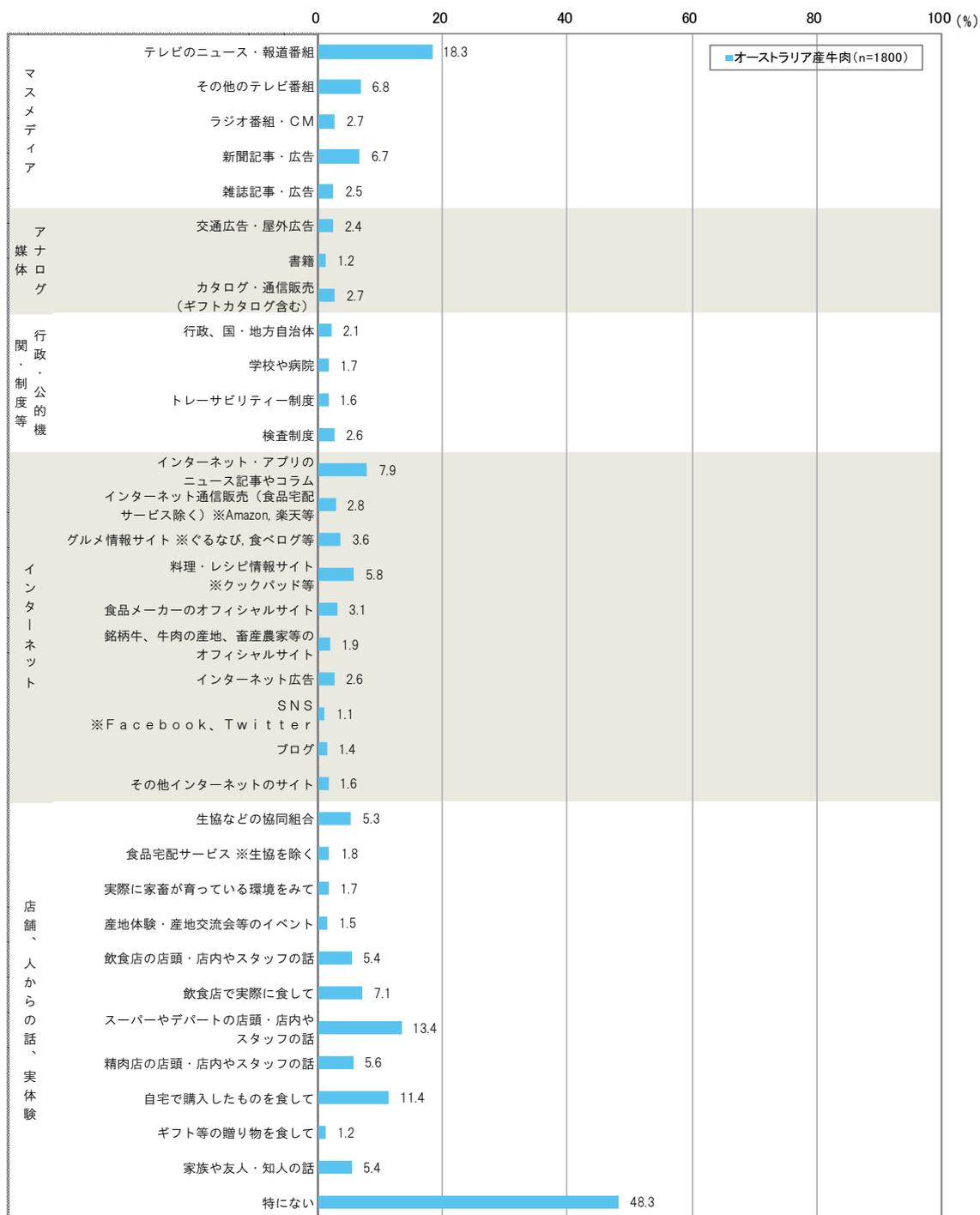
図表 105 国産和牛の情報を得るために用いている情報源



図表 106 和牛以外の国産牛肉の情報を得るために用いている情報源



図表 107 アメリカ産牛肉の情報を得るために用いている情報源



図表 108 オーストラリア産牛肉の情報を得るために用いている情報源

12) 国産和牛肉の輸入牛肉に対する価格許容度（Q14）

- 国産和牛肉を選ぶ割合は全体の 8 割程度。
- 「2 割高までなら国産和牛肉を選ぶ」の割合が最も高く、約 2 割を占める。
- 昨年度調査の結果から特に大きな変動は見られなかった。

【今年度調査】

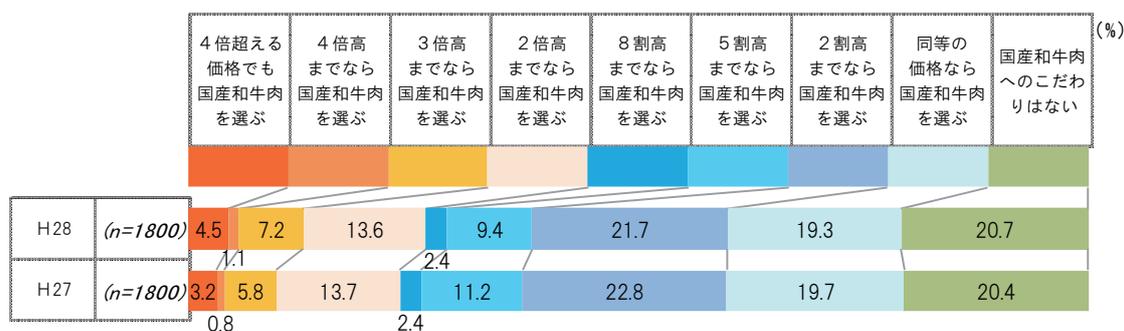
国産和牛肉を選ぶ（「4 倍を超える価格でも国産和牛肉を選ぶ」～「同等の価格なら国産和牛肉を選ぶ」）割合は 79.2%。

特に「2 割高までなら国産和牛肉を選ぶ」「同等の価格なら国産和牛肉を選ぶ」の順で高く、それぞれ 21.7%、19.3%となっている。

また、「2 割高までなら国産和牛肉を選ぶ」～「同等の価格なら国産和牛肉を選ぶ」で全体の約 4 割を占める。

【過年度調査との比較】

昨年度調査と比較すると、国産和牛肉を選ぶ（「4 倍を超える価格でも国産和牛肉を選ぶ」～「同等の価格なら国産和牛肉を選ぶ」）割合も、各項目の割合も同傾向にあり、特に大きな変動は見られない。



図表 109 国産和牛肉の輸入牛肉に対する価格許容度（経年変化）

13) 和牛以外の国産牛肉の輸入牛肉に対する価格許容度（Q15）

- 和牛以外の国産牛肉の価格許容度は、「同等の価格まで」が20.8%と最も多い。
- 和牛以外の国産牛肉へのこだわりは強く、「同等の価格なら国産和牛肉を選ぶ」までの層は、8割程度になる。

【今年度調査】

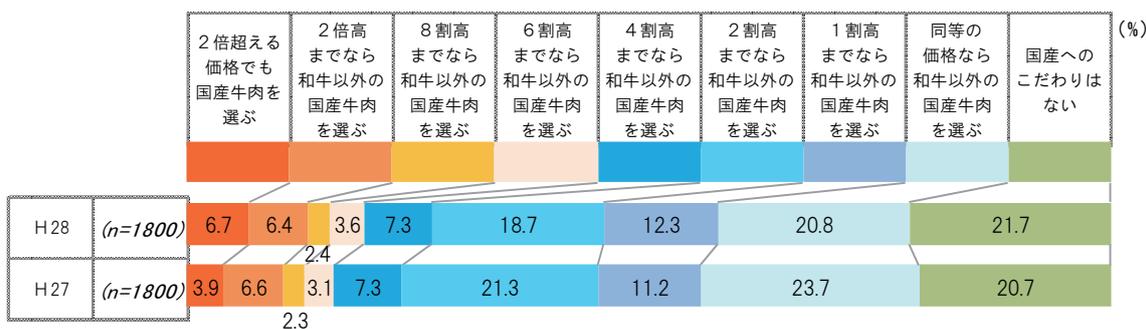
和牛以外の国産牛肉を選ぶ（「2倍を超える価格でも和牛以外の国産牛肉を選ぶ」～「同等の価格なら和牛以外の国産牛肉を選ぶ」）割合は78.2%。

特に「同等の価格なら和牛以外の国産牛肉を選ぶ」「2割高までなら和牛以外の国産牛肉を選ぶ」の順で高く、それぞれ20.8%、18.7%となっている。

また、「2割高までなら和牛以外の国産牛肉を選ぶ」～「同等の価格なら和牛以外の国産牛肉を選ぶ」で全体の51.8%を占める。

【過年度調査との比較】

昨年度調査と比較すると、和牛以外の国産牛肉を選ぶ（「2倍を超える価格でも和牛以外の国産牛肉を選ぶ」～「同等の価格なら和牛以外の国産牛肉を選ぶ」）割合も、各項目の割合も同傾向にあり、特に大きな変動は見られない。



図表 110 和牛以外の国産牛肉の輸入牛肉に対する価格許容度（経年変化）

14) 産地別牛肉の購入意向／福島県産牛肉の放射性物質検査公表結果の確認後の購入意向 (Q16・Q32)

- ▶ 岩手県産、宮城県産、栃木県産は購入意向が7割近くを占めており、福島県産は6割程度。
- ▶ 岩手県産、宮城県産、栃木県産、福島県産の「購入したくない」の割合はこの5年間で見ると減少傾向。
- ▶ 地元産は他の産地に比べて購入意向派が多く、特に「割高でも購入したい」と「他の原産地と同程度の価格ならば購入したい」の合計は4割を超えており、食材の地元志向は強いと言える。
- ▶ 外国産は「安ければ購入したい」割合が高いが、過年度調査と比較すると減少傾向にある。

【今年度調査】

岩手県産、宮城県産、栃木県産、福島県産

牛肉の産地別購入意向をみると、「安ければ購入したい」も含めた購入意向派は岩手県産、宮城県産、栃木県産については7割近くを占めており（それぞれ68.0%、67.1%、66.9%）、福島県産では59.6%となっている。

また岩手県産、宮城県産、栃木県産については「購入したくない」人の割合はそれぞれ5.4%、6.5%、6.1%、福島県産のみが高めで12.9%となっている。

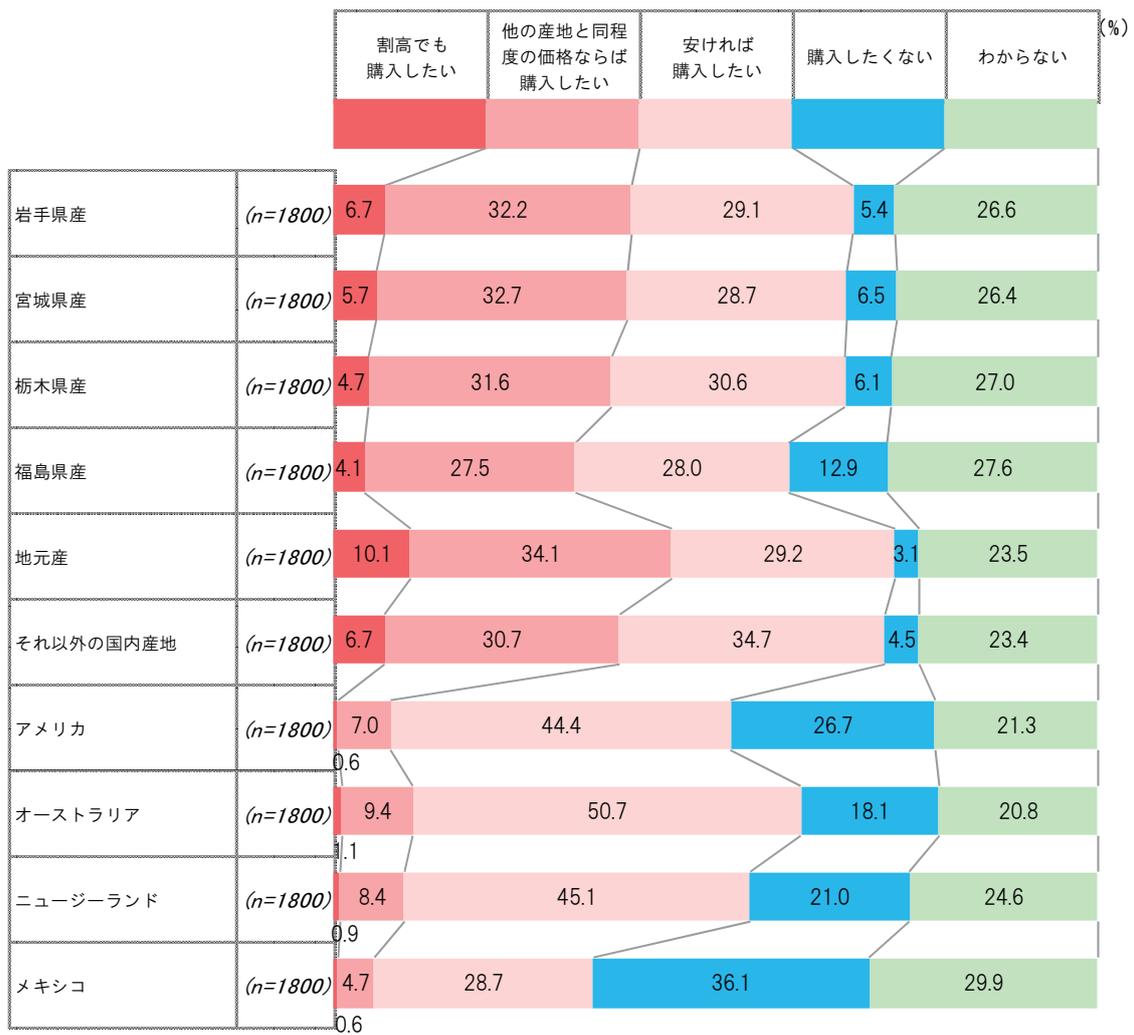
地元産、それ以外の国内産地

地元産や上記4県以外の国内産の牛肉では「安ければ購入したい」も含めた購入意向派は、それぞれ7割以上を占める（それぞれ73.4%、72.1%）。

地元産については、購入意向派は上記4県の購入意向派よりも5%以上高い。特に、「割高でも購入したい」「他の原産地と同程度の価格ならば購入したい」の合計は、地元産では44.2%と4割を超えている。

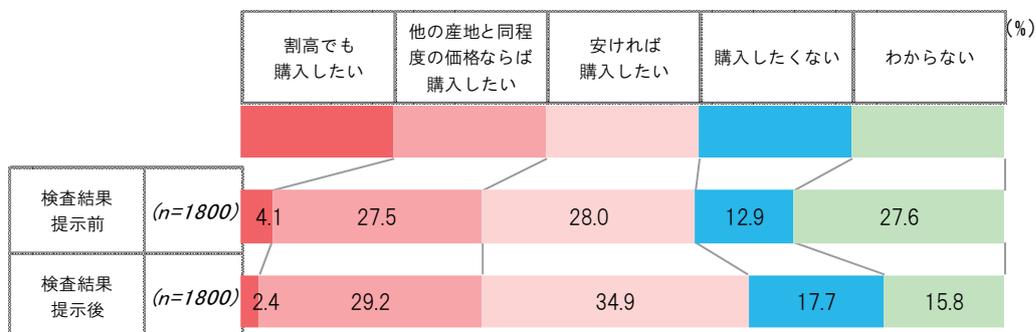
外国産

外国産牛肉ではメキシコ産以外で「安ければ購入したい」の割合が4割を超える（アメリカ産44.4%、オーストラリア産50.7%、ニュージーランド産45.1%、メキシコ産28.7%）。また、メキシコ産は「購入したくない」の割合が36.1%と他の産地に比べて高い。



図表 111 牛肉の産地別購入意向

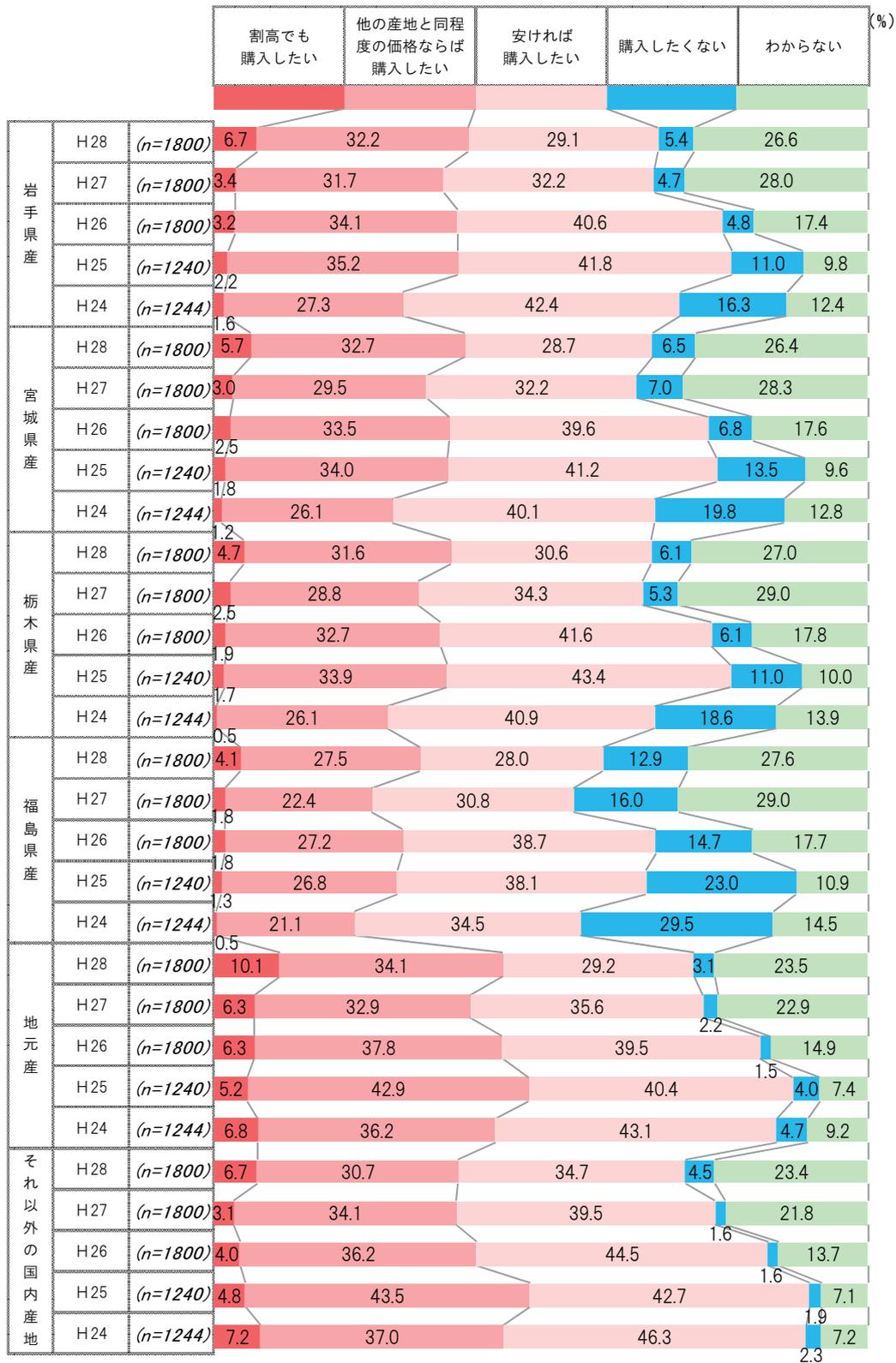
福島県産牛肉については、購入意向を聴取したのち、放射性物質検査結果を提示したうえで再度購入意向を聴取した。その結果、検査結果提示後は「安ければ購入したい」「購入したくない」は増加し、「わからない」は減少した。



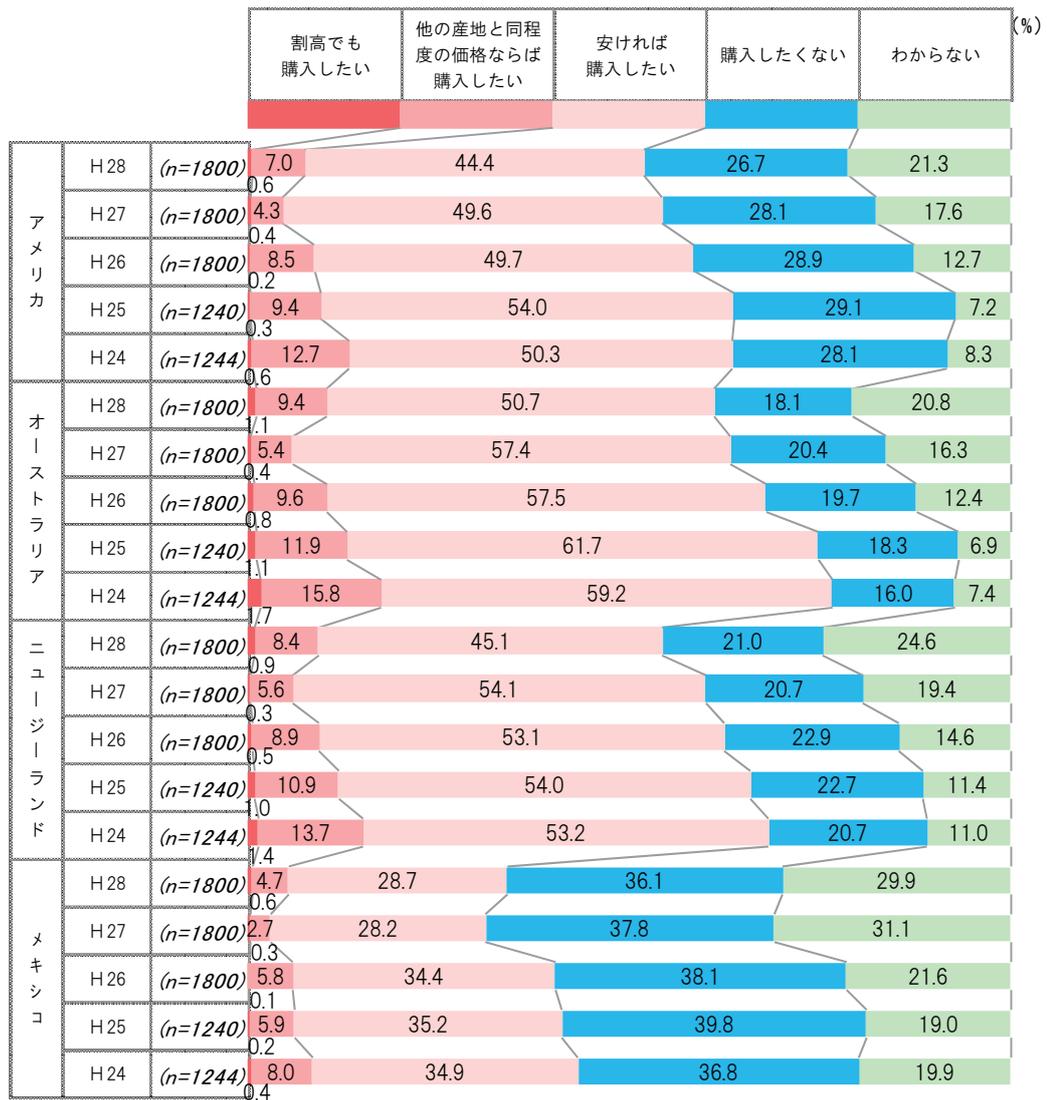
図表 112 検査結果提示前後の福島県産牛肉購入意向

【過年度調査との比較】

過年度調査と比較すると、岩手県産、宮城県産、栃木県産、福島県産で「購入したくない」の割合はこの5年間で見ると減少傾向にあり、今年度は昨年度と同程度の割合である。一方で、「わからない」はどの産地においても増加傾向にあり、こちらも今年度は昨年度と同程度の割合である。また、外国産は「安ければ購入したい」の割合が減少傾向にある。



図表 113 国産牛肉の産地別購入意向（経年変化）



図表 114 外国産牛肉の産地別購入意向（経年変化）

15) 産地別豚肉の購入意向／福島県産豚肉の放射性物質検査公表結果の確認後の購入意向 (Q17・Q33)

- ▶ 岩手県産、宮城県産、栃木県産は購入意向が約7割を占めており、福島県産は6割程度。
- ▶ 岩手県産、宮城県産、栃木県産、福島県産の「購入したくない」の割合は減少傾向。
- ▶ 地元産は他の産地に比べて購入意向派が多く、特に「割高でも購入したい」と「他の原産地と同程度の価格ならば購入したい」の合計は4割を超えており、食材の地元志向は強いと言える。
- ▶ 外国産はアメリカ産、カナダ産、スペイン産、デンマーク産の購入意向は4割を超える。
- ▶ メキシコ産、チリ産は「購入したくない」割合が3割超と他の産地に比べて高い。

【今年度調査】

岩手県産、宮城県産、栃木県産、福島県産

豚肉の産地別購入意向をみると、「安ければ購入したい」も含めた購入意向派は岩手県産、宮城県産、栃木県産については約7割を占めており(それぞれ70.3%、69.4%、70.1%)、福島県産では62.0%となっている。

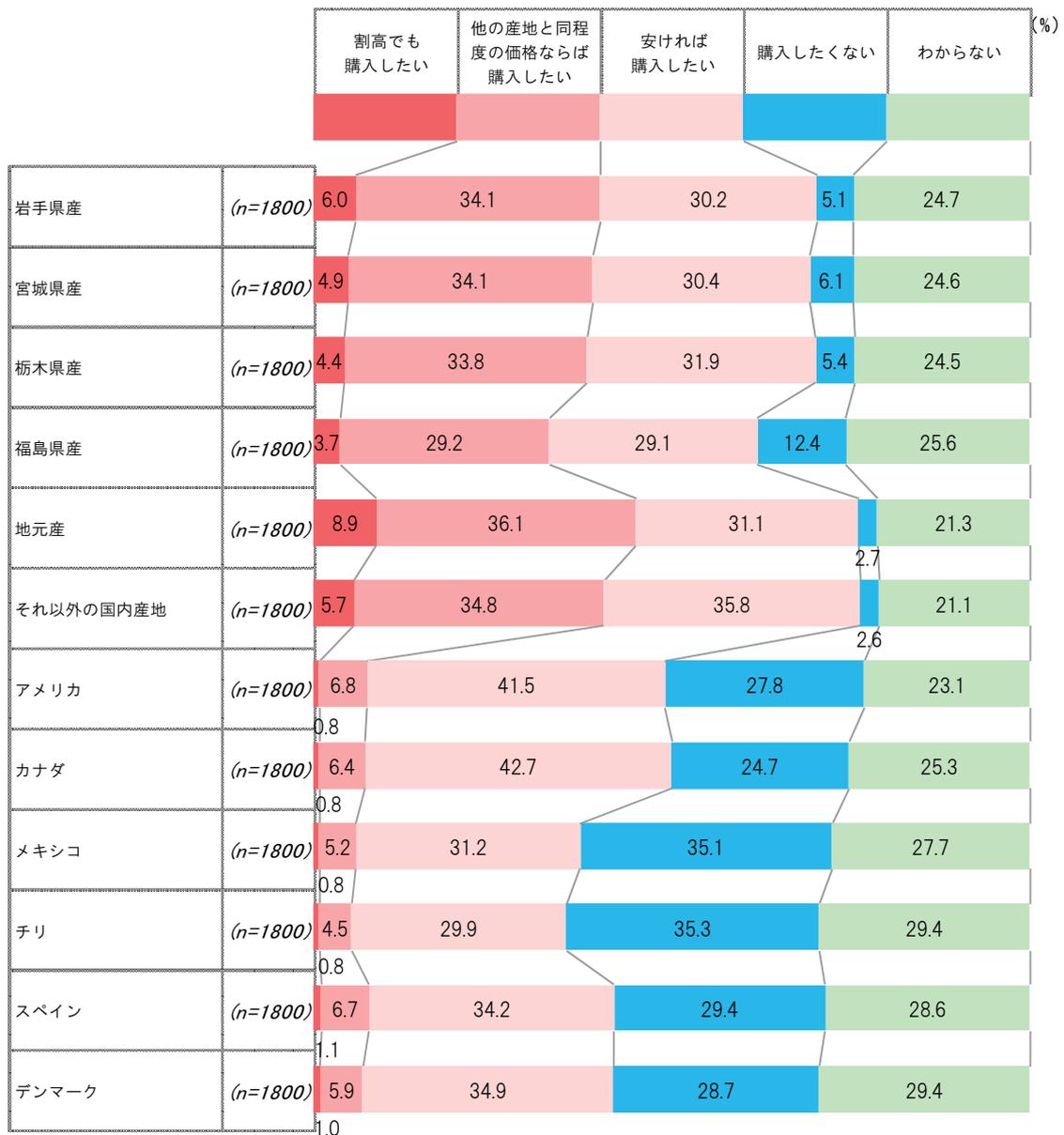
また岩手県産、宮城県産、栃木県産については「購入したくない」人の割合はそれぞれ5.1%、6.1%、5.4%、福島県産のみが高めで12.4%となっている。

地元産、それ以外の国内産地

地元産の豚肉は「割高でも購入したい」「他の原産地の食肉と同程度の価格ならば購入したい」を合わせた合計が45.0%、「安ければ購入したい」も含めた合計は地元産、それ以外の国内産地でそれぞれ76.1%、76.3%と、上記4県より更に5%以上程度高くなっている。

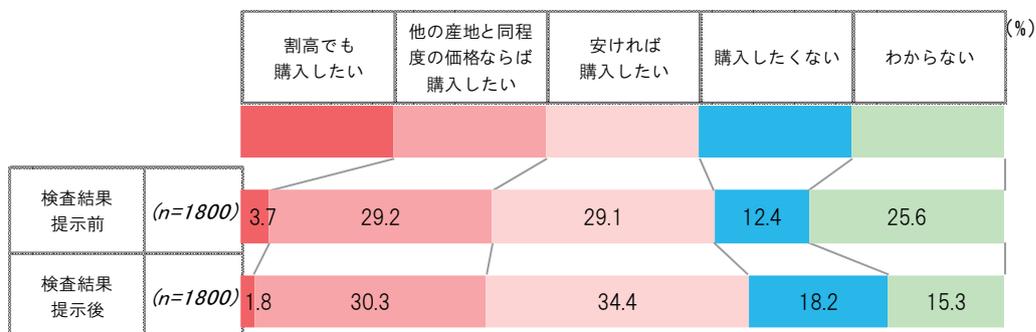
外国産

外国産豚肉では、アメリカ産、カナダ産、スペイン産、デンマーク産の「安ければ購入したい」も含めた購入意向派の割合が49.1%、49.9%、42.0%、41.8%と4割を超える一方、メキシコ産、チリ産は37.2%、35.2%と4割を下回り、「購入したくない」の割合も、それぞれ35.1%、35.3%と他の産地に比べて高い。



図表 115 豚肉の産地別購入意向

福島県産豚肉については、購入意向を聴取したのち、放射性物質検査結果を提示したうえで再度購入意向を聴取した。その結果、検査結果提示後は「安ければ購入したい」「購入したくない」は増加し、「わからない」は減少した。

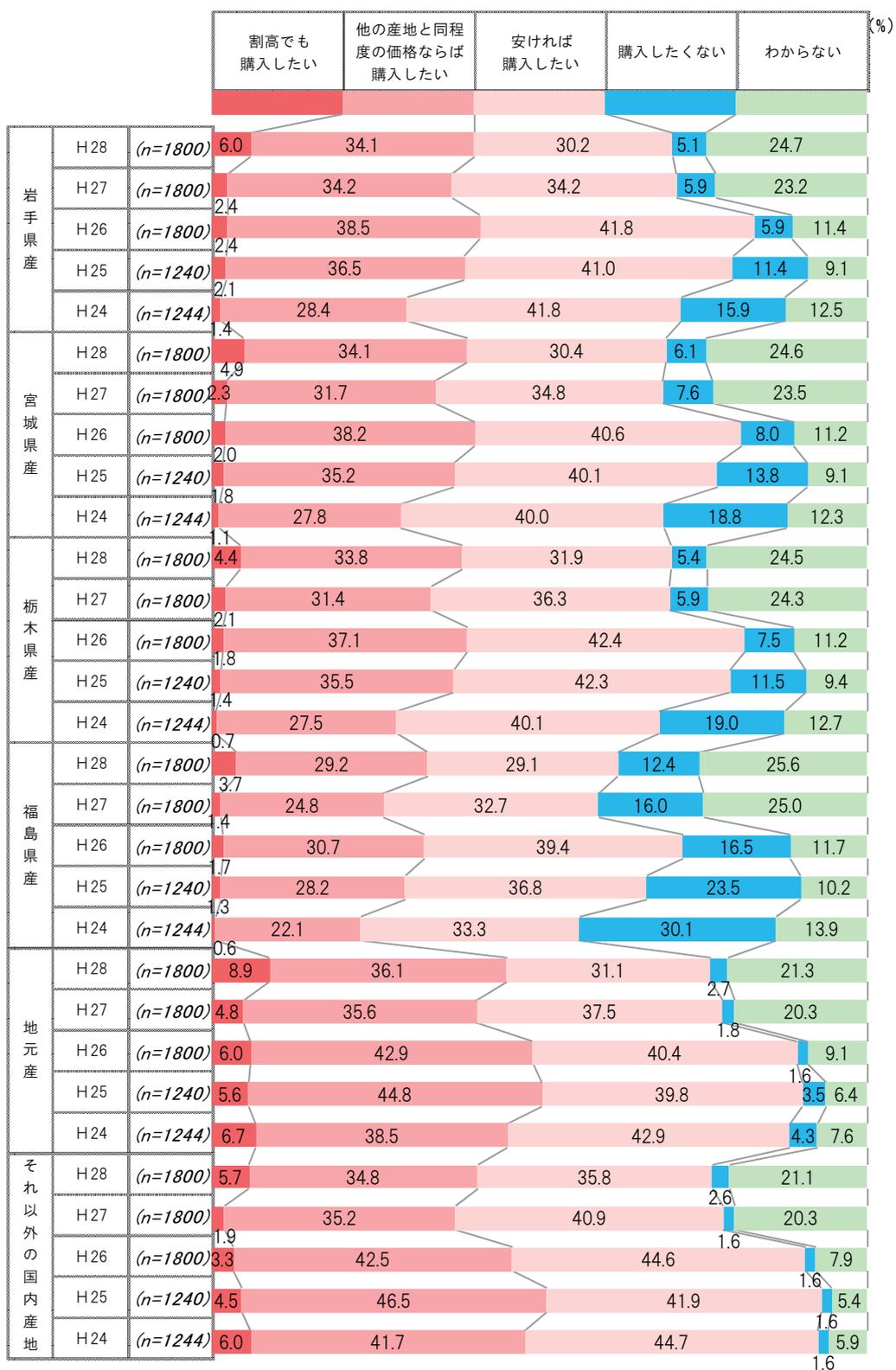


図表 116 検査結果提示前後の福島県産豚肉購入意向

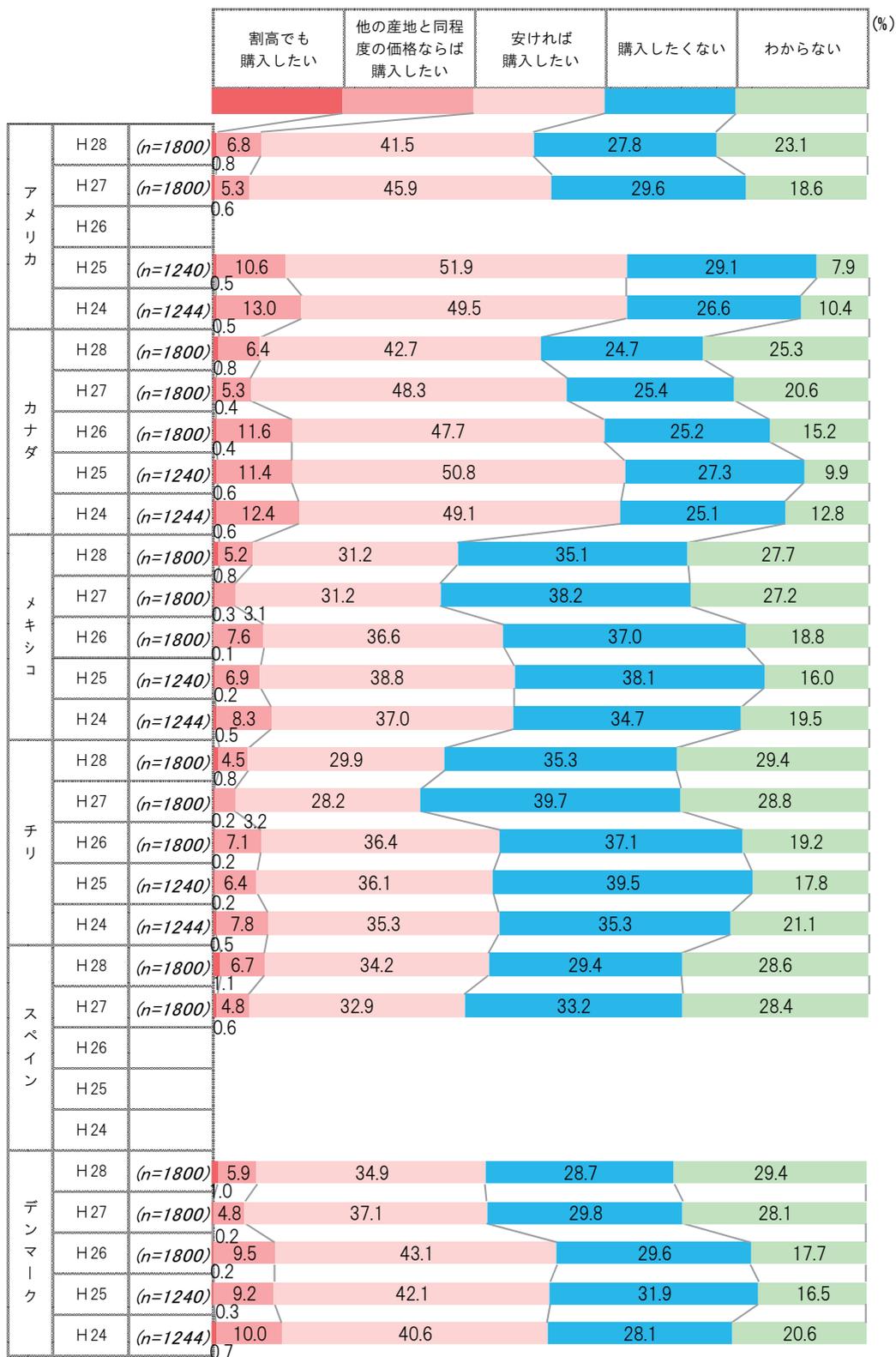
【過年度調査との比較】

過年度調査と比較すると、岩手県産、宮城県産、栃木県産、福島県産で「購入したくない」の割合が減少傾向にあり、今年度は昨年度と同程度の割合である。一方で「わからない」の割合は4県、及び地元産とそれ以外の国内産地増加傾向にあり、こちらも今年度は昨年度と同程度の割合である。

外国産では、「購入したくない」の割合はほぼ横ばいなのに対して、「わからない」の割合が増加、「安ければ購入したい」も含めた購入意向派の割合が減少傾向にある。



図表 117 国産豚肉の産地別購入意向（経年変化）



図表 118 外国産豚肉の産地別購入意向（経年変化）

16) 産地別鶏肉の購入意向／福島県産鶏肉の放射性物質検査公表結果の確認後の購入意向 (Q18・Q34)

- 岩手県産、宮城県産、栃木県産は購入意向が約7割を占めており、福島県産は6割程度。
- 岩手県産、宮城県産、栃木県産、福島県産の「購入したくない」の割合は減少傾向。
- 地元産は他の産地に比べて購入意向派が多く、特に「割高でも購入したい」と「他の原産地と同程度の価格ならば購入したい」の合計は4割を超えており、食材の地元志向は強いと言える。
- タイ産、中国産の「購入したくない」の割合は4割を超え、他の産地に比べて高い。
- アメリカ産、ブラジル産、タイ産は「安ければ購入したい」も含めた購入意向派の割合が過去5年で見ると減少傾向にある。

【今年度調査】

岩手県産、宮城県産、栃木県産、福島県産の4県

鶏肉の産地別購入意向をみると、「安ければ購入したい」も含めた購入意向派は岩手県産、宮城県産、栃木県産については約7割を占めており(それぞれ71.0%、69.6%、69.6%)、福島県産は62.3%である。

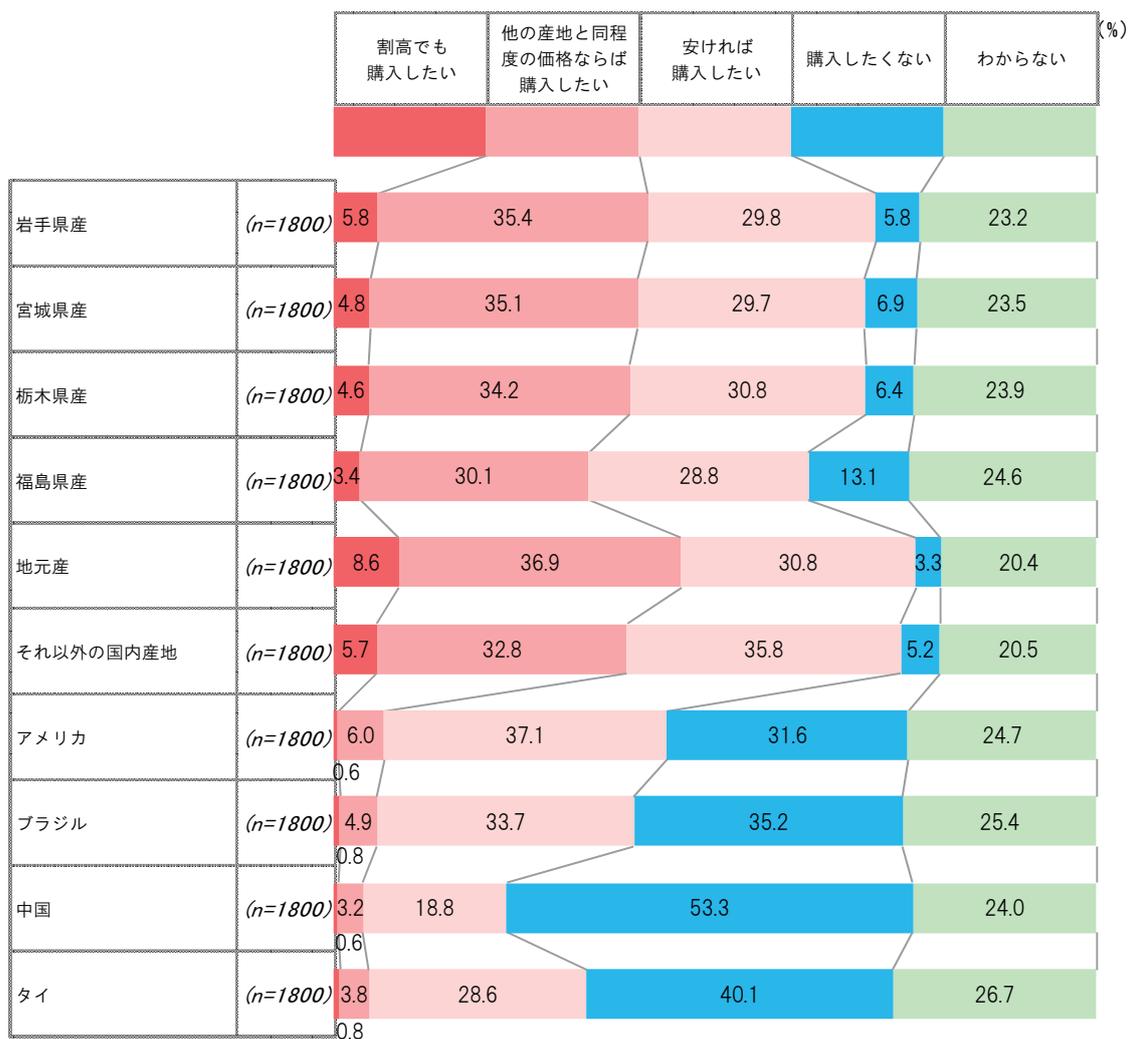
また岩手県産、宮城県産、栃木県産については「購入したくない」人の割合はそれぞれ5.8%、6.9%、6.4%、福島県産のみが高めで13.1%となっている。

地元産、それ以外の国内産地

地元産の鶏肉は「割高でも購入したい」「他の原産地の食肉と同程度の価格ならば購入したい」を合わせた合計が45.5%、「安ければ購入したい」も含めた合計は地元産、それ以外の国内産地でそれぞれ76.3%、74.3%と、上記4県より高い。

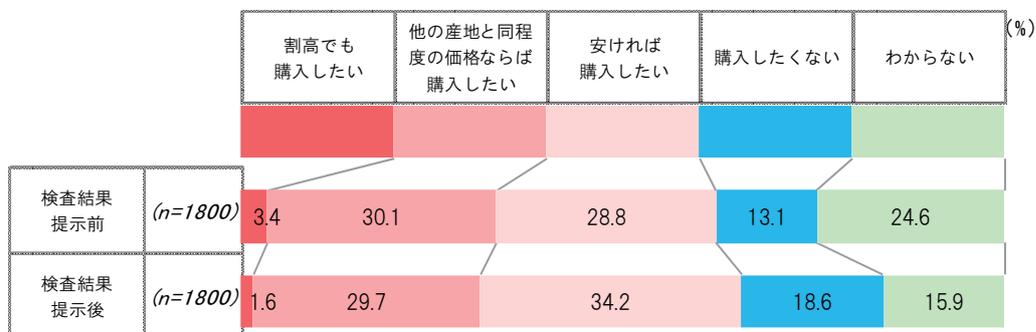
外国産

外国産鶏肉では、アメリカ産とブラジル産は「購入したくない」の割合が31.6%、35.2%なのに対して、タイ産では40.1%、中国産では53.3%を占めている。



図表 119 鶏肉の産地別購入意向

福島県産鶏肉については、購入意向を聴取したのち、放射性物質検査結果を提示したうえで再度購入意向を聴取した。その結果、検査結果提示後は「安ければ購入したい」「購入したくない」は増加し、「わからない」は減少した。

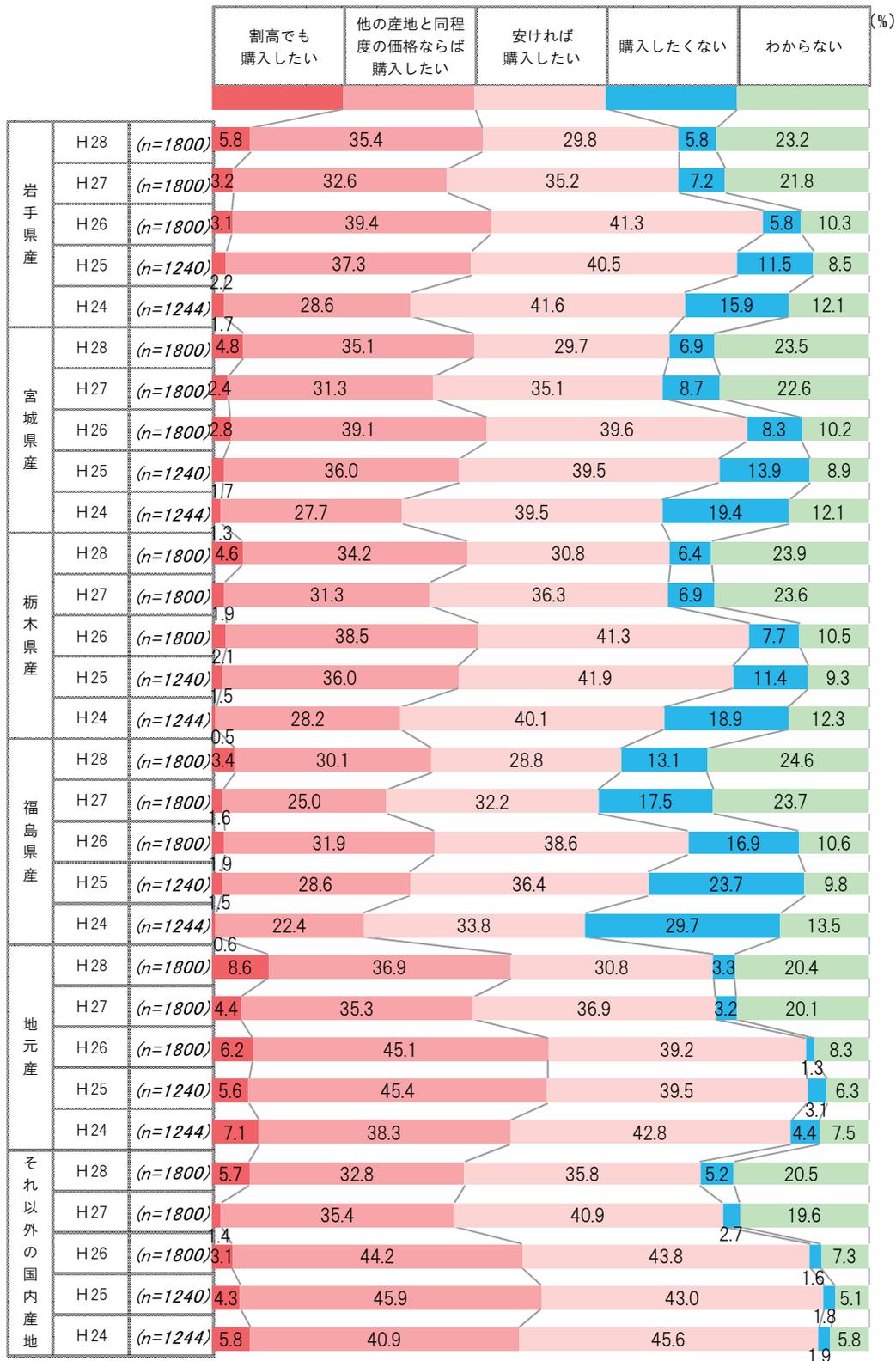


図表 120 検査結果提示前後の福島県産鶏肉購入意向

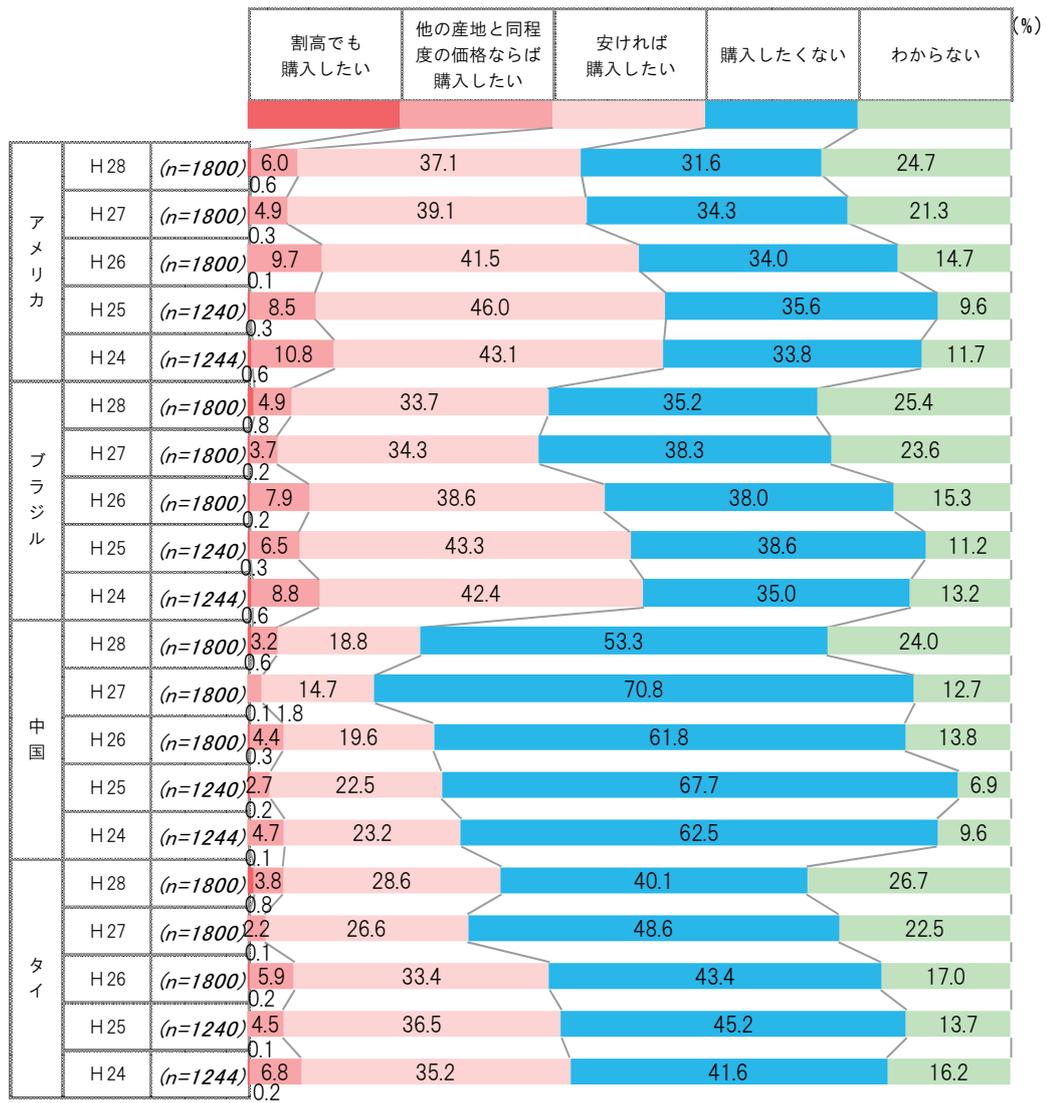
【過年度調査との比較】

過年度調査と比較すると、岩手県産、宮城県産、栃木県産、福島県産で「購入したくない」の割合が減少傾向にあり、今年度は昨年度と同程度の割合である。また、「安ければ購入したい」の割合も減少傾向にある。「わからない」の割合は4県、及び地元産とそれ以外の国内産地で増加傾向にあり、今年度は昨年度と同程度の割合である。

アメリカ産、ブラジル産、タイ産は「購入したくない」の割合はほぼ横ばいなのに対して、「わからない」の割合が増加、「安ければ購入したい」も含めた購入意向派の割合が過去5年で見ると減少傾向にある。一方で中国産は「わからない」と購入意向派の割合が昨年度と比べて増加し、「購入したくない」の割合が減少した。



図表 121 国産鶏肉の産地別購入意向（経年変化）



図表 122 外国産鶏肉の産地別購入意向（経年変化）

4. 食肉の安全性に関する意識調査

(1) 食品の安全性に関する意識

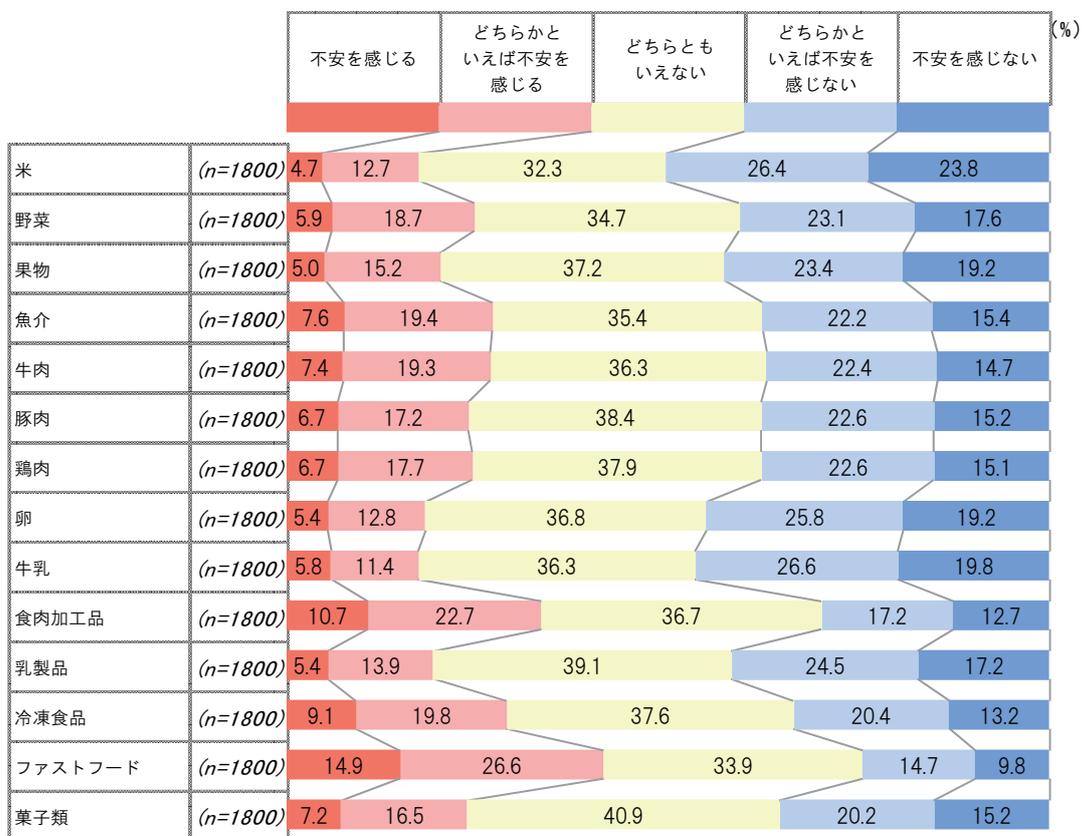
1) 食品の安全性の不安感 (Q19)

- 「不安を感じる」とする回答割合が高い食品は「ファストフード」「食肉加工品」「冷凍食品」。
- 過年度調査と比較すると「ファストフード」「冷凍食品」に不安を感じる傾向は昨年度に引き続き減少傾向。

【今年度調査】

14種類の食品（食品群）の安全性について不安を感じるかどうかを尋ねたところ、「不安を感じる（不安を感じる+どちらかといえば不安を感じる）」の割合は「ファストフード」「食肉加工品」「冷凍食品」の順で高く41.5%、33.4%、28.9%となっている。

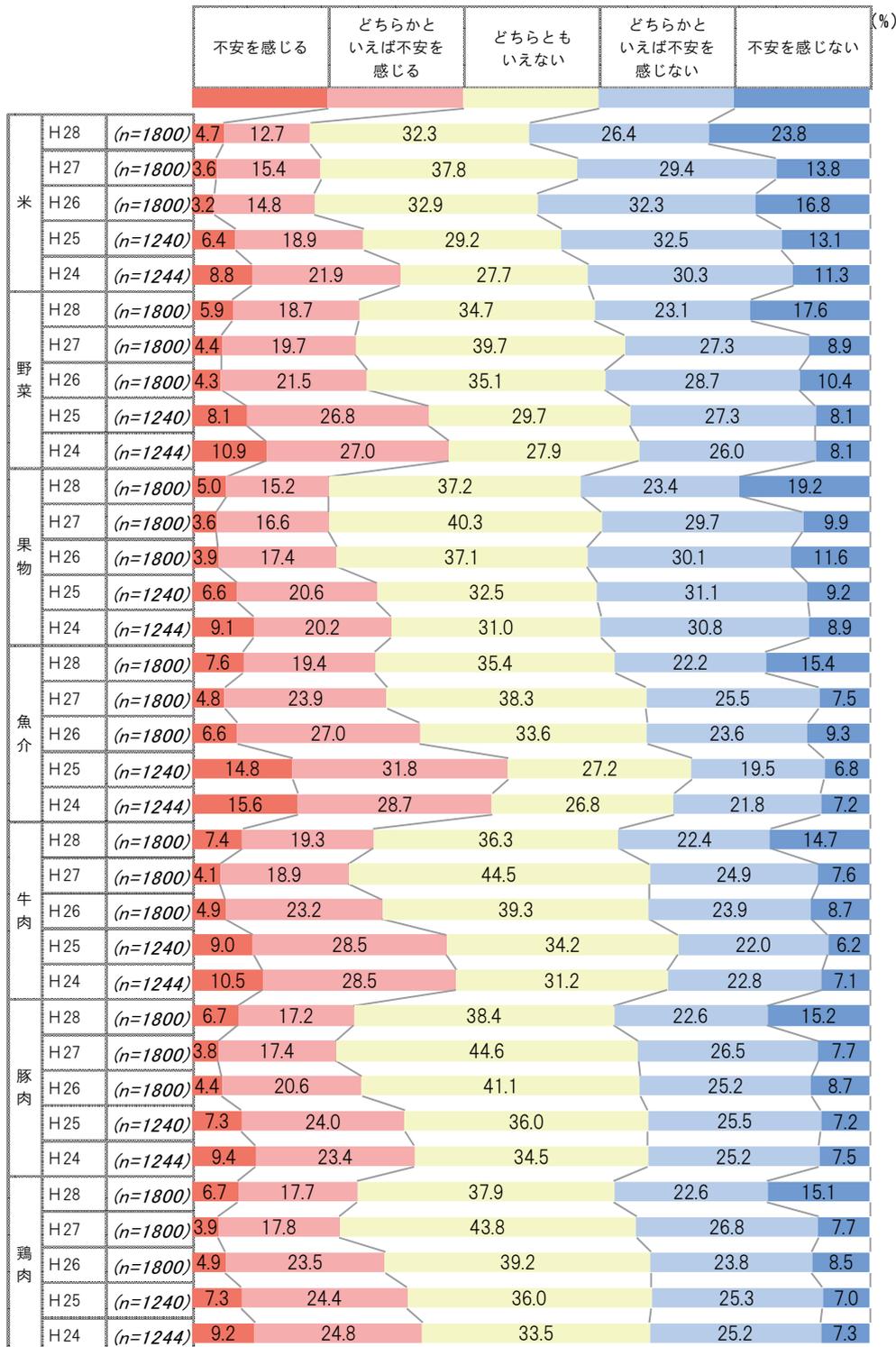
逆に「不安を感じない（どちらかといえば不安を感じない+不安を感じない）」の割合は「米」「牛乳」「卵」の順で高く、50.2%、46.4%、45.0%であった。なお「牛肉」は37.1%、「豚肉」は37.8%、「鶏肉」は37.7%であった。



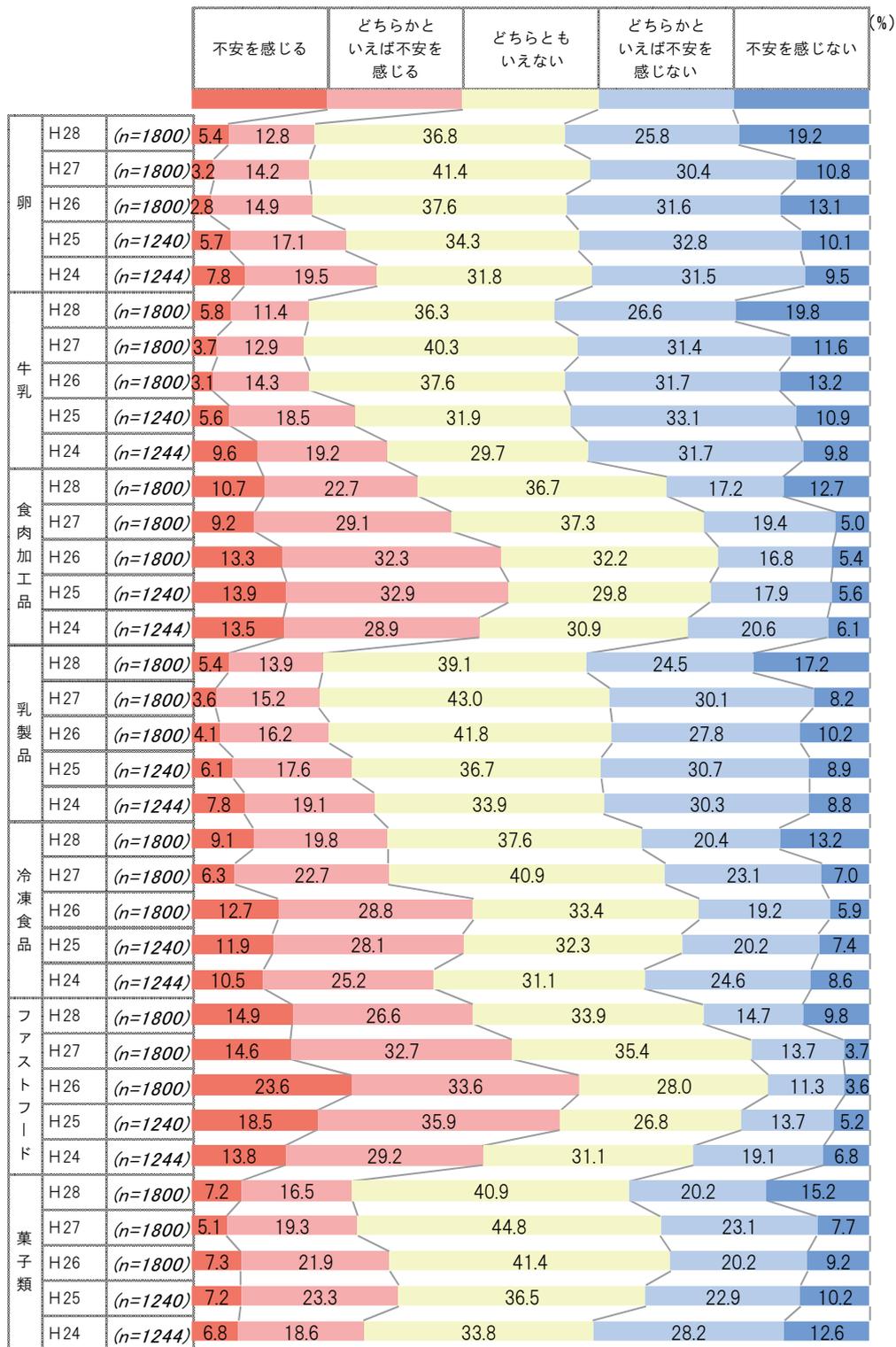
図表 123 食品の安全性の不安感

【過年度調査との比較】

過年度調査と比較すると、「不安を感じる」割合が一昨年度まで上昇傾向にあった「冷凍食品」「ファストフード」において、昨年度から引き続き割合が減少している。



図表 124 食品の安全性に関する意識調査①（経年変化）



図表 125 食品の安全性に関する意識調査②（経年変化）

2) 牛肉の安全性について感じている不安 (Q20)

➤ 牛肉の安全性について感じている不安として「狂牛病・BSE」と回答する件数が最も多い。

Q19で牛肉の安全性について「不安を感じる」または「どちらかといえば不安を感じる」と回答した人に、牛肉の安全性に関して感じている不安を具体的に記入してもらい、キーワードをもとに意見を集計した。

その結果、「狂牛病・BSE」の件数が最も多く、次いで「飼料・飼育環境」「産地偽装」の順となった。

キーワード	件数	主な回答内容
狂牛病・BSE	120	狂牛病が心配 BSEって今どうなっているのでしょうか。全く報道されていませんが。
飼料・ 飼育環境	102	食べている餌や、飼育環境が分からないので、不安を感じる。 餌に何が入っているのかわからない
産地偽装・ 偽装	64	産地偽装がされていないか 外国の肉を国産として売られていないか心配。
産地	62	外国産に関しては、えさの安全性に不安を感じる アメリカ産は信用できない
病気	50	病原菌などがないかどうか 0157があったら嫌だ
放射能	47	福島の問題が隠されている 放射性物質の検査
検査・加工・ 流通	41	食用としての加工プロセス。 トレーサビリティは大丈夫？
その他	40	品質 鮮度

図表 126 牛肉の安全性について感じている不安

3) 豚肉の安全性について感じている不安 (Q21)

➤ 豚肉の安全性について感じている不安として「飼料・飼育環境」と回答する件数が最も多い。

Q19で豚肉の安全性について「不安を感じる」または「どちらかといえば不安を感じる」と回答した人に、豚肉の安全性に関して感じている不安を具体的に記入してもらい、キーワードをもとに意見を集計した。

その結果、「飼料・飼育環境」の件数が最も多く、次いで「病気」「産地偽装・偽装」の順となった。

キーワード	件数	主な回答内容
飼料・ 飼育環境	97	餌に抗生物質が入っている ほとんど運動させていない豚が多く、豚舎での薬使用が気になる
病気	71	加熱不十分による感染症 豚自体の病原菌による人間への影響
産地偽装・ 偽装	54	うその産地表示 産地偽装や賞味期限改ざん
産地	46	どの国も同じレベルの検査を確実に実施されてるか心配 安全基準の違う外国産には不安がある
放射能	38	放射性物質に汚染されていないか 原発事故の影響
検査・加工・ 流通	32	流通過程における衛生管理 検査をきちんと実施しているか否か
その他	53	衛生的に大丈夫かなど 本当に新鮮なのか

図表 127 豚肉の安全性について感じている不安

4) 鶏肉の安全性について感じている不安 (Q22)

➤ 鶏肉の安全性について感じている不安として「飼料・飼育環境」と回答する件数が最も多い。

Q19で鶏肉の安全性について「不安を感じる」または「どちらかといえば不安を感じる」と回答した人に、鶏肉の安全性に関して感じている不安を具体的に記入してもらい、キーワードをもとに意見を集計した。

その結果、「飼料・飼育環境」の件数が最も多く、次いで「産地」「インフルエンザ」の順となった。

キーワード	件数	主な回答内容
飼料・ 飼育環境	94	ホルモン剤投与の不安がある。 衛生的に育てたか、健康に育てたか、抗生物質を使っていないか
産地	63	外国産の飼育状況(餌等) 中国で非常に不衛生な実情があったこと
インフルエンザ	59	鳥インフルエンザ 鳥インフルエンザが流行しないか
病気	49	カンピロバクター 病気とかないか
産地偽装・偽装	47	産地偽装されていないか 賞味期限の改ざん
放射能	36	放射性物質に汚染されていないか 放射能汚染
検査・加工・ 流通	28	衛生的な環境で精肉されているか 市場体制の検査が甘い肉が出回ること
その他	45	鮮度が気になります。 臭みがあること

図表 128 鶏肉の安全性について感じている不安

5) 食肉の安全性に関する項目別関心度 (Q23)

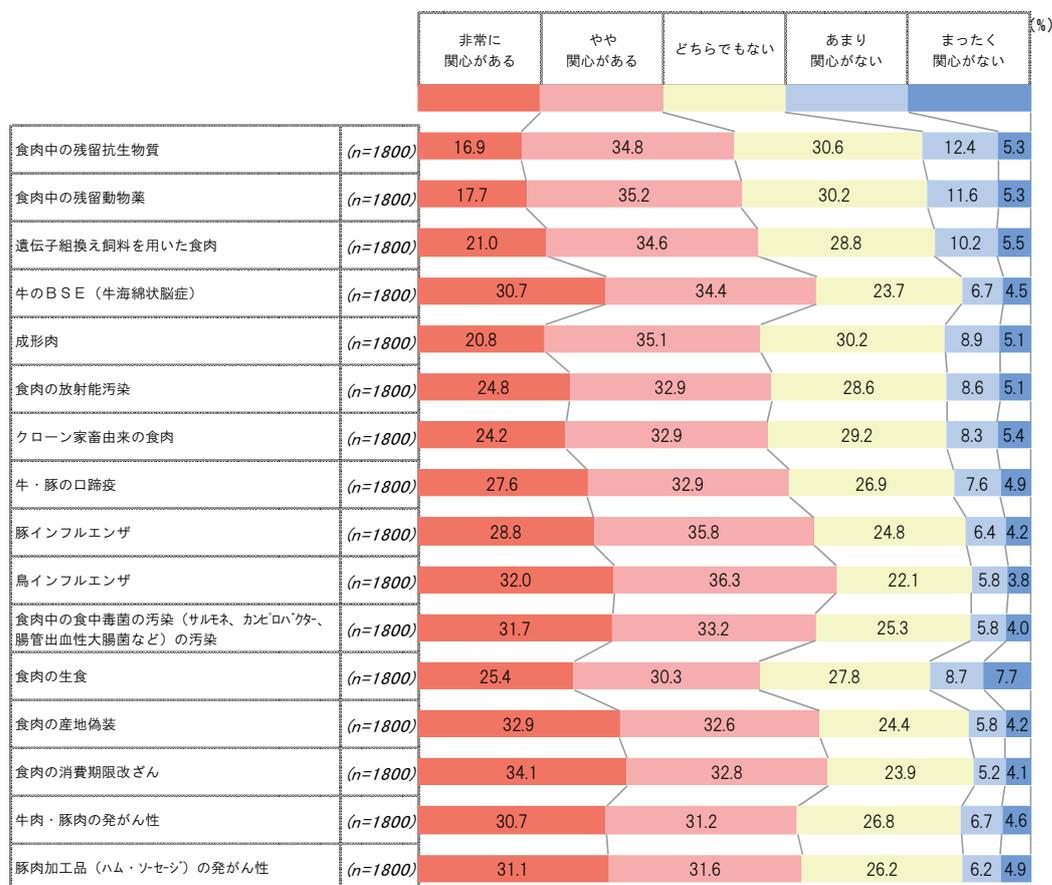
- 関心が高い項目 TOP3 は「鳥インフルエンザ」「食肉の消費期限改ざん」「食肉の産地偽装」。
- 昨年度に引き続き、すべての項目で関心度が低下している傾向が見られた。
- 「食肉の放射能汚染」についても、「関心がある」の割合は 57.7%と昨年に比べて 7.8%低下し、6 割を切った。

【今年度調査】

食肉の安全性に関して尋ねたところ、幅広い項目に対して高い関心が寄せられていることがわかった。「関心がある（非常に関心がある＋やや関心がある）」の割合が最も高かったのは「鳥インフルエンザ」「食肉の消費期限改ざん」「食肉の産地偽装」で高く、それぞれ 68.3%、66.9%、65.5%であった。

「食肉の放射能汚染」については 57.7%となっており、他の項目に比べて特別に高い関心が寄せられているわけではない。

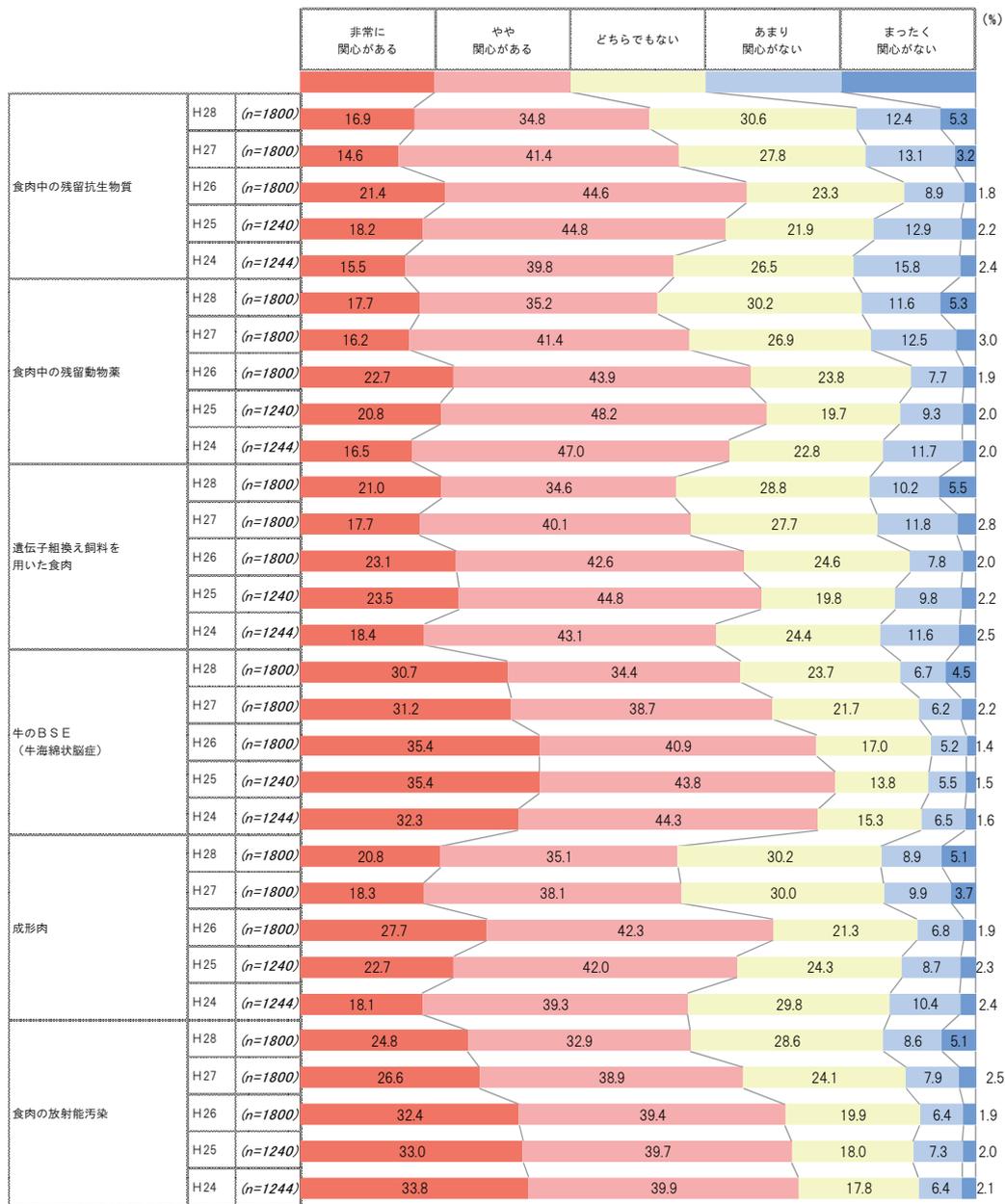
「非常に関心がある」の割合は「食肉の消費期限改ざん」「食肉の産地偽装」「鳥インフルエンザ」の順で高く、それぞれ 34.1%、32.9%、32.0%であった。



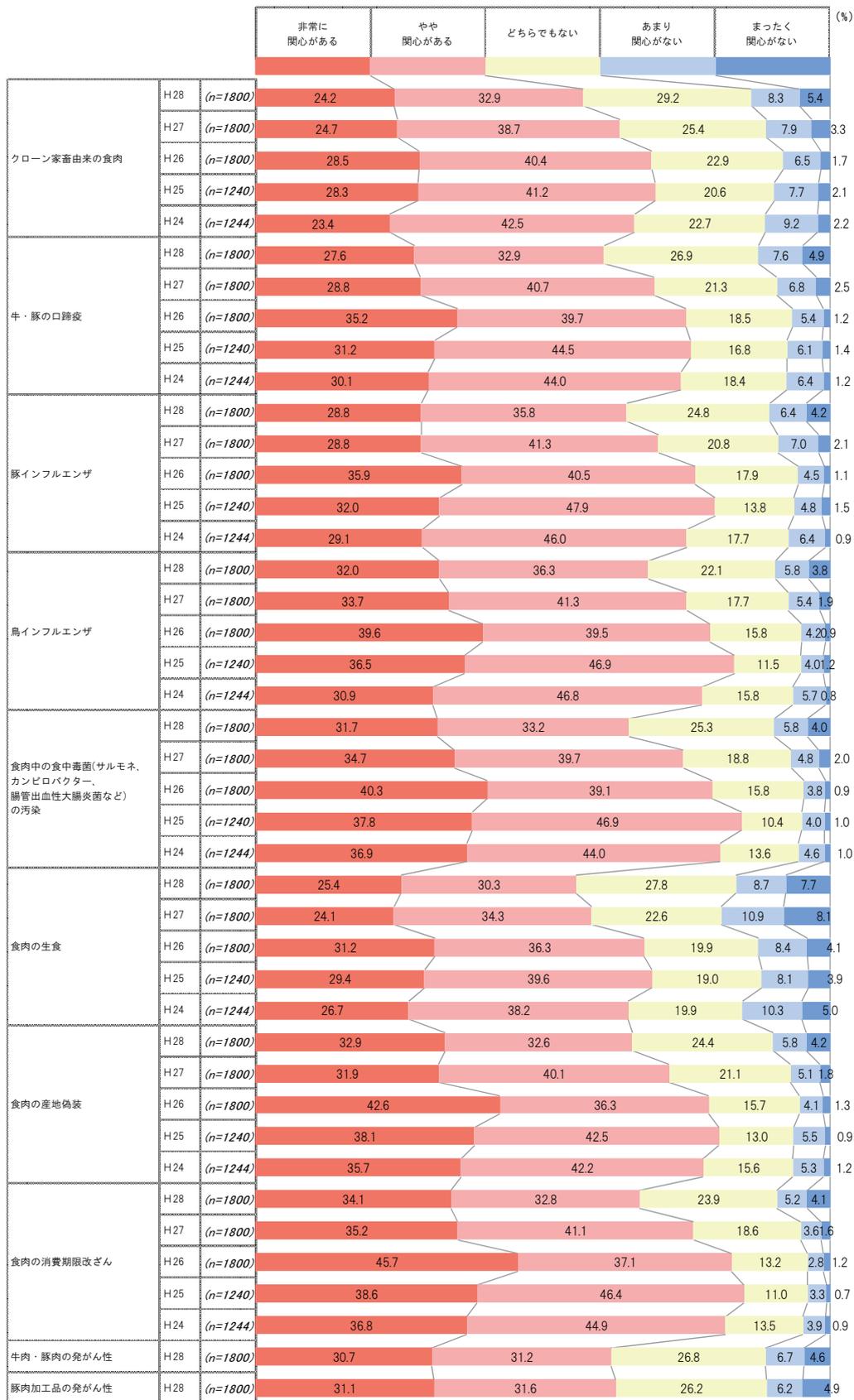
図表 129 食肉の安全性に関する項目別関心度

【過年度調査との比較】

過年度調査と比較すると、すべての項目で「関心がある（非常に関心がある＋やや関心がある）」のスコアが低くなる傾向が見られた。「食肉の放射能汚染」についても、「関心がある（非常に関心がある＋やや関心がある）」の割合は57.7%で昨年に比べて7.8%低下し、6割を切る結果となった。



図表 130 食肉の安全性に関する項目別関心度①（経年変化）



図表 131 食肉の安全性に関する項目別関心度②（経年変化）

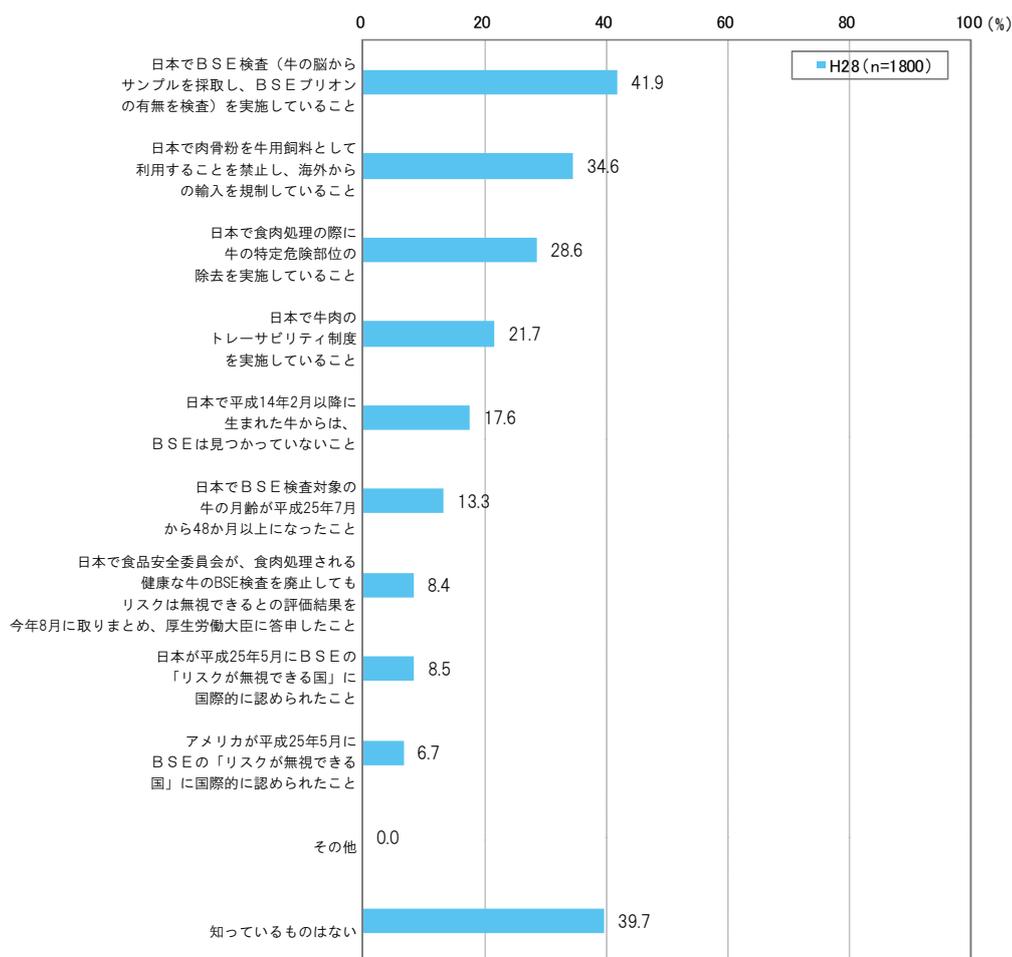
(2) BSE 関連・鳥インフルエンザに関する知識

1) BSE 関連について知っている知識 (Q24)

- 「日本で BSE 検査（牛の脳からサンプルを採取し、BSE プリオンの有無を検査）を実施していること」の認知度が最も高く、4 割以上が認識。
- 過年度調査と比較すると、昨年度から大きな数値の変化は無い。

【今年度調査】

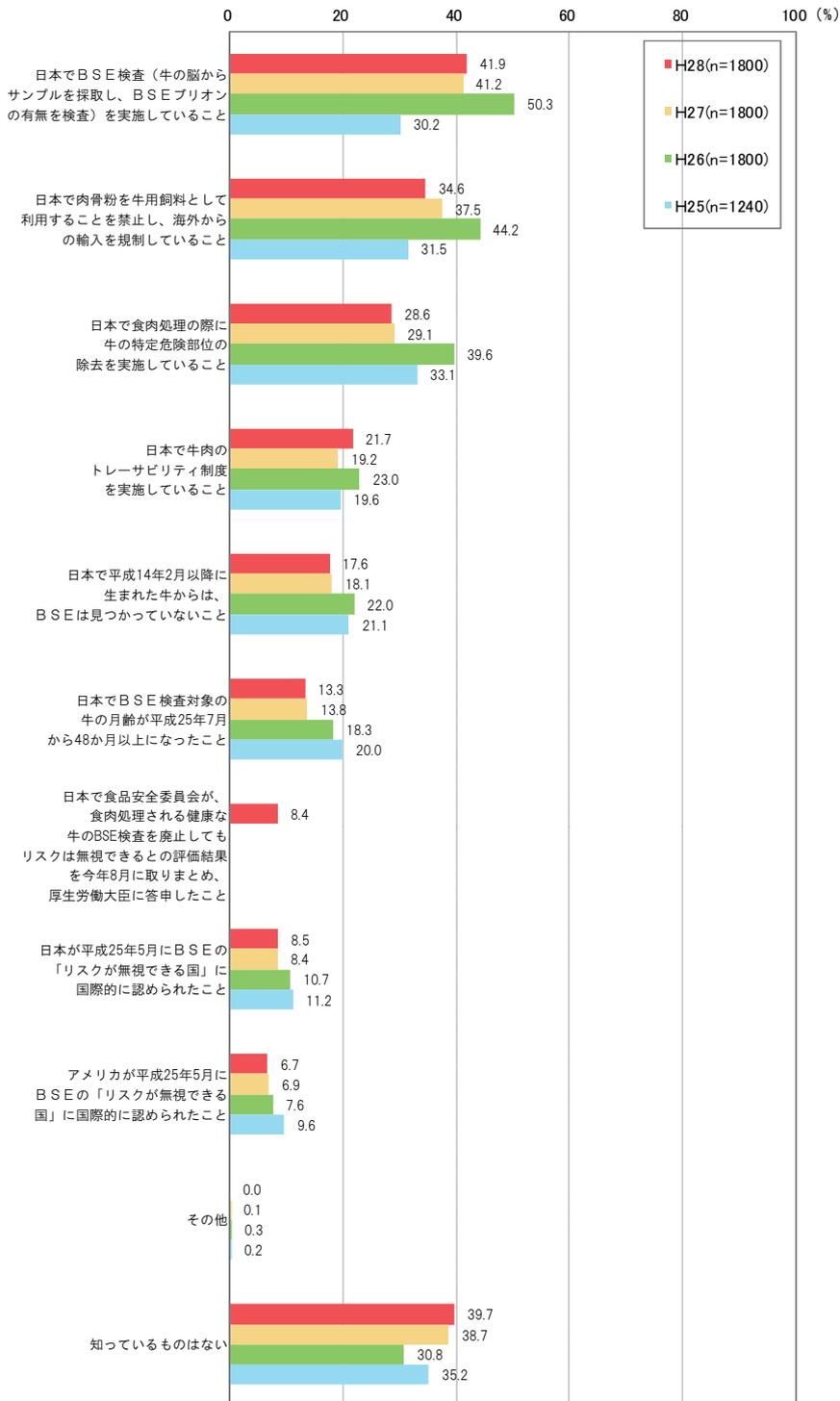
BSE 関連について知っている知識（複数回答）の TOP3 は、「日本で BSE 検査（牛の脳からサンプルを採取し、BSE プリオンの有無を検査）を実施していること」「日本で肉骨粉を牛用飼料として利用することを禁止し、海外からの輸入を規制していること」「日本で食肉処理の際に牛の特定危険部位の除去を実施していること」で、それぞれ 41.9%、34.6%、28.6%。



図表 132 BSE 関連について知っている知識

【過年度調査との比較】

過年度調査と比較すると、昨年度からの大きな数値の変化は見られない。



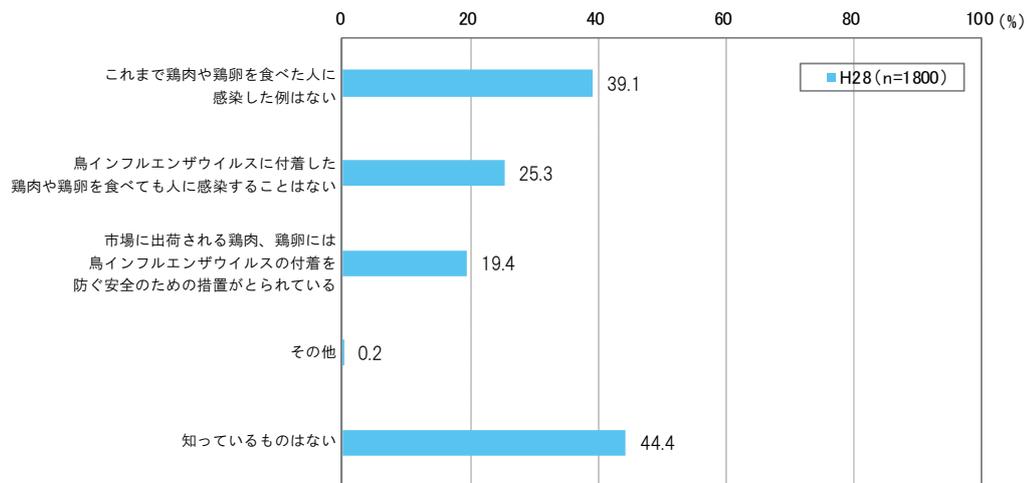
図表 133 BSE 関連について知っている知識（経年変化）

2) 鳥インフルエンザについて知っている知識 (Q25)

- 「これまで鶏肉や鶏卵を食べて人に感染した例はない」を知っている割合が最も高く、約4割が認識。
- 過年度調査と比較すると、「市場に出荷される鶏肉・鶏卵には鳥インフルエンザウイルスの付着を防ぐ安全のための措置がとられている」の認知は低下。また、「知っているものはない」の割合は増加。

【今年度調査】

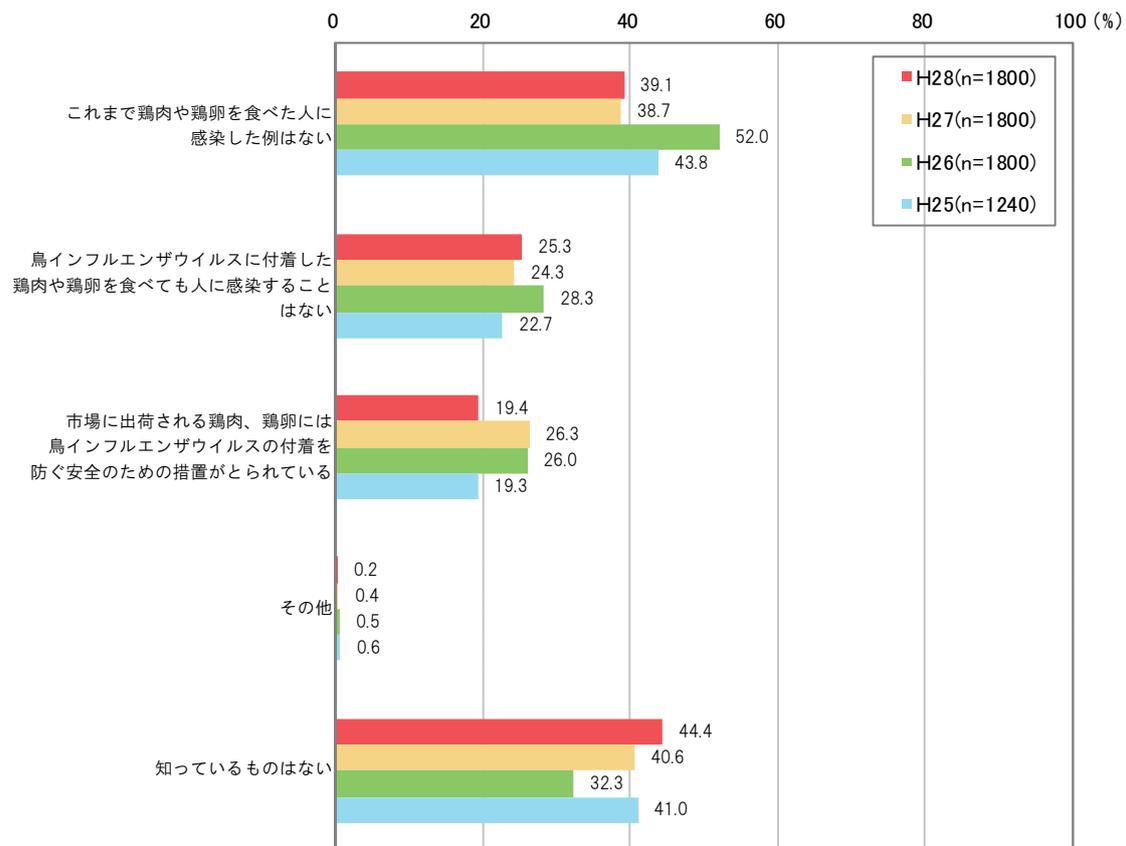
鳥インフルエンザについて知っている知識（複数回答）のTOP3は、「これまで鶏肉や鶏卵を食べて人に感染した例はない」「鳥インフルエンザの付着した鶏肉や鶏卵を食べても人に感染することはない」「市場に出荷される鶏肉・鶏卵には鳥インフルエンザウイルスの付着を防ぐ安全のための措置がとられている」で、それぞれ39.1%、25.3%、19.4%。



図表 134 鳥インフルエンザについて知っている知識

【過年度調査との比較】

過年度調査と比較すると、「市場に出荷される鶏肉・鶏卵には鳥インフルエンザウイルスの付着を防ぐ安全のための措置がとられている」の認知度は低下し、平成 25 年度調査と同程度となった。また、「知っているものはない」の割合は増加し、一昨年度から増加傾向にある。



図表 135 鳥インフルエンザについて知っている知識（経年変化）

(3) 食肉の放射能汚染についての知識

1) 放射性物質とその影響等についての一般的な知識 (Q28)

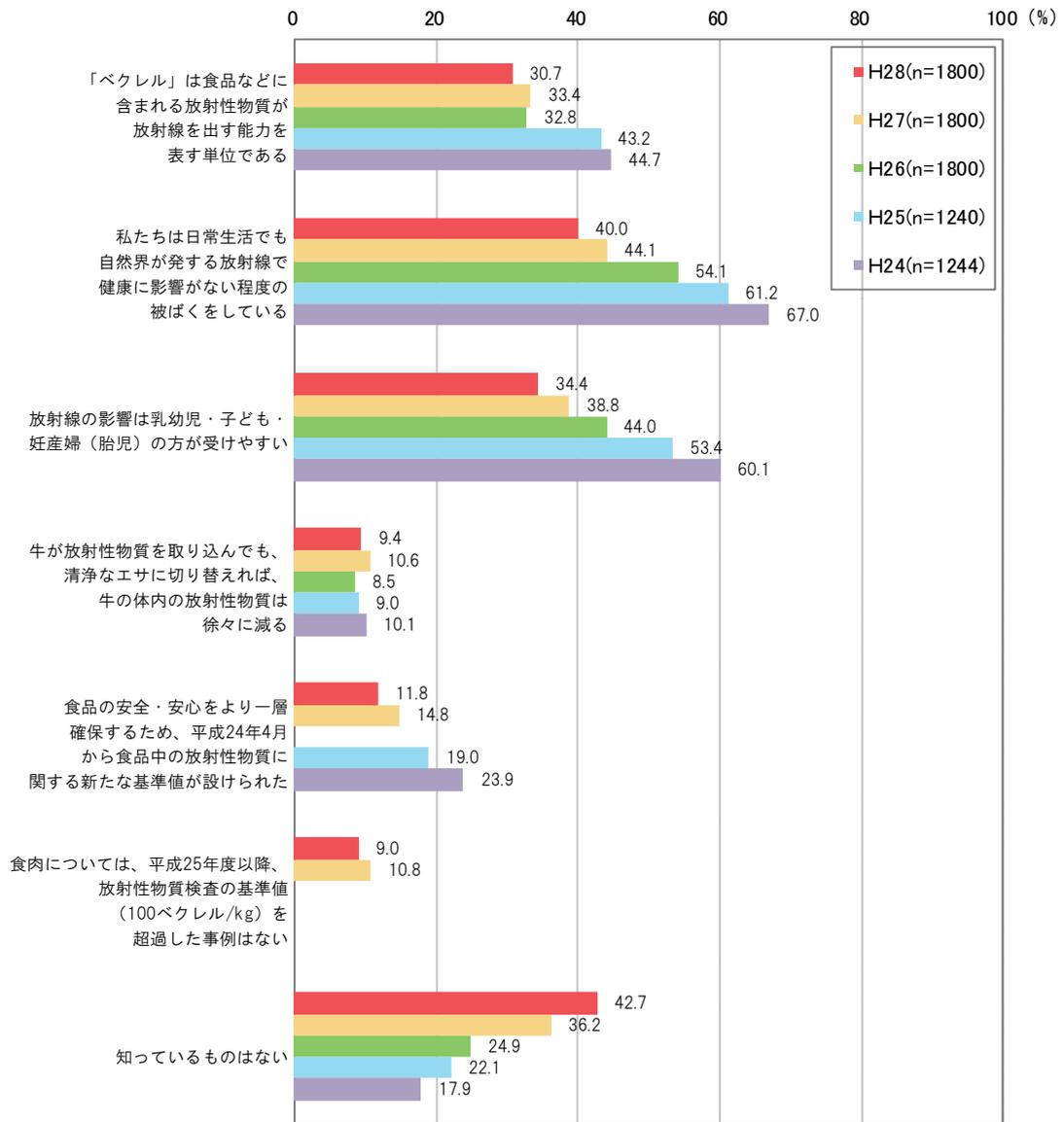
- 「私たちは日常生活でも自然界が発する放射線によって健康に影響がない程度の被ばくをしている」の認知度が最も高く、4割が認知。
- 過年度調査と比較すると、全項目で認知度が減少となった。

【今年度調査】

放射性物質とその影響等についての一般的な知識(複数回答)のTOP3は、「私たちは日常生活でも自然界が発する放射線によって健康に影響がない程度の被ばくをしている」「放射線の影響は乳幼児・子ども・妊産婦(胎児)の方が受けやすい」「『ベクレル』は食品などに含まれる放射性物質が放射線を出す能力を表す単位である」で、それぞれ40.0%、34.4%、30.7%。

【過年度調査との比較】

過年度調査と比較したところ、全項目で認知度が低下した。



図表 136 放射性物質とその影響等についての一般的な知識（経年変化）

2) 食品中の放射性物質対策や畜産現場での安全確保の取り組みについての知識 (Q29)

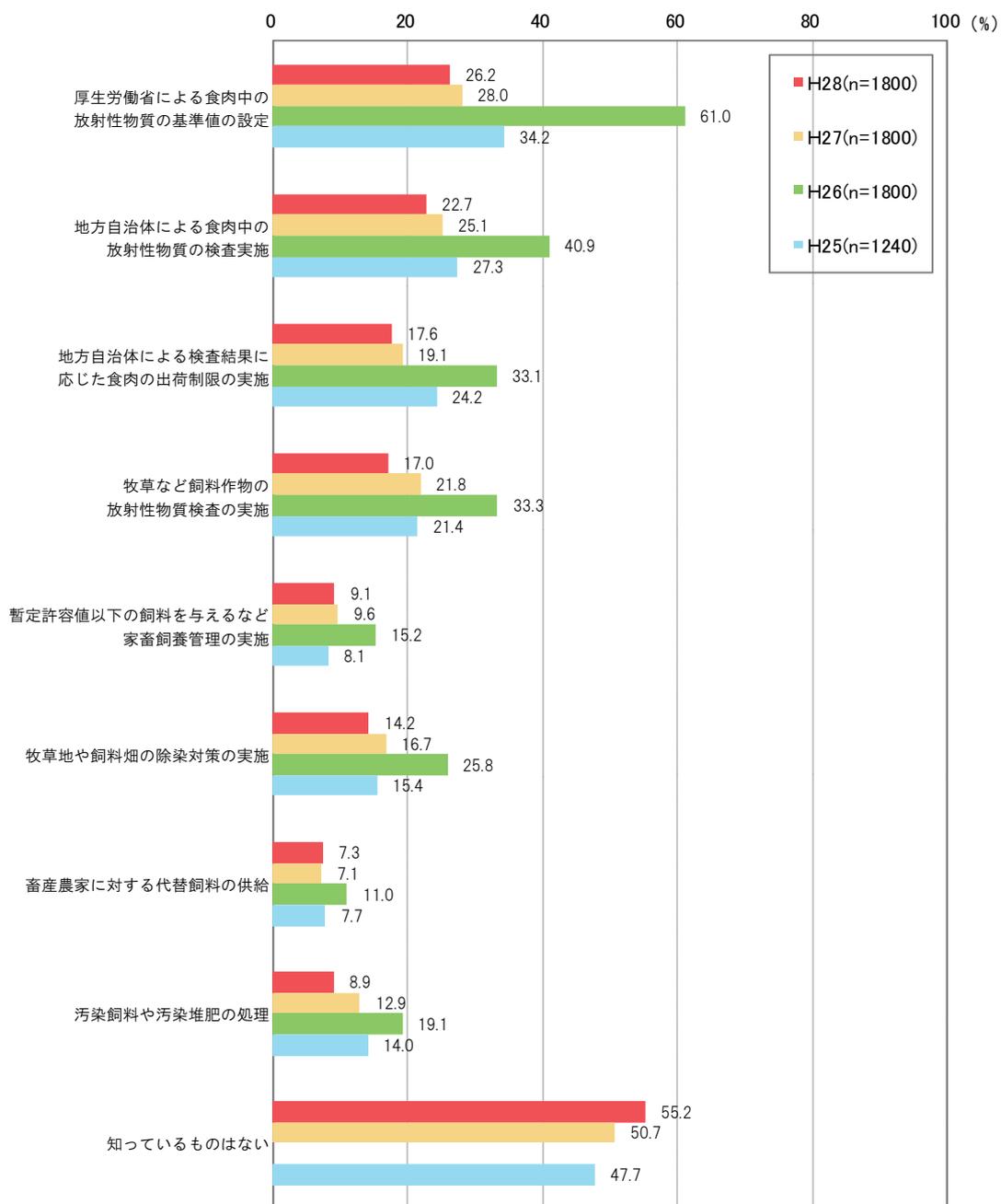
- ▶ 「厚生労働省による食肉中の放射性物質の基準値の設定」の認知度が26.2%で最も高い。
- ▶ 昨年度に比べ、全ての項目で認知度が低下した。

【今年度調査】

食品中の放射性物質対策や畜産現場での安全確保の取り組みについての知識（複数回答）のTOP3は、「厚生労働省による食肉中の放射性物質の基準値の設定」「地方自治体による食肉中の放射性物質の検査実施」「地方自治体による検査結果に応じた食肉の出荷制限の実施」で、それぞれ26.2%、22.7%、17.6%。

【過年度調査との比較】

過年度調査との比較では、「畜産農家に対する代替飼料の供給」を除く全ての項目で認知度が低下し、昨年度からの低下傾向を継続した。



図表 137 食品中の放射性物質対策や畜産現場での安全確保の取り組みについての知識（経年変化）

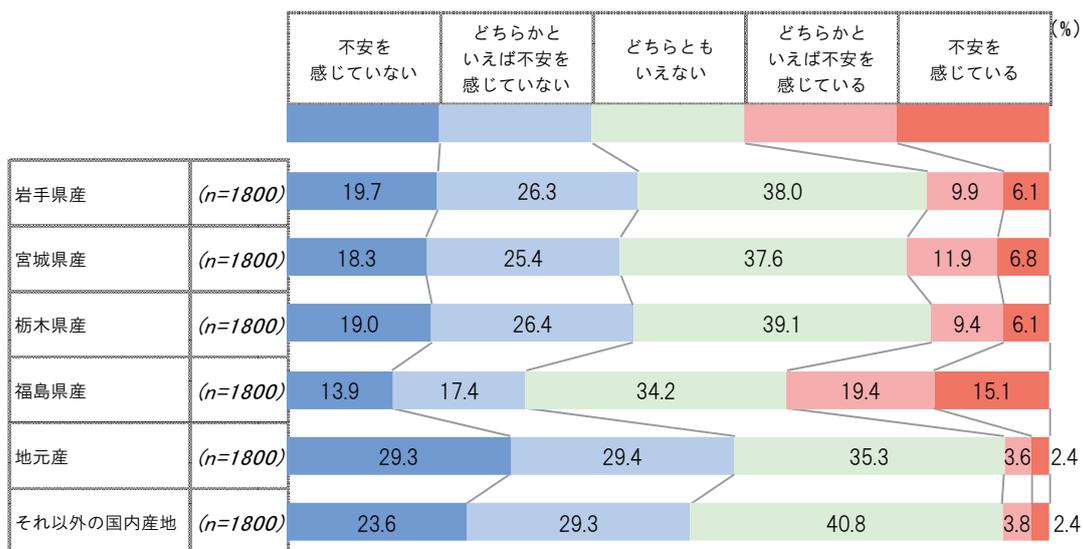
3) 産地別の食肉の放射能汚染への不安 (Q30)

- 「どちらかといえば不安を感じている」 + 「不安を感じている」の割合が福島県産で高い。
- 昨年度に比べ、「どちらともいえない」が減少し、「不安を感じていない」 + 「どちらかといえば不安を感じていない」が増加。

【今年度調査】

産地別の食肉の放射能汚染への不安について尋ねたところ、「不安を感じている（不安を感じている + どちらかといえば不安を感じている）」の割合は岩手県産、宮城県産、栃木県産、福島県産、地元産、それ以外の国内産地でそれぞれ16.0%、18.7%、15.5%、34.5%、6.0%、6.2%となり、福島県産の割合が高い。

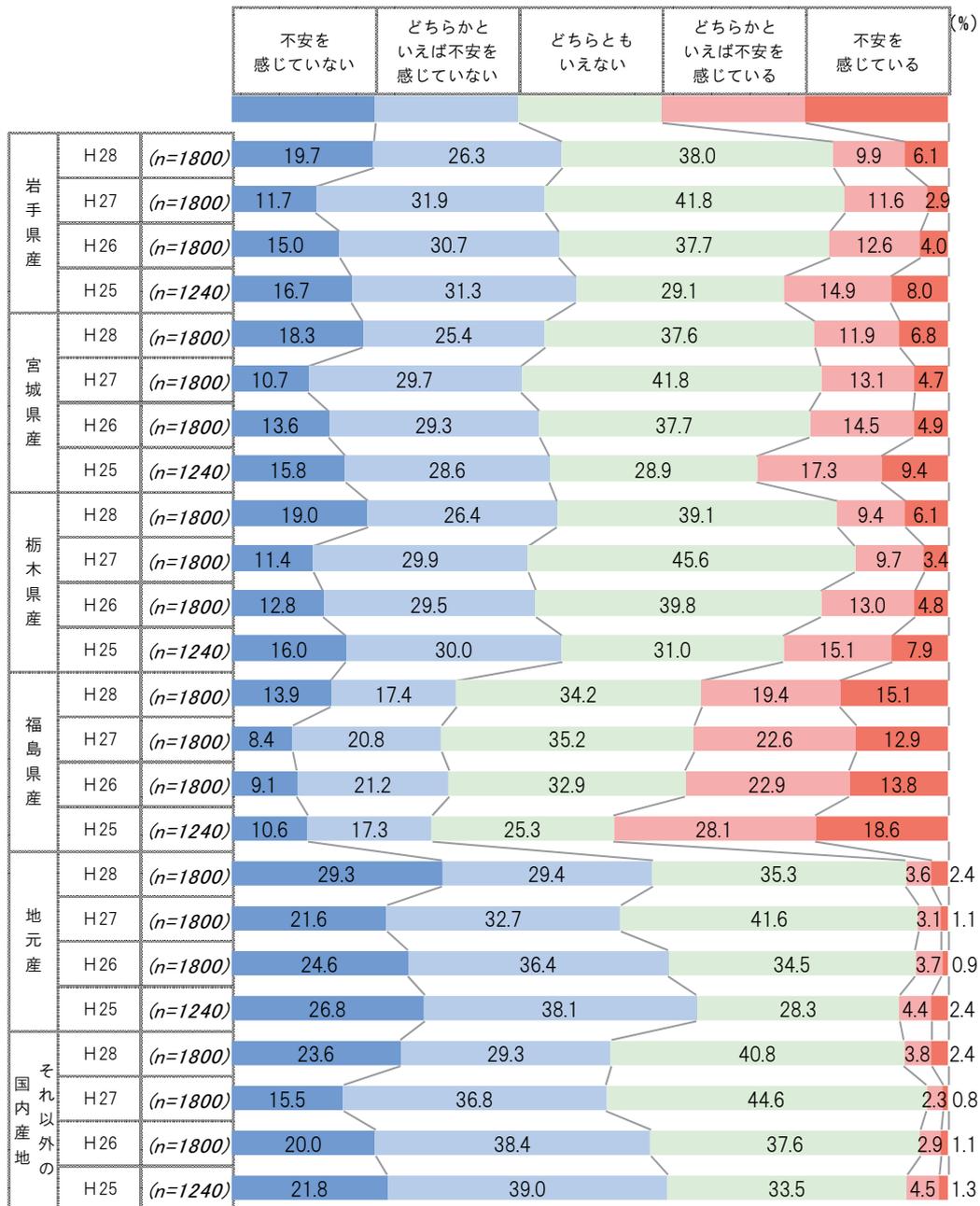
一方、「不安を感じていない（不安を感じていない + どちらかといえば不安を感じていない）」の割合は地元産、それ以外の国内産地の順で高く、それぞれ58.7%、52.9%となった。



図表 138 産地別の食肉の放射能汚染への不安

【過年度調査との比較】

過年度調査と比較すると、各県ともに「どちらともいえない」の割合が昨年に比べ減少した。また、「不安を感じていない（不安を感じていない+どちらかといえば不安を感じていない）」の割合が昨年に比べ増加した。



図表 139 産地別の食肉の放射能汚染への不安（経年変化）

4) 放射能汚染への不安解消に必要な事柄 (Q31)

- 放射能汚染の不安解消に必要な事柄は、「その産地の全ての食肉から、放射性物質が検出されないこと」が岩手県産、宮城県産、栃木県産、福島県産のいずれでも最も高い。
- 栃木県産と福島県産で「その産地の大気・土壌・水中の放射線量が平常値であること」の割合が昨年度に比べ5%以上減少。

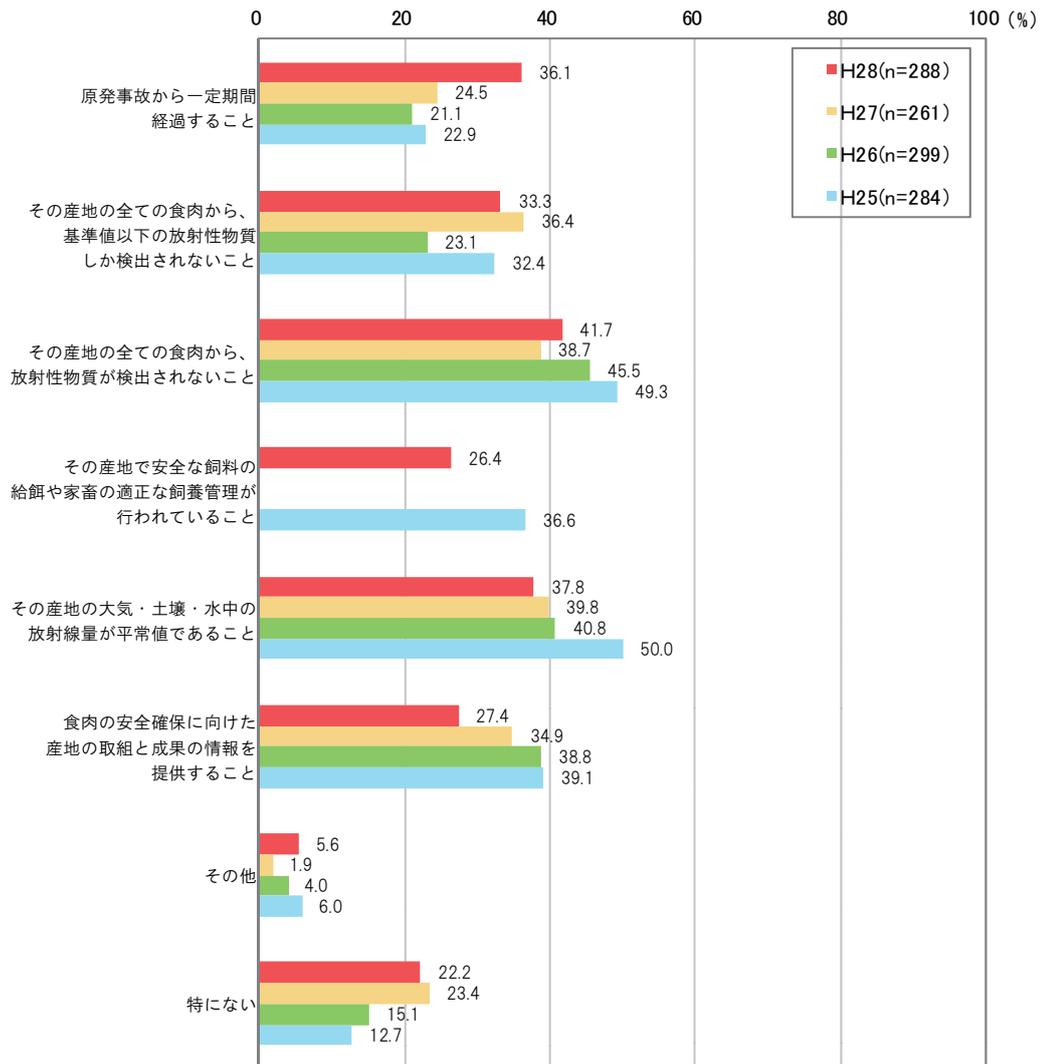
【今年度調査】

Q31 で食肉の放射能汚染に対する不安をもっている人に、不安を解消する事柄について尋ねた。

岩手県産、宮城県産、栃木県産、福島県産の TOP2 は同じで、「その産地の全ての食肉から、放射性物質が検出されないこと」(それぞれ 41.7%、43.6%、41.6%、50.5%)、「その産地の大気・土壌・水中の放射線量が平常値であること」(それぞれ 37.8%、41.5%、38.4%、46.1%)。

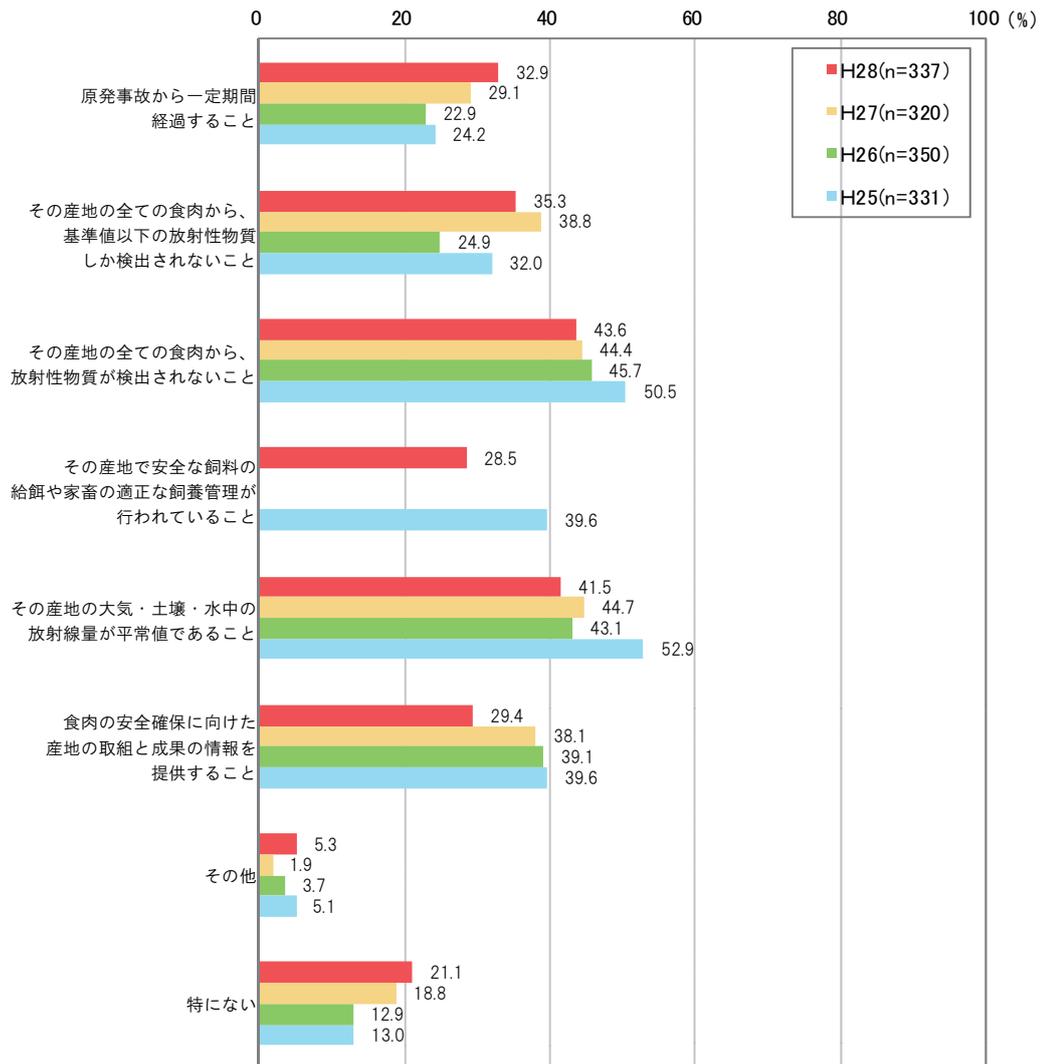
【過年度調査との比較結果】

過年度調査と比較すると、栃木県産と福島県産で「その産地の大気・土壌・水中の放射線量が平常値であること」の割合が昨年度に比べ5%以上減少した。



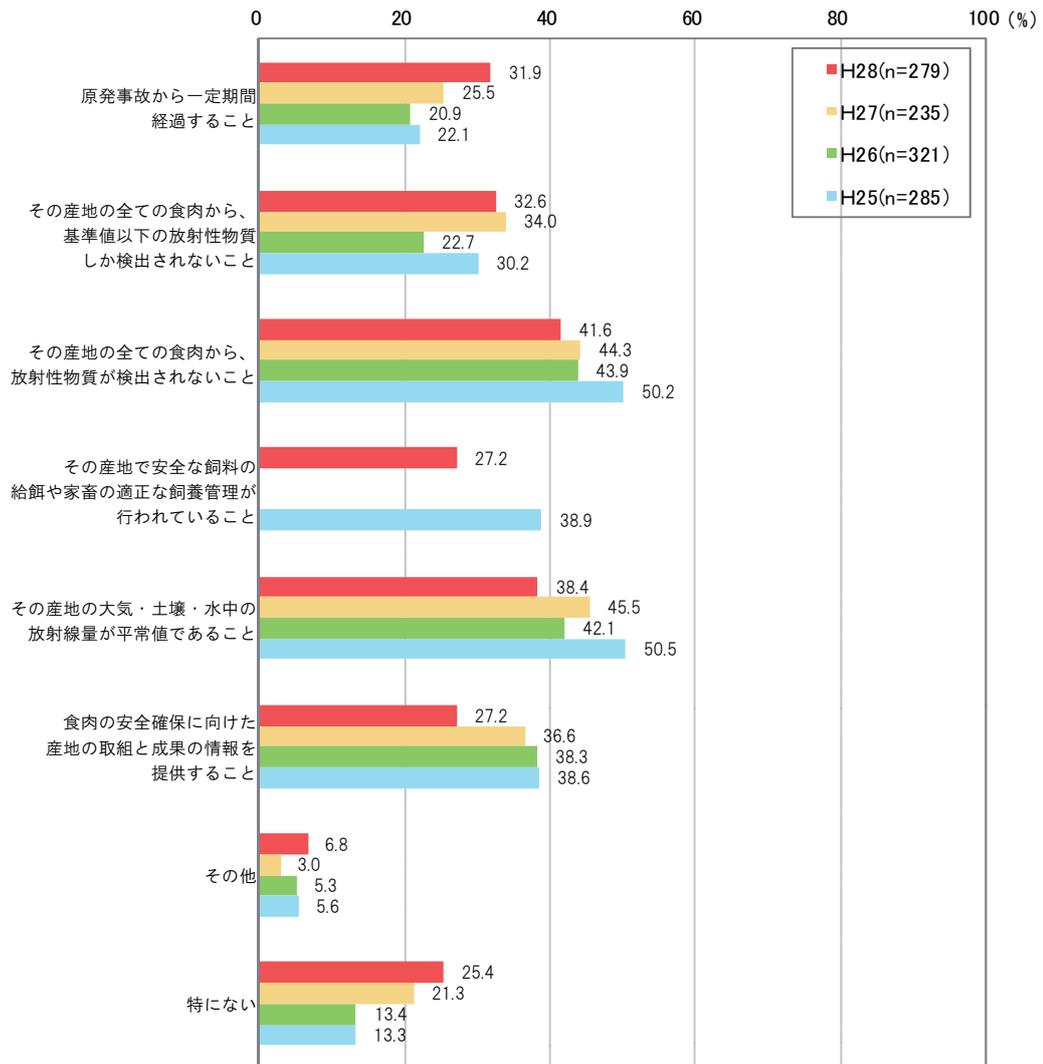
図表 140 放射能汚染への不安解消に必要な事柄（岩手県産）

※「その産地の全ての食肉から、放射性物質が検出されないこと」という選択肢は「その産地の全ての食肉から、基準値以下の放射性物質しか検出されないこと」を包含する意味を持つ選択肢であるが、これらの選択肢を両方選択した対象者が 63s 存在する。



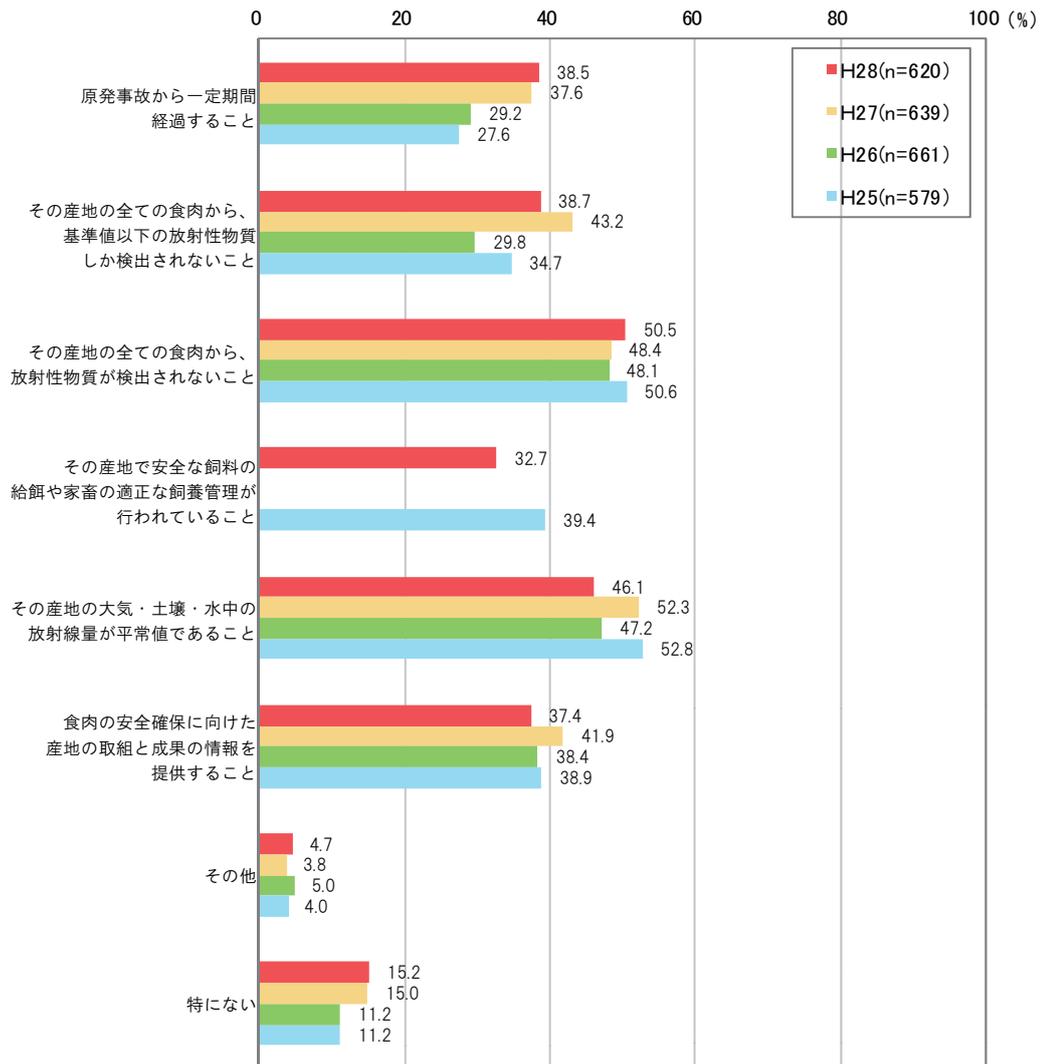
図表 141 放射能汚染への不安解消に必要な事柄（宮城県産）

※「その産地の全ての食肉から、放射性物質が検出されないこと」という選択肢は「その産地の全ての食肉から、基準値以下の放射性物質しか検出されないこと」を包含する意味を持つ選択肢であるが、これらの選択肢を両方選択した対象者が 74s 存在する。



図表 142 放射能汚染への不安解消に必要な事柄（栃木県産）

※「その産地の全ての食肉から、放射性物質が検出されないこと」という選択肢は「その産地の全ての食肉から、基準値以下の放射性物質しか検出されないこと」を包含する意味を持つ選択肢であるが、これらの選択肢を両方選択した対象者が 60s 存在する。



図表 143 放射能汚染への不安解消に必要な事柄（福島県産）

※「その産地の全ての食肉から、放射性物質が検出されないこと」という選択肢は「その産地の全ての食肉から、基準値以下の放射性物質しか検出されないこと」を包含する意味を持つ選択肢であるが、これらの選択肢を両方選択した対象者が 176s 存在する。

(4) 食肉の安全性に対する社会的な意識

1) 社会全体における食肉の安全性の認識 (Q43)

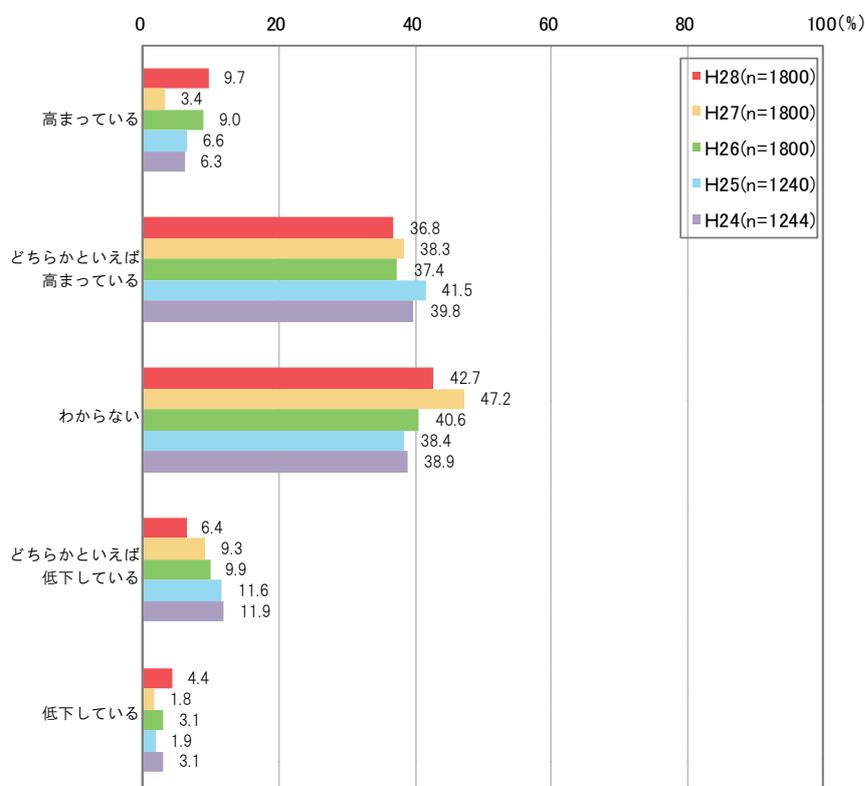
- ▶ 社会全体に対する食肉の安全性の認識は「高まっている(高まっている+どちらかといえば高まっている)」の割合が約半数。
- ▶ 過年度調査と比べると、「高まっている(高まっている+どちらかといえば高まっている)」が増加した。

【今年度調査】

社会全体における食肉の安全性について尋ねたところ、「低下した(低下した+どちらかといえば低下した)」の割合が 10.8%であるのに対して、「高まっている(高まっている+どちらかといえば高まっている)」の割合は 46.5%で、社会全体の食肉の安全性が高まっていると消費者が認識していると考えられる。

【過年度調査との比較】

過年度調査と比較すると、昨年度に比べて「わからない」の割合が減少し、「高まっている(高まっている+どちらかといえば高まっている)」の割合が増加した。



図表 144 社会全体における食肉の安全性の認識

2) 食品の安全性に係る問題発生時に食肉の情報を得るために用いる情報源と普段用いる情報源、信頼できる情報源 (Q44・Q45・Q46)

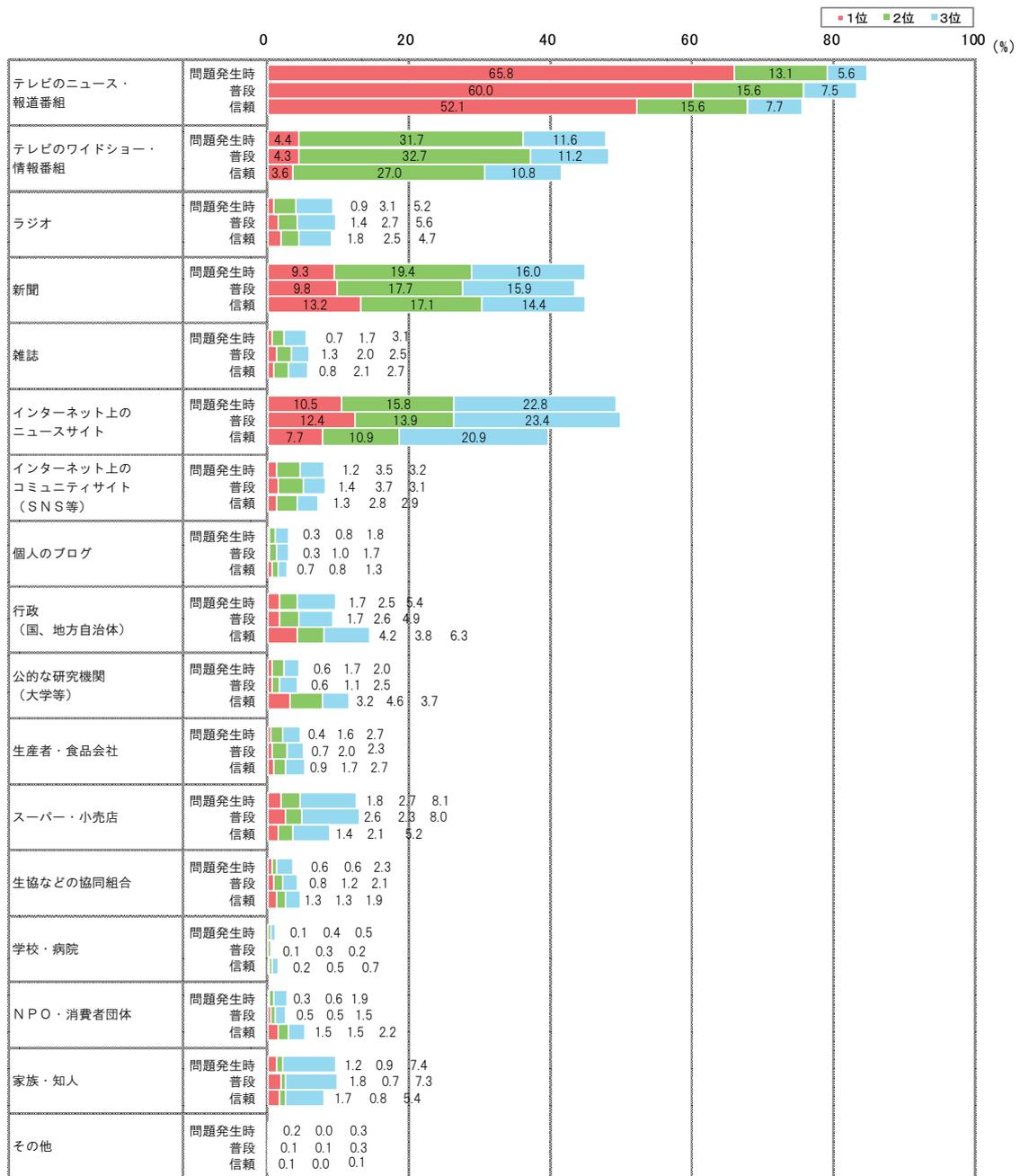
- ▶ 食品の安全性に係る問題発生時用いる情報源、普段用いる情報源、信頼できる情報源はいずれも「テレビのニュース・報道番組」が最も多い。
- ▶ 過年度調査と比較すると、いずれの情報源でも「テレビのワイドショー・情報番組」「インターネット上のニュースサイト」が増加。

【今年度調査】

食品の安全性に係る問題発生時に用いる情報源、普段用いる情報源、信頼できる情報源について尋ねたところ、問題発生時に用いる情報源のTOP3は「テレビのニュース・報道番組」「インターネット上のニュースサイト」「テレビのワイドショー・情報番組」で、それぞれ84.4%、49.1%、47.7%。

普段用いる情報源のTOP3は問題発生時に用いる情報源と変わらず、「テレビのニュース・報道番組」「インターネット上のニュースサイト」「テレビのワイドショー・情報番組」で、それぞれ83.1%、49.7%、48.2%。

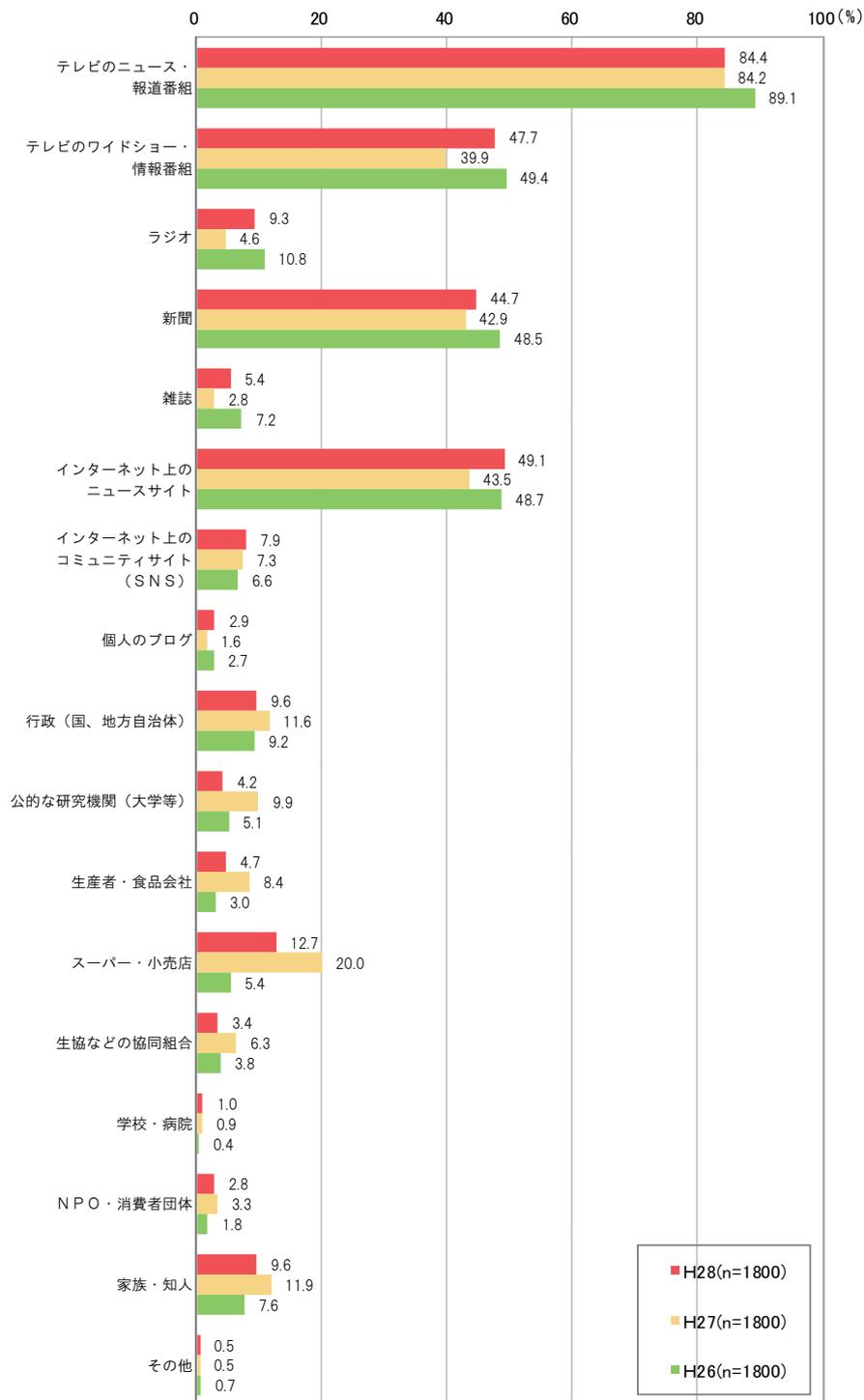
信頼できる情報源のTOP3は「テレビのニュース・報道番組」「新聞」「テレビのワイドショー・情報番組」で、それぞれ75.3%、44.6%、41.4%。



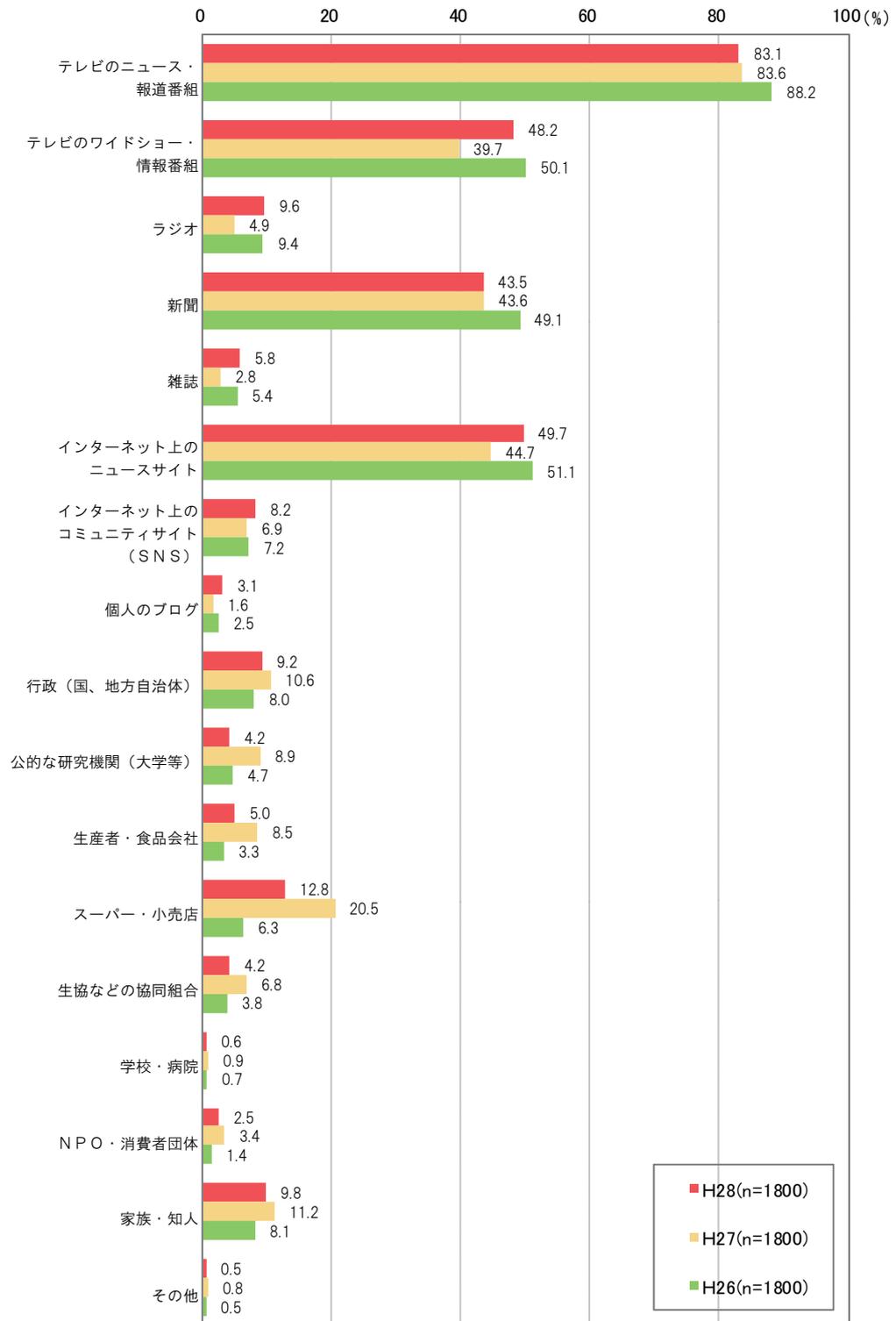
図表 145 問題発生時に用いる情報源・普段用いる情報源・信頼できる情報源

【過年度調査との比較】

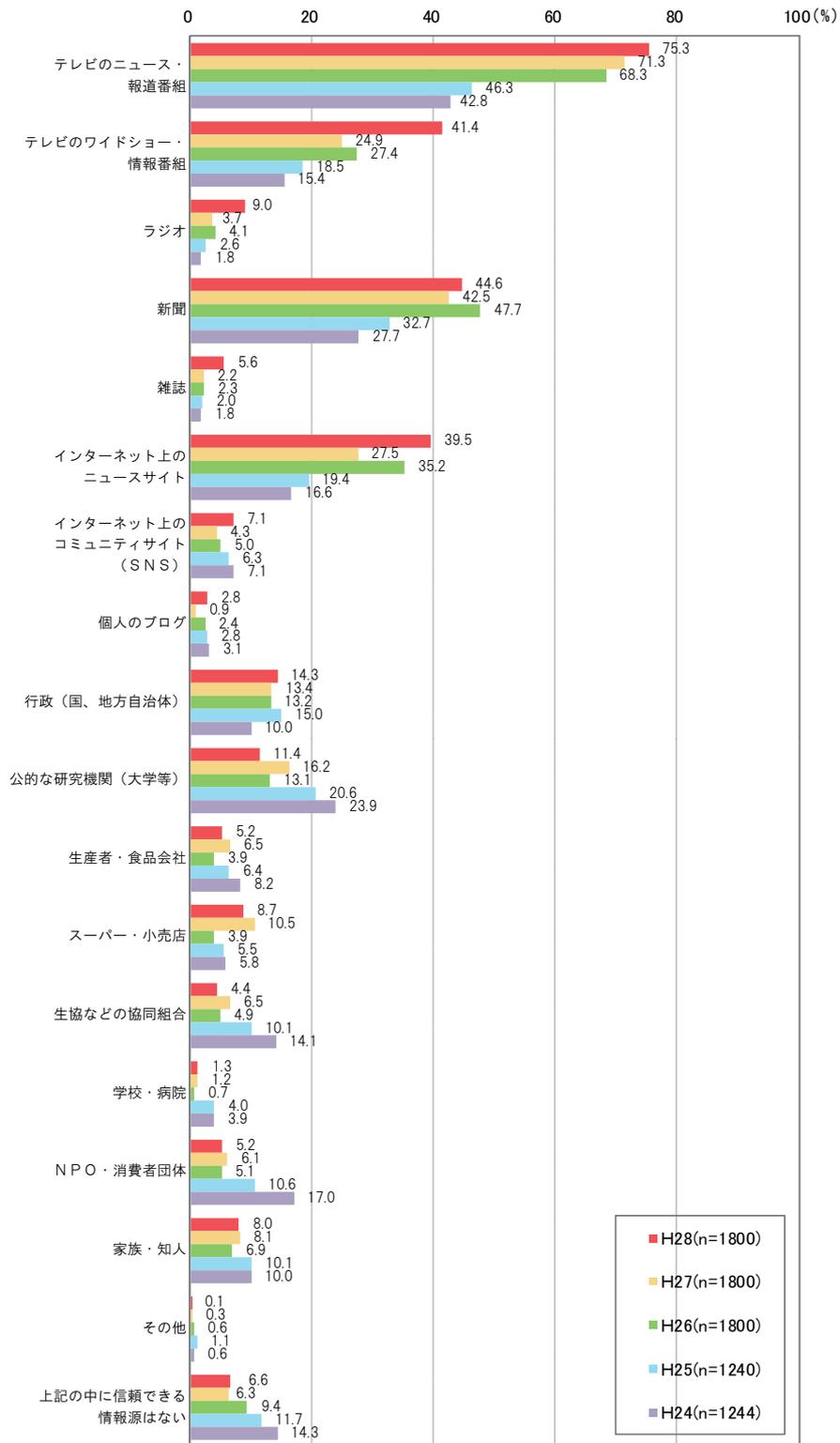
過年度調査と比較すると、いずれの情報源でも「テレビのワイドショー・情報番組」「インターネット上のニュースサイト」が昨年度調査に比べ、5%以上増加した。



図表 146 問題発生時に用いる情報源(経年変化)



図表 147 普段用いる情報源（経年変化）



図表 148 信頼できる情報源 (経年変化)

3) 各機関の取り組みに対する信頼性 (Q47)

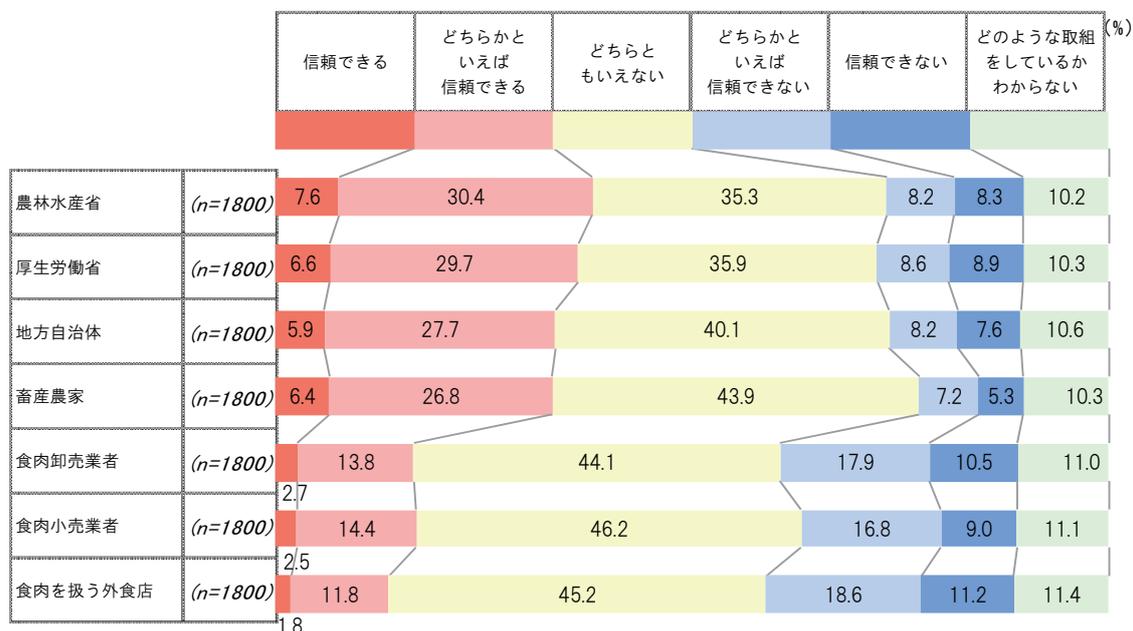
- 「信頼できる (信頼できる+どちらかといえば信頼できる)」の割合が高かったのは「農林水産省」「厚生労働省」「地方自治体」「畜産農家」。
- 農林水産省、厚生労働省は「信頼できる (信頼できる+どちらかといえば信頼できる)」の割合が昨年 비해増加。

【今年度調査】

食肉の安全性に関しては、農林水産省、厚生労働省といった国の機関、地方自治体、大学などの機関が様々な取組を行っている。各機関の取り組みについて消費者から見た際、どの機関が信用できるか尋ねた。

その結果「信頼できる (信頼できる+どちらかといえば信頼できる)」の割合は「農林水産省」「厚生労働省」「地方自治体」の順で高く、それぞれ 38.0%、36.3%、33.6%。

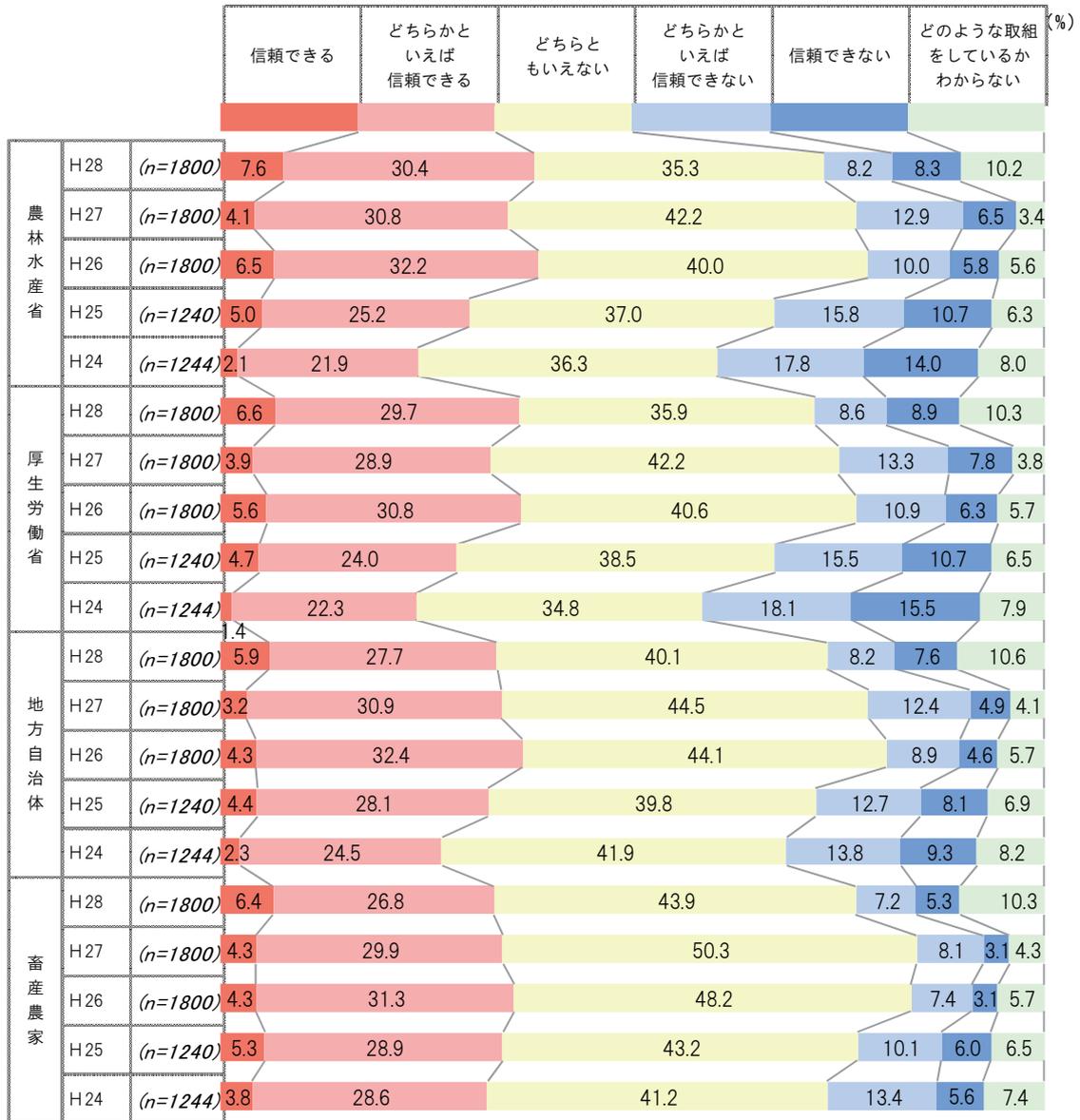
逆に「信頼できない (信頼できない+どちらかといえば信頼できない)」の割合は「食肉を扱う外食店」「食肉卸売業者」「食肉小売業者」の順で高く、それぞれ 29.8%、28.4%、25.8%。



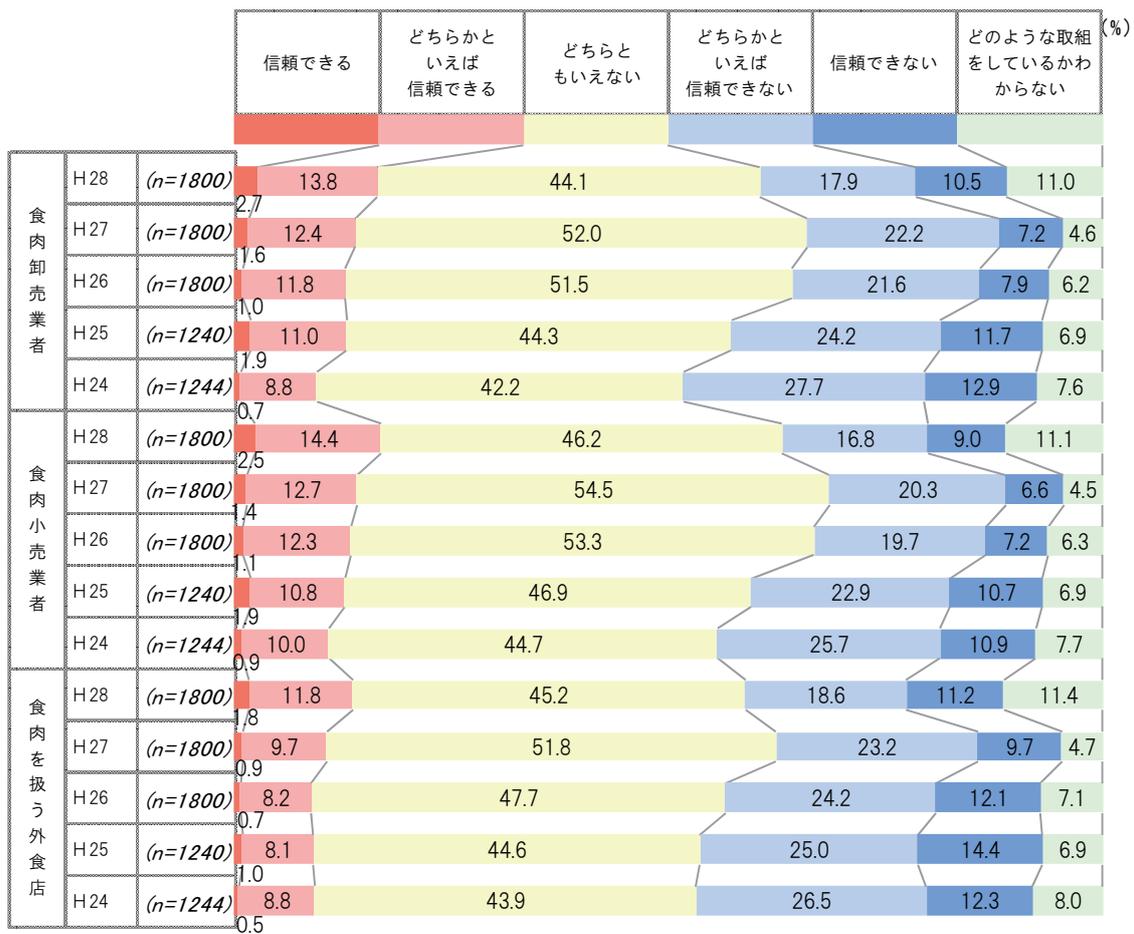
図表 149 各機関の取組に対する信頼性

【過年度調査との比較】

過年度調査と比較すると、農林水産省、厚生労働省は「信頼できる（信頼できる＋どちらかといえば信頼できる）」の割合が昨年度は減少したが、今年度は増加し、一昨年度同程度となった。



図表 150 行政・農家の取組に対する信頼性（経年変化）



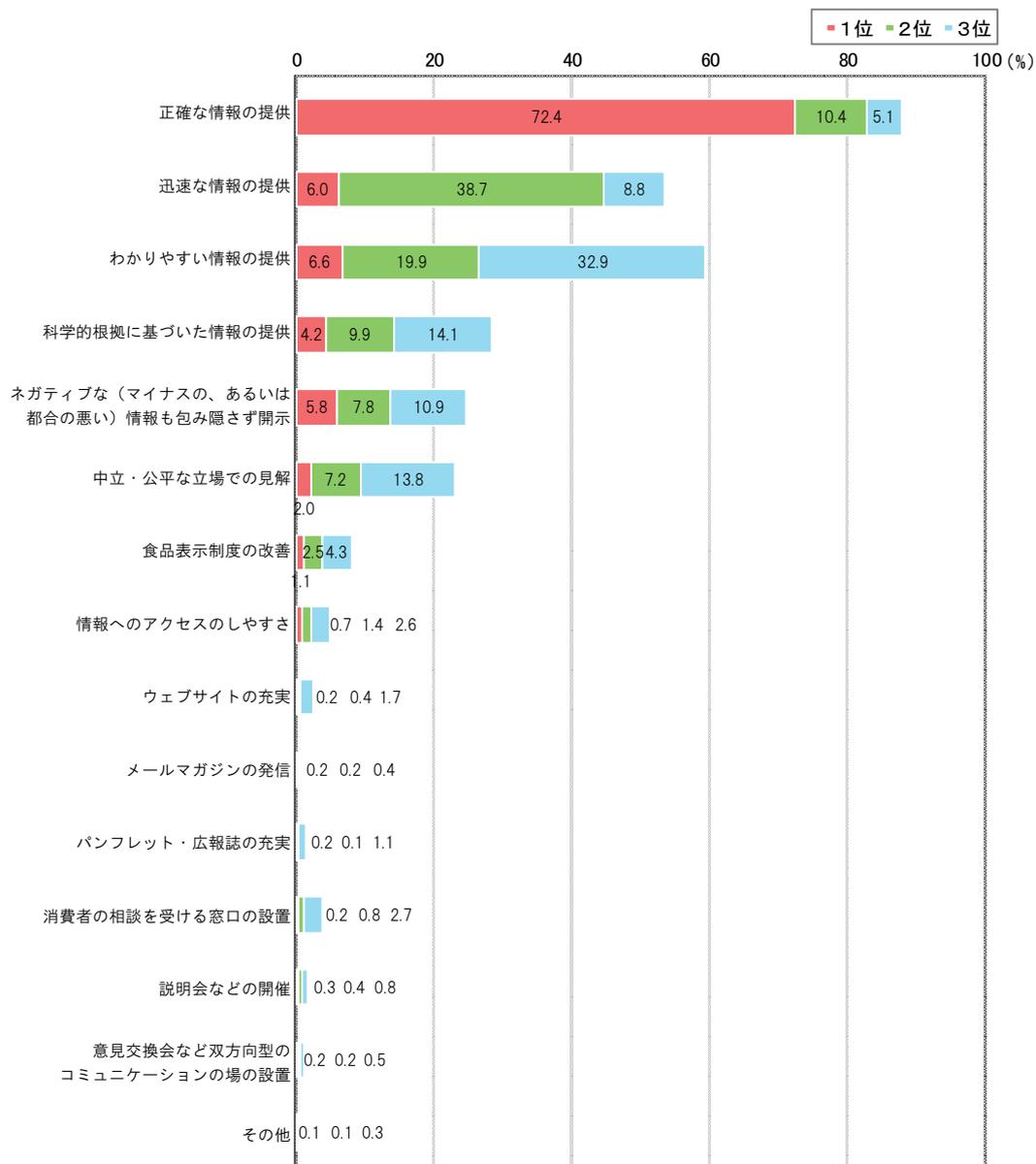
図表 151 民間事業者などの取組に対する信頼性（経年変化）

4) 食肉の安全性の情報提供に対する行政への期待 (Q48)

- 「正確な情報の提供」「迅速な情報の提供」「わかりやすい情報の提供」の順で高い。
- 過年度調査と比較すると、「迅速な情報の提供」が昨年度に比べ増加した。

【今年度調査】

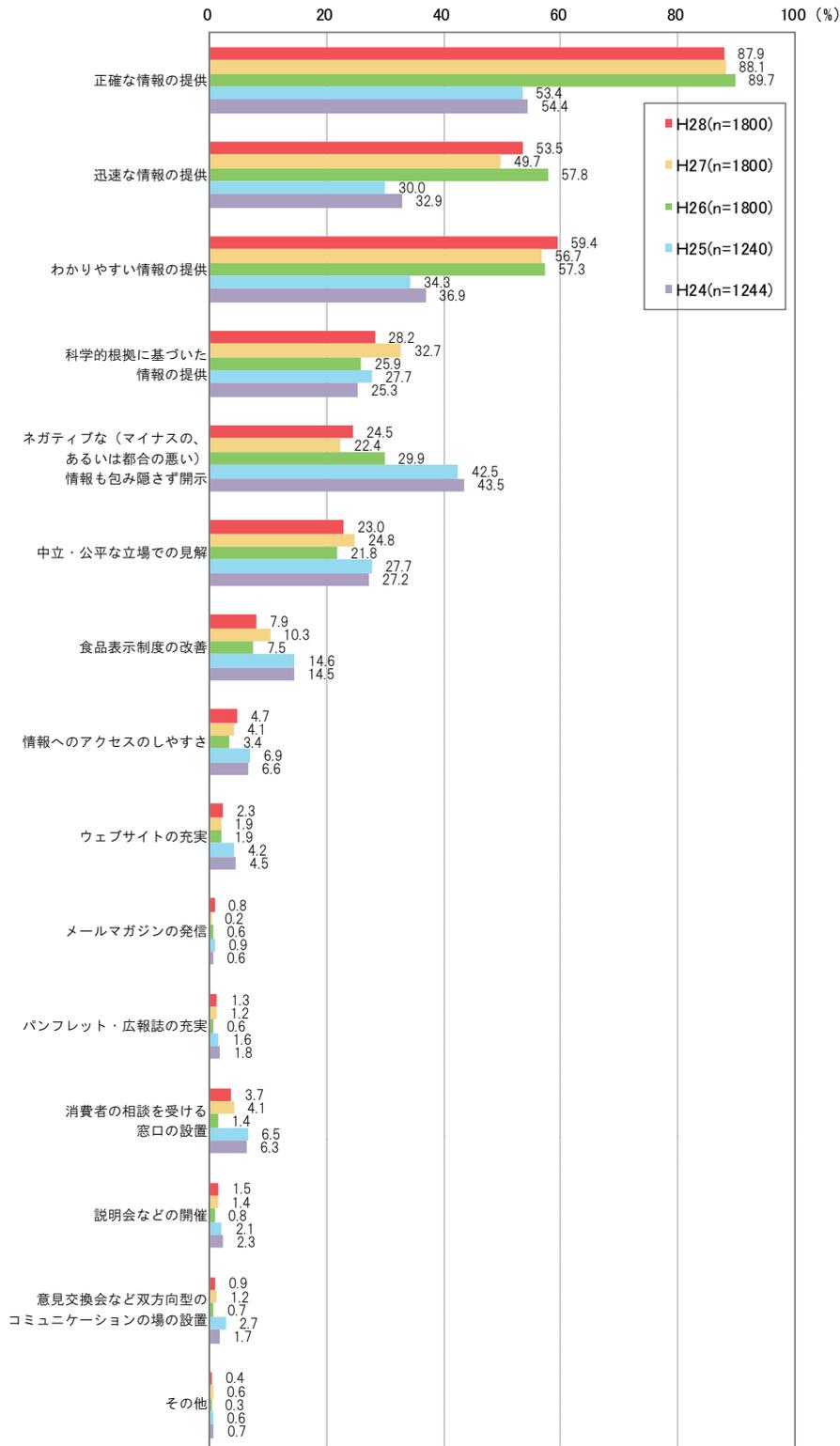
食肉の安全性に関する情報提供において、行政に期待することの上位3つを尋ねたところ、「正確な情報の提供」「迅速な情報の提供」「わかりやすい情報の提供」の順で高く、それぞれ72.4%、38.7%、32.9%。



図表 152 情報提供に対する行政への期待

【過年度調査との比較】

過年度調査と比較すると、「迅速な情報の提供」の割合が昨年度に比べて増加した。



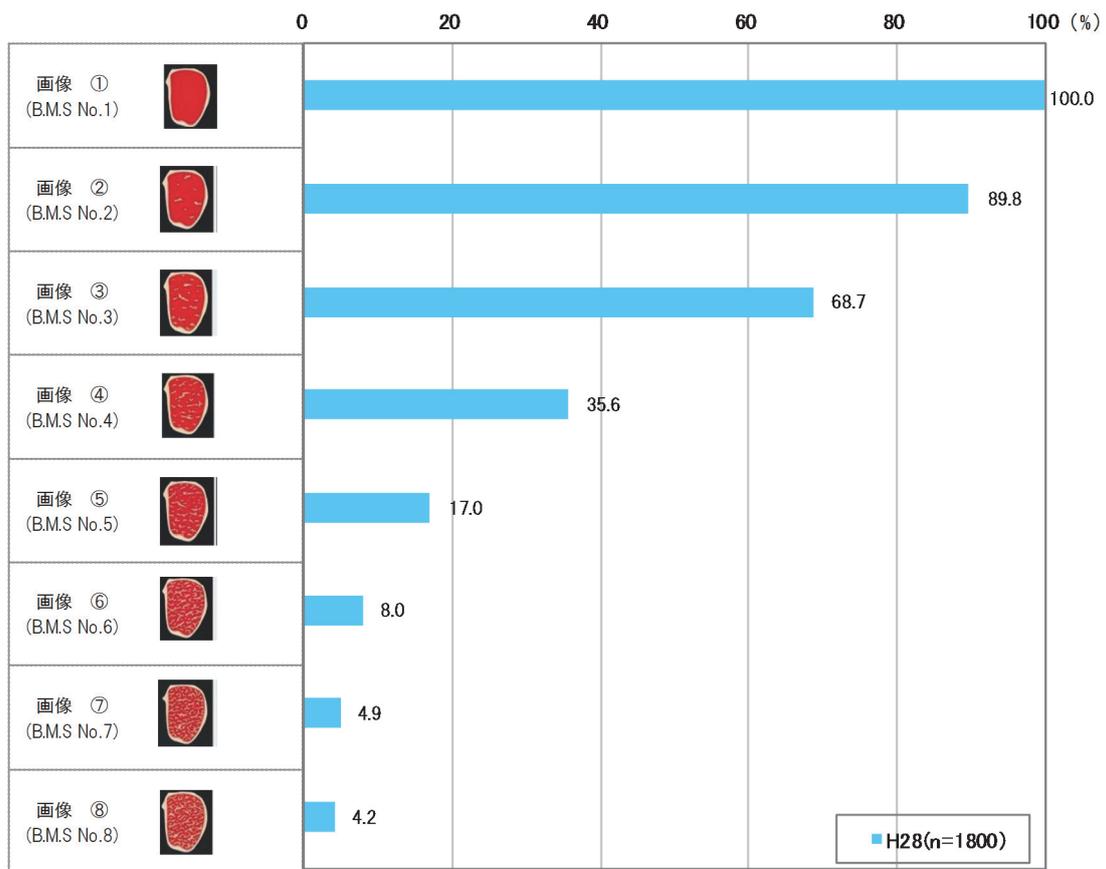
図表 153 情報提供に対する行政への期待（経年変化）

5. 赤身肉・霜降り肉の嗜好に関する意識

1) 赤身肉の範囲 (Q35)

➤ B.M.S No.3 までを赤身肉とする回答が多い。

赤身肉の範囲を写真や図で例示して尋ねたところ、B.M.S No.3 までを赤身肉とする割合は約 7 割だが、B.M.S No.4 までを赤身肉とする割合は 4 割を下回っており、B.M.S No.3 までを赤身肉とする回答が多い。



図表 154 赤身肉の範囲

2) 赤身肉としてイメージする牛肉の種類 (Q36)

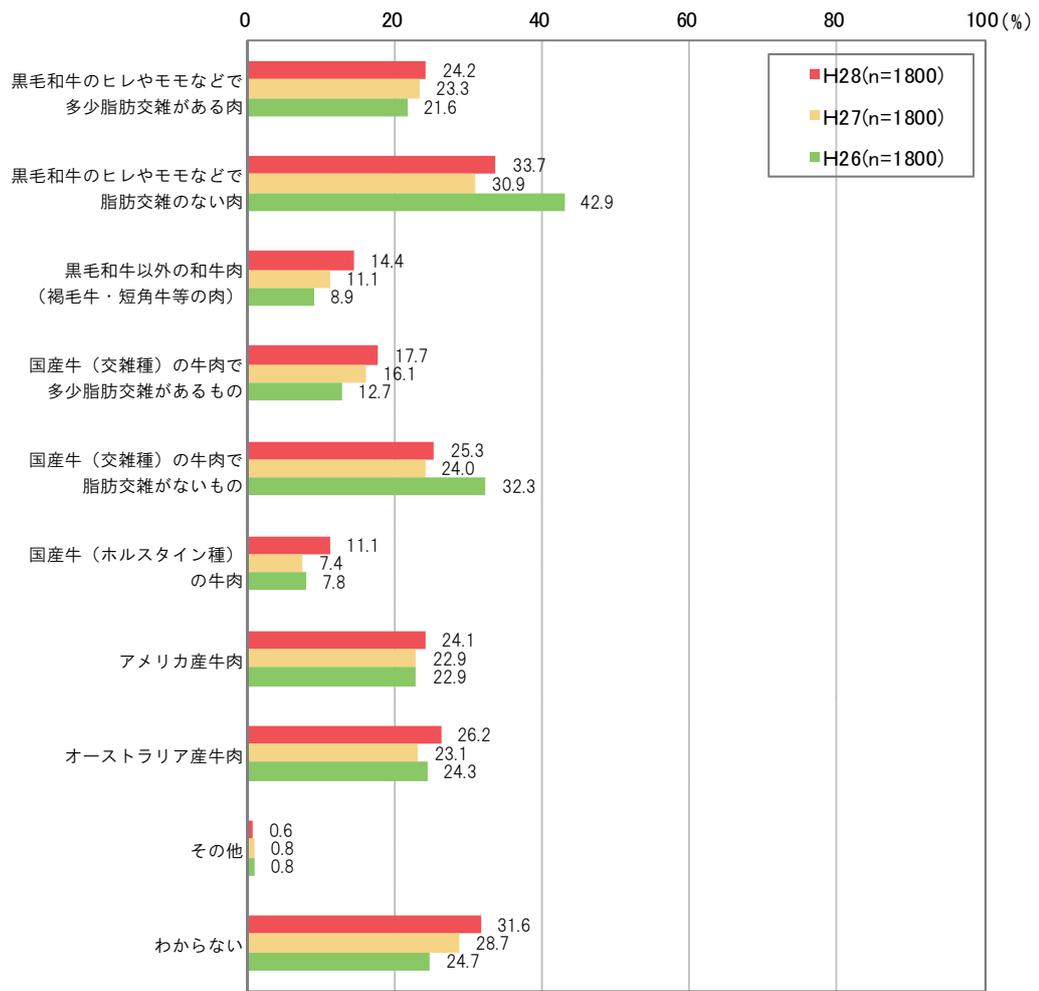
- 「黒毛和牛のヒレやモモなどで脂肪交雑のない肉」が、赤身肉としてイメージされる割合が最も高い。

【今年度調査】

赤身肉としてイメージする牛肉の種類（複数回答）のTOP3は、「黒毛和牛のヒレやモモなどで脂肪交雑のない肉」「オーストラリア産牛肉」「国産牛（交雑種）の牛肉で脂肪交雑がないもの」で、それぞれ33.7%、26.2%、25.3%

【過年度調査との比較】

過年度調査と比較すると、一昨年に比べ「黒毛和牛のヒレやモモなどで脂肪交雑のない肉」や「国産牛（交雑種）の牛肉で脂肪交雑がないもの」が減少している一方で、「黒毛和牛以外の和牛肉（褐毛牛・短角牛等の肉）」や「国産牛（交雑種）の牛肉で多少脂肪交雑のあるもの」が増加している。



図表 155 赤身肉としてイメージされる牛肉の種類（経年変化）

3) 赤身肉と霜降り肉の選択傾向（Q37）

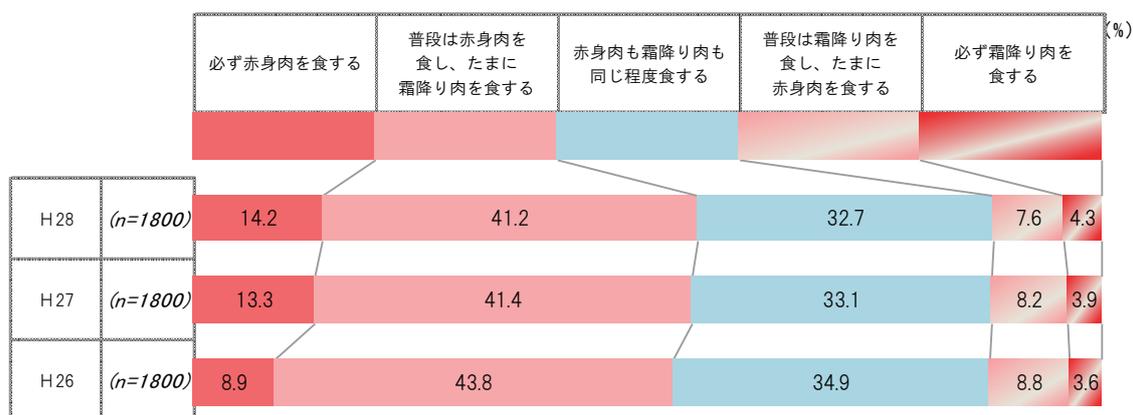
- 「普段は赤身肉を食し、たまに霜降りを食べする」が4割で最も多く、次いで「赤身肉も霜降り肉も同じ程度食する」が3割。
- 「必ず赤身肉を食べする」が増加傾向にあり、一昨年に比べると5.3%増加。

【今年度調査】

赤身肉と霜降り肉の嗜好について尋ねたところ、「普段は赤身肉を食し、たまに霜降りを食べする」「赤身肉も霜降り肉も同じ程度食する」「必ず赤身肉を食べする」の順で高く、それぞれ41.2%、32.7%、14.2%。

【過年度調査との比較】

過年度調査と比較すると、「必ず赤身肉を食べする」が増加傾向にあり、一昨年に比べると5.3%増加した。



図表 156 赤身肉と霜降り肉の選択傾向（経年変化）

4) 5年前と比べた場合の赤身肉と霜降り肉の嗜好の傾向 (Q38)

- 約85%は赤身肉と霜降り肉の嗜好の傾向は変わらない。
- 「赤身肉嗜好」の方が「霜降り肉嗜好」よりも多い。
- 「赤身肉嗜好」が増加傾向にある。

【今年度調査】

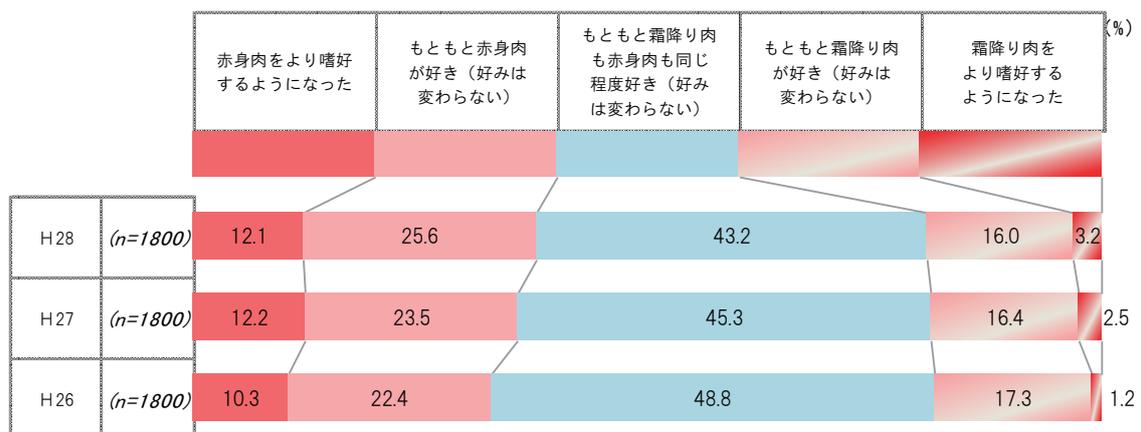
5年前と比べた場合の赤身肉と霜降り肉の嗜好の傾向について尋ねたところ、「もともと霜降り肉も赤身肉も同じ程度好き（好みは変わらない）」「もともと赤身肉が好き（好みは変わらない）」「もともと霜降り肉が好き（好みは変わらない）」「赤身肉をより嗜好するようになった」「霜降り肉をより嗜好するようになった」の順で高く、それぞれ43.2%、25.6%、16.0%、12.1%、3.2%。

「好みが変わらない（もともと霜降り肉も赤身肉も同じ程度好き（好みは変わらない）＋もともと赤身肉が好き（好みは変わらない）＋もともと霜降り肉が好き（好みは変わらない）」が全体の約85%にのぼる。

赤身肉と霜降り肉の嗜好については、「赤身肉嗜好（赤身肉をより嗜好するようになった＋もともと赤身肉が好き（好みは変わらない）」と「霜降り肉嗜好（霜降り肉をより嗜好するようになった＋もともと霜降り肉が好き（好みは変わらない）」で比較すると、「赤身肉嗜好」が「霜降り肉嗜好」よりも18.5%高い。

【過年度調査との比較】

過年度調査と比較すると、「赤身肉嗜好」が増加傾向にある。



図表 157 5年前と比べた場合の赤身肉と霜降り肉の嗜好の傾向

5) 5年前と比べた場合の赤身肉と霜降り肉の消費の傾向 (Q39)

- 消費の傾向は変わらないとする割合が5割以上。
- 消費の傾向が変化したのは2割程度にとどまった。
- 赤身肉は霜降り肉より消費の割合が増えている。

【今年度調査】

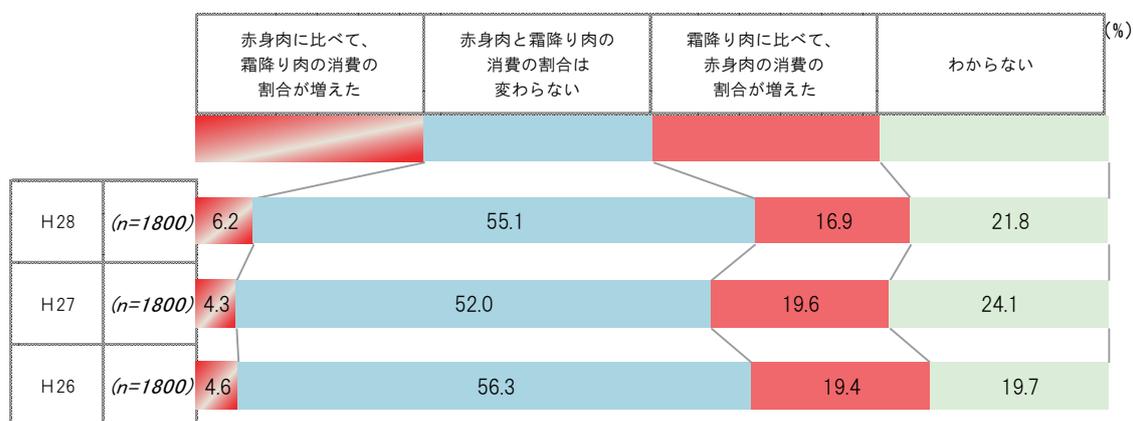
5年前と比べた場合の赤身肉と霜降り肉の消費の傾向について尋ねたところ、「赤身肉と霜降り肉の消費の割合は変わらない」「わからない」「霜降り肉に比べて赤身肉の消費の割合が増えた」「赤身肉に比べて、霜降り肉の消費の割合が増えた」の順で高く、それぞれ55.1%、21.8%、16.9%、6.2%。

「消費の割合が変化した（霜降り肉に比べて赤身肉の消費の割合が増えた＋赤身肉に比べて、霜降り肉の消費の割合が増えた）のは全体の約2割程度にとどまった。

「霜降り肉に比べて赤身肉の消費の割合が増えた」という回答は「赤身肉に比べて、霜降り肉の消費の割合が増えた」という回答よりも10.7%高い。

【過年度調査との比較】

過年度調査と比較しても、どの項目共に大きな変化は見られない。



図表 158 5年前と比べた場合の赤身肉と霜降り肉の消費の傾向

6) 購入することが多い赤身肉の種類 (Q40)

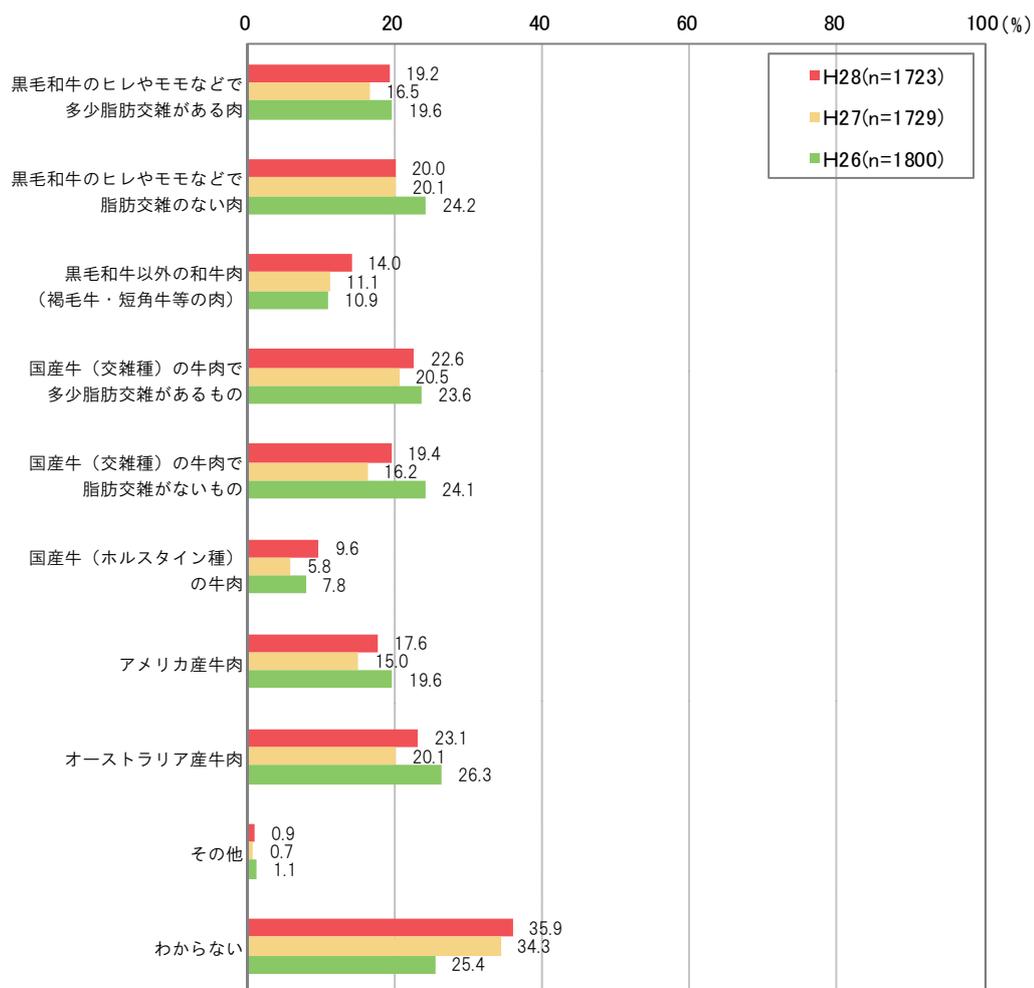
- 購入することが多い赤身肉の種類で最も多いのは「オーストラリア産牛肉」
- 「わからない」とする回答が約4割。

【今年度調査】

購入することが多い赤身肉の種類（複数回答）のTOP3は、「オーストラリア産牛肉」「国産牛（交雑種）の牛肉で多少脂肪交雑があるもの」「黒毛和牛のヒレやモモなどで脂肪交雑のない肉」で、それぞれ23.1%、22.6%、20.0%。また「わからない」が35.9%となっている。

【過年度調査との比較】

過年度調査と比較すると、一昨年に比べて「わからない」の割合が増えている。



図表 159 購入することが多い赤身肉の種類（経年変化）

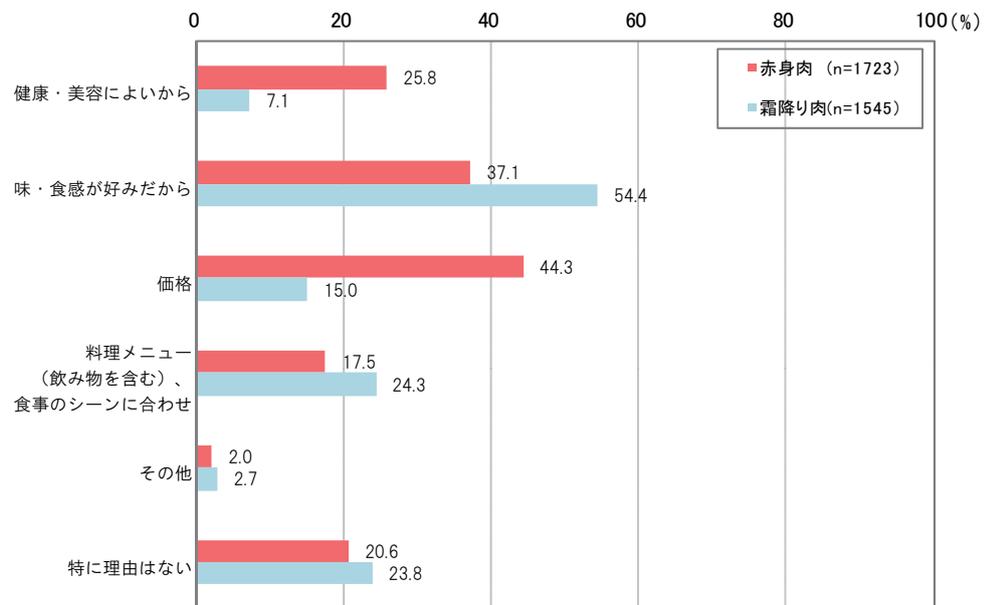
7) 赤身肉・霜降り肉を購入する理由 (Q41・Q42)

- 赤身肉の購入理由は「価格」が44.3%で最も高い。
- 霜降り肉の購入理由は「味・食感が好みだから」が54.4%で最も高い。

【今年度調査】

赤身肉・霜降り肉を購入する理由を尋ねたところ（複数回答）、赤身肉は「価格」「味・食感が好みだから」「健康・美容によいから」の順で高く、それぞれ44.3%、37.1%、25.8%。

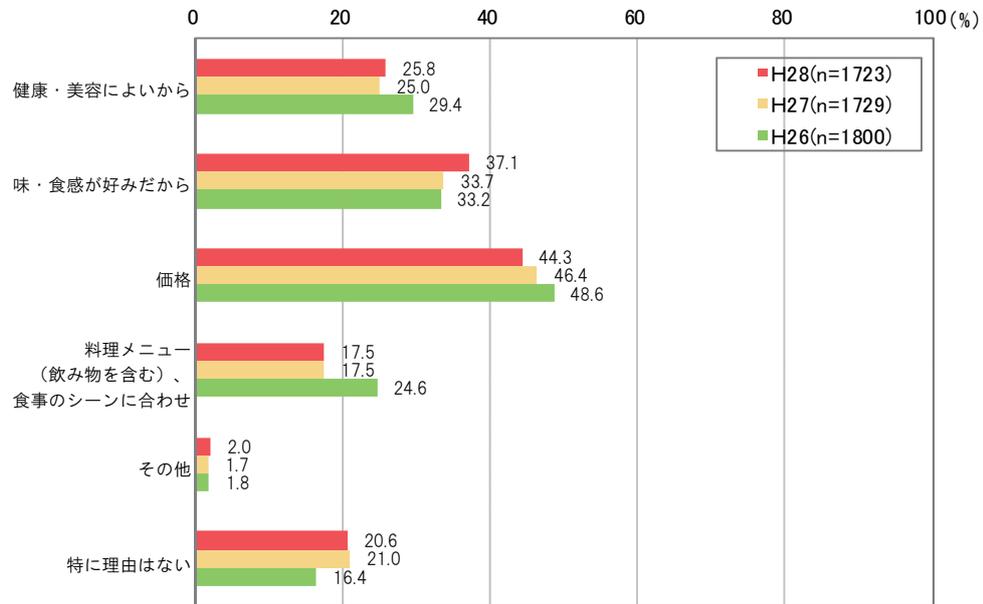
霜降り肉は「味・食感が好みだから」「料理メニュー（飲み物を含む）、食事のシーンに合わせ」の順で高く、それぞれ54.4%、24.3%。



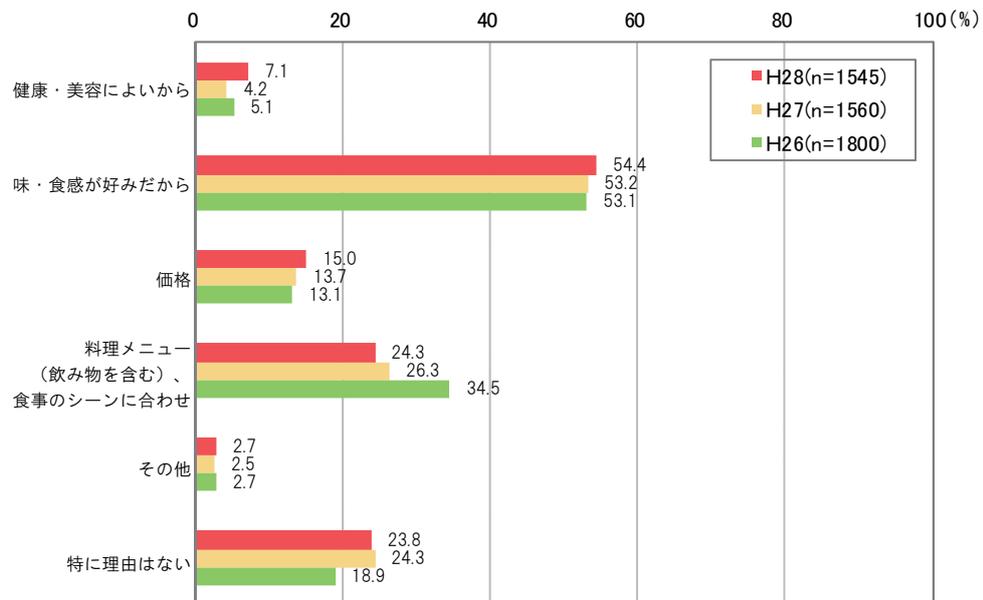
図表 160 赤身肉・霜降り肉を購入する理由

【過年度調査との比較】

過年度調査と比較すると、赤身肉は一昨年と比べ「料理メニュー（飲み物を含む）、食事のシーンに合わせ」の割合が減少している。同じく霜降り肉でも「料理メニュー（飲み物を含む）、食事のシーンに合わせ」の割合が減少している。



図表 161 赤身肉を購入する理由（経年変化）



図表 162 霜降り肉を購入する理由（経年変化）

6. 食肉の生食に関する意識

1) 生食用食肉に関する規格基準の知識 (Q26)

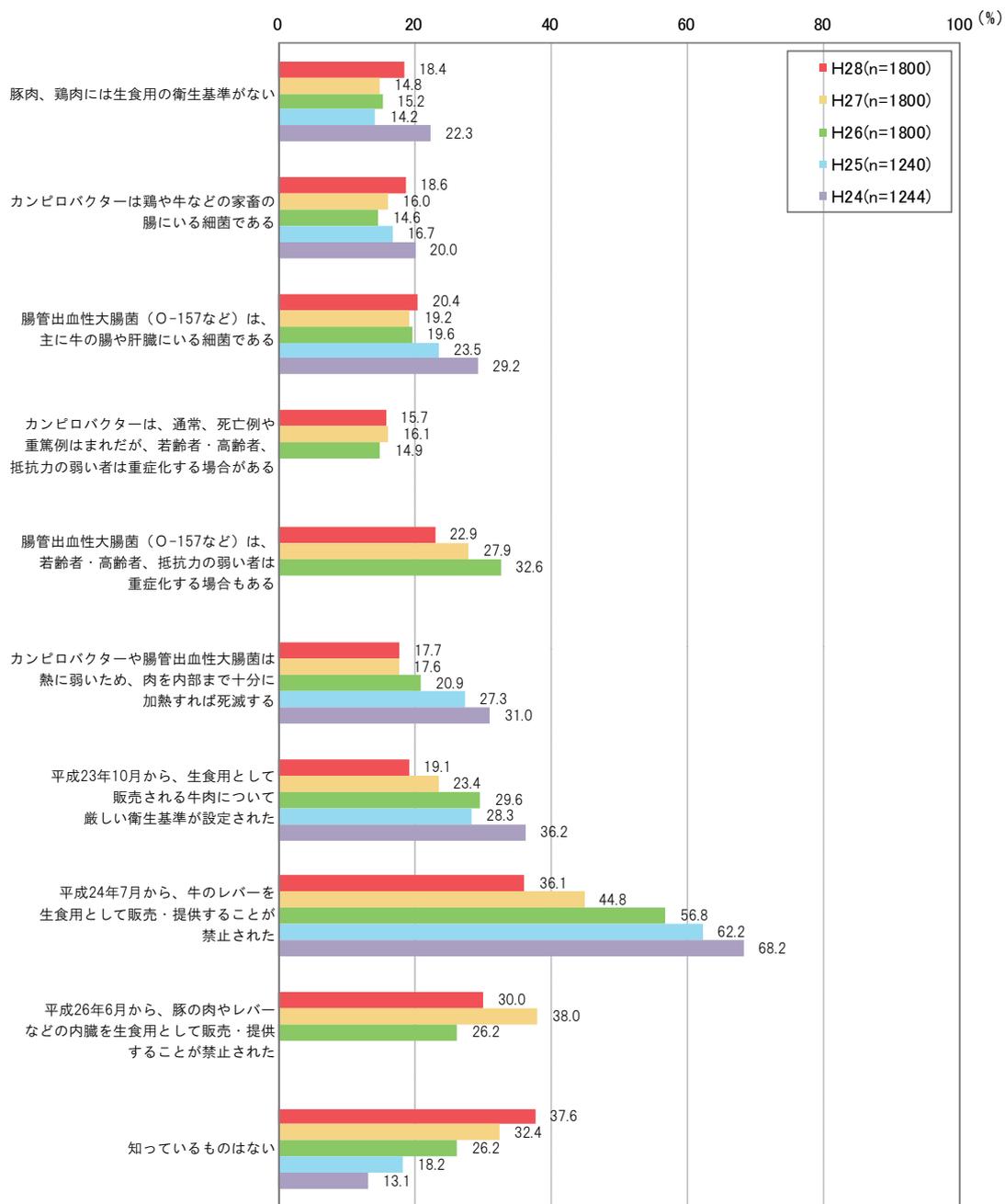
- 生食用の牛レバーの販売・提供禁止は約4割が認識。
- 昨年度調査と比較すると生食用の牛レバーの販売・提供禁止や生食用豚肉、レバーの販売・提供禁止、O-157に関する知識の認知度が低下した。

【今年度調査】

生食用食肉に関する規格基準の知識(複数回答)のTOP3は、「平成24年7月から、牛のレバーを生食用として販売・提供することが禁止された」「平成26年6月から、豚の肉やレバーなどの内臓を生食用として販売・提供することが禁止された」「腸管出血性大腸菌(O-157など)は、若齢者・高齢者、抵抗力の弱い者は重症化や死亡する場合もある」で、それぞれ36.1%、30.0%、22.9%。

【過年度調査との比較】

過年度調査と比較すると、「平成24年7月から、牛のレバーを生食用として販売・提供することが禁止された」「平成26年6月から、豚の肉やレバーなどの内臓を生食用として販売・提供することが禁止された」「腸管出血性大腸菌(O-157など)は、若齢者・高齢者、抵抗力の弱い者は重症化や死亡する場合もある」といった項目は昨年比べて5%以上認知度が低下した。



図表 163 生食用食肉に関する規格基準の知識

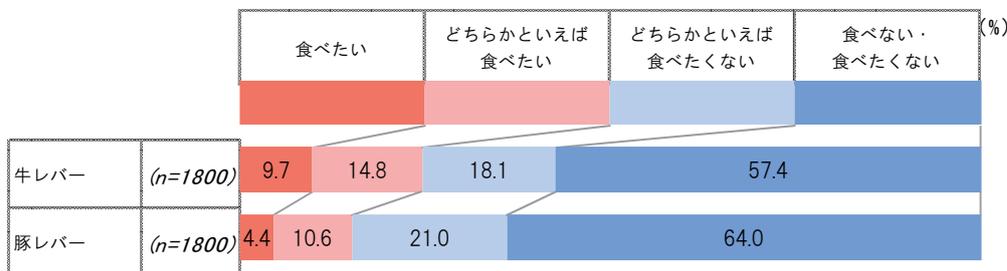
2) 生食用の牛レバー・豚レバーの喫食意向 (Q27)

- 生食用の牛レバー、豚レバーともに「食べない・食べたくない」が約6割。
- 牛レバーを食べたい人の割合は3割以下、豚レバーを食べたい人の割合は2割以下。

【今年度調査】

生食用の牛レバー／豚レバーの喫食意向を尋ねたところ、牛レバーは「食べない・食べたくない」「どちらかといえば食べたくない」「どちらかといえば食べたい」「食べたい」の順に高く、それぞれ57.4%、18.1%、14.8%、9.7%と「食べない・食べたくない」が約6割を占める。また、「食べたい（食べたい+どちらかといえば食べたい）」は24.5%と3割を下回る。

豚レバーは「食べない・食べたくない」「どちらかといえば食べたくない」「どちらかといえば食べたい」「食べたい」の順に高く、それぞれ64.0%、21.0%、10.6%、4.4%と「食べない・食べたくない」が6割以上を占める。また、「食べたい（食べたい+どちらかといえば食べたい）」は15%と2割を下回る。



図表 164 生食用の牛レバー・豚レバーの喫食意向

集計表

7. 集計表

Q 4 牛肉、豚肉、鶏肉、魚介料理について、各料理を食べる頻度をお答えください。それぞれの事項について、最も近いものを1つお選びください。※中食とは、惣菜や調理済み食品を購入して食べることをいいます。肉や魚介を主菜とする購入弁当も含まれます。

【1. 牛肉料理】 内食

度数横%		全 体	ほぼ毎日	週に4～5日程度	週に2～3日程度	週に1日程度	月に2～3日程度	月に1日程度	それ以下	食べない
全 体		1800 100	23 1.3	47 2.6	294 16.3	498 27.7	316 17.6	228 12.7	273 15.2	121 6.7
地域	首都圏	900 100	9 1.0	17 1.9	115 12.8	227 25.2	167 18.6	131 14.6	159 17.7	75 8.3
	京阪神圏	900 100	14 1.6	30 3.3	179 19.9	271 30.1	149 16.6	97 10.8	114 12.7	46 5.1
年代	20代	300 100	11 3.7	16 5.3	47 15.7	59 19.7	53 17.7	43 14.3	53 17.7	18 6.0
	30代	300 100	6 2.0	9 3.0	48 16.0	70 23.3	49 16.3	41 13.7	53 17.7	24 8.0
	40代	300 100	2 0.7	5 1.7	37 12.3	75 25.0	59 19.7	42 14.0	57 19.0	23 7.7
	50代	300 100	0 0.0	4 1.3	44 14.7	84 28.0	63 21.0	39 13.0	51 17.0	15 5.0
	60代	300 100	1 0.3	7 2.3	49 16.3	102 34.0	51 17.0	33 11.0	38 12.7	19 6.3
	70代以上	300 100	3 1.0	6 2.0	69 23.0	108 36.0	41 13.7	30 10.0	21 7.0	22 7.3

【2. 牛肉料理】 中食

度数横%		全 体	ほぼ毎日	週に4～5日程度	週に2～3日程度	週に1日程度	月に2～3日程度	月に1日程度	それ以下	食べない
全 体		1800 100	13 0.7	24 1.3	91 5.1	246 13.7	193 10.7	227 12.6	505 28.1	501 27.8
地域	首都圏	900 100	5 0.6	10 1.1	31 3.4	113 12.6	103 11.4	117 13.0	272 30.2	249 27.7
	京阪神圏	900 100	8 0.9	14 1.6	60 6.7	133 14.8	90 10.0	110 12.2	233 25.9	252 28.0
年代	20代	300 100	8 2.7	13 4.3	24 8.0	46 15.3	44 14.7	37 12.3	72 24.0	56 18.7
	30代	300 100	4 1.3	6 2.0	19 6.3	42 14.0	39 13.0	42 14.0	90 30.0	58 19.3
	40代	300 100	0 0.0	1 0.3	16 5.3	43 14.3	37 12.3	34 11.3	97 32.3	72 24.0
	50代	300 100	0 0.0	2 0.7	11 3.7	40 13.3	33 11.0	47 15.7	90 30.0	77 25.7
	60代	300 100	0 0.0	2 0.7	11 3.7	32 10.7	24 8.0	38 12.7	81 27.0	112 37.3
	70代以上	300 100	1 0.3	0 0.0	10 3.3	43 14.3	16 5.3	29 9.7	75 25.0	126 42.0

【3. 牛肉料理】 外食

		度数 横%	全 体	ほぼ毎日	週に4～5日 程度	週に2～3日 程度	週に1日程度	月に2～3日 程度	月に1日程度	それ以下	食べない
全 体			1800 100	11 0.6	14 0.8	62 3.4	151 8.4	182 10.1	375 20.8	677 37.6	328 18.2
地域	首都圏		900 100	3 0.3	9 1.0	24 2.7	85 9.4	82 9.1	179 19.9	341 37.9	177 19.7
	京阪神圏		900 100	8 0.9	5 0.6	38 4.2	66 7.3	100 11.1	196 21.8	336 37.3	151 16.8
年代	20代		300 100	5 1.7	8 2.7	26 8.7	36 12.0	34 11.3	70 23.3	88 29.3	33 11.0
	30代		300 100	4 1.3	4 1.3	17 5.7	30 10.0	47 15.7	52 17.3	105 35.0	41 13.7
	40代		300 100	0 0.0	0 0.0	11 3.7	25 8.3	38 12.7	54 18.0	121 40.3	51 17.0
	50代		300 100	0 0.0	0 0.0	5 1.7	28 9.3	20 6.7	74 24.7	128 42.7	45 15.0
	60代		300 100	0 0.0	2 0.7	2 0.7	19 6.3	29 9.7	55 18.3	134 44.7	59 19.7
	70代以上		300 100	2 0.7	0 0.0	1 0.3	13 4.3	14 4.7	70 23.3	101 33.7	99 33.0

【4. 豚肉料理】 内食

		度数 横%	全 体	ほぼ毎日	週に4～5日 程度	週に2～3日 程度	週に1日程度	月に2～3日 程度	月に1日程度	それ以下	食べない
全 体			1800 100	23 1.3	91 5.1	648 36.0	528 29.3	233 12.9	95 5.3	108 6.0	74 4.1
地域	首都圏		900 100	6 0.7	47 5.2	320 35.6	253 28.1	128 14.2	50 5.6	58 6.4	38 4.2
	京阪神圏		900 100	17 1.9	44 4.9	328 36.4	275 30.6	105 11.7	45 5.0	50 5.6	36 4.0
年代	20代		300 100	5 1.7	25 8.3	100 33.3	70 23.3	43 14.3	24 8.0	22 7.3	11 3.7
	30代		300 100	5 1.7	13 4.3	121 40.3	74 24.7	42 14.0	10 3.3	18 6.0	17 5.7
	40代		300 100	6 2.0	12 4.0	110 36.7	79 26.3	39 13.0	15 5.0	26 8.7	13 4.3
	50代		300 100	4 1.3	16 5.3	91 30.3	101 33.7	35 11.7	19 6.3	22 7.3	12 4.0
	60代		300 100	0 0.0	11 3.7	112 37.3	102 34.0	34 11.3	15 5.0	15 5.0	11 3.7
	70代以上		300 100	3 1.0	14 4.7	114 38.0	102 34.0	40 13.3	12 4.0	5 1.7	10 3.3

【5. 豚肉料理】 中食

		度数 横%	全 体	ほぼ毎日	週に4～5日 程度	週に2～3日 程度	週に1日程度	月に2～3日 程度	月に1日程度	それ以下	食べない
全 体			1800 100	10 0.6	25 1.4	149 8.3	264 14.7	244 13.6	235 13.1	424 23.6	449 24.9
地域	首都圏		900 100	3 0.3	11 1.2	68 7.6	134 14.9	135 15.0	127 14.1	217 24.1	205 22.8
	京阪神圏		900 100	7 0.8	14 1.6	81 9.0	130 14.4	109 12.1	108 12.0	207 23.0	244 27.1
年代	20代		300 100	5 1.7	11 3.7	39 13.0	52 17.3	49 16.3	38 12.7	56 18.7	50 16.7
	30代		300 100	5 1.7	6 2.0	34 11.3	41 13.7	50 16.7	46 15.3	66 22.0	52 17.3
	40代		300 100	0 0.0	1 0.3	21 7.0	55 18.3	48 16.0	38 12.7	83 27.7	54 18.0
	50代		300 100	0 0.0	2 0.7	22 7.3	51 17.0	46 15.3	39 13.0	69 23.0	71 23.7
	60代		300 100	0 0.0	3 1.0	10 3.3	27 9.0	30 10.0	40 13.3	85 28.3	105 35.0
	70代以上		300 100	0 0.0	2 0.7	23 7.7	38 12.7	21 7.0	34 11.3	65 21.7	117 39.0

【6. 豚肉料理】 外食

		度数 横%	全 体	ほぼ毎日	週に4～5日 程度	週に2～3日 程度	週に1日程度	月に2～3日 程度	月に1日程度	それ以下	食べない
全 体			1800 100	7 0.4	20 1.1	66 3.7	167 9.3	187 10.4	320 17.8	643 35.7	390 21.7
地域	首都圏		900 100	3 0.3	9 1.0	31 3.4	94 10.4	95 10.6	171 19.0	321 35.7	176 19.6
	京阪神圏		900 100	4 0.4	11 1.2	35 3.9	73 8.1	92 10.2	149 16.6	322 35.8	214 23.8
年代	20代		300 100	3 1.0	13 4.3	24 8.0	38 12.7	38 12.7	56 18.7	87 29.0	41 13.7
	30代		300 100	3 1.0	4 1.3	21 7.0	33 11.0	42 14.0	52 17.3	106 35.3	39 13.0
	40代		300 100	0 0.0	0 0.0	9 3.0	33 11.0	36 12.0	53 17.7	116 38.7	53 17.7
	50代		300 100	0 0.0	1 0.3	5 1.7	31 10.3	21 7.0	56 18.7	126 42.0	60 20.0
	60代		300 100	1 0.3	1 0.3	3 1.0	17 5.7	27 9.0	60 20.0	119 39.7	72 24.0
	70代以上		300 100	0 0.0	1 0.3	4 1.3	15 5.0	23 7.7	43 14.3	89 29.7	125 41.7

【7. 鶏肉料理】 内食

		度数 横%	全 体	ほぼ毎日	週に4～5日 程度	週に2～3日 程度	週に1日程度	月に2～3日 程度	月に1日程度	それ以下	食べない
全 体			1800 100	26 1.4	71 3.9	557 30.9	532 29.6	250 13.9	114 6.3	138 7.7	112 6.2
地域	首都圏		900 100	11 1.2	37 4.1	251 27.9	269 29.9	130 14.4	61 6.8	77 8.6	64 7.1
	京阪神圏		900 100	15 1.7	34 3.8	306 34.0	263 29.2	120 13.3	53 5.9	61 6.8	48 5.3
年代	20代		300 100	11 3.7	22 7.3	93 31.0	67 22.3	47 15.7	21 7.0	26 8.7	13 4.3
	30代		300 100	3 1.0	9 3.0	100 33.3	95 31.7	39 13.0	19 6.3	22 7.3	13 4.3
	40代		300 100	5 1.7	9 3.0	99 33.0	90 30.0	40 13.3	17 5.7	24 8.0	16 5.3
	50代		300 100	1 0.3	8 2.7	82 27.3	104 34.7	38 12.7	17 5.7	34 11.3	16 5.3
	60代		300 100	1 0.3	9 3.0	94 31.3	82 27.3	48 16.0	20 6.7	23 7.7	23 7.7
	70代以上		300 100	5 1.7	14 4.7	89 29.7	94 31.3	38 12.7	20 6.7	9 3.0	31 10.3

【8. 鶏肉料理】 中食

		度数 横%	全 体	ほぼ毎日	週に4～5日 程度	週に2～3日 程度	週に1日程度	月に2～3日 程度	月に1日程度	それ以下	食べない
全 体			1800 100	8 0.4	26 1.4	168 9.3	279 15.5	273 15.2	243 13.5	376 20.9	427 23.7
地域	首都圏		900 100	2 0.2	13 1.4	74 8.2	141 15.7	144 16.0	125 13.9	202 22.4	199 22.1
	京阪神圏		900 100	6 0.7	13 1.4	94 10.4	138 15.3	129 14.3	118 13.1	174 19.3	228 25.3
年代	20代		300 100	4 1.3	11 3.7	40 13.3	60 20.0	50 16.7	36 12.0	53 17.7	46 15.3
	30代		300 100	3 1.0	5 1.7	34 11.3	51 17.0	55 18.3	45 15.0	59 19.7	48 16.0
	40代		300 100	0 0.0	4 1.3	31 10.3	57 19.0	42 14.0	43 14.3	75 25.0	48 16.0
	50代		300 100	0 0.0	2 0.7	28 9.3	46 15.3	60 20.0	38 12.7	62 20.7	64 21.3
	60代		300 100	0 0.0	2 0.7	16 5.3	27 9.0	35 11.7	40 13.3	76 25.3	104 34.7
	70代以上		300 100	1 0.3	2 0.7	19 6.3	38 12.7	31 10.3	41 13.7	51 17.0	117 39.0

【9. 鶏肉料理】 外食

		度数 横%	全 体	ほぼ毎日	週に4～5日 程度	週に2～3日 程度	週に1日程度	月に2～3日 程度	月に1日程度	それ以下	食べない
全 体			1800 100	10 0.6	16 0.9	68 3.8	164 9.1	216 12.0	318 17.7	597 33.2	411 22.8
地域	首都圏		900 100	5 0.6	7 0.8	28 3.1	91 10.1	110 12.2	147 16.3	305 33.9	207 23.0
	京阪神圏		900 100	5 0.6	9 1.0	40 4.4	73 8.1	106 11.8	171 19.0	292 32.4	204 22.7
年代	20代		300 100	5 1.7	8 2.7	26 8.7	41 13.7	50 16.7	52 17.3	86 28.7	32 10.7
	30代		300 100	3 1.0	4 1.3	19 6.3	32 10.7	49 16.3	54 18.0	95 31.7	44 14.7
	40代		300 100	0 0.0	1 0.3	8 2.7	28 9.3	41 13.7	56 18.7	112 37.3	54 18.0
	50代		300 100	0 0.0	0 0.0	7 2.3	31 10.3	30 10.0	59 19.7	110 36.7	63 21.0
	60代		300 100	1 0.3	1 0.3	6 2.0	16 5.3	24 8.0	55 18.3	113 37.7	84 28.0
	70代以上		300 100	1 0.3	2 0.7	2 0.7	16 5.3	22 7.3	42 14.0	81 27.0	134 44.7

【10. 魚介料理】 内食

		度数 横%	全 体	ほぼ毎日	週に4～5日 程度	週に2～3日 程度	週に1日程度	月に2～3日 程度	月に1日程度	それ以下	食べない
全 体			1800 100	58 3.2	152 8.4	606 33.7	455 25.3	230 12.8	102 5.7	128 7.1	69 3.8
地域	首都圏		900 100	25 2.8	78 8.7	301 33.4	222 24.7	119 13.2	53 5.9	67 7.4	35 3.9
	京阪神圏		900 100	33 3.7	74 8.2	305 33.9	233 25.9	111 12.3	49 5.4	61 6.8	34 3.8
年代	20代		300 100	8 2.7	19 6.3	68 22.7	80 26.7	53 17.7	25 8.3	31 10.3	16 5.3
	30代		300 100	5 1.7	12 4.0	92 30.7	91 30.3	45 15.0	17 5.7	28 9.3	10 3.3
	40代		300 100	7 2.3	15 5.0	89 29.7	86 28.7	36 12.0	23 7.7	29 9.7	15 5.0
	50代		300 100	6 2.0	19 6.3	94 31.3	80 26.7	48 16.0	15 5.0	25 8.3	13 4.3
	60代		300 100	9 3.0	39 13.0	116 38.7	67 22.3	30 10.0	15 5.0	14 4.7	10 3.3
	70代以上		300 100	23 7.7	48 16.0	147 49.0	51 17.0	18 6.0	7 2.3	1 0.3	5 1.7

【11. 魚介料理】 中食

		度数 横%	全 体	ほぼ毎日	週に4～5日 程度	週に2～3日 程度	週に1日程度	月に2～3日 程度	月に1日程度	それ以下	食べない
全 体			1800 100	13 0.7	53 2.9	166 9.2	265 14.7	247 13.7	211 11.7	405 22.5	440 24.4
地域	首都圏		900 100	5 0.6	25 2.8	85 9.4	131 14.6	142 15.8	98 10.9	212 23.6	202 22.4
	京阪神圏		900 100	8 0.9	28 3.1	81 9.0	134 14.9	105 11.7	113 12.6	193 21.4	238 26.4
年代	20代		300 100	6 2.0	12 4.0	29 9.7	46 15.3	49 16.3	41 13.7	62 20.7	55 18.3
	30代		300 100	4 1.3	8 2.7	34 11.3	46 15.3	43 14.3	38 12.7	77 25.7	50 16.7
	40代		300 100	1 0.3	5 1.7	22 7.3	44 14.7	35 11.7	43 14.3	84 28.0	66 22.0
	50代		300 100	0 0.0	4 1.3	21 7.0	43 14.3	52 17.3	39 13.0	69 23.0	72 24.0
	60代		300 100	0 0.0	9 3.0	22 7.3	45 15.0	31 10.3	31 10.3	67 22.3	95 31.7
	70代以上		300 100	2 0.7	15 5.0	38 12.7	41 13.7	37 12.3	19 6.3	46 15.3	102 34.0

【12. 魚介料理】 外食

		度数 横%	全 体	ほぼ毎日	週に4～5日 程度	週に2～3日 程度	週に1日程度	月に2～3日 程度	月に1日程度	それ以下	食べない
全 体			1800 100	13 0.7	18 1.0	93 5.2	171 9.5	215 11.9	336 18.7	591 32.8	363 20.2
地域	首都圏		900 100	7 0.8	10 1.1	46 5.1	81 9.0	113 12.6	173 19.2	286 31.8	184 20.4
	京阪神圏		900 100	6 0.7	8 0.9	47 5.2	90 10.0	102 11.3	163 18.1	305 33.9	179 19.9
年代	20代		300 100	5 1.7	7 2.3	28 9.3	30 10.0	43 14.3	63 21.0	88 29.3	36 12.0
	30代		300 100	4 1.3	2 0.7	20 6.7	36 12.0	43 14.3	48 16.0	97 32.3	50 16.7
	40代		300 100	1 0.3	2 0.7	11 3.7	30 10.0	29 9.7	51 17.0	123 41.0	53 17.7
	50代		300 100	0 0.0	3 1.0	9 3.0	25 8.3	36 12.0	64 21.3	110 36.7	53 17.7
	60代		300 100	1 0.3	1 0.3	11 3.7	28 9.3	32 10.7	58 19.3	104 34.7	65 21.7
	70代以上		300 100	2 0.7	3 1.0	14 4.7	22 7.3	32 10.7	52 17.3	69 23.0	106 35.3

Q5 牛肉、豚肉、鶏肉について、どのようなイメージをお持ちですか。それぞれの事項について、あてはまるものを全てお選びください。また、その中で最もあてはまるものをお選びください。

【1.牛肉】 あてはまるもの（いくつでも）

	度数 横%	イメージ												
		全 体	たんぱく質が 豊富	カロリーが 低い	安全性に信頼 がおける	鉄分が豊富	健康によい	調理 しやすい	筋肉や骨 をつくる	美容によい	料理メニューの 種類が多い	スタミナ源、 栄養がある	価格が手頃	その他
全 体	1800 100	1007 55.9	200 11.1	199 11.1	367 20.4	395 21.9	498 27.7	596 33.1	105 5.8	500 27.8	944 52.4	113 6.3	231 12.8	
地域	首都圏	900 100	485 53.9	120 13.3	99 11.0	201 22.3	196 21.8	238 26.4	277 30.8	50 5.6	228 25.3	449 49.9	55 6.1	126 14.0
	京阪神圏	900 100	522 58.0	80 8.9	100 11.1	166 18.4	199 22.1	260 28.9	319 35.4	55 6.1	272 30.2	495 55.0	58 6.4	105 11.7
年代	20代	300 100	147 49.0	45 15.0	57 19.0	74 24.7	61 20.3	83 27.7	83 27.7	30 10.0	78 26.0	134 44.7	18 6.0	27 9.0
	30代	300 100	141 47.0	39 13.0	29 9.7	70 23.3	54 18.0	76 25.3	90 30.0	26 8.7	80 26.7	144 48.0	21 7.0	45 15.0
	40代	300 100	138 46.0	25 8.3	20 6.7	52 17.3	35 11.7	62 20.7	86 28.7	17 5.7	65 21.7	161 53.7	17 5.7	42 14.0
	50代	300 100	163 54.3	26 8.7	21 7.0	35 11.7	42 14.0	72 24.0	73 24.3	9 3.0	77 25.7	158 52.7	14 4.7	45 15.0
	60代	300 100	205 68.3	31 10.3	20 6.7	62 20.7	71 23.7	90 30.0	123 41.0	7 2.3	87 29.0	167 55.7	17 5.7	40 13.3
	70代以上	300 100	213 71.0	34 11.3	52 17.3	74 24.7	132 44.0	115 38.3	141 47.0	16 5.3	113 37.7	180 60.0	26 8.7	32 10.7

【2.牛肉】 最もあてはまるもの（一つだけ）

	度数 横%	イメージ												
		全 体	たんぱく質が 豊富	カロリーが 低い	安全性に信頼 がおける	鉄分が豊富	健康によい	調理 しやすい	筋肉や骨 をつくる	美容によい	料理メニューの 種類が多い	スタミナ源、 栄養がある	価格が手頃	その他
全 体	1800 100	499 27.7	35 1.9	33 1.8	82 4.6	73 4.1	135 7.5	113 6.3	4 0.2	119 6.6	461 25.6	35 1.9	211 11.7	
地域	首都圏	900 100	249 27.7	19 2.1	19 2.1	53 5.9	43 4.8	70 7.8	48 5.3	2 0.2	52 5.8	208 23.1	17 1.9	120 13.3
	京阪神圏	900 100	250 27.8	16 1.8	14 1.6	29 3.2	30 3.3	65 7.2	65 7.2	2 0.2	67 7.4	253 28.1	18 2.0	91 10.1
年代	20代	300 100	75 25.0	10 3.3	13 4.3	25 8.3	13 4.3	23 7.7	16 5.3	1 0.3	24 8.0	68 22.7	7 2.3	25 8.3
	30代	300 100	70 23.3	9 3.0	6 2.0	21 7.0	7 2.3	14 4.7	24 8.0	1 0.3	27 9.0	74 24.7	7 2.3	40 13.3
	40代	300 100	70 23.3	4 1.3	2 0.7	16 5.3	7 2.3	21 7.0	16 5.3	1 0.3	18 6.0	95 31.7	9 3.0	41 13.7
	50代	300 100	86 28.7	3 1.0	2 0.7	8 2.7	8 2.7	30 10.0	12 4.0	0 0.0	15 5.0	90 30.0	3 1.0	43 14.3
	60代	300 100	96 32.0	5 1.7	2 0.7	7 2.3	10 3.3	20 6.7	28 9.3	0 0.0	20 6.7	71 23.7	6 2.0	35 11.7
	70代以上	300 100	102 34.0	4 1.3	8 2.7	5 1.7	28 9.3	27 9.0	17 5.7	1 0.3	15 5.0	63 21.0	3 1.0	27 9.0

【3.豚肉】 あてはまるもの（いくつでも）

	度数 横%	イメージ												
		全 体	たんぱく質が 豊富	カロリーが 低い	安全性に信頼 がおける	鉄分が豊富	健康によい	調理 しやすい	筋肉や骨 をつくる	美容によい	料理メニューの 種類が多い	スタミナ源、 栄養がある	価格が手頃	その他
全 体	1800 100	862 47.9	258 14.3	198 11.0	214 11.9	628 34.9	794 44.1	403 22.4	223 12.4	692 38.4	688 38.2	875 48.6	92 5.1	
地域	首都圏	900 100	446 49.6	109 12.1	108 12.0	109 12.1	319 35.4	420 46.7	206 22.9	107 11.9	366 40.7	362 40.2	429 47.7	40 4.4
	京阪神圏	900 100	416 46.2	149 16.6	90 10.0	105 11.7	309 34.3	374 41.6	197 21.9	116 12.9	326 36.2	326 36.2	446 49.6	52 5.8
年代	20代	300 100	127 42.3	47 15.7	45 15.0	39 13.0	80 26.7	135 45.0	57 19.0	51 17.0	100 33.3	92 30.7	104 34.7	7 2.3
	30代	300 100	119 39.7	36 12.0	25 8.3	29 9.7	87 29.0	123 41.0	45 15.0	48 16.0	105 35.0	107 35.7	125 41.7	20 6.7
	40代	300 100	125 41.7	27 9.0	22 7.3	28 9.3	91 30.3	120 40.0	51 17.0	43 14.3	108 36.0	102 34.0	149 49.7	13 4.3
	50代	300 100	136 45.3	34 11.3	22 7.3	32 10.7	88 29.3	125 41.7	51 17.0	31 10.3	105 35.0	118 39.3	159 53.0	23 7.7
	60代	300 100	165 55.0	50 16.7	24 8.0	28 9.3	117 39.0	140 46.7	86 28.7	22 7.3	130 43.3	129 43.0	153 51.0	17 5.7
	70代以上	300 100	190 63.3	64 21.3	60 20.0	58 19.3	165 55.0	151 50.3	113 37.7	28 9.3	144 48.0	140 46.7	185 61.7	12 4.0

【4. 豚肉】 最もあてはまるもの（一つだけ）

	度数 横%	評価項目												
		全 体	たんぱく質が 豊富	カロリーが 低い	安全性に信頼 がおける	鉄分が豊富	健康によい	調理 しやすい	筋肉や骨 をつくる	美容によい	料理メニューの 種類が多い	スタミナ源、 栄養がある	価格が手頃	その他
全 体	1800 100	289 16.1	72 4.0	33 1.8	27 1.5	176 9.8	230 12.8	49 2.7	29 1.6	219 12.2	188 10.4	412 22.9	76 4.2	
地域	首都圏	900 100	156 17.3	25 2.8	17 1.9	13 1.4	88 9.8	126 14.0	24 2.7	11 1.2	112 12.4	96 10.7	199 22.1	33 3.7
	京阪神圏	900 100	133 14.8	47 5.2	16 1.8	14 1.6	88 9.8	104 11.6	25 2.8	18 2.0	107 11.9	92 10.2	213 23.7	43 4.8
年代	20代	300 100	51 17.0	21 7.0	11 3.7	7 2.3	19 6.3	50 16.7	13 4.3	8 2.7	29 9.7	28 9.3	57 19.0	6 2.0
	30代	300 100	42 14.0	10 3.3	6 2.0	5 1.7	22 7.3	46 15.3	2 0.7	10 3.3	46 15.3	31 10.3	63 21.0	17 5.7
	40代	300 100	47 15.7	10 3.3	5 1.7	7 2.3	24 8.0	40 13.3	5 1.7	5 1.7	32 10.7	35 11.7	77 25.7	13 4.3
	50代	300 100	39 13.0	11 3.7	2 0.7	6 2.0	32 10.7	32 10.7	3 1.0	3 1.0	35 11.7	33 11.0	85 28.3	19 6.3
	60代	300 100	49 16.3	10 3.3	4 1.3	2 0.7	34 11.3	33 11.0	15 5.0	2 0.7	42 14.0	35 11.7	60 20.0	14 4.7
	70代以上	300 100	61 20.3	10 3.3	5 1.7	0 0.0	45 15.0	29 9.7	11 3.7	1 0.3	35 11.7	26 8.7	70 23.3	7 2.3

【5. 鶏肉】 あてはまるもの（いくつでも）

	度数 横%	評価項目												
		全 体	たんぱく質が 豊富	カロリーが 低い	安全性に信頼 がおける	鉄分が豊富	健康によい	調理 しやすい	筋肉や骨 をつくる	美容によい	料理メニューの 種類が多い	スタミナ源、 栄養がある	価格が手頃	その他
全 体	1800 100	838 46.6	878 48.8	192 10.7	123 6.8	652 36.2	660 36.7	382 21.2	283 15.7	647 35.9	351 19.5	1076 59.8	111 6.2	
地域	首都圏	900 100	411 45.7	460 51.1	99 11.0	67 7.4	337 37.4	335 37.2	184 20.4	135 15.0	321 35.7	173 19.2	526 58.4	56 6.2
	京阪神圏	900 100	427 47.4	418 46.4	93 10.3	56 6.2	315 35.0	325 36.1	198 22.0	148 16.4	326 36.2	178 19.8	550 61.1	55 6.1
年代	20代	300 100	141 47.0	120 40.0	37 12.3	25 8.3	90 30.0	97 32.3	69 23.0	60 20.0	100 33.3	50 16.7	142 47.3	10 3.3
	30代	300 100	139 46.3	133 44.3	28 9.3	26 8.7	82 27.3	105 35.0	55 18.3	58 19.3	98 32.7	47 15.7	164 54.7	19 6.3
	40代	300 100	131 43.7	130 43.3	26 8.7	11 3.7	81 27.0	117 39.0	51 17.0	50 16.7	109 36.3	56 18.7	194 64.7	12 4.0
	50代	300 100	129 43.0	145 48.3	19 6.3	13 4.3	99 33.0	94 31.3	51 17.0	37 12.3	106 35.3	44 14.7	180 60.0	25 8.3
	60代	300 100	140 46.7	172 57.3	21 7.0	18 6.0	130 43.3	114 38.0	63 21.0	30 10.0	113 37.7	57 19.0	197 65.7	24 8.0
	70代以上	300 100	158 52.7	178 59.3	61 20.3	30 10.0	170 56.7	133 44.3	93 31.0	48 16.0	121 40.3	97 32.3	199 66.3	21 7.0

【6. 鶏肉】 最もあてはまるもの（一つだけ）

	度数 横%	評価項目												
		全 体	たんぱく質が 豊富	カロリーが 低い	安全性に信頼 がおける	鉄分が豊富	健康によい	調理 しやすい	筋肉や骨 をつくる	美容によい	料理メニューの 種類が多い	スタミナ源、 栄養がある	価格が手頃	その他
全 体	1800 100	248 13.8	296 16.4	19 1.1	10 0.6	136 7.6	126 7.0	46 2.6	25 1.4	151 8.4	47 2.6	601 33.4	95 5.3	
地域	首都圏	900 100	120 13.3	160 17.8	8 0.9	5 0.6	84 9.3	64 7.1	26 2.9	11 1.2	71 7.9	24 2.7	277 30.8	50 5.6
	京阪神圏	900 100	128 14.2	136 15.1	11 1.2	5 0.6	52 5.8	62 6.9	20 2.2	14 1.6	80 8.9	23 2.6	324 36.0	45 5.0
年代	20代	300 100	55 18.3	47 15.7	6 2.0	3 1.0	17 5.7	17 5.7	12 4.0	12 4.0	24 8.0	10 3.3	87 29.0	10 3.3
	30代	300 100	50 16.7	49 16.3	4 1.3	1 0.3	13 4.3	22 7.3	9 3.0	3 1.0	23 7.7	12 4.0	99 33.0	15 5.0
	40代	300 100	40 13.3	48 16.0	1 0.3	1 0.3	16 5.3	25 8.3	9 3.0	3 1.0	29 9.7	8 2.7	110 36.7	10 3.3
	50代	300 100	33 11.0	62 20.7	0 0.0	3 1.0	20 6.7	18 6.0	4 1.3	4 1.3	25 8.3	3 1.0	106 35.3	22 7.3
	60代	300 100	34 11.3	44 14.7	2 0.7	2 0.7	28 9.3	22 7.3	7 2.3	1 0.3	27 9.0	7 2.3	107 35.7	19 6.3
	70代以上	300 100	36 12.0	46 15.3	6 2.0	0 0.0	42 14.0	22 7.3	5 1.7	2 0.7	23 7.7	7 2.3	92 30.7	19 6.3

Q6 牛肉、豚肉、鶏肉について、それぞれどのくらいの頻度で購入していますか。それぞれの事項について、最も近いものを1つお選びください。

【1. 牛肉】

度数横%		全 体	ほぼ毎日	週に4～5日程度	週に2～3日程度	週に1日程度	月に2～3日程度	月に1日程度	それ以下	購入していない
全 体		1800 100	19 1.1	28 1.6	196 10.9	520 28.9	387 21.5	267 14.8	293 16.3	90 5.0
地域	首都圏	900 100	9 1.0	9 1.0	77 8.6	243 27.0	188 20.9	146 16.2	168 18.7	60 6.7
	京阪神圏	900 100	10 1.1	19 2.1	119 13.2	277 30.8	199 22.1	121 13.4	125 13.9	30 3.3
年代	20代	300 100	9 3.0	11 3.7	41 13.7	64 21.3	49 16.3	46 15.3	60 20.0	20 6.7
	30代	300 100	7 2.3	7 2.3	31 10.3	75 25.0	57 19.0	46 15.3	62 20.7	15 5.0
	40代	300 100	0 0.0	3 1.0	24 8.0	77 25.7	67 22.3	58 19.3	53 17.7	18 6.0
	50代	300 100	1 0.3	1 0.3	28 9.3	88 29.3	74 24.7	41 13.7	57 19.0	10 3.3
	60代	300 100	1 0.3	3 1.0	28 9.3	112 37.3	70 23.3	36 12.0	42 14.0	8 2.7
	70代以上	300 100	1 0.3	3 1.0	44 14.7	104 34.7	70 23.3	40 13.3	19 6.3	19 6.3

【2. 豚肉】

度数横%		全 体	ほぼ毎日	週に4～5日程度	週に2～3日程度	週に1日程度	月に2～3日程度	月に1日程度	それ以下	購入していない
全 体		1800 100	13 0.7	43 2.4	426 23.7	700 38.9	341 18.9	146 8.1	109 6.1	22 1.2
地域	首都圏	900 100	6 0.7	17 1.9	210 23.3	346 38.4	183 20.3	72 8.0	56 6.2	10 1.1
	京阪神圏	900 100	7 0.8	26 2.9	216 24.0	354 39.3	158 17.6	74 8.2	53 5.9	12 1.3
年代	20代	300 100	6 2.0	9 3.0	63 21.0	99 33.0	62 20.7	32 10.7	24 8.0	5 1.7
	30代	300 100	5 1.7	8 2.7	72 24.0	111 37.0	57 19.0	23 7.7	21 7.0	3 1.0
	40代	300 100	0 0.0	2 0.7	69 23.0	120 40.0	60 20.0	19 6.3	26 8.7	4 1.3
	50代	300 100	0 0.0	10 3.3	67 22.3	120 40.0	51 17.0	27 9.0	23 7.7	2 0.7
	60代	300 100	0 0.0	4 1.3	71 23.7	128 42.7	55 18.3	28 9.3	9 3.0	5 1.7
	70代以上	300 100	2 0.7	10 3.3	84 28.0	122 40.7	56 18.7	17 5.7	6 2.0	3 1.0

【3. 鶏肉】

度数横%		全 体	ほぼ毎日	週に4～5日程度	週に2～3日程度	週に1日程度	月に2～3日程度	月に1日程度	それ以下	購入していない
全 体		1800 100	14 0.8	39 2.2	372 20.7	678 37.7	344 19.1	166 9.2	141 7.8	46 2.6
地域	首都圏	900 100	5 0.6	19 2.1	171 19.0	329 36.6	182 20.2	87 9.7	82 9.1	25 2.8
	京阪神圏	900 100	9 1.0	20 2.2	201 22.3	349 38.8	162 18.0	79 8.8	59 6.6	21 2.3
年代	20代	300 100	8 2.7	12 4.0	64 21.3	95 31.7	57 19.0	39 13.0	22 7.3	3 1.0
	30代	300 100	6 2.0	6 2.0	61 20.3	117 39.0	55 18.3	32 10.7	19 6.3	4 1.3
	40代	300 100	0 0.0	5 1.7	53 17.7	126 42.0	54 18.0	30 10.0	27 9.0	5 1.7
	50代	300 100	0 0.0	4 1.3	60 20.0	116 38.7	57 19.0	18 6.0	38 12.7	7 2.3
	60代	300 100	0 0.0	4 1.3	60 20.0	115 38.3	63 21.0	28 9.3	18 6.0	12 4.0
	70代以上	300 100	0 0.0	8 2.7	74 24.7	109 36.3	58 19.3	19 6.3	17 5.7	15 5.0

Q7 牛肉、豚肉、鶏肉を購入する際、主にどこで購入されますか。それぞれの事項について、あてはまるものを全てお選びください。※大型スーパー：食品以外に衣料品などを取り扱っているスーパー ※食品スーパー：食品中心の品揃えのスーパー

【1. 牛肉】

		度数 横%	全 体	百貨店	大型スーパー	食品スーパー	生協	食肉専門店	食肉ディス カウントストア	自然食品店	通信販売（カタ ログ、テレビ、イン ターネット等）	その他
全 体			1710 100	160 9.4	787 46.0	1283 75.0	195 11.4	193 11.3	52 3.0	12 0.7	40 2.3	35 2.0
地域	首都圏		840 100	70 8.3	373 44.4	644 76.7	85 10.1	72 8.6	26 3.1	3 0.4	18 2.1	22 2.6
	京阪神圏		870 100	90 10.3	414 47.6	639 73.4	110 12.6	121 13.9	26 3.0	9 1.0	22 2.5	13 1.5
年代	20代		280 100	44 15.7	138 49.3	206 73.6	37 13.2	35 12.5	15 5.4	8 2.9	7 2.5	4 1.4
	30代		285 100	25 8.8	133 46.7	226 79.3	20 7.0	33 11.6	12 4.2	2 0.7	4 1.4	8 2.8
	40代		282 100	25 8.9	123 43.6	229 81.2	22 7.8	28 9.9	9 3.2	0 0.0	9 3.2	5 1.8
	50代		290 100	23 7.9	134 46.2	233 80.3	25 8.6	24 8.3	6 2.1	1 0.3	3 1.0	8 2.8
	60代		292 100	21 7.2	129 44.2	211 72.3	52 17.8	38 13.0	6 2.1	0 0.0	11 3.8	4 1.4
	70代以上		281 100	22 7.8	130 46.3	178 63.3	39 13.9	35 12.5	4 1.4	1 0.4	6 2.1	6 2.1

【2. 豚肉】

		度数 横%	全 体	百貨店	大型スーパー	食品スーパー	生協	食肉専門店	食肉ディス カウントストア	自然食品店	通信販売（カタ ログ、テレビ、イン ターネット等）	その他
全 体			1778 100	104 5.8	815 45.8	1362 76.6	220 12.4	136 7.6	52 2.9	17 1.0	30 1.7	36 2.0
地域	首都圏		890 100	43 4.8	397 44.6	701 78.8	91 10.2	63 7.1	26 2.9	6 0.7	15 1.7	22 2.5
	京阪神圏		888 100	61 6.9	418 47.1	661 74.4	129 14.5	73 8.2	26 2.9	11 1.2	15 1.7	14 1.6
年代	20代		295 100	28 9.5	143 48.5	218 73.9	39 13.2	27 9.2	15 5.1	9 3.1	6 2.0	3 1.0
	30代		297 100	18 6.1	137 46.1	241 81.1	23 7.7	26 8.8	13 4.4	6 2.0	5 1.7	9 3.0
	40代		296 100	18 6.1	130 43.9	243 82.1	26 8.8	21 7.1	10 3.4	0 0.0	7 2.4	6 2.0
	50代		298 100	15 5.0	139 46.6	241 80.9	30 10.1	16 5.4	6 2.0	1 0.3	1 0.3	8 2.7
	60代		295 100	10 3.4	129 43.7	224 75.9	56 19.0	26 8.8	5 1.7	0 0.0	8 2.7	3 1.0
	70代以上		297 100	15 5.1	137 46.1	195 65.7	46 15.5	20 6.7	3 1.0	1 0.3	3 1.0	7 2.4

【3. 鶏肉】

		度数 横%	全 体	百貨店	大型スーパー	食品スーパー	生協	食肉専門店	食肉ディス カウントストア	自然食品店	通信販売（カタ ログ、テレビ、イン ターネット等）	その他
全 体			1754 100	93 5.3	788 44.9	1331 75.9	202 11.5	125 7.1	48 2.7	21 1.2	28 1.6	34 1.9
地域	首都圏		875 100	36 4.1	390 44.6	682 77.9	85 9.7	59 6.7	26 3.0	8 0.9	15 1.7	22 2.5
	京阪神圏		879 100	57 6.5	398 45.3	649 73.8	117 13.3	66 7.5	22 2.5	13 1.5	13 1.5	12 1.4
年代	20代		297 100	24 8.1	145 48.8	214 72.1	35 11.8	30 10.1	13 4.4	11 3.7	9 3.0	4 1.3
	30代		296 100	17 5.7	134 45.3	241 81.4	21 7.1	20 6.8	12 4.1	6 2.0	4 1.4	7 2.4
	40代		295 100	13 4.4	130 44.1	238 80.7	24 8.1	19 6.4	7 2.4	1 0.3	5 1.7	7 2.4
	50代		293 100	14 4.8	132 45.1	234 79.9	25 8.5	17 5.8	7 2.4	1 0.3	2 0.7	7 2.4
	60代		288 100	10 3.5	122 42.4	218 75.7	53 18.4	23 8.0	6 2.1	0 0.0	6 2.1	4 1.4
	70代以上		285 100	15 5.3	125 43.9	186 65.3	44 15.4	16 5.6	3 1.1	2 0.7	2 0.7	5 1.8

Q8 牛肉、豚肉、鶏肉を購入する際、重視する点は何ですか。それぞれの事項について、あてはまるものを全てお選びください。また、最もあてはまるものをお選びください。

【1. 牛肉】 あてはまるもの（いくつでも）

度数 横%		全 体	価格が手頃 であること	国産である こと	外国産である こと	産地・銘柄（ブランド） 等がしっかり表 示されていること	冷蔵品（チルド） であること	鮮度（色つや） がよいこと	その他
全 体		1710 100	1084 63.4	874 51.1	95 5.6	609 35.6	167 9.8	783 45.8	76 4.4
地域	首都圏	840 100	542 64.5	392 46.7	44 5.2	288 34.3	76 9.0	387 46.1	37 4.4
	京阪神圏	870 100	542 62.3	482 55.4	51 5.9	321 36.9	91 10.5	396 45.5	39 4.5
年代	20代	280 100	183 65.4	133 47.5	28 10.0	80 28.6	29 10.4	110 39.3	4 1.4
	30代	285 100	200 70.2	135 47.4	14 4.9	92 32.3	23 8.1	110 38.6	13 4.6
	40代	282 100	205 72.7	116 41.1	12 4.3	75 26.6	24 8.5	120 42.6	11 3.9
	50代	290 100	166 57.2	151 52.1	16 5.5	102 35.2	26 9.0	139 47.9	17 5.9
	60代	292 100	182 62.3	150 51.4	8 2.7	129 44.2	32 11.0	150 51.4	19 6.5
	70代以上	281 100	148 52.7	189 67.3	17 6.0	131 46.6	33 11.7	154 54.8	12 4.3

【2. 牛肉】 最もあてはまるもの（一つだけ）

度数 横%		全 体	価格が手頃 であること	国産である こと	外国産である こと	産地・銘柄（ブランド） 等がしっかり表 示されていること	冷蔵品（チルド） であること	鮮度（色つや） がよいこと	その他
全 体		1710 100	654 38.2	552 32.3	19 1.1	182 10.6	6 0.4	242 14.2	55 3.2
地域	首都圏	840 100	332 39.5	244 29.0	7 0.8	100 11.9	3 0.4	125 14.9	29 3.5
	京阪神圏	870 100	322 37.0	308 35.4	12 1.4	82 9.4	3 0.3	117 13.4	26 3.0
年代	20代	280 100	116 41.4	90 32.1	6 2.1	26 9.3	2 0.7	37 13.2	3 1.1
	30代	285 100	130 45.6	76 26.7	2 0.7	34 11.9	0 0.0	34 11.9	9 3.2
	40代	282 100	130 46.1	62 22.0	3 1.1	27 9.6	1 0.4	52 18.4	7 2.5
	50代	290 100	104 35.9	95 32.8	4 1.4	31 10.7	2 0.7	43 14.8	11 3.8
	60代	292 100	111 38.0	96 32.9	1 0.3	34 11.6	1 0.3	34 11.6	15 5.1
	70代以上	281 100	63 22.4	133 47.3	3 1.1	30 10.7	0 0.0	42 14.9	10 3.6

【3. 豚肉】 あてはまるもの (いくつでも)

度数 横%		全 体	価格が手頃 であること	国産である こと	外国産である こと	産地・銘柄 (ブランド) 等がしっかり表 示されていること	冷蔵品 (チルド) であること	鮮度 (色つや) がよいこと	その他
全 体		1778 100	1339 75.3	960 54.0	83 4.7	586 33.0	186 10.5	791 44.5	68 3.8
地域	首都圏	890 100	673 75.6	453 50.9	39 4.4	284 31.9	86 9.7	397 44.6	30 3.4
	京阪神圏	888 100	666 75.0	507 57.1	44 5.0	302 34.0	100 11.3	394 44.4	38 4.3
年代	20代	295 100	229 77.6	138 46.8	26 8.8	81 27.5	28 9.5	106 35.9	4 1.4
	30代	297 100	223 75.1	149 50.2	13 4.4	86 29.0	28 9.4	121 40.7	14 4.7
		40代	296 100	241 81.4	145 49.0	11 3.7	68 23.0	22 7.4	114 38.5
	50代	298 100	210 70.5	159 53.4	14 4.7	101 33.9	30 10.1	141 47.3	17 5.7
	60代	295 100	222 75.3	169 57.3	9 3.1	119 40.3	40 13.6	149 50.5	12 4.1
	70代以上	297 100	214 72.1	200 67.3	10 3.4	131 44.1	38 12.8	160 53.9	12 4.0

【4. 豚肉】 最もあてはまるもの (一つだけ)

度数 横%		全 体	価格が手頃 であること	国産である こと	外国産である こと	産地・銘柄 (ブランド) 等がしっかり表 示されていること	冷蔵品 (チルド) であること	鮮度 (色つや) がよいこと	その他
全 体		1778 100	780 43.9	527 29.6	16 0.9	170 9.6	11 0.6	227 12.8	47 2.6
地域	首都圏	890 100	413 46.4	254 28.5	6 0.7	88 9.9	4 0.4	103 11.6	22 2.5
	京阪神圏	888 100	367 41.3	273 30.7	10 1.1	82 9.2	7 0.8	124 14.0	25 2.8
年代	20代	295 100	146 49.5	81 27.5	9 3.1	21 7.1	3 1.0	32 10.8	3 1.0
	30代	297 100	135 45.5	85 28.6	2 0.7	25 8.4	1 0.3	39 13.1	10 3.4
		40代	296 100	147 49.7	76 25.7	2 0.7	23 7.8	1 0.3	42 14.2
	50代	298 100	125 41.9	85 28.5	2 0.7	35 11.7	3 1.0	37 12.4	11 3.7
	60代	295 100	129 43.7	89 30.2	1 0.3	28 9.5	2 0.7	37 12.5	9 3.1
	70代以上	297 100	98 33.0	111 37.4	0 0.0	38 12.8	1 0.3	40 13.5	9 3.0

【5. 鶏肉】 あてはまるもの (いくつでも)

度数 横%		全 体	価格が手頃 であること	国産である こと	外国産である こと	産地・銘柄 (ブランド) 等がしっかり表 示されていること	冷蔵品 (チルド) であること	鮮度 (色つや) がよいこと	その他
全 体		1754 100	1333 76.0	1012 57.7	66 3.8	579 33.0	166 9.5	780 44.5	63 3.6
地域	首都圏	875 100	663 75.8	479 54.7	27 3.1	284 32.5	76 8.7	382 43.7	29 3.3
	京阪神圏	879 100	670 76.2	533 60.6	39 4.4	295 33.6	90 10.2	398 45.3	34 3.9
年代	20代	297 100	230 77.4	141 47.5	25 8.4	83 27.9	28 9.4	114 38.4	4 1.3
	30代	296 100	225 76.0	164 55.4	11 3.7	89 30.1	21 7.1	126 42.6	11 3.7
	40代	295 100	236 80.0	160 54.2	10 3.4	72 24.4	22 7.5	125 42.4	9 3.1
	50代	293 100	210 71.7	169 57.7	8 2.7	96 32.8	28 9.6	129 44.0	15 5.1
	60代	288 100	214 74.3	179 62.2	6 2.1	116 40.3	32 11.1	136 47.2	15 5.2
	70代以上	285 100	218 76.5	199 69.8	6 2.1	123 43.2	35 12.3	150 52.6	9 3.2

【6. 鶏肉】 最もあてはまるもの (一つだけ)

度数 横%		全 体	価格が手頃 であること	国産である こと	外国産である こと	産地・銘柄 (ブランド) 等がしっかり表 示されていること	冷蔵品 (チルド) であること	鮮度 (色つや) がよいこと	その他
全 体		1754 100	767 43.7	522 29.8	9 0.5	174 9.9	12 0.7	227 12.9	43 2.5
地域	首都圏	875 100	388 44.3	256 29.3	2 0.2	86 9.8	5 0.6	115 13.1	23 2.6
	京阪神圏	879 100	379 43.1	266 30.3	7 0.8	88 10.0	7 0.8	112 12.7	20 2.3
年代	20代	297 100	149 50.2	80 26.9	4 1.3	22 7.4	3 1.0	36 12.1	3 1.0
	30代	296 100	138 46.6	79 26.7	2 0.7	33 11.1	0 0.0	38 12.8	6 2.0
	40代	295 100	140 47.5	84 28.5	1 0.3	24 8.1	3 1.0	38 12.9	5 1.7
	50代	293 100	120 41.0	89 30.4	1 0.3	35 11.9	1 0.3	36 12.3	11 3.8
	60代	288 100	125 43.4	85 29.5	1 0.3	30 10.4	3 1.0	34 11.8	10 3.5
	70代以上	285 100	95 33.3	105 36.8	0 0.0	30 10.5	2 0.7	45 15.8	8 2.8

Q9 ここ1カ月の食肉の購入について伺います。昨年の今頃と比べ、購入回数に変化がありますか。それぞれの事項について、最も近いものを1つお選びください。

【1. 食肉全体】

		度数 横%	全 体	増えた	やや増えた	変わらない	やや減った	減った	わからない	購入して いない
全 体			1800 100	37 2.1	164 9.1	1234 68.6	168 9.3	105 5.8	69 3.8	23 1.3
地域	首都圏		900 100	13 1.4	81 9.0	647 71.9	62 6.9	59 6.6	28 3.1	10 1.1
	京阪神圏		900 100	24 2.7	83 9.2	587 65.2	106 11.8	46 5.1	41 4.6	13 1.4
年代	20代		300 100	14 4.7	46 15.3	179 59.7	25 8.3	12 4.0	15 5.0	9 3.0
	30代		300 100	12 4.0	29 9.7	204 68.0	27 9.0	15 5.0	10 3.3	3 1.0
	40代		300 100	7 2.3	22 7.3	209 69.7	23 7.7	18 6.0	17 5.7	4 1.3
	50代		300 100	1 0.3	24 8.0	206 68.7	31 10.3	26 8.7	9 3.0	3 1.0
	60代		300 100	1 0.3	22 7.3	213 71.0	33 11.0	20 6.7	9 3.0	2 0.7
	70代以上		300 100	2 0.7	21 7.0	223 74.3	29 9.7	14 4.7	9 3.0	2 0.7

【2. 牛肉】 国産和牛

		度数 横%	全 体	増えた	やや増えた	変わらない	やや減った	減った	わからない	購入して いない
全 体			1710 100	27 1.6	115 6.7	977 57.1	184 10.8	171 10.0	73 4.3	163 9.5
地域	首都圏		840 100	9 1.1	55 6.5	487 58.0	89 10.6	78 9.3	32 3.8	90 10.7
	京阪神圏		870 100	18 2.1	60 6.9	490 56.3	95 10.9	93 10.7	41 4.7	73 8.4
年代	20代		280 100	8 2.9	34 12.1	138 49.3	23 8.2	23 8.2	14 5.0	40 14.3
	30代		285 100	12 4.2	15 5.3	157 55.1	33 11.6	27 9.5	13 4.6	28 9.8
	40代		282 100	4 1.4	16 5.7	157 55.7	31 11.0	24 8.5	17 6.0	33 11.7
	50代		290 100	1 0.3	17 5.9	169 58.3	31 10.7	38 13.1	8 2.8	26 9.0
	60代		292 100	2 0.7	16 5.5	172 58.9	35 12.0	33 11.3	9 3.1	25 8.6
	70代以上		281 100	0 0.0	17 6.0	184 65.5	31 11.0	26 9.3	12 4.3	11 3.9

【3. 牛肉】 和牛以外の国産牛肉

		度数 横%	全 体	増えた	やや増えた	変わらない	やや減った	減った	わからない	購入して いない
全 体			1710 100	19 1.1	77 4.5	990 57.9	182 10.6	169 9.9	99 5.8	174 10.2
地域	首都圏		840 100	5 0.6	38 4.5	507 60.4	81 9.6	84 10.0	43 5.1	82 9.8
	京阪神圏		870 100	14 1.6	39 4.5	483 55.5	101 11.6	85 9.8	56 6.4	92 10.6
年代	20代		280 100	10 3.6	16 5.7	153 54.6	28 10.0	24 8.6	19 6.8	30 10.7
	30代		285 100	5 1.8	22 7.7	168 58.9	26 9.1	27 9.5	15 5.3	22 7.7
	40代		282 100	2 0.7	9 3.2	163 57.8	30 10.6	26 9.2	19 6.7	33 11.7
	50代		290 100	2 0.7	13 4.5	171 59.0	28 9.7	36 12.4	12 4.1	28 9.7
	60代		292 100	0 0.0	9 3.1	172 58.9	34 11.6	32 11.0	18 6.2	27 9.2
	70代以上		281 100	0 0.0	8 2.8	163 58.0	36 12.8	24 8.5	16 5.7	34 12.1

【4. 牛肉】 和牛かどうかわからない国産牛肉

		度数 横%	全 体	増えた	やや増えた	変わらない	やや減った	減った	わからない	購入して いない
全 体			1710 100	15 0.9	55 3.2	899 52.6	156 9.1	146 8.5	128 7.5	311 18.2
地域	首都圏		840 100	4 0.5	26 3.1	454 54.0	78 9.3	70 8.3	52 6.2	156 18.6
	京阪神圏		870 100	11 1.3	29 3.3	445 51.1	78 9.0	76 8.7	76 8.7	155 17.8
年代	20代		280 100	8 2.9	17 6.1	148 52.9	20 7.1	20 7.1	19 6.8	48 17.1
	30代		285 100	5 1.8	12 4.2	162 56.8	25 8.8	25 8.8	18 6.3	38 13.3
	40代		282 100	1 0.4	8 2.8	153 54.3	26 9.2	17 6.0	25 8.9	52 18.4
	50代		290 100	1 0.3	10 3.4	154 53.1	24 8.3	31 10.7	16 5.5	54 18.6
	60代		292 100	0 0.0	3 1.0	154 52.7	34 11.6	29 9.9	23 7.9	49 16.8
	70代以上		281 100	0 0.0	5 1.8	128 45.6	27 9.6	24 8.5	27 9.6	70 24.9

【5. 牛肉】 輸入牛肉

		度数 横%	全 体	増えた	やや増えた	変わらない	やや減った	減った	わからない	購入して いない
全 体			1710 100	25 1.5	113 6.6	825 48.2	145 8.5	163 9.5	83 4.9	356 20.8
地域	首都圏		840 100	7 0.8	58 6.9	441 52.5	67 8.0	77 9.2	31 3.7	159 18.9
	京阪神圏		870 100	18 2.1	55 6.3	384 44.1	78 9.0	86 9.9	52 6.0	197 22.6
年代	20代		280 100	9 3.2	14 5.0	141 50.4	25 8.9	28 10.0	18 6.4	45 16.1
	30代		285 100	6 2.1	27 9.5	150 52.6	21 7.4	20 7.0	16 5.6	45 15.8
	40代		282 100	3 1.1	19 6.7	148 52.5	23 8.2	22 7.8	17 6.0	50 17.7
	50代		290 100	4 1.4	24 8.3	141 48.6	26 9.0	32 11.0	8 2.8	55 19.0
	60代		292 100	2 0.7	20 6.8	137 46.9	23 7.9	25 8.6	12 4.1	73 25.0
	70代以上		281 100	1 0.4	9 3.2	108 38.4	27 9.6	36 12.8	12 4.3	88 31.3

【6. 豚肉】 国産豚肉

		度数 横%	全 体	増えた	やや増えた	変わらない	やや減った	減った	わからない	購入して いない
全 体			1778 100	30 1.7	179 10.1	1232 69.3	120 6.7	93 5.2	79 4.4	45 2.5
地域	首都圏		890 100	13 1.5	91 10.2	634 71.2	56 6.3	42 4.7	34 3.8	20 2.2
	京阪神圏		888 100	17 1.9	88 9.9	598 67.3	64 7.2	51 5.7	45 5.1	25 2.8
年代	20代		295 100	12 4.1	38 12.9	177 60.0	23 7.8	20 6.8	14 4.7	11 3.7
	30代		297 100	6 2.0	41 13.8	202 68.0	21 7.1	6 2.0	14 4.7	7 2.4
	40代		296 100	4 1.4	26 8.8	207 69.9	18 6.1	18 6.1	15 5.1	8 2.7
	50代		298 100	4 1.3	29 9.7	203 68.1	16 5.4	28 9.4	9 3.0	9 3.0
	60代		295 100	1 0.3	22 7.5	215 72.9	30 10.2	10 3.4	13 4.4	4 1.4
	70代以上		297 100	3 1.0	23 7.7	228 76.8	12 4.0	11 3.7	14 4.7	6 2.0

【7. 豚肉】 輸入豚肉

		度数 横%	全 体	増えた	やや増えた	変わらない	やや減った	減った	わからない	購入して いない
全 体			1778 100	16 0.9	99 5.6	847 47.6	158 8.9	113 6.4	101 5.7	444 25.0
地域	首都圏		890 100	5 0.6	51 5.7	456 51.2	74 8.3	56 6.3	40 4.5	208 23.4
	京阪神圏		888 100	11 1.2	48 5.4	391 44.0	84 9.5	57 6.4	61 6.9	236 26.6
年代	20代		295 100	7 2.4	25 8.5	151 51.2	26 8.8	20 6.8	19 6.4	47 15.9
	30代		297 100	3 1.0	22 7.4	150 50.5	32 10.8	15 5.1	18 6.1	57 19.2
	40代		296 100	2 0.7	13 4.4	156 52.7	19 6.4	20 6.8	20 6.8	66 22.3
	50代		298 100	2 0.7	13 4.4	145 48.7	28 9.4	22 7.4	10 3.4	78 26.2
	60代		295 100	0 0.0	21 7.1	137 46.4	27 9.2	9 3.1	16 5.4	85 28.8
	70代以上		297 100	2 0.7	5 1.7	108 36.4	26 8.8	27 9.1	18 6.1	111 37.4

【8. 鶏肉】 国産鶏肉

		度数 横%	全 体	増えた	やや増えた	変わらない	やや減った	減った	わからない	購入して いない
全 体			1754 100	50 2.9	189 10.8	1219 69.5	105 6.0	73 4.2	76 4.3	42 2.4
地域	首都圏		875 100	23 2.6	90 10.3	627 71.7	46 5.3	35 4.0	33 3.8	21 2.4
	京阪神圏		879 100	27 3.1	99 11.3	592 67.3	59 6.7	38 4.3	43 4.9	21 2.4
年代	20代		297 100	15 5.1	39 13.1	179 60.3	24 8.1	15 5.1	15 5.1	10 3.4
	30代		296 100	11 3.7	38 12.8	199 67.2	20 6.8	8 2.7	13 4.4	7 2.4
	40代		295 100	9 3.1	28 9.5	205 69.5	14 4.7	14 4.7	17 5.8	8 2.7
	50代		293 100	5 1.7	33 11.3	203 69.3	17 5.8	17 5.8	9 3.1	9 3.1
	60代		288 100	4 1.4	22 7.6	218 75.7	18 6.3	11 3.8	11 3.8	4 1.4
	70代以上		285 100	6 2.1	29 10.2	215 75.4	12 4.2	8 2.8	11 3.9	4 1.4

【9. 鶏肉】 輸入鶏肉

		度数 横%	全 体	増えた	やや増えた	変わらない	やや減った	減った	わからない	購入して いない
全 体			1754 100	23 1.3	77 4.4	800 45.6	142 8.1	122 7.0	94 5.4	496 28.3
地域	首都圏		875 100	11 1.3	37 4.2	424 48.5	70 8.0	64 7.3	38 4.3	231 26.4
	京阪神圏		879 100	12 1.4	40 4.6	376 42.8	72 8.2	58 6.6	56 6.4	265 30.1
年代	20代		297 100	11 3.7	21 7.1	148 49.8	32 10.8	18 6.1	15 5.1	52 17.5
	30代		296 100	3 1.0	18 6.1	150 50.7	24 8.1	17 5.7	16 5.4	68 23.0
	40代		295 100	5 1.7	9 3.1	147 49.8	18 6.1	20 6.8	21 7.1	75 25.4
	50代		293 100	2 0.7	13 4.4	138 47.1	23 7.8	22 7.5	10 3.4	85 29.0
	60代		288 100	0 0.0	9 3.1	129 44.8	26 9.0	12 4.2	13 4.5	99 34.4
	70代以上		285 100	2 0.7	7 2.5	88 30.9	19 6.7	33 11.6	19 6.7	117 41.1

Q10 下記の牛肉について、あなたはどの程度購入したいと思いますか。それぞれの事項について、あなたのお考えに最も近いものを1つだけお選びください。

【1. 国産和牛】

度数 横%		全 体	非常に 購入したい	購入したい	やや 購入したい	どちらでもない	あまり購入 したくない	購入したくない	まったく購入 したくない
全 体		1800 100	314 17.4	564 31.3	454 25.2	332 18.4	62 3.4	32 1.8	42 2.3
地域	首都圏	900 100	146 16.2	291 32.3	223 24.8	167 18.6	33 3.7	18 2.0	22 2.4
	京阪神圏	900 100	168 18.7	273 30.3	231 25.7	165 18.3	29 3.2	14 1.6	20 2.2
年代	20代	300 100	54 18.0	79 26.3	78 26.0	65 21.7	9 3.0	4 1.3	11 3.7
	30代	300 100	59 19.7	75 25.0	81 27.0	62 20.7	11 3.7	7 2.3	5 1.7
	40代	300 100	58 19.3	91 30.3	77 25.7	60 20.0	2 0.7	6 2.0	6 2.0
	50代	300 100	49 16.3	105 35.0	70 23.3	55 18.3	11 3.7	5 1.7	5 1.7
	60代	300 100	42 14.0	94 31.3	89 29.7	51 17.0	13 4.3	5 1.7	6 2.0
	70代以上	300 100	52 17.3	120 40.0	59 19.7	39 13.0	16 5.3	5 1.7	9 3.0

【2. 和牛以外の国産牛肉】

度数 横%		全 体	非常に 購入したい	購入したい	やや 購入したい	どちらでもない	あまり購入 したくない	購入したくない	まったく購入 したくない
全 体		1800 100	111 6.2	433 24.1	533 29.6	508 28.2	113 6.3	36 2.0	66 3.7
地域	首都圏	900 100	55 6.1	214 23.8	277 30.8	245 27.2	54 6.0	21 2.3	34 3.8
	京阪神圏	900 100	56 6.2	219 24.3	256 28.4	263 29.2	59 6.6	15 1.7	32 3.6
年代	20代	300 100	32 10.7	68 22.7	94 31.3	79 26.3	11 3.7	3 1.0	13 4.3
	30代	300 100	18 6.0	60 20.0	97 32.3	95 31.7	14 4.7	5 1.7	11 3.7
	40代	300 100	26 8.7	82 27.3	86 28.7	78 26.0	9 3.0	6 2.0	13 4.3
	50代	300 100	16 5.3	80 26.7	82 27.3	86 28.7	23 7.7	7 2.3	6 2.0
	60代	300 100	9 3.0	69 23.0	84 28.0	96 32.0	25 8.3	6 2.0	11 3.7
	70代以上	300 100	10 3.3	74 24.7	90 30.0	74 24.7	31 10.3	9 3.0	12 4.0

【3. アメリカ産牛肉】

度数 横%		全 体	非常に 購入したい	購入したい	やや 購入したい	どちらでもない	あまり購入 したくない	購入したくない	まったく購入 したくない
全 体		1800 100	44 2.4	158 8.8	368 20.4	618 34.3	271 15.1	133 7.4	208 11.6
地域	首都圏	900 100	17 1.9	92 10.2	201 22.3	307 34.1	126 14.0	68 7.6	89 9.9
	京阪神圏	900 100	27 3.0	66 7.3	167 18.6	311 34.6	145 16.1	65 7.2	119 13.2
年代	20代	300 100	12 4.0	27 9.0	73 24.3	108 36.0	37 12.3	13 4.3	30 10.0
	30代	300 100	7 2.3	24 8.0	62 20.7	119 39.7	42 14.0	20 6.7	26 8.7
	40代	300 100	9 3.0	39 13.0	70 23.3	97 32.3	41 13.7	18 6.0	26 8.7
	50代	300 100	8 2.7	31 10.3	58 19.3	106 35.3	45 15.0	23 7.7	29 9.7
	60代	300 100	3 1.0	22 7.3	64 21.3	94 31.3	50 16.7	26 8.7	41 13.7
	70代以上	300 100	5 1.7	15 5.0	41 13.7	94 31.3	56 18.7	33 11.0	56 18.7

【4. オーストラリア産牛肉】

度数 横%		全 体	非常に 購入したい	購入したい	やや 購入したい	どちらでもない	あまり購入 したくない	購入したくない	まったく購入 したくない
全 体		1800 100	53 2.9	221 12.3	435 24.2	637 35.4	209 11.6	93 5.2	152 8.4
地域	首都圏	900 100	25 2.8	120 13.3	237 26.3	317 35.2	88 9.8	46 5.1	67 7.4
	京阪神圏	900 100	28 3.1	101 11.2	198 22.0	320 35.6	121 13.4	47 5.2	85 9.4
年代	20代	300 100	12 4.0	38 12.7	82 27.3	110 36.7	26 8.7	7 2.3	25 8.3
	30代	300 100	8 2.7	35 11.7	67 22.3	127 42.3	27 9.0	13 4.3	23 7.7
	40代	300 100	11 3.7	53 17.7	81 27.0	94 31.3	29 9.7	8 2.7	24 8.0
	50代	300 100	11 3.7	40 13.3	70 23.3	106 35.3	33 11.0	24 8.0	16 5.3
	60代	300 100	5 1.7	33 11.0	78 26.0	95 31.7	42 14.0	21 7.0	26 8.7
	70代以上	300 100	6 2.0	22 7.3	57 19.0	105 35.0	52 17.3	20 6.7	38 12.7

Q11 下記の牛肉について、それぞれあてはまるイメージを全てお選びください。

	度数 横%	全 体	食感	部位・栄養素	あぶら身が多い	赤身が多い	栄養価が高い	品質	安心	安全
			／柔らかい	／霜降り				／新鮮		
(1) 国産和牛	1800	790	783	251	167	317	566	897	802	
	100	43.9	43.5	13.9	9.3	17.6	31.4	49.8	44.6	
(2) 和牛以外の国産牛肉	1800	274	144	194	195	187	281	520	460	
	100	15.2	8.0	10.8	10.8	10.4	15.6	28.9	25.6	
(3) アメリカ産牛肉	1800	54	39	190	338	151	55	74	75	
	100	3.0	2.2	10.6	18.8	8.4	3.1	4.1	4.2	
(4) オーストラリア産牛肉	1800	74	33	115	381	153	65	134	126	
	100	4.1	1.8	6.4	21.2	8.5	3.6	7.4	7.0	

	度数 横%	全 体	品質	産地や生産者 がわかる	飼育環境がよ い	価格	価格が手頃	特売	味・風味
			／衛生的			／高品質			／高級品
(1) 国産和牛	1800	470	659	589	411	1000	74	68	540
	100	26.1	36.6	32.7	22.8	55.6	4.1	3.8	30.0
(2) 和牛以外の国産牛肉	1800	239	188	219	136	175	401	238	196
	100	13.3	10.4	12.2	7.6	9.7	22.3	13.2	10.9
(3) アメリカ産牛肉	1800	55	42	61	37	31	863	503	76
	100	3.1	2.3	3.4	2.1	1.7	47.9	27.9	4.2
(4) オーストラリア産牛肉	1800	57	44	69	63	25	912	492	62
	100	3.2	2.4	3.8	3.5	1.4	50.7	27.3	3.4

	度数 横%	全 体	味・風味	おいしい	肉々しい	旨味がある	健康・美容	筋肉や骨をつ くる	健康によい	美容によい
			／赤身が美味し い				／スタミナ源			
(1) 国産和牛	1800	424	835	242	537	477	381	286	162	
	100	23.6	46.4	13.4	29.8	26.5	21.2	15.9	9.0	
(2) 和牛以外の国産牛肉	1800	231	462	133	223	384	318	169	89	
	100	12.8	25.7	7.4	12.4	21.3	17.7	9.4	4.9	
(3) アメリカ産牛肉	1800	195	219	289	76	345	278	112	51	
	100	10.8	12.2	16.1	4.2	19.2	15.4	6.2	2.8	
(4) オーストラリア産牛肉	1800	228	230	243	78	334	273	110	50	
	100	12.7	12.8	13.5	4.3	18.6	15.2	6.1	2.8	

	度数 横%	全 体	利便性	和食に合う	中華に合う	洋食に合う	情緒	贅沢感がある	食べやすい・ 食べ疲れしない	男性向き
			／入手しやすい				／信頼がおける			
(1) 国産和牛	1800	264	449	132	260	817	777	390	178	
	100	14.7	24.9	7.3	14.4	45.4	43.2	21.7	9.9	
(2) 和牛以外の国産牛肉	1800	394	226	148	195	388	144	204	134	
	100	21.9	12.6	8.2	10.8	21.6	8.0	11.3	7.4	
(3) アメリカ産牛肉	1800	547	57	118	279	59	31	118	234	
	100	30.4	3.2	6.6	15.5	3.3	1.7	6.6	13.0	
(4) オーストラリア産牛肉	1800	571	58	98	270	104	27	129	203	
	100	31.7	3.2	5.4	15.0	5.8	1.5	7.2	11.3	

	度数 横%	全 体	情緒	年配向き	大人向き	若者向き	子ども向き	少量で満足	該当なし／あて はまるイメージは ない
			／女性向き						
(1) 国産和牛	1800	225	266	285	110	110	350	191	
	100	12.5	14.8	15.8	6.1	6.1	19.4	10.6	
(2) 和牛以外の国産牛肉	1800	117	104	130	113	107	78	311	
	100	6.5	5.8	7.2	6.3	5.9	4.3	17.3	
(3) アメリカ産牛肉	1800	48	30	80	266	96	35	389	
	100	2.7	1.7	4.4	14.8	5.3	1.9	21.6	
(4) オーストラリア産牛肉	1800	50	39	76	259	106	37	360	
	100	2.8	2.2	4.2	14.4	5.9	2.1	20.0	

Q12-1 あなたが下記の牛肉を家庭内で食べる場面について、あてはまるものをすべてお選びください。

【1. 国産和牛】

		度数 横%	全 体	日常の 食材	休日	家族の リクエスト	友人との 食事	自分への ご褒美	誕生日・ 記念日	お盆	クリスマス	お正月	バーベ キュー をする時	その他の 場面	この産地の 牛肉は 食べない
全 体			1723 100	671 38.9	377 21.9	428 24.8	262 15.2	529 30.7	539 31.3	206 12.0	262 15.2	371 21.5	190 11.0	177 10.3	161 9.3
地域	首都圏		851 100	320 37.6	166 19.5	208 24.4	111 13.0	253 29.7	271 31.8	81 9.5	129 15.2	163 19.2	80 9.4	86 10.1	95 11.2
	京阪神圏		872 100	351 40.3	211 24.2	220 25.2	151 17.3	276 31.7	268 30.7	125 14.3	133 15.3	208 23.9	110 12.6	91 10.4	66 7.6
年代	20代		290 100	92 31.7	56 19.3	69 23.8	46 15.9	98 33.8	92 31.7	31 10.7	43 14.8	35 12.1	33 11.4	24 8.3	39 13.4
	30代		287 100	103 35.9	59 20.6	65 22.6	34 11.8	83 28.9	81 28.2	29 10.1	37 12.9	41 14.3	33 11.5	27 9.4	30 10.5
	40代		283 100	119 42.0	70 24.7	47 16.6	40 14.1	82 29.0	91 32.2	36 12.7	42 14.8	48 17.0	33 11.7	27 9.5	28 9.9
	50代		294 100	105 35.7	61 20.7	76 25.9	43 14.6	80 27.2	84 28.6	37 12.6	47 16.0	62 21.1	29 9.9	29 9.9	27 9.2
	60代		285 100	115 40.4	63 22.1	84 29.5	40 14.0	89 31.2	87 30.5	32 11.2	37 13.0	90 31.6	25 8.8	34 11.9	21 7.4
	70代以上		284 100	137 48.2	68 23.9	87 30.6	59 20.8	97 34.2	104 36.6	41 14.4	56 19.7	95 33.5	37 13.0	36 12.7	16 5.6

【2. 和牛以外の国産牛肉】

		度数 横%	全 体	日常の 食材	休日	家族の リクエスト	友人との 食事	自分への ご褒美	誕生日・ 記念日	お盆	クリスマス	お正月	バーベ キュー をする時	その他の 場面	この産地の 牛肉は 食べない
全 体			1723 100	944 54.8	293 17.0	228 13.2	177 10.3	185 10.7	193 11.2	104 6.0	116 6.7	128 7.4	282 16.4	195 11.3	240 13.9
地域	首都圏		851 100	446 52.4	129 15.2	99 11.6	81 9.5	90 10.6	100 11.8	39 4.6	48 5.6	63 7.4	113 13.3	89 10.5	131 15.4
	京阪神圏		872 100	498 57.1	164 18.8	129 14.8	96 11.0	95 10.9	93 10.7	65 7.5	68 7.8	65 7.5	169 19.4	106 12.2	109 12.5
年代	20代		290 100	136 46.9	52 17.9	43 14.8	39 13.4	48 16.6	43 14.8	26 9.0	23 7.9	27 9.3	44 15.2	22 7.6	45 15.5
	30代		287 100	150 52.3	52 18.1	36 12.5	27 9.4	36 12.5	44 15.3	10 3.5	22 7.7	19 6.6	47 16.4	25 8.7	40 13.9
	40代		283 100	155 54.8	52 18.4	33 11.7	26 9.2	31 11.0	32 11.3	17 6.0	13 4.6	18 6.4	44 15.5	30 10.6	41 14.5
	50代		294 100	161 54.8	52 17.7	37 12.6	23 7.8	23 7.8	25 8.5	14 4.8	13 4.4	18 6.1	34 11.6	31 10.5	37 12.6
	60代		285 100	167 58.6	45 15.8	45 15.8	31 10.9	27 9.5	31 10.9	14 4.9	25 8.8	26 9.1	46 16.1	38 13.3	32 11.2
	70代以上		284 100	175 61.6	40 14.1	34 12.0	31 10.9	20 7.0	18 6.3	23 8.1	20 7.0	20 7.0	67 23.6	49 17.3	45 15.8

【3. アメリカ産牛肉】

	度数 横%	全 体	日常の 食材	休日	家族の リクエスト	友人との 食事	自分への ご褒美	誕生日・ 記念日	お盆	クリスマス	お正月	バーベ キュー をする時	その他の 場面	この産地の 牛肉は 食べない
全 体		1723 100	755 43.8	147 8.5	91 5.3	103 6.0	60 3.5	53 3.1	51 3.0	73 4.2	38 2.2	356 20.7	181 10.5	539 31.3
地域	首都圏	851 100	386 45.4	75 8.8	49 5.8	47 5.5	28 3.3	28 3.3	27 3.2	37 4.3	18 2.1	176 20.7	86 10.1	240 28.2
	京阪神圏	872 100	369 42.3	72 8.3	42 4.8	56 6.4	32 3.7	25 2.9	24 2.8	36 4.1	20 2.3	180 20.6	95 10.9	299 34.3
年代	20代	290 100	125 43.1	31 10.7	22 7.6	32 11.0	21 7.2	18 6.2	16 5.5	14 4.8	8 2.8	53 18.3	22 7.6	78 26.9
	30代	287 100	139 48.4	23 8.0	17 5.9	16 5.6	8 2.8	17 5.9	12 4.2	13 4.5	8 2.8	55 19.2	21 7.3	74 25.8
	40代	283 100	156 55.1	24 8.5	15 5.3	16 5.7	7 2.5	2 0.7	5 1.8	10 3.5	7 2.5	61 21.6	24 8.5	75 26.5
	50代	294 100	127 43.2	32 10.9	16 5.4	11 3.7	10 3.4	7 2.4	3 1.0	8 2.7	1 0.3	51 17.3	35 11.9	95 32.3
	60代	285 100	117 41.1	23 8.1	13 4.6	15 5.3	9 3.2	4 1.4	6 2.1	11 3.9	8 2.8	69 24.2	36 12.6	98 34.4
	70代以上	284 100	91 32.0	14 4.9	8 2.8	13 4.6	5 1.8	5 1.8	9 3.2	17 6.0	6 2.1	67 23.6	43 15.1	119 41.9

【4. オーストラリア産牛肉】

	度数 横%	全 体	日常の 食材	休日	家族の リクエスト	友人との 食事	自分への ご褒美	誕生日・ 記念日	お盆	クリスマス	お正月	バーベ キュー をする時	その他の 場面	この産地の 牛肉は 食べない
全 体		1723 100	866 50.3	171 9.9	94 5.5	115 6.7	61 3.5	63 3.7	39 2.3	94 5.5	25 1.5	360 20.9	194 11.3	440 25.5
地域	首都圏	851 100	440 51.7	87 10.2	57 6.7	57 6.7	36 4.2	35 4.1	17 2.0	46 5.4	16 1.9	176 20.7	86 10.1	196 23.0
	京阪神圏	872 100	426 48.9	84 9.6	37 4.2	58 6.7	25 2.9	28 3.2	22 2.5	48 5.5	9 1.0	184 21.1	108 12.4	244 28.0
年代	20代	290 100	139 47.9	34 11.7	24 8.3	35 12.1	16 5.5	21 7.2	12 4.1	23 7.9	5 1.7	56 19.3	26 9.0	68 23.4
	30代	287 100	147 51.2	25 8.7	14 4.9	17 5.9	13 4.5	14 4.9	7 2.4	16 5.6	1 0.3	60 20.9	19 6.6	62 21.6
	40代	283 100	162 57.2	27 9.5	16 5.7	16 5.7	6 2.1	4 1.4	2 0.7	9 3.2	5 1.8	57 20.1	25 8.8	64 22.6
	50代	294 100	157 53.4	35 11.9	15 5.1	13 4.4	9 3.1	7 2.4	2 0.7	10 3.4	2 0.7	51 17.3	35 11.9	74 25.2
	60代	285 100	137 48.1	28 9.8	13 4.6	14 4.9	9 3.2	8 2.8	6 2.1	17 6.0	8 2.8	69 24.2	39 13.7	80 28.1
	70代以上	284 100	124 43.7	22 7.7	12 4.2	20 7.0	8 2.8	9 3.2	10 3.5	19 6.7	4 1.4	67 23.6	50 17.6	92 32.4

Q12-2 あなたが下記の牛肉を家庭内で食べる料理について、あてはまるものをすべてお選びください。

【1. 国産和牛】

		度数 横%	全 体	焼き肉	すき焼き	ステーキ	肉じゃが	カレー	シチュー	丼物	炒め物	鍋・ しゃぶしゃぶ	その他の 牛肉料理
全 体			1562 100	907 58.1	1039 66.5	784 50.2	374 23.9	320 20.5	213 13.6	231 14.8	257 16.5	578 37.0	188 12.0
地域	首都圏		756 100	417 55.2	487 64.4	364 48.1	163 21.6	128 16.9	98 13.0	98 13.0	110 14.6	260 34.4	83 11.0
	京阪神圏		806 100	490 60.8	552 68.5	420 52.1	211 26.2	192 23.8	115 14.3	133 16.5	147 18.2	318 39.5	105 13.0
年代	20代		251 100	156 62.2	134 53.4	125 49.8	57 22.7	54 21.5	35 13.9	38 15.1	39 15.5	61 24.3	23 9.2
	30代		257 100	153 59.5	148 57.6	115 44.7	57 22.2	48 18.7	26 10.1	33 12.8	41 16.0	74 28.8	30 11.7
	40代		255 100	163 63.9	160 62.7	122 47.8	58 22.7	48 18.8	31 12.2	45 17.6	50 19.6	88 34.5	32 12.5
	50代		267 100	160 59.9	178 66.7	132 49.4	51 19.1	52 19.5	42 15.7	31 11.6	39 14.6	98 36.7	32 12.0
	60代		264 100	130 49.2	201 76.1	136 51.5	61 23.1	55 20.8	35 13.3	41 15.5	37 14.0	127 48.1	32 12.1
	70代以上		268 100	145 54.1	218 81.3	154 57.5	90 33.6	63 23.5	44 16.4	43 16.0	51 19.0	130 48.5	39 14.6

【2. 和牛以外の国産牛肉】

		度数 横%	全 体	焼き肉	すき焼き	ステーキ	肉じゃが	カレー	シチュー	丼物	炒め物	鍋・ しゃぶしゃぶ	その他の 牛肉料理
全 体			1483 100	806 54.3	684 46.1	483 32.6	668 45.0	633 42.7	429 28.9	415 28.0	525 35.4	410 27.6	281 18.9
地域	首都圏		720 100	375 52.1	329 45.7	233 32.4	286 39.7	254 35.3	174 24.2	177 24.6	240 33.3	183 25.4	134 18.6
	京阪神圏		763 100	431 56.5	355 46.5	250 32.8	382 50.1	379 49.7	255 33.4	238 31.2	285 37.4	227 29.8	147 19.3
年代	20代		245 100	136 55.5	100 40.8	86 35.1	92 37.6	94 38.4	68 27.8	61 24.9	65 26.5	67 27.3	35 14.3
	30代		247 100	131 53.0	118 47.8	84 34.0	102 41.3	102 41.3	64 25.9	69 27.9	87 35.2	63 25.5	40 16.2
	40代		242 100	149 61.6	127 52.5	87 36.0	95 39.3	92 38.0	58 24.0	67 27.7	87 36.0	68 28.1	41 16.9
	50代		257 100	130 50.6	119 46.3	88 34.2	101 39.3	94 36.6	69 26.8	67 26.1	79 30.7	68 26.5	45 17.5
	60代		253 100	132 52.2	121 47.8	67 26.5	141 55.7	123 48.6	81 32.0	72 28.5	111 43.9	83 32.8	52 20.6
	70代以上		239 100	128 53.6	99 41.4	71 29.7	137 57.3	128 53.6	89 37.2	79 33.1	96 40.2	61 25.5	68 28.5

【3. アメリカ産牛肉】

		度数 横%	全 体	焼き肉	すき焼き	ステーキ	肉じゃが	カレー	シチュー	丼物	炒め物	鍋・ しゃぶしゃぶ	その他の 牛肉料理
全 体			1184 100	517 43.7	258 21.8	466 39.4	394 33.3	520 43.9	358 30.2	305 25.8	406 34.3	139 11.7	243 20.5
地域	首都圏		611 100	273 44.7	154 25.2	257 42.1	198 32.4	252 41.2	177 29.0	154 25.2	193 31.6	71 11.6	118 19.3
	京阪神圏		573 100	244 42.6	104 18.2	209 36.5	196 34.2	268 46.8	181 31.6	151 26.4	213 37.2	68 11.9	125 21.8
年代	20代		212 100	88 41.5	55 25.9	69 32.5	69 32.5	76 35.8	49 23.1	57 26.9	67 31.6	31 14.6	30 14.2
	30代		213 100	91 42.7	47 22.1	84 39.4	70 32.9	88 41.3	57 26.8	51 23.9	65 30.5	27 12.7	38 17.8
	40代		208 100	100 48.1	53 25.5	95 45.7	68 32.7	91 43.8	67 32.2	60 28.8	80 38.5	30 14.4	42 20.2
	50代		199 100	91 45.7	48 24.1	81 40.7	66 33.2	93 46.7	60 30.2	50 25.1	64 32.2	21 10.6	42 21.1
	60代		187 100	77 41.2	25 13.4	83 44.4	58 31.0	89 47.6	68 36.4	45 24.1	61 32.6	11 5.9	42 22.5
	70代以上		165 100	70 42.4	30 18.2	54 32.7	63 38.2	83 50.3	57 34.5	42 25.5	69 41.8	19 11.5	49 29.7

【4. オーストラリア産牛肉】

		度数 横%	全 体	焼き肉	すき焼き	ステーキ	肉じゃが	カレー	シチュー	丼物	炒め物	鍋・ しゃぶしゃぶ	その他の 牛肉料理
全 体			1283 100	571 44.5	265 20.7	534 41.6	437 34.1	565 44.0	389 30.3	323 25.2	457 35.6	156 12.2	255 19.9
地域	首都圏		655 100	287 43.8	153 23.4	280 42.7	212 32.4	267 40.8	193 29.5	158 24.1	212 32.4	81 12.4	122 18.6
	京阪神圏		628 100	284 45.2	112 17.8	254 40.4	225 35.8	298 47.5	196 31.2	165 26.3	245 39.0	75 11.9	133 21.2
年代	20代		222 100	90 40.5	51 23.0	75 33.8	74 33.3	85 38.3	48 21.6	64 28.8	74 33.3	36 16.2	33 14.9
	30代		225 100	99 44.0	45 20.0	92 40.9	76 33.8	88 39.1	63 28.0	57 25.3	71 31.6	33 14.7	35 15.6
	40代		219 100	100 45.7	54 24.7	101 46.1	69 31.5	95 43.4	64 29.2	63 28.8	87 39.7	25 11.4	40 18.3
	50代		220 100	99 45.0	56 25.5	97 44.1	75 34.1	106 48.2	75 34.1	50 22.7	77 35.0	23 10.5	43 19.5
	60代		205 100	92 44.9	27 13.2	95 46.3	67 32.7	104 50.7	74 36.1	45 22.0	70 34.1	15 7.3	45 22.0
	70代以上		192 100	91 47.4	32 16.7	74 38.5	76 39.6	87 45.3	65 33.9	44 22.9	78 40.6	24 12.5	59 30.7

Q13 あなたが下記の牛肉に関する情報を得るために用いている情報源を全てお選びください。

度数横%	全体	マスメディア	その他のテレビ	ラジオ番組・CM	新聞記事・広告	雑誌記事・広告	アナログ媒体	書籍	カタログ・通信販売（ギフトカタログ含む）
		テレビのニュース・報道番組	番組				交通広告・屋外広告		
(1) 国産和牛	1800 100	376 20.9	158 8.8	55 3.1	154 8.6	61 3.4	59 3.3	44 2.4	88 4.9
(2) 和牛以外の国産牛肉	1800 100	338 18.8	141 7.8	51 2.8	133 7.4	55 3.1	49 2.7	42 2.3	65 3.6
(3) アメリカ産牛肉	1800 100	334 18.6	129 7.2	51 2.8	126 7.0	49 2.7	46 2.6	28 1.6	41 2.3
(4) オーストラリア産牛肉	1800 100	330 18.3	123 6.8	49 2.7	120 6.7	45 2.5	43 2.4	21 1.2	48 2.7

度数横%	全体	行政・公的機関・制度等	学校や病院	トレーサビリティ制度	検査制度	インターネット	インターネット	グルメ情報サイト	料理・レシピ情報サイト
		行政 国・地方自治体				インターネット・アプリのニュース記事やコラム	インターネット通信販売（食品宅配サービス除く） ※Amazon、楽天等	※ぐるなび、食ハログ等	※クックパッド等
(1) 国産和牛	1800 100	73 4.1	32 1.8	66 3.7	58 3.2	174 9.7	82 4.6	112 6.2	143 7.9
(2) 和牛以外の国産牛肉	1800 100	62 3.4	37 2.1	44 2.4	51 2.8	152 8.4	77 4.3	99 5.5	130 7.2
(3) アメリカ産牛肉	1800 100	41 2.3	29 1.6	33 1.8	53 2.9	138 7.7	60 3.3	68 3.8	116 6.4
(4) オーストラリア産牛肉	1800 100	38 2.1	30 1.7	28 1.6	47 2.6	142 7.9	50 2.8	65 3.6	104 5.8

度数横%	全体	インターネット	銘柄牛、牛肉の産地、畜産農家等の公式サイト	インターネット広告	SNS	ブログ	その他のインターネットのサイト	店舗、人からの話、実体験	食品宅配サービス
		食品メーカーの公式サイト			※Facebook、Twitter			※生協などの協同組合	※生協を除く
(1) 国産和牛	1800 100	69 3.8	82 4.6	63 3.5	38 2.1	27 1.5	41 2.3	169 9.4	51 2.8
(2) 和牛以外の国産牛肉	1800 100	53 2.9	53 2.9	53 2.9	28 1.6	32 1.8	32 1.8	141 7.8	51 2.8
(3) アメリカ産牛肉	1800 100	60 3.3	42 2.3	47 2.6	27 1.5	19 1.1	32 1.8	103 5.7	41 2.3
(4) オーストラリア産牛肉	1800 100	55 3.1	35 1.9	47 2.6	19 1.1	26 1.4	28 1.6	96 5.3	33 1.8

度数横%	全体	店舗、人からの話、実体験	産地体験・産地交流会等のイベント	飲食店の店頭・店内やスタッフの話	飲食店で実際に食して	スーパーやデパートの店頭・店内やスタッフの話	精肉店の店頭・店内やスタッフの話	自宅で購入したものを食して	ギフト等の贈り物を食して
		(1) 国産和牛	1800 100	60 3.3	45 2.5	140 7.8	177 9.8	299 16.6	152 8.4
(2) 和牛以外の国産牛肉	1800 100	42 2.3	43 2.4	111 6.2	157 8.7	263 14.6	138 7.7	260 14.4	47 2.6
(3) アメリカ産牛肉	1800 100	33 1.8	23 1.3	104 5.8	125 6.9	244 13.6	94 5.2	202 11.2	19 1.1
(4) オーストラリア産牛肉	1800 100	30 1.7	27 1.5	98 5.4	128 7.1	241 13.4	101 5.6	205 11.4	21 1.2

度数横%	全体	店舗、人からの話、実体験	特にない
		家族や友人・知人の話	
(1) 国産和牛	1800 100	134 7.4	768 42.7
(2) 和牛以外の国産牛肉	1800 100	121 6.7	820 45.6
(3) アメリカ産牛肉	1800 100	102 5.7	873 48.5
(4) オーストラリア産牛肉	1800 100	98 5.4	870 48.3

Q14 あなたは、輸入牛肉と比べ、どのくらいの価格レベルまでなら、国産和牛肉を選びますか。あなたのお考えに最も近いものを1つだけお選びください。

度数横%		全 体	4倍を超える価格でも国産和牛肉を選ぶ	4倍高までなら国産和牛肉を選ぶ	3倍高までなら国産和牛肉を選ぶ	2倍高までなら国産和牛肉を選ぶ	8割高までなら国産和牛肉を選ぶ	5割高までなら国産和牛肉を選ぶ	2割高までなら国産和牛肉を選ぶ	同等の価格なら国産和牛肉を選ぶ	国産和牛肉へのこだわりはない
全 体		1800 100	81 4.5	20 1.1	129 7.2	245 13.6	44 2.4	169 9.4	391 21.7	348 19.3	373 20.7
地域	首都圏	900 100	35 3.9	13 1.4	56 6.2	113 12.6	21 2.3	77 8.6	200 22.2	169 18.8	216 24.0
	京阪神圏	900 100	46 5.1	7 0.8	73 8.1	132 14.7	23 2.6	92 10.2	191 21.2	179 19.9	157 17.4
年代	20代	300 100	14 4.7	4 1.3	24 8.0	34 11.3	15 5.0	21 7.0	51 17.0	52 17.3	85 28.3
	30代	300 100	8 2.7	0 0.0	16 5.3	38 12.7	8 2.7	20 6.7	76 25.3	64 21.3	70 23.3
	40代	300 100	11 3.7	3 1.0	16 5.3	41 13.7	5 1.7	23 7.7	70 23.3	73 24.3	58 19.3
	50代	300 100	9 3.0	3 1.0	18 6.0	40 13.3	8 2.7	32 10.7	67 22.3	62 20.7	61 20.3
	60代	300 100	19 6.3	4 1.3	20 6.7	44 14.7	5 1.7	45 15.0	55 18.3	49 16.3	59 19.7
	70代以上	300 100	20 6.7	6 2.0	35 11.7	48 16.0	3 1.0	28 9.3	72 24.0	48 16.0	40 13.3

Q15 あなたは、輸入牛肉と比べ、どのくらいの価格レベルまでなら、和牛以外の国産牛肉を選びますか。あなたのお考えに最も近いものを1つだけお選びください。

度数横%		全 体	2倍を超える価格でも国産牛肉を選ぶ	2倍高までなら和牛以外の国産牛肉を選ぶ	8割高までなら和牛以外の国産牛肉を選ぶ	6割高までなら和牛以外の国産牛肉を選ぶ	4割高までなら和牛以外の国産牛肉を選ぶ	2割高までなら和牛以外の国産牛肉を選ぶ	1割高までなら和牛以外の国産牛肉を選ぶ	同等の価格なら和牛以外の国産牛肉を選ぶ	国産へのこだわりはない
全 体		1800 100	120 6.7	116 6.4	44 2.4	65 3.6	131 7.3	337 18.7	221 12.3	375 20.8	391 21.7
地域	首都圏	900 100	60 6.7	48 5.3	20 2.2	28 3.1	60 6.7	160 17.8	114 12.7	185 20.6	225 25.0
	京阪神圏	900 100	60 6.7	68 7.6	24 2.7	37 4.1	71 7.9	177 19.7	107 11.9	190 21.1	166 18.4
年代	20代	300 100	14 4.7	20 6.7	12 4.0	10 3.3	25 8.3	43 14.3	39 13.0	54 18.0	83 27.7
	30代	300 100	8 2.7	14 4.7	11 3.7	12 4.0	15 5.0	57 19.0	37 12.3	77 25.7	69 23.0
	40代	300 100	18 6.0	17 5.7	5 1.7	11 3.7	20 6.7	57 19.0	35 11.7	71 23.7	66 22.0
	50代	300 100	13 4.3	18 6.0	8 2.7	14 4.7	26 8.7	60 20.0	33 11.0	67 22.3	61 20.3
	60代	300 100	30 10.0	23 7.7	5 1.7	7 2.3	23 7.7	64 21.3	32 10.7	50 16.7	66 22.0
	70代以上	300 100	37 12.3	24 8.0	3 1.0	11 3.7	22 7.3	56 18.7	45 15.0	56 18.7	46 15.3

Q16 牛肉について伺います。下記の原産地の牛肉を購入したいと思いますか。それぞれの事項について、あなたのお考えに最も近いものを1つお選びください。

【1. 岩手県産】

度数横%		全 体	割高でも 購入したい	他の産地と同程度 の価格ならば 購入したい	安ければ 購入したい	購入したくない	わからない
全 体		1800 100	120 6.7	580 32.2	523 29.1	98 5.4	479 26.6
地域	首都圏	900 100	64 7.1	297 33.0	281 31.2	42 4.7	216 24.0
	京阪神圏	900 100	56 6.2	283 31.4	242 26.9	56 6.2	263 29.2
年代	20代	300 100	23 7.7	102 34.0	78 26.0	15 5.0	82 27.3
	30代	300 100	18 6.0	99 33.0	90 30.0	12 4.0	81 27.0
	40代	300 100	15 5.0	81 27.0	112 37.3	21 7.0	71 23.7
	50代	300 100	18 6.0	95 31.7	91 30.3	18 6.0	78 26.0
	60代	300 100	14 4.7	110 36.7	82 27.3	18 6.0	76 25.3
	70代以上	300 100	32 10.7	93 31.0	70 23.3	14 4.7	91 30.3

【2. 宮城県産】

度数横%		全 体	割高でも 購入したい	他の産地と同程度 の価格ならば 購入したい	安ければ 購入したい	購入したくない	わからない
全 体		1800 100	102 5.7	589 32.7	516 28.7	117 6.5	476 26.4
地域	首都圏	900 100	55 6.1	297 33.0	277 30.8	57 6.3	214 23.8
	京阪神圏	900 100	47 5.2	292 32.4	239 26.6	60 6.7	262 29.1
年代	20代	300 100	26 8.7	97 32.3	78 26.0	20 6.7	79 26.3
	30代	300 100	20 6.7	98 32.7	85 28.3	17 5.7	80 26.7
	40代	300 100	10 3.3	88 29.3	106 35.3	23 7.7	73 24.3
	50代	300 100	13 4.3	99 33.0	86 28.7	24 8.0	78 26.0
	60代	300 100	12 4.0	109 36.3	84 28.0	19 6.3	76 25.3
	70代以上	300 100	21 7.0	98 32.7	77 25.7	14 4.7	90 30.0

【3. 栃木県産】

		度数 横%	全 体	割高でも 購入したい	他の産地と同程度 の価格ならば 購入したい	安ければ 購入したい	購入したくない	わからない
全 体			1800 100	85 4.7	569 31.6	551 30.6	109 6.1	486 27.0
地域	首都圏		900 100	47 5.2	291 32.3	294 32.7	54 6.0	214 23.8
	京阪神圏		900 100	38 4.2	278 30.9	257 28.6	55 6.1	272 30.2
年代	20代		300 100	14 4.7	97 32.3	87 29.0	18 6.0	84 28.0
	30代		300 100	16 5.3	96 32.0	93 31.0	13 4.3	82 27.3
	40代		300 100	14 4.7	82 27.3	109 36.3	22 7.3	73 24.3
	50代		300 100	11 3.7	93 31.0	97 32.3	20 6.7	79 26.3
	60代		300 100	8 2.7	112 37.3	83 27.7	22 7.3	75 25.0
	70代以上		300 100	22 7.3	89 29.7	82 27.3	14 4.7	93 31.0

【4. 福島県産】

		度数 横%	全 体	割高でも 購入したい	他の産地と同程度 の価格ならば 購入したい	安ければ 購入したい	購入したくない	わからない
全 体			1800 100	73 4.1	495 27.5	504 28.0	232 12.9	496 27.6
地域	首都圏		900 100	34 3.8	244 27.1	279 31.0	121 13.4	222 24.7
	京阪神圏		900 100	39 4.3	251 27.9	225 25.0	111 12.3	274 30.4
年代	20代		300 100	19 6.3	82 27.3	83 27.7	32 10.7	84 28.0
	30代		300 100	14 4.7	80 26.7	78 26.0	44 14.7	84 28.0
	40代		300 100	10 3.3	71 23.7	101 33.7	44 14.7	74 24.7
	50代		300 100	10 3.3	82 27.3	89 29.7	39 13.0	80 26.7
	60代		300 100	5 1.7	100 33.3	77 25.7	41 13.7	77 25.7
	70代以上		300 100	15 5.0	80 26.7	76 25.3	32 10.7	97 32.3

【5. 地元産】

		度数 横%	全 体	割高でも 購入したい	他の産地と同程度 の価格ならば 購入したい	安ければ 購入したい	購入したくない	わからない
全 体			1800 100	182 10.1	613 34.1	526 29.2	56 3.1	423 23.5
地域	首都圏		900 100	48 5.3	307 34.1	288 32.0	35 3.9	222 24.7
	京阪神圏		900 100	134 14.9	306 34.0	238 26.4	21 2.3	201 22.3
年代	20代		300 100	25 8.3	112 37.3	80 26.7	7 2.3	76 25.3
	30代		300 100	26 8.7	109 36.3	86 28.7	6 2.0	73 24.3
	40代		300 100	28 9.3	81 27.0	109 36.3	8 2.7	74 24.7
	50代		300 100	25 8.3	102 34.0	89 29.7	12 4.0	72 24.0
	60代		300 100	30 10.0	112 37.3	91 30.3	8 2.7	59 19.7
	70代以上		300 100	48 16.0	97 32.3	71 23.7	15 5.0	69 23.0

【6. それ以外の国内産地】

		度数 横%	全 体	割高でも 購入したい	他の産地と同程度 の価格ならば 購入したい	安ければ 購入したい	購入したくない	わからない
全 体			1800 100	121 6.7	552 30.7	624 34.7	81 4.5	422 23.4
地域	首都圏		900 100	59 6.6	256 28.4	333 37.0	46 5.1	206 22.9
	京阪神圏		900 100	62 6.9	296 32.9	291 32.3	35 3.9	216 24.0
年代	20代		300 100	21 7.0	87 29.0	97 32.3	16 5.3	79 26.3
	30代		300 100	16 5.3	86 28.7	110 36.7	11 3.7	77 25.7
	40代		300 100	23 7.7	91 30.3	110 36.7	8 2.7	68 22.7
	50代		300 100	20 6.7	92 30.7	106 35.3	18 6.0	64 21.3
	60代		300 100	15 5.0	110 36.7	104 34.7	12 4.0	59 19.7
	70代以上		300 100	26 8.7	86 28.7	97 32.3	16 5.3	75 25.0

【7. アメリカ】

度数 横%		全 体	割高でも 購入したい	他の産地と同程度 の価格ならば 購入したい	安ければ 購入したい	購入したくない	わからない
全 体		1800 100	10 0.6	126 7.0	800 44.4	480 26.7	384 21.3
地域	首都圏	900 100	5 0.6	58 6.4	437 48.6	210 23.3	190 21.1
	京阪神圏	900 100	5 0.6	68 7.6	363 40.3	270 30.0	194 21.6
年代	20代	300 100	3 1.0	31 10.3	135 45.0	62 20.7	69 23.0
	30代	300 100	2 0.7	18 6.0	137 45.7	72 24.0	71 23.7
	40代	300 100	1 0.3	22 7.3	152 50.7	64 21.3	61 20.3
	50代	300 100	2 0.7	17 5.7	137 45.7	80 26.7	64 21.3
	60代	300 100	1 0.3	22 7.3	134 44.7	97 32.3	46 15.3
	70代以上	300 100	1 0.3	16 5.3	105 35.0	105 35.0	73 24.3

【8. オーストラリア】

度数 横%		全 体	割高でも 購入したい	他の産地と同程度 の価格ならば 購入したい	安ければ 購入したい	購入したくない	わからない
全 体		1800 100	19 1.1	170 9.4	912 50.7	325 18.1	374 20.8
地域	首都圏	900 100	8 0.9	85 9.4	471 52.3	148 16.4	188 20.9
	京阪神圏	900 100	11 1.2	85 9.4	441 49.0	177 19.7	186 20.7
年代	20代	300 100	2 0.7	37 12.3	144 48.0	44 14.7	73 24.3
	30代	300 100	4 1.3	26 8.7	154 51.3	50 16.7	66 22.0
	40代	300 100	2 0.7	34 11.3	162 54.0	47 15.7	55 18.3
	50代	300 100	4 1.3	22 7.3	157 52.3	49 16.3	68 22.7
	60代	300 100	3 1.0	26 8.7	161 53.7	66 22.0	44 14.7
	70代以上	300 100	4 1.3	25 8.3	134 44.7	69 23.0	68 22.7

【9. ニュージーランド】

度数 横%		全 体	割高でも 購入したい	他の産地と同程度 の価格ならば 購入したい	安ければ 購入したい	購入したくない	わからない
全 体		1800 100	17 0.9	151 8.4	811 45.1	378 21.0	443 24.6
地域	首都圏	900 100	8 0.9	70 7.8	428 47.6	168 18.7	226 25.1
	京阪神圏	900 100	9 1.0	81 9.0	383 42.6	210 23.3	217 24.1
年代	20代	300 100	3 1.0	30 10.0	140 46.7	51 17.0	76 25.3
	30代	300 100	5 1.7	25 8.3	132 44.0	59 19.7	79 26.3
	40代	300 100	2 0.7	29 9.7	143 47.7	56 18.7	70 23.3
	50代	300 100	4 1.3	19 6.3	140 46.7	55 18.3	82 27.3
	60代	300 100	2 0.7	25 8.3	140 46.7	74 24.7	59 19.7
	70代以上	300 100	1 0.3	23 7.7	116 38.7	83 27.7	77 25.7

【10. メキシコ】

度数 横%		全 体	割高でも 購入したい	他の産地と同程度 の価格ならば 購入したい	安ければ 購入したい	購入したくない	わからない
全 体		1800 100	11 0.6	85 4.7	517 28.7	649 36.1	538 29.9
地域	首都圏	900 100	4 0.4	43 4.8	284 31.6	305 33.9	264 29.3
	京阪神圏	900 100	7 0.8	42 4.7	233 25.9	344 38.2	274 30.4
年代	20代	300 100	3 1.0	22 7.3	102 34.0	91 30.3	82 27.3
	30代	300 100	2 0.7	14 4.7	96 32.0	106 35.3	82 27.3
	40代	300 100	1 0.3	13 4.3	96 32.0	91 30.3	99 33.0
	50代	300 100	2 0.7	9 3.0	76 25.3	116 38.7	97 32.3
	60代	300 100	2 0.7	17 5.7	84 28.0	114 38.0	83 27.7
	70代以上	300 100	1 0.3	10 3.3	63 21.0	131 43.7	95 31.7

Q17 豚肉について伺います。下記の原産地の豚肉を購入したいと思いますか。それぞれの事項について、あなたのお考えに最も近いものを1つだけお選びください。

【1. 岩手県産】

度数横%		全 体	割高でも 購入したい	他の産地と同程度 の価格ならば購入 したい	安ければ 購入したい	購入したくない	わからない
全 体		1800 100	108 6.0	614 34.1	543 30.2	91 5.1	444 24.7
地域	首都圏	900 100	56 6.2	327 36.3	289 32.1	34 3.8	194 21.6
	京阪神圏	900 100	52 5.8	287 31.9	254 28.2	57 6.3	250 27.8
年代	20代	300 100	26 8.7	100 33.3	83 27.7	16 5.3	75 25.0
	30代	300 100	22 7.3	100 33.3	95 31.7	13 4.3	70 23.3
	40代	300 100	13 4.3	94 31.3	106 35.3	19 6.3	68 22.7
	50代	300 100	18 6.0	98 32.7	91 30.3	17 5.7	76 25.3
	60代	300 100	11 3.7	115 38.3	90 30.0	17 5.7	67 22.3
	70代以上	300 100	18 6.0	107 35.7	78 26.0	9 3.0	88 29.3

【2. 宮城県産】

度数横%		全 体	割高でも 購入したい	他の産地と同程度 の価格ならば購入 したい	安ければ 購入したい	購入したくない	わからない
全 体		1800 100	88 4.9	613 34.1	547 30.4	110 6.1	442 24.6
地域	首都圏	900 100	43 4.8	331 36.8	285 31.7	46 5.1	195 21.7
	京阪神圏	900 100	45 5.0	282 31.3	262 29.1	64 7.1	247 27.4
年代	20代	300 100	20 6.7	103 34.3	89 29.7	13 4.3	75 25.0
	30代	300 100	20 6.7	101 33.7	88 29.3	21 7.0	70 23.3
	40代	300 100	11 3.7	91 30.3	107 35.7	23 7.7	68 22.7
	50代	300 100	14 4.7	96 32.0	90 30.0	23 7.7	77 25.7
	60代	300 100	7 2.3	116 38.7	90 30.0	19 6.3	68 22.7
	70代以上	300 100	16 5.3	106 35.3	83 27.7	11 3.7	84 28.0

【3. 栃木県産】

度数 横%		全 体	割高でも 購入したい	他の産地と同程度 の価格ならば購入 したい	安ければ 購入したい	購入したくない	わからない
全 体		1800 100	79 4.4	608 33.8	574 31.9	98 5.4	441 24.5
地域	首都圏	900 100	42 4.7	320 35.6	304 33.8	43 4.8	191 21.2
	京阪神圏	900 100	37 4.1	288 32.0	270 30.0	55 6.1	250 27.8
年代	20代	300 100	15 5.0	99 33.0	96 32.0	12 4.0	78 26.0
	30代	300 100	20 6.7	98 32.7	96 32.0	17 5.7	69 23.0
	40代	300 100	10 3.3	96 32.0	108 36.0	20 6.7	66 22.0
	50代	300 100	10 3.3	97 32.3	98 32.7	19 6.3	76 25.3
	60代	300 100	7 2.3	118 39.3	88 29.3	20 6.7	67 22.3
	70代以上	300 100	17 5.7	100 33.3	88 29.3	10 3.3	85 28.3

【4. 福島県産】

度数 横%		全 体	割高でも 購入したい	他の産地と同程度 の価格ならば購入 したい	安ければ 購入したい	購入したくない	わからない
全 体		1800 100	67 3.7	526 29.2	523 29.1	223 12.4	461 25.6
地域	首都圏	900 100	30 3.3	264 29.3	291 32.3	108 12.0	207 23.0
	京阪神圏	900 100	37 4.1	262 29.1	232 25.8	115 12.8	254 28.2
年代	20代	300 100	14 4.7	82 27.3	89 29.7	35 11.7	80 26.7
	30代	300 100	15 5.0	82 27.3	89 29.7	44 14.7	70 23.3
	40代	300 100	8 2.7	82 27.3	95 31.7	44 14.7	71 23.7
	50代	300 100	10 3.3	82 27.3	89 29.7	40 13.3	79 26.3
	60代	300 100	6 2.0	106 35.3	79 26.3	36 12.0	73 24.3
	70代以上	300 100	14 4.7	92 30.7	82 27.3	24 8.0	88 29.3

【5. 地元産】

度数 横%		全 体	割高でも 購入したい	他の産地と同程度 の価格ならば購入 したい	安ければ 購入したい	購入したくない	わからない
全 体		1800 100	160 8.9	649 36.1	559 31.1	49 2.7	383 21.3
地域	首都圏	900 100	55 6.1	327 36.3	296 32.9	22 2.4	200 22.2
	京阪神圏	900 100	105 11.7	322 35.8	263 29.2	27 3.0	183 20.3
年代	20代	300 100	28 9.3	106 35.3	91 30.3	4 1.3	71 23.7
	30代	300 100	24 8.0	107 35.7	93 31.0	11 3.7	65 21.7
	40代	300 100	23 7.7	102 34.0	103 34.3	9 3.0	63 21.0
	50代	300 100	21 7.0	102 34.0	102 34.0	9 3.0	66 22.0
	60代	300 100	27 9.0	121 40.3	85 28.3	11 3.7	56 18.7
	70代以上	300 100	37 12.3	111 37.0	85 28.3	5 1.7	62 20.7

【6. それ以外の国内産地】

度数 横%		全 体	割高でも 購入したい	他の産地と同程度 の価格ならば購入 したい	安ければ 購入したい	購入したくない	わからない
全 体		1800 100	102 5.7	627 34.8	644 35.8	47 2.6	380 21.1
地域	首都圏	900 100	47 5.2	299 33.2	337 37.4	24 2.7	193 21.4
	京阪神圏	900 100	55 6.1	328 36.4	307 34.1	23 2.6	187 20.8
年代	20代	300 100	20 6.7	104 34.7	95 31.7	8 2.7	73 24.3
	30代	300 100	18 6.0	91 30.3	110 36.7	14 4.7	67 22.3
	40代	300 100	15 5.0	106 35.3	115 38.3	4 1.3	60 20.0
	50代	300 100	20 6.7	91 30.3	117 39.0	8 2.7	64 21.3
	60代	300 100	13 4.3	121 40.3	107 35.7	7 2.3	52 17.3
	70代以上	300 100	16 5.3	114 38.0	100 33.3	6 2.0	64 21.3

【7. アメリカ】

度数 横%		全 体	割高でも 購入したい	他の産地と同程度 の価格ならば購入 したい	安ければ 購入したい	購入したくない	わからない
全 体		1800 100	14 0.8	122 6.8	747 41.5	501 27.8	416 23.1
地域	首都圏	900 100	7 0.8	55 6.1	416 46.2	223 24.8	199 22.1
	京阪神圏	900 100	7 0.8	67 7.4	331 36.8	278 30.9	217 24.1
年代	20代	300 100	7 2.3	29 9.7	124 41.3	68 22.7	72 24.0
	30代	300 100	1 0.3	25 8.3	131 43.7	74 24.7	69 23.0
	40代	300 100	1 0.3	18 6.0	151 50.3	64 21.3	66 22.0
	50代	300 100	2 0.7	15 5.0	129 43.0	84 28.0	70 23.3
	60代	300 100	2 0.7	23 7.7	121 40.3	100 33.3	54 18.0
	70代以上	300 100	1 0.3	12 4.0	91 30.3	111 37.0	85 28.3

【8. カナダ】

度数 横%		全 体	割高でも 購入したい	他の産地と同程度 の価格ならば購入 したい	安ければ 購入したい	購入したくない	わからない
全 体		1800 100	15 0.8	116 6.4	769 42.7	444 24.7	456 25.3
地域	首都圏	900 100	5 0.6	56 6.2	424 47.1	195 21.7	220 24.4
	京阪神圏	900 100	10 1.1	60 6.7	345 38.3	249 27.7	236 26.2
年代	20代	300 100	6 2.0	30 10.0	122 40.7	64 21.3	78 26.0
	30代	300 100	3 1.0	23 7.7	137 45.7	65 21.7	72 24.0
	40代	300 100	1 0.3	18 6.0	146 48.7	60 20.0	75 25.0
	50代	300 100	2 0.7	13 4.3	127 42.3	83 27.7	75 25.0
	60代	300 100	2 0.7	21 7.0	133 44.3	82 27.3	62 20.7
	70代以上	300 100	1 0.3	11 3.7	104 34.7	90 30.0	94 31.3

【9. メキシコ】

度数 横%		全 体	割高でも 購入したい	他の産地と同程度 の価格ならば購入 したい	安ければ 購入したい	購入したくない	わからない
全 体		1800 100	14 0.8	94 5.2	561 31.2	632 35.1	499 27.7
地域	首都圏	900 100	5 0.6	49 5.4	301 33.4	295 32.8	250 27.8
	京阪神圏	900 100	9 1.0	45 5.0	260 28.9	337 37.4	249 27.7
年代	20代	300 100	6 2.0	29 9.7	104 34.7	84 28.0	77 25.7
	30代	300 100	2 0.7	19 6.3	109 36.3	98 32.7	72 24.0
	40代	300 100	1 0.3	15 5.0	110 36.7	90 30.0	84 28.0
	50代	300 100	3 1.0	7 2.3	81 27.0	123 41.0	86 28.7
	60代	300 100	2 0.7	17 5.7	89 29.7	112 37.3	80 26.7
	70代以上	300 100	0 0.0	7 2.3	68 22.7	125 41.7	100 33.3

【10. チリ】

度数 横%		全 体	割高でも 購入したい	他の産地と同程度 の価格ならば購入 したい	安ければ 購入したい	購入したくない	わからない
全 体		1800 100	15 0.8	81 4.5	539 29.9	636 35.3	529 29.4
地域	首都圏	900 100	6 0.7	41 4.6	292 32.4	299 33.2	262 29.1
	京阪神圏	900 100	9 1.0	40 4.4	247 27.4	337 37.4	267 29.7
年代	20代	300 100	8 2.7	20 6.7	104 34.7	83 27.7	85 28.3
	30代	300 100	3 1.0	15 5.0	107 35.7	98 32.7	77 25.7
	40代	300 100	1 0.3	13 4.3	108 36.0	90 30.0	88 29.3
	50代	300 100	1 0.3	8 2.7	76 25.3	125 41.7	90 30.0
	60代	300 100	2 0.7	19 6.3	79 26.3	117 39.0	83 27.7
	70代以上	300 100	0 0.0	6 2.0	65 21.7	123 41.0	106 35.3

【11. スペイン】

度数 横%		全 体	割高でも 購入したい	他の産地と同程度 の価格ならば購入 したい	安ければ 購入したい	購入したくない	わからない
全 体		1800 100	20 1.1	120 6.7	616 34.2	530 29.4	514 28.6
地域	首都圏	900 100	7 0.8	63 7.0	342 38.0	232 25.8	256 28.4
	京阪神圏	900 100	13 1.4	57 6.3	274 30.4	298 33.1	258 28.7
年代	20代	300 100	8 2.7	30 10.0	110 36.7	71 23.7	81 27.0
	30代	300 100	3 1.0	18 6.0	118 39.3	82 27.3	79 26.3
	40代	300 100	3 1.0	20 6.7	123 41.0	72 24.0	82 27.3
	50代	300 100	2 0.7	17 5.7	100 33.3	95 31.7	86 28.7
	60代	300 100	4 1.3	23 7.7	99 33.0	96 32.0	78 26.0
	70代以上	300 100	0 0.0	12 4.0	66 22.0	114 38.0	108 36.0

【12. デンマーク】

度数 横%		全 体	割高でも 購入したい	他の産地と同程度 の価格ならば購入 したい	安ければ 購入したい	購入したくない	わからない
全 体		1800 100	18 1.0	107 5.9	629 34.9	516 28.7	530 29.4
地域	首都圏	900 100	6 0.7	54 6.0	344 38.2	229 25.4	267 29.7
	京阪神圏	900 100	12 1.3	53 5.9	285 31.7	287 31.9	263 29.2
年代	20代	300 100	5 1.7	31 10.3	107 35.7	77 25.7	80 26.7
	30代	300 100	3 1.0	16 5.3	116 38.7	82 27.3	83 27.7
	40代	300 100	5 1.7	16 5.3	124 41.3	69 23.0	86 28.7
	50代	300 100	3 1.0	11 3.7	102 34.0	91 30.3	93 31.0
	60代	300 100	2 0.7	24 8.0	105 35.0	91 30.3	78 26.0
	70代以上	300 100	0 0.0	9 3.0	75 25.0	106 35.3	110 36.7

Q18 鶏肉について伺います。下記の原産地の鶏肉を購入したいと思いますか。それぞれの事項について、あなたのお考えに最も近いものを1つだけお選びください。

【1. 岩手県産】

度数横%		全 体	割高でも 購入したい	他の産地と同程度 の価格ならば購入 したい	安ければ 購入したい	購入したくない	わからない
全 体		1800 100	105 5.8	637 35.4	536 29.8	105 5.8	417 23.2
地域	首都圏	900 100	55 6.1	333 37.0	285 31.7	43 4.8	184 20.4
	京阪神圏	900 100	50 5.6	304 33.8	251 27.9	62 6.9	233 25.9
年代	20代	300 100	24 8.0	108 36.0	79 26.3	15 5.0	74 24.7
	30代	300 100	22 7.3	102 34.0	94 31.3	13 4.3	69 23.0
	40代	300 100	14 4.7	94 31.3	109 36.3	23 7.7	60 20.0
	50代	300 100	13 4.3	105 35.0	92 30.7	21 7.0	69 23.0
	60代	300 100	12 4.0	121 40.3	89 29.7	19 6.3	59 19.7
	70代以上	300 100	20 6.7	107 35.7	73 24.3	14 4.7	86 28.7

【2. 宮城県産】

度数横%		全 体	割高でも 購入したい	他の産地と同程度 の価格ならば購入 したい	安ければ 購入したい	購入したくない	わからない
全 体		1800 100	86 4.8	632 35.1	534 29.7	125 6.9	423 23.5
地域	首都圏	900 100	42 4.7	339 37.7	278 30.9	54 6.0	187 20.8
	京阪神圏	900 100	44 4.9	293 32.6	256 28.4	71 7.9	236 26.2
年代	20代	300 100	18 6.0	106 35.3	87 29.0	16 5.3	73 24.3
	30代	300 100	18 6.0	106 35.3	86 28.7	17 5.7	73 24.3
	40代	300 100	11 3.7	92 30.7	109 36.3	26 8.7	62 20.7
	50代	300 100	12 4.0	102 34.0	90 30.0	25 8.3	71 23.7
	60代	300 100	8 2.7	119 39.7	89 29.7	24 8.0	60 20.0
	70代以上	300 100	19 6.3	107 35.7	73 24.3	17 5.7	84 28.0

【3. 栃木県産】

度数 横%		全 体	割高でも 購入したい	他の産地と同程度 の価格ならば購入 したい	安ければ 購入したい	購入したくない	わからない
全 体		1800 100	83 4.6	615 34.2	555 30.8	116 6.4	431 23.9
地域	首都圏	900 100	39 4.3	325 36.1	292 32.4	49 5.4	195 21.7
	京阪神圏	900 100	44 4.9	290 32.2	263 29.2	67 7.4	236 26.2
年代	20代	300 100	19 6.3	96 32.0	91 30.3	14 4.7	80 26.7
	30代	300 100	18 6.0	101 33.7	95 31.7	16 5.3	70 23.3
	40代	300 100	9 3.0	97 32.3	111 37.0	23 7.7	60 20.0
	50代	300 100	12 4.0	99 33.0	96 32.0	23 7.7	70 23.3
	60代	300 100	8 2.7	116 38.7	87 29.0	25 8.3	64 21.3
	70代以上	300 100	17 5.7	106 35.3	75 25.0	15 5.0	87 29.0

【4. 福島県産】

度数 横%		全 体	割高でも 購入したい	他の産地と同程度 の価格ならば購入 したい	安ければ 購入したい	購入したくない	わからない
全 体		1800 100	62 3.4	541 30.1	519 28.8	236 13.1	442 24.6
地域	首都圏	900 100	27 3.0	271 30.1	281 31.2	121 13.4	200 22.2
	京阪神圏	900 100	35 3.9	270 30.0	238 26.4	115 12.8	242 26.9
年代	20代	300 100	16 5.3	80 26.7	94 31.3	33 11.0	77 25.7
	30代	300 100	12 4.0	81 27.0	89 29.7	44 14.7	74 24.7
	40代	300 100	8 2.7	80 26.7	100 33.3	48 16.0	64 21.3
	50代	300 100	8 2.7	89 29.7	86 28.7	44 14.7	73 24.3
	60代	300 100	5 1.7	113 37.7	78 26.0	40 13.3	64 21.3
	70代以上	300 100	13 4.3	98 32.7	72 24.0	27 9.0	90 30.0

【5. 地元産】

度数 横%		全 体	割高でも 購入したい	他の産地と同程度 の価格ならば購入 したい	安ければ 購入したい	購入したくない	わからない
全 体		1800 100	154 8.6	665 36.9	555 30.8	59 3.3	367 20.4
地域	首都圏	900 100	53 5.9	334 37.1	296 32.9	29 3.2	188 20.9
	京阪神圏	900 100	101 11.2	331 36.8	259 28.8	30 3.3	179 19.9
年代	20代	300 100	26 8.7	100 33.3	97 32.3	6 2.0	71 23.7
	30代	300 100	27 9.0	108 36.0	90 30.0	8 2.7	67 22.3
	40代	300 100	20 6.7	101 33.7	110 36.7	10 3.3	59 19.7
	50代	300 100	19 6.3	113 37.7	96 32.0	13 4.3	59 19.7
	60代	300 100	29 9.7	125 41.7	83 27.7	13 4.3	50 16.7
	70代以上	300 100	33 11.0	118 39.3	79 26.3	9 3.0	61 20.3

【6. それ以外の国内産地】

度数 横%		全 体	割高でも 購入したい	他の産地と同程度 の価格ならば購入 したい	安ければ 購入したい	購入したくない	わからない
全 体		1800 100	103 5.7	590 32.8	644 35.8	94 5.2	369 20.5
地域	首都圏	900 100	49 5.4	286 31.8	332 36.9	49 5.4	184 20.4
	京阪神圏	900 100	54 6.0	304 33.8	312 34.7	45 5.0	185 20.6
年代	20代	300 100	25 8.3	96 32.0	95 31.7	13 4.3	71 23.7
	30代	300 100	15 5.0	76 25.3	127 42.3	15 5.0	67 22.3
	40代	300 100	16 5.3	95 31.7	117 39.0	17 5.7	55 18.3
	50代	300 100	14 4.7	95 31.7	107 35.7	22 7.3	62 20.7
	60代	300 100	16 5.3	113 37.7	106 35.3	16 5.3	49 16.3
	70代以上	300 100	17 5.7	115 38.3	92 30.7	11 3.7	65 21.7

【7. アメリカ】

度数 横%		全 体	割高でも 購入したい	他の産地と同程度 の価格ならば購入 したい	安ければ 購入したい	購入したくない	わからない
全 体		1800 100	11 0.6	108 6.0	668 37.1	569 31.6	444 24.7
地域	首都圏	900 100	3 0.3	54 6.0	372 41.3	263 29.2	208 23.1
	京阪神圏	900 100	8 0.9	54 6.0	296 32.9	306 34.0	236 26.2
年代	20代	300 100	4 1.3	27 9.0	125 41.7	67 22.3	77 25.7
	30代	300 100	4 1.3	18 6.0	127 42.3	81 27.0	70 23.3
	40代	300 100	1 0.3	20 6.7	124 41.3	85 28.3	70 23.3
	50代	300 100	2 0.7	16 5.3	106 35.3	103 34.3	73 24.3
	60代	300 100	0 0.0	21 7.0	102 34.0	112 37.3	65 21.7
	70代以上	300 100	0 0.0	6 2.0	84 28.0	121 40.3	89 29.7

【8. ブラジル】

度数 横%		全 体	割高でも 購入したい	他の産地と同程度 の価格ならば購入 したい	安ければ 購入したい	購入したくない	わからない
全 体		1800 100	14 0.8	88 4.9	606 33.7	634 35.2	458 25.4
地域	首都圏	900 100	4 0.4	45 5.0	329 36.6	296 32.9	226 25.1
	京阪神圏	900 100	10 1.1	43 4.8	277 30.8	338 37.6	232 25.8
年代	20代	300 100	6 2.0	26 8.7	112 37.3	81 27.0	75 25.0
	30代	300 100	4 1.3	14 4.7	117 39.0	94 31.3	71 23.7
	40代	300 100	2 0.7	16 5.3	118 39.3	93 31.0	71 23.7
	50代	300 100	1 0.3	12 4.0	84 28.0	123 41.0	80 26.7
	60代	300 100	1 0.3	16 5.3	98 32.7	117 39.0	68 22.7
	70代以上	300 100	0 0.0	4 1.3	77 25.7	126 42.0	93 31.0

【9. 中国】

度数 横%		全 体	割高でも 購入したい	他の産地と同程度 の価格ならば購入 したい	安ければ 購入したい	購入したくない	わからない
全 体		1800 100	11 0.6	58 3.2	339 18.8	960 53.3	432 24.0
地域	首都圏	900 100	5 0.6	32 3.6	188 20.9	465 51.7	210 23.3
	京阪神圏	900 100	6 0.7	26 2.9	151 16.8	495 55.0	222 24.7
年代	20代	300 100	5 1.7	20 6.7	81 27.0	117 39.0	77 25.7
	30代	300 100	3 1.0	14 4.7	65 21.7	146 48.7	72 24.0
	40代	300 100	1 0.3	6 2.0	67 22.3	159 53.0	67 22.3
	50代	300 100	2 0.7	6 2.0	45 15.0	177 59.0	70 23.3
	60代	300 100	0 0.0	10 3.3	44 14.7	184 61.3	62 20.7
	70代以上	300 100	0 0.0	2 0.7	37 12.3	177 59.0	84 28.0

【10. タイ】

度数 横%		全 体	割高でも 購入したい	他の産地と同程度 の価格ならば購入 したい	安ければ 購入したい	購入したくない	わからない
全 体		1800 100	14 0.8	69 3.8	515 28.6	722 40.1	480 26.7
地域	首都圏	900 100	4 0.4	39 4.3	285 31.7	343 38.1	229 25.4
	京阪神圏	900 100	10 1.1	30 3.3	230 25.6	379 42.1	251 27.9
年代	20代	300 100	4 1.3	26 8.7	103 34.3	88 29.3	79 26.3
	30代	300 100	5 1.7	10 3.3	98 32.7	105 35.0	82 27.3
	40代	300 100	2 0.7	8 2.7	105 35.0	111 37.0	74 24.7
	50代	300 100	2 0.7	8 2.7	72 24.0	136 45.3	82 27.3
	60代	300 100	1 0.3	13 4.3	76 25.3	138 46.0	72 24.0
	70代以上	300 100	0 0.0	4 1.3	61 20.3	144 48.0	91 30.3

Q19 あなたは下記の各食品の安全性について不安を感じますか。それぞれの事項について、あなたのお考えに最も近いものを1つお選びください。

【1. 米】

		度数 横%	全 体	不安を感じる	どちらかといえば 不安を感じる	どちらとも いえない	どちらかといえば 不安を感じない	不安を感じない
全 体			1800 100	85 4.7	228 12.7	582 32.3	476 26.4	429 23.8
地域	首都圏		900 100	39 4.3	116 12.9	299 33.2	223 24.8	223 24.8
	京阪神圏		900 100	46 5.1	112 12.4	283 31.4	253 28.1	206 22.9
年代	20代		300 100	22 7.3	41 13.7	93 31.0	72 24.0	72 24.0
	30代		300 100	12 4.0	42 14.0	105 35.0	93 31.0	48 16.0
	40代		300 100	15 5.0	39 13.0	116 38.7	73 24.3	57 19.0
	50代		300 100	14 4.7	40 13.3	110 36.7	70 23.3	66 22.0
	60代		300 100	12 4.0	39 13.0	87 29.0	85 28.3	77 25.7
	70代以上		300 100	10 3.3	27 9.0	71 23.7	83 27.7	109 36.3

【2. 野菜】

		度数 横%	全 体	不安を感じる	どちらかといえば 不安を感じる	どちらとも いえない	どちらかといえば 不安を感じない	不安を感じない
全 体			1800 100	107 5.9	337 18.7	624 34.7	415 23.1	317 17.6
地域	首都圏		900 100	48 5.3	172 19.1	316 35.1	203 22.6	161 17.9
	京阪神圏		900 100	59 6.6	165 18.3	308 34.2	212 23.6	156 17.3
年代	20代		300 100	28 9.3	65 21.7	95 31.7	64 21.3	48 16.0
	30代		300 100	17 5.7	66 22.0	112 37.3	65 21.7	40 13.3
	40代		300 100	19 6.3	57 19.0	128 42.7	56 18.7	40 13.3
	50代		300 100	18 6.0	58 19.3	106 35.3	69 23.0	49 16.3
	60代		300 100	14 4.7	53 17.7	95 31.7	77 25.7	61 20.3
	70代以上		300 100	11 3.7	38 12.7	88 29.3	84 28.0	79 26.3

【3. 果物】

		度数 横%	全 体	不安を感じる	どちらかといえば 不安を感じる	どちらとも いえない	どちらかといえば 不安を感じない	不安を感じない
全 体			1800 100	90 5.0	273 15.2	669 37.2	422 23.4	346 19.2
地域	首都圏		900 100	40 4.4	136 15.1	340 37.8	204 22.7	180 20.0
	京阪神圏		900 100	50 5.6	137 15.2	329 36.6	218 24.2	166 18.4
年代	20代		300 100	21 7.0	52 17.3	113 37.7	61 20.3	53 17.7
	30代		300 100	12 4.0	50 16.7	119 39.7	75 25.0	44 14.7
	40代		300 100	18 6.0	44 14.7	139 46.3	56 18.7	43 14.3
	50代		300 100	17 5.7	47 15.7	114 38.0	72 24.0	50 16.7
	60代		300 100	13 4.3	47 15.7	99 33.0	78 26.0	63 21.0
	70代以上		300 100	9 3.0	33 11.0	85 28.3	80 26.7	93 31.0

【4. 魚介】

		度数 横%	全 体	不安を感じる	どちらかといえば 不安を感じる	どちらとも いえない	どちらかといえば 不安を感じない	不安を感じない
全 体			1800 100	137 7.6	349 19.4	638 35.4	399 22.2	277 15.4
地域	首都圏		900 100	64 7.1	184 20.4	317 35.2	195 21.7	140 15.6
	京阪神圏		900 100	73 8.1	165 18.3	321 35.7	204 22.7	137 15.2
年代	20代		300 100	27 9.0	59 19.7	106 35.3	59 19.7	49 16.3
	30代		300 100	24 8.0	75 25.0	106 35.3	58 19.3	37 12.3
	40代		300 100	29 9.7	60 20.0	121 40.3	56 18.7	34 11.3
	50代		300 100	28 9.3	55 18.3	110 36.7	61 20.3	46 15.3
	60代		300 100	17 5.7	58 19.3	109 36.3	70 23.3	46 15.3
	70代以上		300 100	12 4.0	42 14.0	86 28.7	95 31.7	65 21.7

【5. 牛肉】

		度数 横%	全 体	不安を感じる	どちらかといえば 不安を感じる	どちらとも いえない	どちらかといえば 不安を感じない	不安を感じない
全 体			1800 100	133 7.4	347 19.3	653 36.3	403 22.4	264 14.7
地域	首都圏		900 100	68 7.6	163 18.1	334 37.1	196 21.8	139 15.4
	京阪神圏		900 100	65 7.2	184 20.4	319 35.4	207 23.0	125 13.9
年代	20代		300 100	28 9.3	61 20.3	106 35.3	59 19.7	46 15.3
	30代		300 100	20 6.7	69 23.0	120 40.0	55 18.3	36 12.0
	40代		300 100	27 9.0	58 19.3	126 42.0	55 18.3	34 11.3
	50代		300 100	25 8.3	55 18.3	114 38.0	60 20.0	46 15.3
	60代		300 100	21 7.0	55 18.3	99 33.0	80 26.7	45 15.0
	70代以上		300 100	12 4.0	49 16.3	88 29.3	94 31.3	57 19.0

【6. 豚肉】

		度数 横%	全 体	不安を感じる	どちらかといえば 不安を感じる	どちらとも いえない	どちらかといえば 不安を感じない	不安を感じない
全 体			1800 100	120 6.7	310 17.2	691 38.4	406 22.6	273 15.2
地域	首都圏		900 100	57 6.3	148 16.4	355 39.4	199 22.1	141 15.7
	京阪神圏		900 100	63 7.0	162 18.0	336 37.3	207 23.0	132 14.7
年代	20代		300 100	29 9.7	49 16.3	118 39.3	53 17.7	51 17.0
	30代		300 100	18 6.0	54 18.0	132 44.0	59 19.7	37 12.3
	40代		300 100	24 8.0	52 17.3	130 43.3	60 20.0	34 11.3
	50代		300 100	22 7.3	57 19.0	114 38.0	62 20.7	45 15.0
	60代		300 100	19 6.3	53 17.7	100 33.3	80 26.7	48 16.0
	70代以上		300 100	8 2.7	45 15.0	97 32.3	92 30.7	58 19.3

【7. 鶏肉】

		度数 横%	全 体	不安を感じる	どちらかといえば 不安を感じる	どちらとも いえない	どちらかといえば 不安を感じない	不安を感じない
全 体			1800 100	121 6.7	319 17.7	682 37.9	406 22.6	272 15.1
地域	首都圏		900 100	57 6.3	153 17.0	349 38.8	201 22.3	140 15.6
	京阪神圏		900 100	64 7.1	166 18.4	333 37.0	205 22.8	132 14.7
年代	20代		300 100	30 10.0	55 18.3	108 36.0	59 19.7	48 16.0
	30代		300 100	16 5.3	56 18.7	135 45.0	56 18.7	37 12.3
	40代		300 100	23 7.7	56 18.7	130 43.3	57 19.0	34 11.3
	50代		300 100	22 7.3	56 18.7	116 38.7	60 20.0	46 15.3
	60代		300 100	19 6.3	56 18.7	101 33.7	77 25.7	47 15.7
	70代以上		300 100	11 3.7	40 13.3	92 30.7	97 32.3	60 20.0

【8. 卵】

		度数 横%	全 体	不安を感じる	どちらかといえば 不安を感じる	どちらとも いえない	どちらかといえば 不安を感じない	不安を感じない
全 体			1800 100	98 5.4	231 12.8	662 36.8	464 25.8	345 19.2
地域	首都圏		900 100	52 5.8	110 12.2	339 37.7	224 24.9	175 19.4
	京阪神圏		900 100	46 5.1	121 13.4	323 35.9	240 26.7	170 18.9
年代	20代		300 100	23 7.7	43 14.3	104 34.7	69 23.0	61 20.3
	30代		300 100	12 4.0	39 13.0	127 42.3	80 26.7	42 14.0
	40代		300 100	20 6.7	39 13.0	127 42.3	66 22.0	48 16.0
	50代		300 100	21 7.0	36 12.0	122 40.7	72 24.0	49 16.3
	60代		300 100	15 5.0	43 14.3	97 32.3	86 28.7	59 19.7
	70代以上		300 100	7 2.3	31 10.3	85 28.3	91 30.3	86 28.7

【9. 牛乳】

		度数 横%	全 体	不安を感じる	どちらかといえば 不安を感じる	どちらとも いえない	どちらかといえば 不安を感じない	不安を感じない
全 体			1800 100	105 5.8	205 11.4	654 36.3	479 26.6	357 19.8
地域	首都圏		900 100	54 6.0	108 12.0	328 36.4	229 25.4	181 20.1
	京阪神圏		900 100	51 5.7	97 10.8	326 36.2	250 27.8	176 19.6
年代	20代		300 100	29 9.7	33 11.0	101 33.7	74 24.7	63 21.0
	30代		300 100	13 4.3	30 10.0	132 44.0	78 26.0	47 15.7
	40代		300 100	22 7.3	37 12.3	127 42.3	64 21.3	50 16.7
	50代		300 100	21 7.0	35 11.7	112 37.3	84 28.0	48 16.0
	60代		300 100	13 4.3	43 14.3	96 32.0	88 29.3	60 20.0
	70代以上		300 100	7 2.3	27 9.0	86 28.7	91 30.3	89 29.7

【10. 食肉加工品】

		度数 横%	全 体	不安を感じる	どちらかといえば 不安を感じる	どちらとも いえない	どちらかといえば 不安を感じない	不安を感じない
全 体			1800 100	193 10.7	409 22.7	661 36.7	309 17.2	228 12.7
地域	首都圏		900 100	95 10.6	200 22.2	327 36.3	150 16.7	128 14.2
	京阪神圏		900 100	98 10.9	209 23.2	334 37.1	159 17.7	100 11.1
年代	20代		300 100	36 12.0	55 18.3	110 36.7	52 17.3	47 15.7
	30代		300 100	28 9.3	73 24.3	119 39.7	44 14.7	36 12.0
	40代		300 100	39 13.0	69 23.0	123 41.0	35 11.7	34 11.3
	50代		300 100	36 12.0	78 26.0	109 36.3	43 14.3	34 11.3
	60代		300 100	32 10.7	77 25.7	96 32.0	62 20.7	33 11.0
	70代以上		300 100	22 7.3	57 19.0	104 34.7	73 24.3	44 14.7

【11. 乳製品】

		度数 横%	全 体	不安を感じる	どちらかといえば 不安を感じる	どちらとも いえない	どちらかといえば 不安を感じない	不安を感じない
全 体			1800 100	97 5.4	250 13.9	703 39.1	441 24.5	309 17.2
地域	首都圏		900 100	52 5.8	126 14.0	349 38.8	209 23.2	164 18.2
	京阪神圏		900 100	45 5.0	124 13.8	354 39.3	232 25.8	145 16.1
年代	20代		300 100	21 7.0	49 16.3	105 35.0	70 23.3	55 18.3
	30代		300 100	13 4.3	34 11.3	141 47.0	68 22.7	44 14.7
	40代		300 100	20 6.7	43 14.3	131 43.7	66 22.0	40 13.3
	50代		300 100	17 5.7	41 13.7	124 41.3	67 22.3	51 17.0
	60代		300 100	15 5.0	51 17.0	110 36.7	74 24.7	50 16.7
	70代以上		300 100	11 3.7	32 10.7	92 30.7	96 32.0	69 23.0

【12. 冷凍食品】

		度数 横%	全 体	不安を感じる	どちらかといえば 不安を感じる	どちらとも いえない	どちらかといえば 不安を感じない	不安を感じない
全 体			1800 100	163 9.1	357 19.8	676 37.6	367 20.4	237 13.2
地域	首都圏		900 100	79 8.8	162 18.0	354 39.3	173 19.2	132 14.7
	京阪神圏		900 100	84 9.3	195 21.7	322 35.8	194 21.6	105 11.7
年代	20代		300 100	31 10.3	65 21.7	100 33.3	56 18.7	48 16.0
	30代		300 100	18 6.0	64 21.3	132 44.0	52 17.3	34 11.3
	40代		300 100	35 11.7	57 19.0	124 41.3	49 16.3	35 11.7
	50代		300 100	38 12.7	54 18.0	113 37.7	62 20.7	33 11.0
	60代		300 100	20 6.7	67 22.3	103 34.3	70 23.3	40 13.3
	70代以上		300 100	21 7.0	50 16.7	104 34.7	78 26.0	47 15.7

【13. ファストフード】

		度数 横%	全 体	不安を感じる	どちらかといえば 不安を感じる	どちらとも いえない	どちらかといえば 不安を感じない	不安を感じない
全 体			1800 100	269 14.9	479 26.6	611 33.9	265 14.7	176 9.8
地域	首都圏		900 100	127 14.1	227 25.2	310 34.4	139 15.4	97 10.8
	京阪神圏		900 100	142 15.8	252 28.0	301 33.4	126 14.0	79 8.8
年代	20代		300 100	48 16.0	79 26.3	103 34.3	38 12.7	32 10.7
	30代		300 100	39 13.0	85 28.3	110 36.7	40 13.3	26 8.7
	40代		300 100	44 14.7	84 28.0	104 34.7	42 14.0	26 8.7
	50代		300 100	55 18.3	72 24.0	105 35.0	39 13.0	29 9.7
	60代		300 100	50 16.7	90 30.0	81 27.0	50 16.7	29 9.7
	70代以上		300 100	33 11.0	69 23.0	108 36.0	56 18.7	34 11.3

【14. 菓子類】

		度数 横%	全 体	不安を感じる	どちらかといえば 不安を感じる	どちらとも いえない	どちらかといえば 不安を感じない	不安を感じない
全 体			1800 100	130 7.2	297 16.5	736 40.9	364 20.2	273 15.2
地域	首都圏		900 100	64 7.1	135 15.0	380 42.2	183 20.3	138 15.3
	京阪神圏		900 100	66 7.3	162 18.0	356 39.6	181 20.1	135 15.0
年代	20代		300 100	29 9.7	49 16.3	113 37.7	53 17.7	56 18.7
	30代		300 100	17 5.7	49 16.3	133 44.3	66 22.0	35 11.7
	40代		300 100	25 8.3	60 20.0	130 43.3	44 14.7	41 13.7
	50代		300 100	30 10.0	46 15.3	125 41.7	59 19.7	40 13.3
	60代		300 100	17 5.7	55 18.3	121 40.3	67 22.3	40 13.3
	70代以上		300 100	12 4.0	38 12.7	114 38.0	75 25.0	61 20.3

Q23 次にあげる食肉の安全性の問題について、あなたはどの程度関心がありますか。それぞれの事項について、最もあてはまるものを1つお選びください。

【1. 食肉中の残留抗生物質】

		度数 横%	全 体	非常に 関心がある	やや 関心がある	どちらでもない	あまり 関心がない	まったく 関心がない
全 体			1800 100	304 16.9	627 34.8	551 30.6	223 12.4	95 5.3
地域	首都圏		900 100	136 15.1	307 34.1	292 32.4	117 13.0	48 5.3
	京阪神圏		900 100	168 18.7	320 35.6	259 28.8	106 11.8	47 5.2
年代	20代		300 100	37 12.3	94 31.3	86 28.7	48 16.0	35 11.7
	30代		300 100	37 12.3	89 29.7	113 37.7	42 14.0	19 6.3
	40代		300 100	36 12.0	101 33.7	115 38.3	34 11.3	14 4.7
	50代		300 100	52 17.3	106 35.3	103 34.3	30 10.0	9 3.0
	60代		300 100	68 22.7	113 37.7	72 24.0	36 12.0	11 3.7
	70代以上		300 100	74 24.7	124 41.3	62 20.7	33 11.0	7 2.3

【2. 食肉中の残留動物薬】

		度数 横%	全 体	非常に 関心がある	やや 関心がある	どちらでもない	あまり 関心がない	まったく 関心がない
全 体			1800 100	318 17.7	634 35.2	544 30.2	208 11.6	96 5.3
地域	首都圏		900 100	142 15.8	314 34.9	286 31.8	106 11.8	52 5.8
	京阪神圏		900 100	176 19.6	320 35.6	258 28.7	102 11.3	44 4.9
年代	20代		300 100	40 13.3	97 32.3	84 28.0	44 14.7	35 11.7
	30代		300 100	37 12.3	99 33.0	102 34.0	41 13.7	21 7.0
	40代		300 100	37 12.3	102 34.0	114 38.0	34 11.3	13 4.3
	50代		300 100	53 17.7	102 34.0	106 35.3	30 10.0	9 3.0
	60代		300 100	70 23.3	117 39.0	70 23.3	32 10.7	11 3.7
	70代以上		300 100	81 27.0	117 39.0	68 22.7	27 9.0	7 2.3

【3. 遺伝子組換え飼料を用いた食肉】

度数 横%		全 体	非常に 関心がある	やや 関心がある	どちらでもない	あまり 関心がない	まったく 関心がない
全 体		1800 100	378 21.0	622 34.6	518 28.8	183 10.2	99 5.5
地域	首都圏	900 100	182 20.2	305 33.9	273 30.3	89 9.9	51 5.7
	京阪神圏	900 100	196 21.8	317 35.2	245 27.2	94 10.4	48 5.3
年代	20代	300 100	46 15.3	84 28.0	95 31.7	44 14.7	31 10.3
	30代	300 100	46 15.3	93 31.0	107 35.7	30 10.0	24 8.0
	40代	300 100	47 15.7	105 35.0	104 34.7	30 10.0	14 4.7
	50代	300 100	57 19.0	114 38.0	91 30.3	29 9.7	9 3.0
	60代	300 100	89 29.7	109 36.3	63 21.0	28 9.3	11 3.7
	70代以上	300 100	93 31.0	117 39.0	58 19.3	22 7.3	10 3.3

【4. 牛のBSE（牛海綿状脳症）】

度数 横%		全 体	非常に 関心がある	やや 関心がある	どちらでもない	あまり 関心がない	まったく 関心がない
全 体		1800 100	553 30.7	619 34.4	426 23.7	121 6.7	81 4.5
地域	首都圏	900 100	261 29.0	303 33.7	231 25.7	63 7.0	42 4.7
	京阪神圏	900 100	292 32.4	316 35.1	195 21.7	58 6.4	39 4.3
年代	20代	300 100	65 21.7	93 31.0	89 29.7	27 9.0	26 8.7
	30代	300 100	61 20.3	99 33.0	99 33.0	24 8.0	17 5.7
	40代	300 100	72 24.0	113 37.7	86 28.7	18 6.0	11 3.7
	50代	300 100	89 29.7	106 35.3	74 24.7	22 7.3	9 3.0
	60代	300 100	118 39.3	116 38.7	37 12.3	20 6.7	9 3.0
	70代以上	300 100	148 49.3	92 30.7	41 13.7	10 3.3	9 3.0

【5. 成形肉】

		度数 横%	全 体	非常に 関心がある	やや 関心がある	どちらでもない	あまり 関心がない	まったく 関心がない
全 体			1800 100	374 20.8	631 35.1	543 30.2	161 8.9	91 5.1
地域	首都圏		900 100	172 19.1	306 34.0	294 32.7	81 9.0	47 5.2
	京阪神圏		900 100	202 22.4	325 36.1	249 27.7	80 8.9	44 4.9
年代	20代		300 100	45 15.0	85 28.3	102 34.0	39 13.0	29 9.7
	30代		300 100	46 15.3	100 33.3	105 35.0	32 10.7	17 5.7
	40代		300 100	50 16.7	107 35.7	107 35.7	23 7.7	13 4.3
	50代		300 100	66 22.0	104 34.7	92 30.7	28 9.3	10 3.3
	60代		300 100	84 28.0	121 40.3	64 21.3	20 6.7	11 3.7
	70代以上		300 100	83 27.7	114 38.0	73 24.3	19 6.3	11 3.7

【6. 食肉の放射能汚染】

		度数 横%	全 体	非常に 関心がある	やや 関心がある	どちらでもない	あまり 関心がない	まったく 関心がない
全 体			1800 100	447 24.8	593 32.9	514 28.6	155 8.6	91 5.1
地域	首都圏		900 100	207 23.0	307 34.1	266 29.6	76 8.4	44 4.9
	京阪神圏		900 100	240 26.7	286 31.8	248 27.6	79 8.8	47 5.2
年代	20代		300 100	40 13.3	95 31.7	106 35.3	30 10.0	29 9.7
	30代		300 100	56 18.7	96 32.0	98 32.7	30 10.0	20 6.7
	40代		300 100	52 17.3	112 37.3	98 32.7	25 8.3	13 4.3
	50代		300 100	73 24.3	97 32.3	90 30.0	28 9.3	12 4.0
	60代		300 100	104 34.7	101 33.7	61 20.3	23 7.7	11 3.7
	70代以上		300 100	122 40.7	92 30.7	61 20.3	19 6.3	6 2.0

【7. クローン家畜由来の食肉】

		度数 横%	全 体	非常に 関心がある	やや 関心がある	どちらでもない	あまり 関心がない	まったく 関心がない
全 体			1800 100	435 24.2	593 32.9	525 29.2	150 8.3	97 5.4
地域	首都圏		900 100	203 22.6	302 33.6	278 30.9	69 7.7	48 5.3
	京阪神圏		900 100	232 25.8	291 32.3	247 27.4	81 9.0	49 5.4
年代	20代		300 100	46 15.3	75 25.0	105 35.0	38 12.7	36 12.0
	30代		300 100	52 17.3	92 30.7	111 37.0	28 9.3	17 5.7
	40代		300 100	52 17.3	111 37.0	99 33.0	23 7.7	15 5.0
	50代		300 100	69 23.0	102 34.0	96 32.0	25 8.3	8 2.7
	60代		300 100	105 35.0	108 36.0	59 19.7	18 6.0	10 3.3
	70代以上		300 100	111 37.0	105 35.0	55 18.3	18 6.0	11 3.7

【8. 牛・豚の口蹄疫】

		度数 横%	全 体	非常に 関心がある	やや 関心がある	どちらでもない	あまり 関心がない	まったく 関心がない
全 体			1800 100	497 27.6	592 32.9	485 26.9	137 7.6	89 4.9
地域	首都圏		900 100	240 26.7	292 32.4	257 28.6	68 7.6	43 4.8
	京阪神圏		900 100	257 28.6	300 33.3	228 25.3	69 7.7	46 5.1
年代	20代		300 100	48 16.0	80 26.7	98 32.7	43 14.3	31 10.3
	30代		300 100	50 16.7	89 29.7	113 37.7	27 9.0	21 7.0
	40代		300 100	56 18.7	119 39.7	91 30.3	22 7.3	12 4.0
	50代		300 100	82 27.3	103 34.3	89 29.7	19 6.3	7 2.3
	60代		300 100	121 40.3	104 34.7	50 16.7	14 4.7	11 3.7
	70代以上		300 100	140 46.7	97 32.3	44 14.7	12 4.0	7 2.3

【9. 豚インフルエンザ】

		度数 横%	全 体	非常に 関心がある	やや 関心がある	どちらでもない	あまり 関心がない	まったく 関心がない
全 体			1800 100	518 28.8	645 35.8	446 24.8	115 6.4	76 4.2
地域	首都圏		900 100	249 27.7	322 35.8	239 26.6	53 5.9	37 4.1
	京阪神圏		900 100	269 29.9	323 35.9	207 23.0	62 6.9	39 4.3
年代	20代		300 100	55 18.3	100 33.3	93 31.0	30 10.0	22 7.3
	30代		300 100	58 19.3	99 33.0	102 34.0	23 7.7	18 6.0
	40代		300 100	57 19.0	128 42.7	86 28.7	19 6.3	10 3.3
	50代		300 100	86 28.7	113 37.7	76 25.3	17 5.7	8 2.7
	60代		300 100	120 40.0	112 37.3	46 15.3	11 3.7	11 3.7
	70代以上		300 100	142 47.3	93 31.0	43 14.3	15 5.0	7 2.3

【10. 鳥インフルエンザ】

		度数 横%	全 体	非常に 関心がある	やや 関心がある	どちらでもない	あまり 関心がない	まったく 関心がない
全 体			1800 100	576 32.0	654 36.3	398 22.1	104 5.8	68 3.8
地域	首都圏		900 100	280 31.1	329 36.6	208 23.1	51 5.7	32 3.6
	京阪神圏		900 100	296 32.9	325 36.1	190 21.1	53 5.9	36 4.0
年代	20代		300 100	62 20.7	113 37.7	81 27.0	25 8.3	19 6.3
	30代		300 100	66 22.0	103 34.3	92 30.7	24 8.0	15 5.0
	40代		300 100	67 22.3	127 42.3	81 27.0	17 5.7	8 2.7
	50代		300 100	98 32.7	111 37.0	69 23.0	14 4.7	8 2.7
	60代		300 100	130 43.3	114 38.0	35 11.7	10 3.3	11 3.7
	70代以上		300 100	153 51.0	86 28.7	40 13.3	14 4.7	7 2.3

【11. 食肉中の食中毒菌
(サルモネ、カンピロバクター、腸管出血性大腸菌など) の汚染】

		度数 横%	全 体	非常に 関心がある	やや 関心がある	どちらでもない	あまり 関心がない	まったく 関心がない
全 体			1800 100	571 31.7	598 33.2	455 25.3	104 5.8	72 4.0
地域	首都圏		900 100	272 30.2	299 33.2	239 26.6	56 6.2	34 3.8
	京阪神圏		900 100	299 33.2	299 33.2	216 24.0	48 5.3	38 4.2
年代	20代		300 100	69 23.0	89 29.7	95 31.7	25 8.3	22 7.3
	30代		300 100	66 22.0	94 31.3	103 34.3	20 6.7	17 5.7
	40代		300 100	63 21.0	124 41.3	84 28.0	20 6.7	9 3.0
	50代		300 100	92 30.7	101 33.7	86 28.7	14 4.7	7 2.3
	60代		300 100	130 43.3	99 33.0	49 16.3	11 3.7	11 3.7
	70代以上		300 100	151 50.3	91 30.3	38 12.7	14 4.7	6 2.0

【12. 食肉の生食】

		度数 横%	全 体	非常に 関心がある	やや 関心がある	どちらでもない	あまり 関心がない	まったく 関心がない
全 体			1800 100	458 25.4	545 30.3	501 27.8	157 8.7	139 7.7
地域	首都圏		900 100	227 25.2	272 30.2	258 28.7	82 9.1	61 6.8
	京阪神圏		900 100	231 25.7	273 30.3	243 27.0	75 8.3	78 8.7
年代	20代		300 100	51 17.0	91 30.3	98 32.7	37 12.3	23 7.7
	30代		300 100	51 17.0	95 31.7	105 35.0	24 8.0	25 8.3
	40代		300 100	58 19.3	97 32.3	104 34.7	22 7.3	19 6.3
	50代		300 100	71 23.7	92 30.7	86 28.7	27 9.0	24 8.0
	60代		300 100	110 36.7	80 26.7	59 19.7	28 9.3	23 7.7
	70代以上		300 100	117 39.0	90 30.0	49 16.3	19 6.3	25 8.3

【13. 食肉の産地偽装】

		度数 横%	全 体	非常に 関心がある	やや 関心がある	どちらでもない	あまり 関心がない	まったく 関心がない
全 体			1800 100	593 32.9	587 32.6	440 24.4	104 5.8	76 4.2
地域	首都圏		900 100	275 30.6	298 33.1	235 26.1	52 5.8	40 4.4
	京阪神圏		900 100	318 35.3	289 32.1	205 22.8	52 5.8	36 4.0
年代	20代		300 100	62 20.7	95 31.7	94 31.3	26 8.7	23 7.7
	30代		300 100	64 21.3	102 34.0	97 32.3	21 7.0	16 5.3
	40代		300 100	85 28.3	101 33.7	85 28.3	17 5.7	12 4.0
	50代		300 100	95 31.7	103 34.3	77 25.7	16 5.3	9 3.0
	60代		300 100	129 43.0	99 33.0	49 16.3	13 4.3	10 3.3
	70代以上		300 100	158 52.7	87 29.0	38 12.7	11 3.7	6 2.0

【14. 食肉の消費期限改ざん】

		度数 横%	全 体	非常に 関心がある	やや 関心がある	どちらでもない	あまり 関心がない	まったく 関心がない
全 体			1800 100	613 34.1	590 32.8	430 23.9	94 5.2	73 4.1
地域	首都圏		900 100	288 32.0	298 33.1	228 25.3	46 5.1	40 4.4
	京阪神圏		900 100	325 36.1	292 32.4	202 22.4	48 5.3	33 3.7
年代	20代		300 100	67 22.3	93 31.0	96 32.0	22 7.3	22 7.3
	30代		300 100	61 20.3	104 34.7	102 34.0	17 5.7	16 5.3
	40代		300 100	82 27.3	107 35.7	86 28.7	14 4.7	11 3.7
	50代		300 100	103 34.3	102 34.0	70 23.3	17 5.7	8 2.7
	60代		300 100	135 45.0	98 32.7	44 14.7	11 3.7	12 4.0
	70代以上		300 100	165 55.0	86 28.7	32 10.7	13 4.3	4 1.3

【15. 牛肉・豚肉の発がん性】

		度数 横%	全 体	非常に 関心がある	やや 関心がある	どちらでもない	あまり 関心がない	まったく 関心がない
全 体			1800 100	553 30.7	562 31.2	482 26.8	121 6.7	82 4.6
地域	首都圏		900 100	261 29.0	283 31.4	258 28.7	58 6.4	40 4.4
	京阪神圏		900 100	292 32.4	279 31.0	224 24.9	63 7.0	42 4.7
年代	20代		300 100	53 17.7	107 35.7	84 28.0	29 9.7	27 9.0
	30代		300 100	61 20.3	87 29.0	111 37.0	23 7.7	18 6.0
	40代		300 100	70 23.3	95 31.7	100 33.3	24 8.0	11 3.7
	50代		300 100	85 28.3	97 32.3	91 30.3	19 6.3	8 2.7
	60代		300 100	124 41.3	98 32.7	52 17.3	13 4.3	13 4.3
	70代以上		300 100	160 53.3	78 26.0	44 14.7	13 4.3	5 1.7

【16. 豚肉加工品（ハム・ソーセージ）の発がん性】

		度数 横%	全 体	非常に 関心がある	やや 関心がある	どちらでもない	あまり 関心がない	まったく 関心がない
全 体			1800 100	559 31.1	568 31.6	472 26.2	112 6.2	89 4.9
地域	首都圏		900 100	271 30.1	277 30.8	253 28.1	56 6.2	43 4.8
	京阪神圏		900 100	288 32.0	291 32.3	219 24.3	56 6.2	46 5.1
年代	20代		300 100	58 19.3	94 31.3	90 30.0	28 9.3	30 10.0
	30代		300 100	66 22.0	88 29.3	106 35.3	20 6.7	20 6.7
	40代		300 100	73 24.3	100 33.3	95 31.7	20 6.7	12 4.0
	50代		300 100	86 28.7	102 34.0	88 29.3	17 5.7	7 2.3
	60代		300 100	120 40.0	102 34.0	50 16.7	14 4.7	14 4.7
	70代以上		300 100	156 52.0	82 27.3	43 14.3	13 4.3	6 2.0

Q24 牛海綿状脳症（牛のBSE）で、知っている事柄が下記の中にありますか。あてはまるものを全てお選びください。

	全 体	日本でBSE検査（牛の脳からサンプルを採取し、BSEプリオンの有無を検査）を実施していること	日本で肉骨粉を牛用飼料として利用することを禁止し、海外からの輸入を規制していること	日本で食肉処理の際に牛の特定危険部位の除去を実施していること	日本で牛肉のトレーサビリティ制度を実施していること	日本で平成14年2月以降に生まれた牛からは、BSEは見つかっていないこと	日本でBSE検査対象の牛の月齢が平成25年7月から48か月以上になったこと	日本で食品安全委員会が、食肉処理される健康な牛のBSE検査を廃止してもリスクは無視できるとの評価結果を今年8月に取りまとめ、厚生労働大臣に答申したこと	日本が平成25年5月にBSEの「リスクが無視できる国」に国際的に認められたこと	アメリカが平成25年5月にBSEの「リスクが無視できる国」に国際的に認められたこと	その他	知っているものはない
全 体	1800 100	755 41.9	622 34.6	515 28.6	390 21.7	317 17.6	240 13.3	152 8.4	153 8.5	120 6.7	0 0.0	715 39.7
地域												
首都圏	900 100	382 42.4	326 36.2	256 28.4	206 22.9	154 17.1	129 14.3	77 8.6	78 8.7	64 7.1	0 0.0	355 39.4
京阪神圏	900 100	373 41.4	296 32.9	259 28.8	184 20.4	163 18.1	111 12.3	75 8.3	75 8.3	56 6.2	0 0.0	360 40.0
年代												
20代	300 100	87 29.0	76 25.3	48 16.0	53 17.7	44 14.7	32 10.7	27 9.0	23 7.7	18 6.0	0 0.0	143 47.7
30代	300 100	109 36.3	87 29.0	67 22.3	54 18.0	33 11.0	32 10.7	20 6.7	14 4.7	15 5.0	0 0.0	133 44.3
40代	300 100	116 38.7	95 31.7	88 29.3	61 20.3	42 14.0	28 9.3	18 6.0	15 5.0	11 3.7	0 0.0	124 41.3
50代	300 100	125 41.7	90 30.0	77 25.7	54 18.0	51 17.0	30 10.0	21 7.0	15 5.0	14 4.7	0 0.0	129 43.0
60代	300 100	147 49.0	127 42.3	111 37.0	72 24.0	70 23.3	55 18.3	27 9.0	35 11.7	22 7.3	0 0.0	102 34.0
70代以上	300 100	171 57.0	147 49.0	124 41.3	96 32.0	77 25.7	63 21.0	39 13.0	51 17.0	40 13.3	0 0.0	84 28.0

Q25 鳥インフルエンザについて知っている事柄が下記の中にありますか。あてはまるものを全てお選びください。

	全 体	これまで鶏肉や鶏卵を食べた人に感染した例はない	鳥インフルエンザウイルスに付着した鶏肉や鶏卵を食べても人に感染することはない	市場に出荷される鶏肉、鶏卵には鳥インフルエンザウイルスの付着を防ぐ安全のための措置がとられている	その他	知っているものはない
全 体	1800 100	703 39.1	456 25.3	349 19.4	4 0.2	800 44.4
地域						
首都圏	900 100	347 38.6	216 24.0	158 17.6	2 0.2	417 46.3
京阪神圏	900 100	356 39.6	240 26.7	191 21.2	2 0.2	383 42.6
年代						
20代	300 100	99 33.0	77 25.7	42 14.0	0 0.0	145 48.3
30代	300 100	100 33.3	68 22.7	46 15.3	0 0.0	150 50.0
40代	300 100	118 39.3	66 22.0	52 17.3	2 0.7	141 47.0
50代	300 100	127 42.3	85 28.3	51 17.0	2 0.7	128 42.7
60代	300 100	133 44.3	80 26.7	66 22.0	0 0.0	118 39.3
70代以上	300 100	126 42.0	80 26.7	92 30.7	0 0.0	118 39.3

Q26 平成23年10月から、生食用食肉について厚生労働省による規格基準が定められています。下記の事柄のうち、生肉やレバーに関することをご存知のものを全てお選びください。

度数 横%		全 体	豚肉、鶏肉には生食用の衛生基準がない	カンビロバクターは鶏や牛などの家畜の腸にいる細菌である	腸管出血性大腸菌（O-157など）は、主に牛の腸や肝臓にいる細菌である	カンビロバクターは、通常、死亡例や重篤例はまれだが、若齢者・高齢者、抵抗力の弱い者は重症化する場合がある	腸管出血性大腸菌（O-157など）は、若齢者・高齢者、抵抗力の弱い者は重症化する場合もある	カンビロバクターや腸管出血性大腸菌は熱に弱いため、肉を内部まで十分に加熱すれば死滅する	平成23年10月から、生食用として販売される牛肉について厳しい衛生基準が設定された	平成24年7月から、牛のレバーを生食用として販売・提供することが禁止された	平成26年6月から、豚の肉やレバーなどの内臓を生食用として販売・提供することが禁止された	知っているものはない
全 体		1800 100	331 18.4	335 18.6	367 20.4	282 15.7	412 22.9	318 17.7	343 19.1	650 36.1	540 30.0	677 37.6
地域	首都圏	900 100	158 17.6	165 18.3	177 19.7	130 14.4	193 21.4	143 15.9	182 20.2	324 36.0	287 31.9	350 38.9
	京阪神圏	900 100	173 19.2	170 18.9	190 21.1	152 16.9	219 24.3	175 19.4	161 17.9	326 36.2	253 28.1	327 36.3
年代	20代	300 100	54 18.0	55 18.3	57 19.0	44 14.7	47 15.7	52 17.3	48 16.0	88 29.3	67 22.3	116 38.7
	30代	300 100	41 13.7	47 15.7	60 20.0	36 12.0	62 20.7	49 16.3	51 17.0	104 34.7	81 27.0	120 40.0
	40代	300 100	63 21.0	59 19.7	60 20.0	44 14.7	68 22.7	49 16.3	46 15.3	102 34.0	80 26.7	117 39.0
	50代	300 100	52 17.3	56 18.7	56 18.7	46 15.3	73 24.3	53 17.7	59 19.7	111 37.0	85 28.3	112 37.3
	60代	300 100	61 20.3	56 18.7	63 21.0	53 17.7	78 26.0	59 19.7	68 22.7	125 41.7	114 38.0	103 34.3
	70代以上	300 100	60 20.0	62 20.7	71 23.7	59 19.7	84 28.0	56 18.7	71 23.7	120 40.0	113 37.7	109 36.3

Q27 今後、牛、豚の生レバーを食したいですか。あなたの考えに最も近いものを1つだけお答えください。

【1. 牛レバー】

度数 横%		全 体	食べたい	どちらかといえば 食べたい	どちらかといえば 食べたくない	食べない・ 食べたくない
全 体		1800 100	175 9.7	266 14.8	326 18.1	1033 57.4
地域	首都圏	900 100	74 8.2	142 15.8	167 18.6	517 57.4
	京阪神圏	900 100	101 11.2	124 13.8	159 17.7	516 57.3
年代	20代	300 100	33 11.0	50 16.7	71 23.7	146 48.7
	30代	300 100	31 10.3	58 19.3	50 16.7	161 53.7
	40代	300 100	36 12.0	48 16.0	60 20.0	156 52.0
	50代	300 100	41 13.7	47 15.7	54 18.0	158 52.7
	60代	300 100	22 7.3	30 10.0	51 17.0	197 65.7
	70代以上	300 100	12 4.0	33 11.0	40 13.3	215 71.7

【2. 豚レバー】

度数 横%		全 体	食べたい	どちらかといえば 食べたい	どちらかといえば 食べたくない	食べない・ 食べたくない
全 体		1800 100	80 4.4	190 10.6	378 21.0	1152 64.0
地域	首都圏	900 100	35 3.9	115 12.8	194 21.6	556 61.8
	京阪神圏	900 100	45 5.0	75 8.3	184 20.4	596 66.2
年代	20代	300 100	20 6.7	42 14.0	75 25.0	163 54.3
	30代	300 100	12 4.0	48 16.0	64 21.3	176 58.7
	40代	300 100	11 3.7	33 11.0	68 22.7	188 62.7
	50代	300 100	19 6.3	36 12.0	63 21.0	182 60.7
	60代	300 100	12 4.0	15 5.0	61 20.3	212 70.7
	70代以上	300 100	6 2.0	16 5.3	47 15.7	231 77.0

Q28 放射能や食品中の放射性物質に関する規制について、知っている事柄が下記の中にありますか。あてはまるもの全てお選びください。

度数横%		全 体	「ベクレル」は食品などに含まれる放射性物質が放射線を出す能力を表す単位である	私たちは日常生活でも自然界が発する放射線で健康に影響がない程度の被ばくをしている	放射線の影響は乳幼児・子ども・妊産婦（胎児）の方が受けやすい	牛が放射性物質を取り込んでも、清浄なエサに切り替えば、牛の体内の放射性物質は徐々に減る	食品の安全・安心をより一層確保するため、平成24年4月から食品中の放射性物質に関する新たな基準値が設けられた	食肉については、平成25年度以降、放射性物質検査の基準値（100ベクレル/kg）を超過した事例はない	知っているものはない
全 体		1800 100	553 30.7	720 40.0	619 34.4	170 9.4	213 11.8	162 9.0	768 42.7
地域	首都圏	900 100	283 31.4	372 41.3	317 35.2	83 9.2	106 11.8	86 9.6	378 42.0
	京阪神圏	900 100	270 30.0	348 38.7	302 33.6	87 9.7	107 11.9	76 8.4	390 43.3
年代	20代	300 100	92 30.7	106 35.3	94 31.3	28 9.3	39 13.0	20 6.7	132 44.0
	30代	300 100	96 32.0	94 31.3	93 31.0	26 8.7	30 10.0	23 7.7	137 45.7
	40代	300 100	99 33.0	116 38.7	94 31.3	26 8.7	28 9.3	21 7.0	132 44.0
	50代	300 100	81 27.0	115 38.3	106 35.3	27 9.0	31 10.3	24 8.0	137 45.7
	60代	300 100	95 31.7	143 47.7	116 38.7	24 8.0	37 12.3	30 10.0	111 37.0
	70代以上	300 100	90 30.0	146 48.7	116 38.7	39 13.0	48 16.0	44 14.7	119 39.7

Q29 原発事故に対応した食肉の安全確保の取組に関して、あなたのご存知のものを全てお選びください。

度数横%		全 体	厚生労働省による食肉中の放射性物質の基準値の設定	地方自治体による食肉中の放射性物質の検査実施	地方自治体による検査結果に応じた食肉の出荷制限の実施	牧草など飼料作物の放射性物質検査の実施	暫定許容値以下の飼料を与えるなど家畜飼養管理の実施	牧草地や飼料畑の除染対策の実施	畜産農家に対する代替飼料の供給	汚染飼料や汚染堆肥の処理	知っているものはない
全 体		1800 100	471 26.2	409 22.7	317 17.6	306 17.0	163 9.1	255 14.2	131 7.3	161 8.9	993 55.2
地域	首都圏	900 100	248 27.6	216 24.0	174 19.3	160 17.8	83 9.2	137 15.2	69 7.7	82 9.1	486 54.0
	京阪神圏	900 100	223 24.8	193 21.4	143 15.9	146 16.2	80 8.9	118 13.1	62 6.9	79 8.8	507 56.3
年代	20代	300 100	60 20.0	63 21.0	50 16.7	51 17.0	31 10.3	32 10.7	24 8.0	21 7.0	164 54.7
	30代	300 100	65 21.7	54 18.0	38 12.7	41 13.7	24 8.0	32 10.7	12 4.0	18 6.0	181 60.3
	40代	300 100	75 25.0	64 21.3	43 14.3	30 10.0	17 5.7	29 9.7	15 5.0	21 7.0	186 62.0
	50代	300 100	79 26.3	64 21.3	55 18.3	43 14.3	31 10.3	36 12.0	19 6.3	25 8.3	169 56.3
	60代	300 100	87 29.0	79 26.3	56 18.7	53 17.7	23 7.7	58 19.3	23 7.7	33 11.0	152 50.7
	70代以上	300 100	105 35.0	85 28.3	75 25.0	88 29.3	37 12.3	68 22.7	38 12.7	43 14.3	141 47.0

Q30 あなたは、以下の産地の食肉の放射能汚染について、どのように感じますか。

【1. 岩手県産】

度数横%		全 体	不安を感じていない	どちらかといえば不安を感じていない	どちらともいえない	どちらかといえば不安を感じている	不安を感じている
全 体		1800 100	354 19.7	474 26.3	684 38.0	179 9.9	109 6.1
地域	首都圏	900 100	192 21.3	263 29.2	332 36.9	71 7.9	42 4.7
	京阪神圏	900 100	162 18.0	211 23.4	352 39.1	108 12.0	67 7.4
年代	20代	300 100	71 23.7	68 22.7	112 37.3	29 9.7	20 6.7
	30代	300 100	46 15.3	76 25.3	130 43.3	35 11.7	13 4.3
	40代	300 100	55 18.3	83 27.7	104 34.7	34 11.3	24 8.0
	50代	300 100	66 22.0	70 23.3	119 39.7	24 8.0	21 7.0
	60代	300 100	62 20.7	88 29.3	107 35.7	26 8.7	17 5.7
	70代以上	300 100	54 18.0	89 29.7	112 37.3	31 10.3	14 4.7

【2. 宮城県産】

度数横%		全 体	不安を感じていない	どちらかといえば不安を感じていない	どちらともいえない	どちらかといえば不安を感じている	不安を感じている
全 体		1800 100	329 18.3	458 25.4	676 37.6	215 11.9	122 6.8
地域	首都圏	900 100	175 19.4	254 28.2	332 36.9	89 9.9	50 5.6
	京阪神圏	900 100	154 17.1	204 22.7	344 38.2	126 14.0	72 8.0
年代	20代	300 100	60 20.0	76 25.3	109 36.3	38 12.7	17 5.7
	30代	300 100	46 15.3	68 22.7	125 41.7	42 14.0	19 6.3
	40代	300 100	52 17.3	80 26.7	101 33.7	40 13.3	27 9.0
	50代	300 100	59 19.7	69 23.0	117 39.0	33 11.0	22 7.3
	60代	300 100	59 19.7	80 26.7	112 37.3	30 10.0	19 6.3
	70代以上	300 100	53 17.7	85 28.3	112 37.3	32 10.7	18 6.0

【3. 栃木県産】

		度数 横%	全 体	不安を 感じていない	どちらかといえば 不安を感じていない	どちらとも いえない	どちらかといえば 不安を感じている	不安を 感じている
全 体			1800 100	342 19.0	475 26.4	704 39.1	169 9.4	110 6.1
地域	首都圏		900 100	182 20.2	253 28.1	340 37.8	82 9.1	43 4.8
	京阪神圏		900 100	160 17.8	222 24.7	364 40.4	87 9.7	67 7.4
年代	20代		300 100	64 21.3	75 25.0	113 37.7	32 10.7	16 5.3
	30代		300 100	51 17.0	74 24.7	133 44.3	28 9.3	14 4.7
	40代		300 100	54 18.0	85 28.3	110 36.7	24 8.0	27 9.0
	50代		300 100	63 21.0	70 23.3	118 39.3	30 10.0	19 6.3
	60代		300 100	57 19.0	86 28.7	116 38.7	23 7.7	18 6.0
	70代以上		300 100	53 17.7	85 28.3	114 38.0	32 10.7	16 5.3

【4. 福島県産】

		度数 横%	全 体	不安を 感じていない	どちらかといえば 不安を感じていない	どちらとも いえない	どちらかといえば 不安を感じている	不安を 感じている
全 体			1800 100	251 13.9	314 17.4	615 34.2	349 19.4	271 15.1
地域	首都圏		900 100	120 13.3	165 18.3	308 34.2	170 18.9	137 15.2
	京阪神圏		900 100	131 14.6	149 16.6	307 34.1	179 19.9	134 14.9
年代	20代		300 100	42 14.0	54 18.0	101 33.7	69 23.0	34 11.3
	30代		300 100	37 12.3	46 15.3	106 35.3	59 19.7	52 17.3
	40代		300 100	38 12.7	51 17.0	101 33.7	55 18.3	55 18.3
	50代		300 100	46 15.3	47 15.7	103 34.3	59 19.7	45 15.0
	60代		300 100	46 15.3	56 18.7	98 32.7	54 18.0	46 15.3
	70代以上		300 100	42 14.0	60 20.0	106 35.3	53 17.7	39 13.0

【5. 地元産】

		度数 横%	全 体	不安を 感じていない	どちらかといえば 不安を感じていない	どちらとも いえない	どちらかといえば 不安を感じている	不安を 感じている
全 体			1800 100	527 29.3	530 29.4	635 35.3	64 3.6	44 2.4
地域	首都圏		900 100	230 25.6	258 28.7	352 39.1	39 4.3	21 2.3
	京阪神圏		900 100	297 33.0	272 30.2	283 31.4	25 2.8	23 2.6
年代	20代		300 100	84 28.0	80 26.7	112 37.3	12 4.0	12 4.0
	30代		300 100	73 24.3	84 28.0	126 42.0	13 4.3	4 1.3
	40代		300 100	75 25.0	96 32.0	112 37.3	8 2.7	9 3.0
	50代		300 100	92 30.7	80 26.7	109 36.3	10 3.3	9 3.0
	60代		300 100	99 33.0	97 32.3	89 29.7	11 3.7	4 1.3
	70代以上		300 100	104 34.7	93 31.0	87 29.0	10 3.3	6 2.0

【6. それ以外の国内産地】

		度数 横%	全 体	不安を 感じていない	どちらかといえば 不安を感じていない	どちらとも いえない	どちらかといえば 不安を感じている	不安を 感じている
全 体			1800 100	424 23.6	528 29.3	735 40.8	69 3.8	44 2.4
地域	首都圏		900 100	216 24.0	257 28.6	365 40.6	41 4.6	21 2.3
	京阪神圏		900 100	208 23.1	271 30.1	370 41.1	28 3.1	23 2.6
年代	20代		300 100	75 25.0	75 25.0	125 41.7	10 3.3	15 5.0
	30代		300 100	59 19.7	76 25.3	146 48.7	13 4.3	6 2.0
	40代		300 100	59 19.7	96 32.0	123 41.0	13 4.3	9 3.0
	50代		300 100	77 25.7	89 29.7	118 39.3	11 3.7	5 1.7
	60代		300 100	78 26.0	96 32.0	110 36.7	10 3.3	6 2.0
	70代以上		300 100	76 25.3	96 32.0	113 37.7	12 4.0	3 1.0

Q31 各産地の食肉の放射能汚染に不安を感じている方にお伺いします。不安を解消するために必要な事柄は下記の中にありますか。産地別にあてはまるものを全てお選びください。

【1. 岩手県産】

度数 横%	全 体	原発事故から一 定期間経過する こと	その産地の全て の食肉から、基 準値以下の放 射性物質しか検 出されないこと	その産地の全て の食肉から、放 射性物質が検 出されないこと	その産地で安全 な飼料の給餌や 家畜の適正な飼 養管理が行われ ていること	その産地の大 気・土壌・水中 の放射線量が平 常値であること	食肉の安全確 保に向けた産地 の取組と成果の 情報を提供する こと	その他	特にない	
										全 体
全 体	288 100	104 36.1	96 33.3	120 41.7	76 26.4	109 37.8	79 27.4	16 5.6	64 22.2	
地域	首都圏	113 100	38 33.6	37 32.7	44 38.9	30 26.5	38 33.6	31 27.4	5 4.4	27 23.9
	京阪神圏	175 100	66 37.7	59 33.7	76 43.4	46 26.3	71 40.6	48 27.4	11 6.3	37 21.1
年代	20代	49 100	13 26.5	18 36.7	14 28.6	10 20.4	12 24.5	16 32.7	0 0.0	14 28.6
	30代	48 100	21 43.8	15 31.3	21 43.8	11 22.9	19 39.6	8 16.7	3 6.3	7 14.6
	40代	58 100	21 36.2	17 29.3	26 44.8	16 27.6	22 37.9	15 25.9	2 3.4	18 31.0
	50代	45 100	18 40.0	13 28.9	18 40.0	10 22.2	15 33.3	12 26.7	4 8.9	10 22.2
	60代	43 100	15 34.9	19 44.2	21 48.8	16 37.2	21 48.8	12 27.9	5 11.6	8 18.6
	70代以上	45 100	16 35.6	14 31.1	20 44.4	13 28.9	20 44.4	16 35.6	2 4.4	7 15.6

【2. 宮城県産】

度数 横%	全 体	原発事故から一 定期間経過する こと	その産地の全て の食肉から、基 準値以下の放 射性物質しか検 出されないこと	その産地の全て の食肉から、放 射性物質が検 出されないこと	その産地で安全 な飼料の給餌や 家畜の適正な飼 養管理が行われ ていること	その産地の大 気・土壌・水中 の放射線量が平 常値であること	食肉の安全確 保に向けた産地 の取組と成果の 情報を提供する こと	その他	特にない	
										全 体
全 体	337 100	111 32.9	119 35.3	147 43.6	96 28.5	140 41.5	99 29.4	18 5.3	71 21.1	
地域	首都圏	139 100	44 31.7	45 32.4	56 40.3	37 26.6	47 33.8	39 28.1	7 5.0	34 24.5
	京阪神圏	198 100	67 33.8	74 37.4	91 46.0	59 29.8	93 47.0	60 30.3	11 5.6	37 18.7
年代	20代	55 100	15 27.3	17 30.9	20 36.4	11 20.0	18 32.7	14 25.5	0 0.0	16 29.1
	30代	61 100	22 36.1	23 37.7	27 44.3	18 29.5	25 41.0	13 21.3	3 4.9	11 18.0
	40代	67 100	21 31.3	19 28.4	30 44.8	18 26.9	28 41.8	21 31.3	3 4.5	19 28.4
	50代	55 100	20 36.4	19 34.5	23 41.8	15 27.3	22 40.0	18 32.7	5 9.1	10 18.2
	60代	49 100	17 34.7	21 42.9	21 42.9	17 34.7	21 42.9	13 26.5	6 12.2	10 20.4
	70代以上	50 100	16 32.0	20 40.0	26 52.0	17 34.0	26 52.0	20 40.0	1 2.0	5 10.0

【3. 栃木県産】

度数 横%	全 体	原発事故から一 定期間経過する こと	その産地の全て の食肉から、基 準値以下の放 射性物質しか検 出されないこと	その産地の全て の食肉から、放 射性物質が検 出されないこと	その産地で安全 な飼料の給餌や 家畜の適正な飼 養管理が行われ ていること	その産地の大 気・土壌・水中 の放射線量が平 常値であること	食肉の安全確 保に向けた産地 の取組と成果の 情報を提供する こと	その他	特にな い	
全 体	279 100	89 31.9	91 32.6	116 41.6	76 27.2	107 38.4	76 27.2	19 6.8	71 25.4	
地域	首都圏	125 100	35 28.0	34 27.2	49 39.2	35 28.0	44 35.2	37 29.6	7 5.6	32 25.6
	京阪神圏	154 100	54 35.1	57 37.0	67 43.5	41 26.6	63 40.9	39 25.3	12 7.8	39 25.3
年代	20代	48 100	12 25.0	14 29.2	13 27.1	11 22.9	11 22.9	13 27.1	0 0.0	17 35.4
	30代	42 100	13 31.0	14 33.3	19 45.2	8 19.0	15 35.7	9 21.4	4 9.5	9 21.4
	40代	51 100	16 31.4	11 21.6	19 37.3	15 29.4	18 35.3	11 21.6	3 5.9	18 35.3
	50代	49 100	17 34.7	16 32.7	20 40.8	11 22.4	18 36.7	15 30.6	5 10.2	11 22.4
	60代	41 100	14 34.1	18 43.9	18 43.9	16 39.0	20 48.8	13 31.7	4 9.8	9 22.0
	70代以上	48 100	17 35.4	18 37.5	27 56.3	15 31.3	25 52.1	15 31.3	3 6.3	7 14.6

【4. 福島県産】

度数 横%	全 体	原発事故から一 定期間経過する こと	その産地の全て の食肉から、基 準値以下の放 射性物質しか検 出されないこと	その産地の全て の食肉から、放 射性物質が検 出されないこと	その産地で安全 な飼料の給餌や 家畜の適正な飼 養管理が行われ ていること	その産地の大 気・土壌・水中 の放射線量が平 常値であること	食肉の安全確 保に向けた産地 の取組と成果の 情報を提供する こと	その他	特にな い	
全 体	620 100	239 38.5	240 38.7	313 50.5	203 32.7	286 46.1	232 37.4	29 4.7	94 15.2	
地域	首都圏	307 100	111 36.2	120 39.1	152 49.5	99 32.2	135 44.0	116 37.8	13 4.2	49 16.0
	京阪神圏	313 100	128 40.9	120 38.3	161 51.4	104 33.2	151 48.2	116 37.1	16 5.1	45 14.4
年代	20代	103 100	38 36.9	39 37.9	51 49.5	30 29.1	35 34.0	37 35.9	2 1.9	21 20.4
	30代	111 100	44 39.6	44 39.6	61 55.0	39 35.1	56 50.5	31 27.9	7 6.3	16 14.4
	40代	110 100	36 32.7	35 31.8	45 40.9	29 26.4	45 40.9	40 36.4	4 3.6	24 21.8
	50代	104 100	42 40.4	39 37.5	48 46.2	26 25.0	45 43.3	40 38.5	5 4.8	13 12.5
	60代	100 100	38 38.0	43 43.0	53 53.0	43 43.0	53 53.0	42 42.0	7 7.0	13 13.0
	70代以上	92 100	41 44.6	40 43.5	55 59.8	36 39.1	52 56.5	42 45.7	4 4.3	7 7.6

【5. 地元産】

度数 横%	全 体	原発事故から一 定期間経過する こと	その産地の全て の食肉から、基 準値以下の放 射性物質しか検 出されないこと	その産地の全て の食肉から、放 射性物質が検 出されないこと	その産地で安全 な飼料の給餌や 家畜の適正な飼 養管理が行われ ていること	その産地の大 気・土壌・水中 の放射線量が平 常値であること	食肉の安全確 保に向けた産地 の取組と成果の 情報を提供する こと	その他	特にな い	
全 体	108 100	20 18.5	25 23.1	22 20.4	25 23.1	29 26.9	22 20.4	5 4.6	43 39.8	
地域	首都圏	60 100	12 20.0	13 21.7	12 20.0	12 20.0	13 21.7	11 18.3	1 1.7	26 43.3
	京阪神圏	48 100	8 16.7	12 25.0	10 20.8	13 27.1	16 33.3	11 22.9	4 8.3	17 35.4
年代	20代	24 100	6 25.0	6 25.0	2 8.3	4 16.7	6 25.0	5 20.8	0 0.0	11 45.8
	30代	17 100	3 17.6	2 11.8	3 17.6	6 35.3	5 29.4	2 11.8	1 5.9	7 41.2
	40代	17 100	3 17.6	3 17.6	1 5.9	1 5.9	1 5.9	2 11.8	1 5.9	11 64.7
	50代	19 100	4 21.1	5 26.3	2 10.5	2 10.5	6 31.6	4 21.1	0 0.0	7 36.8
	60代	15 100	2 13.3	7 46.7	6 40.0	6 40.0	6 40.0	4 26.7	1 6.7	4 26.7
	70代以上	16 100	2 12.5	2 12.5	8 50.0	6 37.5	5 31.3	5 31.3	2 12.5	3 18.8

【6. それ以外の国内産地】

度数 横%	全 体	原発事故から一 定期間経過する こと	その産地の全て の食肉から、基 準値以下の放 射性物質しか検 出されないこと	その産地の全て の食肉から、放 射性物質が検 出されないこと	その産地で安全 な飼料の給餌や 家畜の適正な飼 養管理が行われ ていること	その産地の大 気・土壌・水中 の放射線量が平 常値であること	食肉の安全確 保に向けた産地 の取組と成果の 情報を提供する こと	その他	特にな い	
全 体	113 100	14 12.4	22 19.5	26 23.0	23 20.4	28 24.8	23 20.4	5 4.4	47 41.6	
地域	首都圏	62 100	9 14.5	9 14.5	11 17.7	11 17.7	13 21.0	12 19.4	2 3.2	27 43.5
	京阪神圏	51 100	5 9.8	13 25.5	15 29.4	12 23.5	15 29.4	11 21.6	3 5.9	20 39.2
年代	20代	25 100	2 8.0	2 8.0	4 16.0	5 20.0	3 12.0	5 20.0	0 0.0	12 48.0
	30代	19 100	3 15.8	2 10.5	3 15.8	3 15.8	8 42.1	5 26.3	1 5.3	6 31.6
	40代	22 100	4 18.2	6 27.3	6 27.3	4 18.2	5 22.7	4 18.2	1 4.5	11 50.0
	50代	16 100	3 18.8	2 12.5	3 18.8	2 12.5	2 12.5	3 18.8	0 0.0	7 43.8
	60代	16 100	1 6.3	9 56.3	4 25.0	5 31.3	6 37.5	3 18.8	2 12.5	5 31.3
	70代以上	15 100	1 6.7	1 6.7	6 40.0	4 26.7	4 26.7	3 20.0	1 6.7	6 40.0

Q32 福島県産の「牛肉」の購入について、改めてあなたの考えに最も近いものを1つだけお答えください。

度数横%		全 体	割高でも購入したい	他の産地と同程度の価格なら購入したい	安ければ購入したい	購入したくない	わからない
全 体		1800 100	43 2.4	526 29.2	629 34.9	318 17.7	284 15.8
地域	首都圏	900 100	14 1.6	276 30.7	312 34.7	168 18.7	130 14.4
	京阪神圏	900 100	29 3.2	250 27.8	317 35.2	150 16.7	154 17.1
年代	20代	300 100	13 4.3	82 27.3	108 36.0	43 14.3	54 18.0
	30代	300 100	8 2.7	69 23.0	122 40.7	58 19.3	43 14.3
	40代	300 100	7 2.3	67 22.3	106 35.3	66 22.0	54 18.0
	50代	300 100	4 1.3	87 29.0	113 37.7	49 16.3	47 15.7
	60代	300 100	4 1.3	108 36.0	97 32.3	50 16.7	41 13.7
	70代以上	300 100	7 2.3	113 37.7	83 27.7	52 17.3	45 15.0

Q33 福島県産の「豚肉」の購入について、改めてあなたの考えに最も近いものを1つだけお答えください。

度数横%		全 体	割高でも購入したい	他の産地と同程度の価格なら購入したい	安ければ購入したい	購入したくない	わからない
全 体		1800 100	32 1.8	545 30.3	620 34.4	327 18.2	276 15.3
地域	首都圏	900 100	12 1.3	288 32.0	307 34.1	164 18.2	129 14.3
	京阪神圏	900 100	20 2.2	257 28.6	313 34.8	163 18.1	147 16.3
年代	20代	300 100	6 2.0	90 30.0	104 34.7	49 16.3	51 17.0
	30代	300 100	8 2.7	64 21.3	122 40.7	60 20.0	46 15.3
	40代	300 100	6 2.0	75 25.0	106 35.3	68 22.7	45 15.0
	50代	300 100	2 0.7	81 27.0	117 39.0	53 17.7	47 15.7
	60代	300 100	5 1.7	113 37.7	92 30.7	51 17.0	39 13.0
	70代以上	300 100	5 1.7	122 40.7	79 26.3	46 15.3	48 16.0

Q34 福島県産の「鶏肉」の購入について、改めてあなたの考えに最も近いものを1つだけお答えください。

度数横%		全 体	割高でも 購入したい	他の産地と同程 度の価格なら購 入したい	安ければ 購入したい	購入したくない	わからない
全 体		1800 100	29 1.6	534 29.7	616 34.2	334 18.6	287 15.9
地域	首都圏	900 100	12 1.3	281 31.2	308 34.2	165 18.3	134 14.9
	京阪神圏	900 100	17 1.9	253 28.1	308 34.2	169 18.8	153 17.0
年代	20代	300 100	5 1.7	91 30.3	106 35.3	46 15.3	52 17.3
	30代	300 100	6 2.0	69 23.0	115 38.3	60 20.0	50 16.7
	40代	300 100	8 2.7	71 23.7	110 36.7	68 22.7	43 14.3
	50代	300 100	2 0.7	79 26.3	117 39.0	53 17.7	49 16.3
	60代	300 100	5 1.7	104 34.7	90 30.0	57 19.0	44 14.7
	70代以上	300 100	3 1.0	120 40.0	78 26.0	50 16.7	49 16.3

Q35 あなたが赤身肉と考える肉について、あてはまるものを全てお選びください。

度数横%		全体	画像① (B.M.S No.1)	画像② (B.M.S No.2)	画像③ (B.M.S No.3)	画像④ (B.M.S No.4)	画像⑤ (B.M.S No.5)	画像⑥ (B.M.S No.6)	画像⑦ (B.M.S No.7)	画像⑧ (B.M.S No.8)
全体		1800 100	1800 100.0	1616 89.8	1237 68.7	641 35.6	306 17.0	144 8.0	88 4.9	76 4.2
地域	首都圏	900 100	900 100.0	804 89.3	595 66.1	296 32.9	125 13.9	65 7.2	38 4.2	35 3.9
	京阪神圏	900 100	900 100.0	812 90.2	642 71.3	345 38.3	181 20.1	79 8.8	50 5.6	41 4.6
年代	20代	300 100	300 100.0	269 89.7	229 76.3	136 45.3	76 25.3	40 13.3	24 8.0	18 6.0
	30代	300 100	300 100.0	275 91.7	213 71.0	125 41.7	61 20.3	25 8.3	18 6.0	15 5.0
	40代	300 100	300 100.0	267 89.0	181 60.3	79 26.3	39 13.0	21 7.0	12 4.0	12 4.0
	50代	300 100	300 100.0	267 89.0	194 64.7	108 36.0	56 18.7	28 9.3	19 6.3	17 5.7
	60代	300 100	300 100.0	275 91.7	222 74.0	95 31.7	37 12.3	12 4.0	7 2.3	7 2.3
	70代以上	300 100	300 100.0	263 87.7	198 66.0	98 32.7	37 12.3	18 6.0	8 2.7	7 2.3

Q36 あなたが赤身肉としてイメージする牛肉の種類について、あてはまるものを全て選んでください。

度数横%		全体	黒毛和牛のヒシやモモなどで多少脂肪交雑がある肉	黒毛和牛のヒシやモモなどで脂肪交雑のない肉	黒毛和牛以外の和牛肉(褐毛牛・短角牛等の肉)	国産牛(交雑種)の牛肉で多少脂肪交雑があるもの	国産牛(交雑種)の牛肉で脂肪交雑がないもの	国産牛(ホルスタイン種)の牛肉	アメリカ産牛肉	オーストラリア産牛肉	その他	わからない	
全体		1800 100	435 24.2	606 33.7	260 14.4	318 17.7	455 25.3	200 11.1	434 24.1	471 26.2	11 0.6	569 31.6	
地域	首都圏	900 100	197 21.9	304 33.8	119 13.2	148 16.4	224 24.9	93 10.3	218 24.2	250 27.8	3 0.3	308 34.2	
	京阪神圏	900 100	238 26.4	302 33.6	141 15.7	170 18.9	231 25.7	107 11.9	216 24.0	221 24.6	8 0.9	261 29.0	
年代	20代	300 100	59 19.7	97 32.3	43 14.3	50 16.7	70 23.3	37 12.3	74 24.7	63 21.0	0 0.0	108 36.0	
	30代	300 100	76 25.3	95 31.7	47 15.7	48 16.0	74 24.7	32 10.7	75 25.0	80 26.7	0 0.0	95 31.7	
	40代	300 100	70 23.3	98 32.7	41 13.7	43 14.3	72 24.0	33 11.0	81 27.0	84 28.0	4 1.3	91 30.3	
	50代	300 100	80 26.7	102 34.0	40 13.3	57 19.0	70 23.3	28 9.3	62 20.7	71 23.7	4 1.3	91 30.3	
	60代	300 100	66 22.0	107 35.7	35 11.7	56 18.7	93 31.0	36 12.0	81 27.0	97 32.3	1 0.3	89 29.7	
	70代以上	300 100	84 28.0	107 35.7	54 18.0	64 21.3	76 25.3	34 11.3	61 20.3	61 25.3	76 25.3	2 0.7	95 31.7

Q37 あなたが牛肉を食する際の霜降り肉と赤身肉の選択傾向について、あてはまるものを1つ選んでください。

度数 横%		全 体	必ず赤身肉を 食する	普段は赤身肉 を食し、たまに 霜降り肉を食する	赤身肉も霜降り肉も 同じ程度食する	普段は霜降り肉 を食し、たまに 赤身肉を食する	必ず霜降り肉を 食する
全 体		1800 100	255 14.2	742 41.2	589 32.7	137 7.6	77 4.3
地域	首都圏	900 100	136 15.1	364 40.4	290 32.2	71 7.9	39 4.3
	京阪神圏	900 100	119 13.2	378 42.0	299 33.2	66 7.3	38 4.2
年代	20代	300 100	48 16.0	118 39.3	95 31.7	21 7.0	18 6.0
	30代	300 100	38 12.7	133 44.3	91 30.3	30 10.0	8 2.7
	40代	300 100	44 14.7	120 40.0	105 35.0	19 6.3	12 4.0
	50代	300 100	37 12.3	125 41.7	101 33.7	22 7.3	15 5.0
	60代	300 100	53 17.7	119 39.7	95 31.7	20 6.7	13 4.3
	70代以上	300 100	35 11.7	127 42.3	102 34.0	25 8.3	11 3.7

Q38 5年前と比べた場合の、現在のあなたの赤身肉と霜降り肉の嗜好の傾向について、あてはまるものを1つ選んでください。

度数 横%		全 体	赤身肉をより 嗜好するようになった	もともと赤身肉が好き (好みは変わらない)	もともと霜降り肉も 赤身肉も同じ程度好き (好みは変わらない)	もともと霜降り肉が好き (好みは変わらない)	霜降り肉をより 嗜好するようになった
全 体		1800 100	218 12.1	460 25.6	777 43.2	288 16.0	57 3.2
地域	首都圏	900 100	104 11.6	220 24.4	399 44.3	147 16.3	30 3.3
	京阪神圏	900 100	114 12.7	240 26.7	378 42.0	141 15.7	27 3.0
年代	20代	300 100	34 11.3	81 27.0	133 44.3	40 13.3	12 4.0
	30代	300 100	37 12.3	77 25.7	135 45.0	43 14.3	8 2.7
	40代	300 100	37 12.3	76 25.3	120 40.0	61 20.3	6 2.0
	50代	300 100	37 12.3	72 24.0	125 41.7	54 18.0	12 4.0
	60代	300 100	40 13.3	90 30.0	118 39.3	44 14.7	8 2.7
	70代以上	300 100	33 11.0	64 21.3	146 48.7	46 15.3	11 3.7

Q39 5年前と比べた場合の、現在のあなたの赤身肉と霜降り肉の消費について、あてはまるものを1つ選んでください。

度数 横%		全 体	赤身肉に比べて、 霜降り肉の消費の 割合が増えた	赤身肉と霜降り肉の 消費の割合は 変わらない	霜降り肉に比べて、 赤身肉の消費の 割合が増えた	わからない
全 体		1800 100	112 6.2	991 55.1	304 16.9	393 21.8
地域	首都圏	900 100	46 5.1	491 54.6	141 15.7	222 24.7
	京阪神圏	900 100	66 7.3	500 55.6	163 18.1	171 19.0
年代	20代	300 100	24 8.0	150 50.0	39 13.0	87 29.0
	30代	300 100	19 6.3	172 57.3	39 13.0	70 23.3
	40代	300 100	13 4.3	175 58.3	45 15.0	67 22.3
	50代	300 100	16 5.3	163 54.3	55 18.3	66 22.0
	60代	300 100	17 5.7	162 54.0	67 22.3	54 18.0
	70代以上	300 100	23 7.7	169 56.3	59 19.7	49 16.3

Q40 赤身肉を購入する場合、特に購入することが多い赤身肉の種類について、あてはまるものを全て選んでください。

度数 横%		全 体	黒毛和牛のヒ シヤモモなどで 多少脂肪交 雑がある肉	黒毛和牛のヒ シヤモモなどで 脂肪交雑のな い肉	黒毛和牛以 外の和牛肉 (褐毛牛・短 角牛等の 肉)	国産牛（交 雑種）の牛 肉で多少脂 肪交雑のある もの	国産牛（交 雑種）の牛 肉で脂肪交 雑がないもの	国産牛（ホル スタイン種） の牛肉	アメリカ産牛肉	オーストラリア 産牛肉	その他	わからない
全 体		1723 100	331 19.2	344 20.0	242 14.0	390 22.6	334 19.4	166 9.6	304 17.6	398 23.1	15 0.9	618 35.9
地域	首都圏	861 100	149 17.3	158 18.4	118 13.7	185 21.5	156 18.1	78 9.1	175 20.3	218 25.3	6 0.7	325 37.7
	京阪神圏	862 100	182 21.1	186 21.6	124 14.4	205 23.8	178 20.6	88 10.2	129 15.0	180 20.9	9 1.0	293 34.0
年代	20代	282 100	49 17.4	56 19.9	31 11.0	54 19.1	62 22.0	30 10.6	52 18.4	61 21.6	0 0.0	106 37.6
	30代	292 100	47 16.1	56 19.2	36 12.3	66 22.6	50 17.1	26 8.9	41 14.0	56 19.2	1 0.3	132 45.2
	40代	288 100	60 20.8	47 16.3	38 13.2	63 21.9	61 21.2	35 12.2	72 25.0	82 28.5	2 0.7	105 36.5
	50代	285 100	50 17.5	56 19.6	42 14.7	69 24.2	55 19.3	26 9.1	52 18.2	71 24.9	6 2.1	91 31.9
	60代	287 100	57 19.9	59 20.6	45 15.7	63 22.0	60 20.9	30 10.5	54 18.8	77 26.8	1 0.3	86 30.0
	70代以上	289 100	68 23.5	70 24.2	50 17.3	75 26.0	46 15.9	19 6.6	33 11.4	51 17.6	5 1.7	98 33.9

Q41 赤身肉を購入する理由について、あてはまるものを全てお選びください。

度数 横%		全 体	健康・美容に よいか	味・食感が 好みだから	価格	料理メニュー(飲み 物を含む)、食事の シーンに合わせ	その他	特に理由は ない
全 体		1723 100	444 25.8	640 37.1	763 44.3	302 17.5	34 2.0	355 20.6
地域	首都圏	861 100	222 25.8	307 35.7	404 46.9	144 16.7	15 1.7	176 20.4
	京阪神圏	862 100	222 25.8	333 38.6	359 41.6	158 18.3	19 2.2	179 20.8
年代	20代	282 100	66 23.4	112 39.7	121 42.9	53 18.8	4 1.4	64 22.7
	30代	292 100	71 24.3	110 37.7	120 41.1	51 17.5	5 1.7	70 24.0
	40代	288 100	53 18.4	111 38.5	134 46.5	41 14.2	7 2.4	57 19.8
	50代	285 100	62 21.8	95 33.3	128 44.9	44 15.4	6 2.1	62 21.8
	60代	287 100	77 26.8	109 38.0	143 49.8	59 20.6	4 1.4	47 16.4
	70代以上	289 100	115 39.8	103 35.6	117 40.5	54 18.7	8 2.8	55 19.0

Q42 霜降り肉を購入する理由について、あてはまるものを全てお選びください。

度数 横%		全 体	健康・美容に よいか	味・食感が 好みだから	価格	料理メニュー(飲み 物を含む)、食事の シーンに合わせ	その他	特に理由は ない
全 体		1545 100	110 7.1	840 54.4	231 15.0	376 24.3	42 2.7	368 23.8
地域	首都圏	764 100	52 6.8	424 55.5	118 15.4	192 25.1	18 2.4	174 22.8
	京阪神圏	781 100	58 7.4	416 53.3	113 14.5	184 23.6	24 3.1	194 24.8
年代	20代	252 100	25 9.9	122 48.4	40 15.9	66 26.2	5 2.0	73 29.0
	30代	262 100	22 8.4	140 53.4	33 12.6	59 22.5	8 3.1	70 26.7
	40代	256 100	14 5.5	140 54.7	46 18.0	65 25.4	3 1.2	56 21.9
	50代	263 100	18 6.8	132 50.2	45 17.1	53 20.2	7 2.7	69 26.2
	60代	247 100	15 6.1	144 58.3	32 13.0	66 26.7	9 3.6	46 18.6
	70代以上	265 100	16 6.0	162 61.1	35 13.2	67 25.3	10 3.8	54 20.4

Q43 あなたは、社会全体として、食肉の安全性は高まっていると思いますか、低下していると思いますか。あなたのお考えに最も近いものを1つお選びください。

		度数 横%	全 体	高まっている	どちらかといえば 高まっている	わからない	どちらかといえば 低下している	低下している
全 体			1800	174	662	768	116	80
			100	9.7	36.8	42.7	6.4	4.4
地域	首都圏		900	92	324	390	51	43
			100	10.2	36.0	43.3	5.7	4.8
	京阪神圏		900	82	338	378	65	37
			100	9.1	37.6	42.0	7.2	4.1
年代	20代		300	40	104	132	14	10
			100	13.3	34.7	44.0	4.7	3.3
	30代		300	19	100	150	19	12
			100	6.3	33.3	50.0	6.3	4.0
	40代		300	22	95	145	23	15
			100	7.3	31.7	48.3	7.7	5.0
	50代		300	26	107	129	19	19
			100	8.7	35.7	43.0	6.3	6.3
	60代		300	32	115	122	21	10
			100	10.7	38.3	40.7	7.0	3.3
	70代以上		300	35	141	90	20	14
			100	11.7	47.0	30.0	6.7	4.7

Q44 食品の安全性に係る問題が発生した場合に、あなたが食肉の情報を得るために用いている主な情報源（上位3つ）をお選びください。

【1位】

	度数 横%	全 体	テレビの ニュース・ 報道番組	テレビの ワイドショー ・情報番組	ラジオ	新聞	雑誌	インターネット 上のニュース サイト	インターネット 上のコミュニティ サイト (SNS 等)	個人のブログ	行政 (国、地方 自治体)
全 体		1800 100	1184 65.8	79 4.4	17 0.9	168 9.3	12 0.7	189 10.5	22 1.2	6 0.3	31 1.7
地域	首都圏	900 100	576 64.0	38 4.2	10 1.1	88 9.8	6 0.7	106 11.8	9 1.0	2 0.2	12 1.3
	京阪神圏	900 100	608 67.6	41 4.6	7 0.8	80 8.9	6 0.7	83 9.2	13 1.4	4 0.4	19 2.1
年代	20代	300 100	186 62.0	20 6.7	4 1.3	10 3.3	4 1.3	45 15.0	6 2.0	3 1.0	8 2.7
	30代	300 100	200 66.7	9 3.0	2 0.7	22 7.3	3 1.0	30 10.0	6 2.0	2 0.7	6 2.0
	40代	300 100	195 65.0	10 3.3	2 0.7	19 6.3	2 0.7	45 15.0	7 2.3	1 0.3	2 0.7
	50代	300 100	206 68.7	9 3.0	5 1.7	32 10.7	1 0.3	29 9.7	2 0.7	0 0.0	4 1.3
	60代	300 100	197 65.7	16 5.3	3 1.0	39 13.0	2 0.7	23 7.7	0 0.0	0 0.0	5 1.7
	70代以上	300 100	200 66.7	15 5.0	1 0.3	46 15.3	0 0.0	17 5.7	1 0.3	0 0.0	6 2.0

	度数 横%	全 体	公的な 研究機関 (大学等)	生産者・ 食品会社	スーパー・ 小売店	生協などの 協同組合	学校・病院	NPO・ 消費者団体	家族・知人	その他
全 体		1800 100	10 0.6	8 0.4	33 1.8	10 0.6	1 0.1	5 0.3	22 1.2	3 0.2
地域	首都圏	900 100	6 0.7	5 0.6	20 2.2	6 0.7	0 0.0	1 0.1	12 1.3	3 0.3
	京阪神圏	900 100	4 0.4	3 0.3	13 1.4	4 0.4	1 0.1	4 0.4	10 1.1	0 0.0
年代	20代	300 100	2 0.7	0 0.0	3 1.0	3 1.0	0 0.0	1 0.3	5 1.7	0 0.0
	30代	300 100	2 0.7	1 0.3	11 3.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	6 2.0	0 0.0
	40代	300 100	2 0.7	3 1.0	6 2.0	1 0.3	0 0.0	2 0.7	2 0.7	1 0.3
	50代	300 100	2 0.7	1 0.3	4 1.3	2 0.7	0 0.0	0 0.0	3 1.0	0 0.0
	60代	300 100	1 0.3	1 0.3	5 1.7	2 0.7	1 0.3	1 0.3	3 1.0	1 0.3
	70代以上	300 100	1 0.3	2 0.7	4 1.3	2 0.7	0 0.0	1 0.3	3 1.0	1 0.3

【2位】

	度数 横%	全 体	テレビの ニュース・ 報道番組	テレビの ワイドショー ・情報番組	ラジオ	新聞	雑誌	インターネット 上のニュース サイト	インターネット 上のコミュニティ サイト (SNS 等)	個人のブログ	行政 (国、地方 自治体)	
全 体		1800 100	236 13.1	570 31.7	56 3.1	349 19.4	30 1.7	285 15.8	63 3.5	14 0.8	45 2.5	
地域		首都圏	900 100	132 14.7	279 31.0	32 3.6	168 18.7	15 1.7	132 14.7	30 3.3	9 1.0	23 2.6
		京阪神圏	900 100	104 11.6	291 32.3	24 2.7	181 20.1	15 1.7	153 17.0	33 3.7	5 0.6	22 2.4
年代		20代	300 100	34 11.3	94 31.3	12 4.0	33 11.0	8 2.7	53 17.7	22 7.3	3 1.0	6 2.0
		30代	300 100	33 11.0	123 41.0	5 1.7	30 10.0	5 1.7	50 16.7	9 3.0	5 1.7	5 1.7
		40代	300 100	27 9.0	106 35.3	6 2.0	40 13.3	9 3.0	56 18.7	15 5.0	2 0.7	12 4.0
		50代	300 100	41 13.7	102 34.0	11 3.7	57 19.0	5 1.7	52 17.3	6 2.0	1 0.3	7 2.3
		60代	300 100	51 17.0	85 28.3	8 2.7	79 26.3	2 0.7	43 14.3	7 2.3	2 0.7	5 1.7
		70代以上	300 100	50 16.7	60 20.0	14 4.7	110 36.7	1 0.3	31 10.3	4 1.3	1 0.3	10 3.3

	度数 横%	全 体	公的な 研究機関 (大学等)	生産者・ 食品会社	スーパー・ 小売店	生協などの 協同組合	学校・病院	NPO・ 消費者団体	家族・知人	その他	
全 体		1800 100	30 1.7	28 1.6	49 2.7	11 0.6	8 0.4	10 0.6	16 0.9	0 0.0	
地域		首都圏	900 100	16 1.8	18 2.0	27 3.0	5 0.6	4 0.4	6 0.7	4 0.4	0 0.0
		京阪神圏	900 100	14 1.6	10 1.1	22 2.4	6 0.7	4 0.4	4 0.4	12 1.3	0 0.0
年代		20代	300 100	6 2.0	4 1.3	11 3.7	1 0.3	4 1.3	3 1.0	6 2.0	0 0.0
		30代	300 100	7 2.3	9 3.0	11 3.7	2 0.7	1 0.3	0 0.0	5 1.7	0 0.0
		40代	300 100	1 0.3	5 1.7	12 4.0	3 1.0	2 0.7	1 0.3	3 1.0	0 0.0
		50代	300 100	4 1.3	3 1.0	5 1.7	2 0.7	0 0.0	3 1.0	1 0.3	0 0.0
		60代	300 100	5 1.7	5 1.7	5 1.7	2 0.7	0 0.0	1 0.3	0 0.0	0 0.0
		70代以上	300 100	7 2.3	2 0.7	5 1.7	1 0.3	1 0.3	2 0.7	1 0.3	0 0.0

【3位】

	度数 横%	全 体	テレビの ニュース・ 報道番組	テレビの ワイドショー ・情報番組	ラジオ	新聞	雑誌	インターネット 上のニュース サイト	インターネット 上のコミュニティ サイト (SNS 等)	個人のブログ	行政 (国、地方 自治体)	
全 体		1800 100	100 5.6	209 11.6	94 5.2	288 16.0	56 3.1	410 22.8	57 3.2	33 1.8	97 5.4	
地域		首都圏	900 100	51 5.7	118 13.1	47 5.2	139 15.4	27 3.0	201 22.3	28 3.1	15 1.7	49 5.4
		京阪神圏	900 100	49 5.4	91 10.1	47 5.2	149 16.6	29 3.2	209 23.2	29 3.2	18 2.0	48 5.3
年代		20代	300 100	20 6.7	34 11.3	19 6.3	38 12.7	13 4.3	67 22.3	20 6.7	9 3.0	9 3.0
		30代	300 100	17 5.7	32 10.7	16 5.3	48 16.0	12 4.0	78 26.0	10 3.3	5 1.7	16 5.3
		40代	300 100	18 6.0	28 9.3	17 5.7	49 16.3	10 3.3	69 23.0	12 4.0	11 3.7	16 5.3
		50代	300 100	13 4.3	35 11.7	13 4.3	49 16.3	8 2.7	70 23.3	9 3.0	1 0.3	18 6.0
		60代	300 100	16 5.3	42 14.0	16 5.3	55 18.3	6 2.0	63 21.0	3 1.0	4 1.3	16 5.3
		70代以上	300 100	16 5.3	38 12.7	13 4.3	49 16.3	7 2.3	63 21.0	3 1.0	3 1.0	22 7.3

	度数 横%	全 体	公的な 研究機関 (大学等)	生産者・ 食品会社	スーパー・ 小売店	生協などの 協同組合	学校・病院	NPO・ 消費者団体	家族・知人	その他	
全 体		1800 100	36 2.0	49 2.7	146 8.1	41 2.3	9 0.5	35 1.9	134 7.4	6 0.3	
地域		首都圏	900 100	13 1.4	22 2.4	81 9.0	19 2.1	4 0.4	18 2.0	64 7.1	4 0.4
		京阪神圏	900 100	23 2.6	27 3.0	65 7.2	22 2.4	5 0.6	17 1.9	70 7.8	2 0.2
年代		20代	300 100	5 1.7	11 3.7	20 6.7	4 1.3	1 0.3	6 2.0	24 8.0	0 0.0
		30代	300 100	3 1.0	8 2.7	22 7.3	4 1.3	0 0.0	3 1.0	24 8.0	2 0.7
		40代	300 100	6 2.0	7 2.3	25 8.3	2 0.7	3 1.0	4 1.3	22 7.3	1 0.3
		50代	300 100	5 1.7	7 2.3	27 9.0	7 2.3	4 1.3	3 1.0	29 9.7	2 0.7
		60代	300 100	7 2.3	7 2.3	22 7.3	12 4.0	1 0.3	13 4.3	16 5.3	1 0.3
		70代以上	300 100	10 3.3	9 3.0	30 10.0	12 4.0	0 0.0	6 2.0	19 6.3	0 0.0

Q45 現在、あなたが安全性を含めた食肉の情報を得るために用いている主な情報源（上位3つ）をお選びください。

【1位】

度数 横%	全 体	テレビの ニュース・ 報道番組	テレビの ワイドショー ・情報番組	ラジオ	新聞	雑誌	インターネット 上のニュース サイト	インターネット 上のコミュニティ サイト (SNS 等)	個人のブログ	行政 (国、地方 自治体)	
全 体	1800 100	1080 60.0	78 4.3	25 1.4	177 9.8	23 1.3	223 12.4	26 1.4	6 0.3	31 1.7	
地域	首都圏	900 100	534 59.3	31 3.4	12 1.3	92 10.2	12 1.3	116 12.9	16 1.8	1 0.1	15 1.7
	京阪神圏	900 100	546 60.7	47 5.2	13 1.4	85 9.4	11 1.2	107 11.9	10 1.1	5 0.6	16 1.8
年代	20代	300 100	168 56.0	15 5.0	4 1.3	14 4.7	8 2.7	55 18.3	10 3.3	4 1.3	4 1.3
	30代	300 100	176 58.7	7 2.3	6 2.0	23 7.7	6 2.0	39 13.0	5 1.7	1 0.3	5 1.7
	40代	300 100	181 60.3	10 3.3	5 1.7	20 6.7	3 1.0	47 15.7	6 2.0	1 0.3	3 1.0
	50代	300 100	183 61.0	15 5.0	3 1.0	33 11.0	2 0.7	35 11.7	3 1.0	0 0.0	7 2.3
	60代	300 100	187 62.3	14 4.7	7 2.3	32 10.7	2 0.7	34 11.3	0 0.0	0 0.0	4 1.3
	70代以上	300 100	185 61.7	17 5.7	0 0.0	55 18.3	2 0.7	13 4.3	2 0.7	0 0.0	8 2.7

度数 横%	全 体	公的な 研究機関 (大学等)	生産者・ 食品会社	スーパー・ 小売店	生協などの 協同組合	学校・病院	NPO・ 消費者団体	家族・知人	その他	
全 体	1800 100	11 0.6	13 0.7	46 2.6	15 0.8	2 0.1	9 0.5	33 1.8	2 0.1	
地域	首都圏	900 100	4 0.4	9 1.0	26 2.9	6 0.7	1 0.1	4 0.4	19 2.1	2 0.2
	京阪神圏	900 100	7 0.8	4 0.4	20 2.2	9 1.0	1 0.1	5 0.6	14 1.6	0 0.0
年代	20代	300 100	3 1.0	0 0.0	5 1.7	2 0.7	0 0.0	1 0.3	7 2.3	0 0.0
	30代	300 100	0 0.0	4 1.3	13 4.3	0 0.0	1 0.3	1 0.3	13 4.3	0 0.0
	40代	300 100	3 1.0	2 0.7	10 3.3	2 0.7	0 0.0	3 1.0	3 1.0	1 0.3
	50代	300 100	2 0.7	1 0.3	8 2.7	2 0.7	1 0.3	0 0.0	5 1.7	0 0.0
	60代	300 100	2 0.7	2 0.7	3 1.0	6 2.0	0 0.0	3 1.0	3 1.0	1 0.3
	70代以上	300 100	1 0.3	4 1.3	7 2.3	3 1.0	0 0.0	1 0.3	2 0.7	0 0.0

【2位】

	度数 横%										
		全 体	テレビの ニュース・ 報道番組	テレビの ワイドショー ・情報番組	ラジオ	新聞	雑誌	インターネット 上のニュース サイト	インターネット 上のコミュニティ サイト (SNS 等)	個人のブログ	行政 (国、地方 自治体)
全 体	1800 100	280 15.6	588 32.7	48 2.7	319 17.7	36 2.0	251 13.9	66 3.7	18 1.0	47 2.6	
地域	首都圏	900 100	149 16.6	290 32.2	30 3.3	150 16.7	20 2.2	125 13.9	27 3.0	12 1.3	22 2.4
	京阪神圏	900 100	131 14.6	298 33.1	18 2.0	169 18.8	16 1.8	126 14.0	39 4.3	6 0.7	25 2.8
年代	20代	300 100	40 13.3	103 34.3	13 4.3	27 9.0	11 3.7	43 14.3	25 8.3	9 3.0	6 2.0
	30代	300 100	40 13.3	123 41.0	6 2.0	25 8.3	7 2.3	51 17.0	9 3.0	4 1.3	6 2.0
	40代	300 100	38 12.7	107 35.7	4 1.3	38 12.7	5 1.7	52 17.3	15 5.0	3 1.0	14 4.7
	50代	300 100	49 16.3	90 30.0	7 2.3	56 18.7	9 3.0	47 15.7	6 2.0	0 0.0	10 3.3
	60代	300 100	46 15.3	104 34.7	6 2.0	83 27.7	4 1.3	26 8.7	7 2.3	2 0.7	2 0.7
	70代以上	300 100	67 22.3	61 20.3	12 4.0	90 30.0	0 0.0	32 10.7	4 1.3	0 0.0	9 3.0

	度数 横%									
		全 体	公的な 研究機関 (大学等)	生産者・ 食品会社	スーパー・ 小売店	生協などの 協同組合	学校・病院	NPO・ 消費者団体	家族・知人	その他
全 体	1800 100	20 1.1	36 2.0	41 2.3	22 1.2	5 0.3	9 0.5	13 0.7	1 0.1	
地域	首都圏	900 100	13 1.4	20 2.2	22 2.4	11 1.2	1 0.1	4 0.4	3 0.3	1 0.1
	京阪神圏	900 100	7 0.8	16 1.8	19 2.1	11 1.2	4 0.4	5 0.6	10 1.1	0 0.0
年代	20代	300 100	0 0.0	5 1.7	10 3.3	2 0.7	0 0.0	2 0.7	4 1.3	0 0.0
	30代	300 100	5 1.7	10 3.3	8 2.7	1 0.3	0 0.0	1 0.3	4 1.3	0 0.0
	40代	300 100	2 0.7	7 2.3	5 1.7	3 1.0	2 0.7	2 0.7	3 1.0	0 0.0
	50代	300 100	6 2.0	3 1.0	6 2.0	6 2.0	1 0.3	2 0.7	2 0.7	0 0.0
	60代	300 100	2 0.7	5 1.7	6 2.0	5 1.7	2 0.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	70代以上	300 100	5 1.7	6 2.0	6 2.0	5 1.7	0 0.0	2 0.7	0 0.0	1 0.3

【3位】

	度数 横%	全 体	テレビの ニュース・ 報道番組	テレビの ワイドショー ・情報番組	ラジオ	新聞	雑誌	インターネット 上のニュース サイト	インターネット 上のコミュニ ティ サイト (SNS 等)	個人のブログ	行政 (国、地方 自治体)	
全 体		1800 100	135 7.5	202 11.2	100 5.6	287 15.9	45 2.5	421 23.4	55 3.1	31 1.7	88 4.9	
地域		首都圏	900 100	65 7.2	110 12.2	61 6.8	137 15.2	20 2.2	203 22.6	27 3.0	14 1.6	48 5.3
		京阪神圏	900 100	70 7.8	92 10.2	39 4.3	150 16.7	25 2.8	218 24.2	28 3.1	17 1.9	40 4.4
年代	20代	300 100	25 8.3	22 7.3	24 8.0	37 12.3	9 3.0	69 23.0	19 6.3	9 3.0	5 1.7	
		30代	300 100	28 9.3	31 10.3	12 4.0	48 16.0	9 3.0	70 23.3	12 4.0	7 2.3	15 5.0
	40代	300 100	18 6.0	24 8.0	15 5.0	50 16.7	10 3.3	80 26.7	11 3.7	7 2.3	16 5.3	
		50代	300 100	21 7.0	45 15.0	14 4.7	50 16.7	4 1.3	75 25.0	6 2.0	5 1.7	13 4.3
	60代	300 100	28 9.3	32 10.7	16 5.3	55 18.3	7 2.3	68 22.7	2 0.7	3 1.0	18 6.0	
		70代以上	300 100	15 5.0	48 16.0	19 6.3	47 15.7	6 2.0	59 19.7	5 1.7	0 0.0	21 7.0

	度数 横%	全 体	公的な 研究機関 (大学等)	生産者・ 食品会社	スーパー・ 小売店	生協などの 協同組合	学校・病院	NPO・ 消費者団体	家族・知人	その他	
全 体		1800 100	45 2.5	41 2.3	144 8.0	38 2.1	4 0.2	27 1.5	131 7.3	6 0.3	
地域		首都圏	900 100	22 2.4	15 1.7	79 8.8	14 1.6	3 0.3	12 1.3	66 7.3	4 0.4
		京阪神圏	900 100	23 2.6	26 2.9	65 7.2	24 2.7	1 0.1	15 1.7	65 7.2	2 0.2
年代	20代	300 100	11 3.7	9 3.0	27 9.0	3 1.0	1 0.3	2 0.7	28 9.3	0 0.0	
		30代	300 100	5 1.7	6 2.0	23 7.7	4 1.3	3 1.0	3 1.0	22 7.3	2 0.7
	40代	300 100	8 2.7	8 2.7	29 9.7	2 0.7	0 0.0	3 1.0	18 6.0	1 0.3	
		50代	300 100	5 1.7	5 1.7	19 6.3	4 1.3	0 0.0	7 2.3	25 8.3	2 0.7
	60代	300 100	6 2.0	5 1.7	25 8.3	12 4.0	0 0.0	7 2.3	15 5.0	1 0.3	
		70代以上	300 100	10 3.3	8 2.7	21 7.0	13 4.3	0 0.0	5 1.7	23 7.7	0 0.0

Q46 食肉の安全性に関する情報を得る場合、あなたが信頼できる情報源（上位3つ）をお選びください。

【1位】

度数 横%											
	全 体	テレビの ニュース・ 報道番組	テレビの ワイドショー ・情報番組	ラジオ	新聞	雑誌	インターネット 上のニュース サイト	インターネット 上のコミュニテイ サイト (SNS 等)	個人のブログ	行政 (国、地方 自治体)	
全 体	1800 100	938 52.1	65 3.6	32 1.8	237 13.2	14 0.8	139 7.7	24 1.3	12 0.7	75 4.2	
地域	首都圏	900 100	456 50.7	31 3.4	17 1.9	120 13.3	9 1.0	76 8.4	13 1.4	2 0.2	42 4.7
	京阪神圏	900 100	482 53.6	34 3.8	15 1.7	117 13.0	5 0.6	63 7.0	11 1.2	10 1.1	33 3.7
年代	20代	300 100	150 50.0	23 7.7	8 2.7	16 5.3	3 1.0	32 10.7	8 2.7	3 1.0	17 5.7
	30代	300 100	154 51.3	7 2.3	9 3.0	23 7.7	5 1.7	28 9.3	6 2.0	4 1.3	14 4.7
	40代	300 100	157 52.3	7 2.3	4 1.3	31 10.3	2 0.7	30 10.0	5 1.7	2 0.7	9 3.0
	50代	300 100	169 56.3	7 2.3	5 1.7	44 14.7	1 0.3	17 5.7	1 0.3	2 0.7	14 4.7
	60代	300 100	146 48.7	10 3.3	5 1.7	52 17.3	2 0.7	21 7.0	1 0.3	0 0.0	9 3.0
	70代以上	300 100	162 54.0	11 3.7	1 0.3	71 23.7	1 0.3	11 3.7	3 1.0	1 0.3	12 4.0

度数 横%											
	全 体	公的な 研究機関 (大学等)	生産者・ 食品会社	スーパー・ 小売店	生協などの 協同組合	学校・病院	NPO・ 消費者団体	家族・知人	その他	上記の中に信 頼できる情報 源はない	
全 体	1800 100	57 3.2	16 0.9	26 1.4	23 1.3	3 0.2	27 1.5	31 1.7	1 0.1	80 4.4	
地域	首都圏	900 100	27 3.0	10 1.1	17 1.9	10 1.1	1 0.1	11 1.2	13 1.4	1 0.1	44 4.9
	京阪神圏	900 100	30 3.3	6 0.7	9 1.0	13 1.4	2 0.2	16 1.8	18 2.0	0 0.0	36 4.0
年代	20代	300 100	9 3.0	2 0.7	2 0.7	2 0.7	0 0.0	1 0.3	8 2.7	0 0.0	16 5.3
	30代	300 100	5 1.7	6 2.0	10 3.3	2 0.7	0 0.0	2 0.7	14 4.7	0 0.0	11 3.7
	40代	300 100	10 3.3	4 1.3	4 1.3	3 1.0	1 0.3	7 2.3	3 1.0	1 0.3	20 6.7
	50代	300 100	12 4.0	1 0.3	4 1.3	3 1.0	0 0.0	4 1.3	1 0.3	0 0.0	15 5.0
	60代	300 100	18 6.0	1 0.3	3 1.0	6 2.0	1 0.3	9 3.0	3 1.0	0 0.0	13 4.3
	70代以上	300 100	3 1.0	2 0.7	3 1.0	7 2.3	1 0.3	4 1.3	2 0.7	0 0.0	5 1.7

【2位】

度数 横%		全 体	テレビの ニュース・ 報道番組	テレビの ワイドショー ・情報番組	ラジオ	新聞	雑誌	インターネット 上のニュース サイト	インターネット 上のコミュニティ サイト (SNS 等)	個人のブログ	行政 (国、地方 自治体)
全 体		1800 100	280 15.6	486 27.0	45 2.5	307 17.1	37 2.1	196 10.9	51 2.8	14 0.8	69 3.8
地域	首都圏	900 100	146 16.2	237 26.3	26 2.9	150 16.7	18 2.0	90 10.0	28 3.1	6 0.7	30 3.3
	京阪神圏	900 100	134 14.9	249 27.7	19 2.1	157 17.4	19 2.1	106 11.8	23 2.6	8 0.9	39 4.3
年代	20代	300 100	35 11.7	91 30.3	6 2.0	23 7.7	10 3.3	38 12.7	19 6.3	4 1.3	11 3.7
	30代	300 100	39 13.0	102 34.0	5 1.7	35 11.7	6 2.0	41 13.7	6 2.0	2 0.7	12 4.0
	40代	300 100	34 11.3	86 28.7	7 2.3	38 12.7	6 2.0	40 13.3	12 4.0	3 1.0	13 4.3
	50代	300 100	43 14.3	86 28.7	10 3.3	48 16.0	6 2.0	30 10.0	7 2.3	0 0.0	15 5.0
	60代	300 100	64 21.3	67 22.3	7 2.3	74 24.7	5 1.7	22 7.3	5 1.7	3 1.0	8 2.7
	70代以上	300 100	65 21.7	54 18.0	10 3.3	89 29.7	4 1.3	25 8.3	2 0.7	2 0.7	10 3.3

度数 横%		全 体	公的な 研究機関 (大学等)	生産者・ 食品会社	スーパー・ 小売店	生協などの 協同組合	学校・病院	NPO・ 消費者団体	家族・知人	その他	上記の中に信 頼できる情報源 はない
全 体		1800 100	82 4.6	30 1.7	37 2.1	23 1.3	9 0.5	27 1.5	15 0.8	0 0.0	92 5.1
地域	首都圏	900 100	46 5.1	19 2.1	16 1.8	12 1.3	2 0.2	13 1.4	7 0.8	0 0.0	54 6.0
	京阪神圏	900 100	36 4.0	11 1.2	21 2.3	11 1.2	7 0.8	14 1.6	8 0.9	0 0.0	38 4.2
年代	20代	300 100	16 5.3	5 1.7	10 3.3	2 0.7	1 0.3	7 2.3	6 2.0	0 0.0	16 5.3
	30代	300 100	10 3.3	12 4.0	9 3.0	2 0.7	1 0.3	1 0.3	2 0.7	0 0.0	15 5.0
	40代	300 100	11 3.7	4 1.3	6 2.0	4 1.3	2 0.7	7 2.3	4 1.3	0 0.0	23 7.7
	50代	300 100	14 4.7	3 1.0	5 1.7	6 2.0	3 1.0	3 1.0	2 0.7	0 0.0	19 6.3
	60代	300 100	13 4.3	5 1.7	3 1.0	5 1.7	1 0.3	4 1.3	1 0.3	0 0.0	13 4.3
	70代以上	300 100	18 6.0	1 0.3	4 1.3	4 1.3	1 0.3	5 1.7	0 0.0	0 0.0	6 2.0

【3位】

度数 横%		全 体	テレビの ニュース・ 報道番組	テレビの ワイドショー ・情報番組	ラジオ	新聞	雑誌	インターネット 上のニュース サイト	インターネット 上のコミュニティ サイト (SNS 等)	個人のブログ	行政 (国、地方 自治体)
全 体		1800 100	138 7.7	194 10.8	85 4.7	259 14.4	49 2.7	376 20.9	52 2.9	24 1.3	114 6.3
地域	首都圏	900 100	75 8.3	99 11.0	49 5.4	125 13.9	26 2.9	171 19.0	23 2.6	12 1.3	59 6.6
	京阪神圏	900 100	63 7.0	95 10.6	36 4.0	134 14.9	23 2.6	205 22.8	29 3.2	12 1.3	55 6.1
年代	20代	300 100	20 6.7	22 7.3	19 6.3	37 12.3	13 4.3	62 20.7	19 6.3	7 2.3	21 7.0
	30代	300 100	28 9.3	27 9.0	10 3.3	42 14.0	11 3.7	63 21.0	15 5.0	3 1.0	14 4.7
	40代	300 100	16 5.3	31 10.3	14 4.7	41 13.7	6 2.0	66 22.0	10 3.3	6 2.0	17 5.7
	50代	300 100	20 6.7	34 11.3	11 3.7	50 16.7	6 2.0	69 23.0	5 1.7	3 1.0	17 5.7
	60代	300 100	30 10.0	42 14.0	11 3.7	48 16.0	6 2.0	54 18.0	1 0.3	4 1.3	21 7.0
	70代以上	300 100	24 8.0	38 12.7	20 6.7	41 13.7	7 2.3	62 20.7	2 0.7	1 0.3	24 8.0

度数 横%		全 体	公的な 研究機関 (大学等)	生産者・ 食品会社	スーパー・ 小売店	生協などの 協同組合	学校・病院	NPO・ 消費者団体	家族・知人	その他	上記の中に信 頼できる情報源 はない
全 体		1800 100	66 3.7	48 2.7	93 5.2	34 1.9	12 0.7	39 2.2	98 5.4	1 0.1	118 6.6
地域	首都圏	900 100	30 3.3	26 2.9	48 5.3	20 2.2	5 0.6	22 2.4	44 4.9	0 0.0	66 7.3
	京阪神圏	900 100	36 4.0	22 2.4	45 5.0	14 1.6	7 0.8	17 1.9	54 6.0	1 0.1	52 5.8
年代	20代	300 100	7 2.3	11 3.7	18 6.0	3 1.0	3 1.0	6 2.0	14 4.7	0 0.0	18 6.0
	30代	300 100	5 1.7	12 4.0	15 5.0	7 2.3	5 1.7	3 1.0	21 7.0	0 0.0	19 6.3
	40代	300 100	5 1.7	11 3.7	22 7.3	2 0.7	2 0.7	5 1.7	16 5.3	0 0.0	30 10.0
	50代	300 100	5 1.7	6 2.0	11 3.7	2 0.7	2 0.7	9 3.0	24 8.0	0 0.0	26 8.7
	60代	300 100	17 5.7	5 1.7	14 4.7	10 3.3	0 0.0	10 3.3	8 2.7	1 0.3	18 6.0
	70代以上	300 100	27 9.0	3 1.0	13 4.3	10 3.3	0 0.0	6 2.0	15 5.0	0 0.0	7 2.3

Q47 あなたは、次の各機関や事業者などが行っている食肉の安全性を確保するために行っている取組についてどの程度信頼できますか。それぞれの事項について、あなたのお考えに最も近いものを1つお選びください。

【1. 農林水産省】

		度数 横%	全 体	信頼できる	どちらかといえば 信頼できる	どちらとも いえない	どちらかといえば 信頼できない	信頼できない	どのような取組 をしているか わからない
全 体			1800 100	136 7.6	547 30.4	635 35.3	148 8.2	150 8.3	184 10.2
地域	首都圏		900 100	66 7.3	265 29.4	325 36.1	77 8.6	76 8.4	91 10.1
	京阪神圏		900 100	70 7.8	282 31.3	310 34.4	71 7.9	74 8.2	93 10.3
年代	20代		300 100	29 9.7	89 29.7	101 33.7	20 6.7	15 5.0	46 15.3
	30代		300 100	23 7.7	83 27.7	122 40.7	19 6.3	22 7.3	31 10.3
	40代		300 100	17 5.7	79 26.3	102 34.0	27 9.0	32 10.7	43 14.3
	50代		300 100	18 6.0	85 28.3	116 38.7	30 10.0	30 10.0	21 7.0
	60代		300 100	19 6.3	101 33.7	101 33.7	32 10.7	28 9.3	19 6.3
	70代以上		300 100	30 10.0	110 36.7	93 31.0	20 6.7	23 7.7	24 8.0

【2. 厚生労働省】

		度数 横%	全 体	信頼できる	どちらかといえば 信頼できる	どちらとも いえない	どちらかといえば 信頼できない	信頼できない	どのような取組 をしているか わからない
全 体			1800 100	118 6.6	535 29.7	646 35.9	155 8.6	160 8.9	186 10.3
地域	首都圏		900 100	60 6.7	257 28.6	333 37.0	79 8.8	80 8.9	91 10.1
	京阪神圏		900 100	58 6.4	278 30.9	313 34.8	76 8.4	80 8.9	95 10.6
年代	20代		300 100	22 7.3	85 28.3	110 36.7	19 6.3	19 6.3	45 15.0
	30代		300 100	17 5.7	85 28.3	123 41.0	23 7.7	23 7.7	29 9.7
	40代		300 100	19 6.3	74 24.7	100 33.3	30 10.0	34 11.3	43 14.3
	50代		300 100	15 5.0	83 27.7	113 37.7	33 11.0	34 11.3	22 7.3
	60代		300 100	18 6.0	95 31.7	105 35.0	28 9.3	32 10.7	22 7.3
	70代以上		300 100	27 9.0	113 37.7	95 31.7	22 7.3	18 6.0	25 8.3

【3. 地方自治体】

度数 横%		全 体	信頼できる	どちらかといえば 信頼できる	どちらとも いえない	どちらかといえば 信頼できない	信頼できない	どのような取組 をしているか わからない
全 体		1800 100	106 5.9	499 27.7	721 40.1	147 8.2	137 7.6	190 10.6
地域	首都圏	900 100	54 6.0	236 26.2	367 40.8	70 7.8	81 9.0	92 10.2
	京阪神圏	900 100	52 5.8	263 29.2	354 39.3	77 8.6	56 6.2	98 10.9
年代	20代	300 100	20 6.7	77 25.7	117 39.0	22 7.3	17 5.7	47 15.7
	30代	300 100	20 6.7	69 23.0	136 45.3	22 7.3	23 7.7	30 10.0
	40代	300 100	12 4.0	77 25.7	113 37.7	22 7.3	32 10.7	44 14.7
	50代	300 100	12 4.0	82 27.3	123 41.0	34 11.3	26 8.7	23 7.7
	60代	300 100	20 6.7	96 32.0	109 36.3	29 9.7	27 9.0	19 6.3
	70代以上	300 100	22 7.3	98 32.7	123 41.0	18 6.0	12 4.0	27 9.0

【4. 畜産農家】

度数 横%		全 体	信頼できる	どちらかといえば 信頼できる	どちらとも いえない	どちらかといえば 信頼できない	信頼できない	どのような取組 をしているか わからない
全 体		1800 100	115 6.4	483 26.8	791 43.9	129 7.2	96 5.3	186 10.3
地域	首都圏	900 100	62 6.9	242 26.9	391 43.4	65 7.2	51 5.7	89 9.9
	京阪神圏	900 100	53 5.9	241 26.8	400 44.4	64 7.1	45 5.0	97 10.8
年代	20代	300 100	25 8.3	73 24.3	127 42.3	15 5.0	11 3.7	49 16.3
	30代	300 100	21 7.0	70 23.3	140 46.7	27 9.0	12 4.0	30 10.0
	40代	300 100	17 5.7	85 28.3	113 37.7	22 7.3	22 7.3	41 13.7
	50代	300 100	14 4.7	84 28.0	133 44.3	27 9.0	18 6.0	24 8.0
	60代	300 100	21 7.0	93 31.0	129 43.0	17 5.7	22 7.3	18 6.0
	70代以上	300 100	17 5.7	78 26.0	149 49.7	21 7.0	11 3.7	24 8.0

【5. 食肉卸売業者】

度数 横%		全 体	信頼できる	どちらかといえば 信頼できる	どちらとも いえない	どちらかといえば 信頼できない	信頼できない	どのような取組 をしているか わからない
全 体		1800 100	49 2.7	249 13.8	793 44.1	322 17.9	189 10.5	198 11.0
地域	首都圏	900 100	26 2.9	129 14.3	406 45.1	145 16.1	95 10.6	99 11.0
	京阪神圏	900 100	23 2.6	120 13.3	387 43.0	177 19.7	94 10.4	99 11.0
年代	20代	300 100	12 4.0	44 14.7	121 40.3	56 18.7	20 6.7	47 15.7
	30代	300 100	6 2.0	51 17.0	142 47.3	37 12.3	31 10.3	33 11.0
	40代	300 100	8 2.7	41 13.7	125 41.7	42 14.0	42 14.0	42 14.0
	50代	300 100	5 1.7	42 14.0	134 44.7	55 18.3	39 13.0	25 8.3
	60代	300 100	10 3.3	41 13.7	140 46.7	54 18.0	34 11.3	21 7.0
	70代以上	300 100	8 2.7	30 10.0	131 43.7	78 26.0	23 7.7	30 10.0

【6. 食肉小売業者】

度数 横%		全 体	信頼できる	どちらかといえば 信頼できる	どちらとも いえない	どちらかといえば 信頼できない	信頼できない	どのような取組 をしているか わからない
全 体		1800 100	45 2.5	259 14.4	832 46.2	302 16.8	162 9.0	200 11.1
地域	首都圏	900 100	24 2.7	131 14.6	427 47.4	138 15.3	78 8.7	102 11.3
	京阪神圏	900 100	21 2.3	128 14.2	405 45.0	164 18.2	84 9.3	98 10.9
年代	20代	300 100	11 3.7	43 14.3	127 42.3	53 17.7	18 6.0	48 16.0
	30代	300 100	6 2.0	47 15.7	146 48.7	42 14.0	26 8.7	33 11.0
	40代	300 100	8 2.7	42 14.0	132 44.0	41 13.7	34 11.3	43 14.3
	50代	300 100	4 1.3	44 14.7	147 49.0	46 15.3	33 11.0	26 8.7
	60代	300 100	8 2.7	50 16.7	141 47.0	52 17.3	28 9.3	21 7.0
	70代以上	300 100	8 2.7	33 11.0	139 46.3	68 22.7	23 7.7	29 9.7

【7. 食肉を扱う外食店】

度数 横%		全 体	信頼できる	どちらかといえば 信頼できる	どちらとも いえない	どちらかといえば 信頼できない	信頼できない	どのような取組 をしているか わからない
全 体		1800 100	32 1.8	213 11.8	814 45.2	334 18.6	201 11.2	206 11.4
地域	首都圏	900 100	19 2.1	107 11.9	425 47.2	150 16.7	100 11.1	99 11.0
	京阪神圏	900 100	13 1.4	106 11.8	389 43.2	184 20.4	101 11.2	107 11.9
年代	20代	300 100	8 2.7	37 12.3	130 43.3	56 18.7	25 8.3	44 14.7
	30代	300 100	6 2.0	39 13.0	143 47.7	51 17.0	24 8.0	37 12.3
	40代	300 100	7 2.3	33 11.0	135 45.0	44 14.7	38 12.7	43 14.3
	50代	300 100	2 0.7	39 13.0	146 48.7	52 17.3	33 11.0	28 9.3
	60代	300 100	7 2.3	39 13.0	134 44.7	62 20.7	38 12.7	20 6.7
	70代以上	300 100	2 0.7	26 8.7	126 42.0	69 23.0	43 14.3	34 11.3

Q48 食肉の安全性に関する情報提供において、行政に期待すること（上位3つ）をお選びください。

【1位】

度数横%		全 体	正確な情報の提供	迅速な情報の提供	わかりやすい情報の提供	科学的根拠に基づいた情報の提供	ネガティブな（マイナスの、あるいは都合の悪い）情報も包み隠さず開示	中立・公平な立場での見解	食品表示制度の改善	情報へのアクセスのしやすさ
全 体		1800 100	1303 72.4	108 6.0	119 6.6	75 4.2	104 5.8	36 2.0	20 1.1	12 0.7
地域	首都圏	900 100	639 71.0	64 7.1	67 7.4	29 3.2	56 6.2	20 2.2	12 1.3	5 0.6
	京阪神圏	900 100	664 73.8	44 4.9	52 5.8	46 5.1	48 5.3	16 1.8	8 0.9	7 0.8
年代	20代	300 100	205 68.3	19 6.3	26 8.7	11 3.7	19 6.3	5 1.7	4 1.3	6 2.0
	30代	300 100	215 71.7	14 4.7	20 6.7	8 2.7	18 6.0	11 3.7	2 0.7	3 1.0
	40代	300 100	225 75.0	14 4.7	19 6.3	9 3.0	18 6.0	5 1.7	6 2.0	2 0.7
	50代	300 100	229 76.3	13 4.3	20 6.7	13 4.3	19 6.3	3 1.0	2 0.7	0 0.0
	60代	300 100	200 66.7	20 6.7	25 8.3	16 5.3	23 7.7	8 2.7	3 1.0	1 0.3
	70代以上	300 100	229 76.3	28 9.3	9 3.0	18 6.0	7 2.3	4 1.3	3 1.0	0 0.0

度数横%		全 体	ウェブサイトの充実	メールマガジンの発信	パンフレット・広報誌の充実	消費者の相談を受ける窓口の設置	説明会などの開催	意見交換会など双方向型のコミュニケーションの場の設置	その他
全 体		1800 100	3 0.2	4 0.2	3 0.2	3 0.2	5 0.3	4 0.2	1 0.1
地域	首都圏	900 100	0 0.0	2 0.2	2 0.2	1 0.1	1 0.1	2 0.2	0 0.0
	京阪神圏	900 100	3 0.3	2 0.2	1 0.1	2 0.2	4 0.4	2 0.2	1 0.1
年代	20代	300 100	1 0.3	1 0.3	1 0.3	1 0.3	1 0.3	0 0.0	0 0.0
	30代	300 100	2 0.7	0 0.0	0 0.0	2 0.7	1 0.3	3 1.0	1 0.3
	40代	300 100	0 0.0	0 0.0	1 0.3	0 0.0	1 0.3	0 0.0	0 0.0
	50代	300 100	0 0.0	1 0.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	60代	300 100	0 0.0	2 0.7	0 0.0	0 0.0	1 0.3	1 0.3	0 0.0
	70代以上	300 100	0 0.0	0 0.0	1 0.3	0 0.0	1 0.3	0 0.0	0 0.0

【2位】

度数 横%	全 体	正確な情報 の提供	迅速な情報 の提供	わかりやすい 情報の提供	科学的根拠 に基づいた 情報の提供	ネガティブな (マイナスの、 あるいは都合の 悪い) 情報も 包み隠さず開 示	中立・公平 な立場での 見解	食品表示 制度の改善	情報への アクセスの しやすさ	
										全 体
全 体	1800 100	187 10.4	697 38.7	359 19.9	179 9.9	141 7.8	129 7.2	45 2.5	26 1.4	
地域	首都圏	900 100	100 11.1	362 40.2	180 20.0	92 10.2	56 6.2	61 6.8	19 2.1	14 1.6
	京阪神圏	900 100	87 9.7	335 37.2	179 19.9	87 9.7	85 9.4	68 7.6	26 2.9	12 1.3
年代	20代	300 100	24 8.0	93 31.0	78 26.0	28 9.3	31 10.3	18 6.0	10 3.3	10 3.3
	30代	300 100	28 9.3	114 38.0	66 22.0	20 6.7	27 9.0	23 7.7	6 2.0	7 2.3
	40代	300 100	31 10.3	121 40.3	59 19.7	29 9.7	26 8.7	22 7.3	4 1.3	3 1.0
	50代	300 100	27 9.0	130 43.3	59 19.7	30 10.0	24 8.0	18 6.0	8 2.7	2 0.7
	60代	300 100	46 15.3	112 37.3	44 14.7	34 11.3	16 5.3	27 9.0	12 4.0	3 1.0
	70代以上	300 100	31 10.3	127 42.3	53 17.7	38 12.7	17 5.7	21 7.0	5 1.7	1 0.3

度数 横%	全 体	ウェブサイ トの充実	メール マガジンの 発信	パンフレ ット・広 報誌の 充実	消費者の 相談を受け る窓口の設 置	説明会な ど開催	意見交換会 など双方向 型のコミュ ニケーション の場の設 置	その他	
									全 体
全 体	1800 100	7 0.4	3 0.2	1 0.1	15 0.8	7 0.4	3 0.2	1 0.1	
地域	首都圏	900 100	4 0.4	1 0.1	1 0.1	5 0.6	4 0.4	0 0.0	1 0.1
	京阪神圏	900 100	3 0.3	2 0.2	0 0.0	10 1.1	3 0.3	3 0.3	0 0.0
年代	20代	300 100	1 0.3	1 0.3	1 0.3	2 0.7	2 0.7	1 0.3	0 0.0
	30代	300 100	2 0.7	1 0.3	0 0.0	2 0.7	3 1.0	1 0.3	0 0.0
	40代	300 100	2 0.7	0 0.0	0 0.0	3 1.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	50代	300 100	1 0.3	0 0.0	0 0.0	1 0.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	60代	300 100	1 0.3	0 0.0	0 0.0	2 0.7	2 0.7	0 0.0	1 0.3
	70代以上	300 100	0 0.0	1 0.3	0 0.0	5 1.7	0 0.0	1 0.3	0 0.0

【3位】

度数横%		全 体	正確な情報の提供	迅速な情報の提供	わかりやすい情報の提供	科学的根拠に基づいた情報の提供	ネガティブな（マイナスの、あるいは都合の悪い）情報も包み隠さず開示	中立・公平な立場での見解	食品表示制度の改善	情報へのアクセスのしやすさ
全 体		1800 100	92 5.1	158 8.8	592 32.9	254 14.1	196 10.9	249 13.8	77 4.3	46 2.6
地域	首都圏	900 100	49 5.4	70 7.8	299 33.2	135 15.0	103 11.4	122 13.6	35 3.9	20 2.2
	京阪神圏	900 100	43 4.8	88 9.8	293 32.6	119 13.2	93 10.3	127 14.1	42 4.7	26 2.9
年代	20代	300 100	16 5.3	30 10.0	82 27.3	40 13.3	38 12.7	36 12.0	12 4.0	15 5.0
	30代	300 100	13 4.3	24 8.0	93 31.0	47 15.7	31 10.3	39 13.0	16 5.3	10 3.3
	40代	300 100	11 3.7	24 8.0	116 38.7	34 11.3	36 12.0	44 14.7	7 2.3	7 2.3
	50代	300 100	18 6.0	25 8.3	108 36.0	41 13.7	35 11.7	43 14.3	13 4.3	3 1.0
	60代	300 100	24 8.0	31 10.3	85 28.3	44 14.7	26 8.7	44 14.7	17 5.7	3 1.0
	70代以上	300 100	10 3.3	24 8.0	108 36.0	48 16.0	30 10.0	43 14.3	12 4.0	8 2.7

度数横%		全 体	ウェブサイトの充実	メールマガジンの発信	パンフレット・広報誌の充実	消費者の相談を受ける窓口の設置	説明会などの開催	意見交換会など双方向型のコミュニケーションの場の設置	その他
全 体		1800 100	31 1.7	8 0.4	19 1.1	48 2.7	15 0.8	9 0.5	6 0.3
地域	首都圏	900 100	20 2.2	4 0.4	8 0.9	23 2.6	8 0.9	3 0.3	1 0.1
	京阪神圏	900 100	11 1.2	4 0.4	11 1.2	25 2.8	7 0.8	6 0.7	5 0.6
年代	20代	300 100	7 2.3	3 1.0	7 2.3	9 3.0	2 0.7	2 0.7	1 0.3
	30代	300 100	10 3.3	3 1.0	5 1.7	5 1.7	3 1.0	0 0.0	1 0.3
	40代	300 100	5 1.7	1 0.3	1 0.3	10 3.3	2 0.7	0 0.0	2 0.7
	50代	300 100	3 1.0	1 0.3	1 0.3	6 2.0	3 1.0	0 0.0	0 0.0
	60代	300 100	4 1.3	0 0.0	2 0.7	11 3.7	3 1.0	5 1.7	1 0.3
	70代以上	300 100	2 0.7	0 0.0	3 1.0	7 2.3	2 0.7	2 0.7	1 0.3

Q50 現在、あなたが（一緒に）お住まいの世帯はあなた自身を含めて全員で何人ですか。

		度数	全体	ひとり暮らし	2人	3人	4人	5人	6人以上
		横%							
全体			1800	284	578	490	324	88	36
			100	15.8	32.1	27.2	18.0	4.9	2.0
地域	首都圏		900	148	286	242	170	41	13
			100	16.4	31.8	26.9	18.9	4.6	1.4
	京阪神圏		900	136	292	248	154	47	23
			100	15.1	32.4	27.6	17.1	5.2	2.6
年代	20代		300	59	50	79	75	28	9
			100	19.7	16.7	26.3	25.0	9.3	3.0
	30代		300	50	51	97	71	22	9
			100	16.7	17.0	32.3	23.7	7.3	3.0
	40代		300	52	81	89	60	12	6
			100	17.3	27.0	29.7	20.0	4.0	2.0
	50代		300	46	78	87	68	13	8
		100	15.3	26.0	29.0	22.7	4.3	2.7	
60代		300	44	135	82	31	6	2	
		100	14.7	45.0	27.3	10.3	2.0	0.7	
70代以上		300	33	183	56	19	7	2	
		100	11.0	61.0	18.7	6.3	2.3	0.7	

Q51 現在、あなたが（一緒に）お住まいの世帯に、妊娠されている方（ご自身を含める）、お子さん、お年寄り（65歳以上、ご自身を含める）はいらっしゃいますか。

【1. 妊娠されている方（ご自身を含める）】

		度数 横%	全 体	い る	い ない
全 体			1800 100	26 1.4	1774 98.6
地域	首都圏		900 100	14 1.6	886 98.4
	京阪神圏		900 100	12 1.3	888 98.7
年代	20代		300 100	10 3.3	290 96.7
	30代		300 100	10 3.3	290 96.7
	40代		300 100	0 0.0	300 100.0
	50代		300 100	1 0.3	299 99.7
	60代		300 100	2 0.7	298 99.3
	70代以上		300 100	3 1.0	297 99.0

【2. 小学校入学前の子ども（乳児・幼児を含む）】

		度数 横%	全 体	い る	い ない
全 体			1800 100	171 9.5	1629 90.5
地域	首都圏		900 100	85 9.4	815 90.6
	京阪神圏		900 100	86 9.6	814 90.4
年代	20代		300 100	45 15.0	255 85.0
	30代		300 100	92 30.7	208 69.3
	40代		300 100	22 7.3	278 92.7
	50代		300 100	5 1.7	295 98.3
	60代		300 100	5 1.7	295 98.3
	70代以上		300 100	2 0.7	298 99.3

【3. 小学生の子ども】

		度数 横%	全 体	いる	いない
全 体			1800 100	132 7.3	1668 92.7
地域	首都圏		900 100	68 7.6	832 92.4
	京阪神圏		900 100	64 7.1	836 92.9
年代	20代		300 100	6 2.0	294 98.0
	30代		300 100	57 19.0	243 81.0
	40代		300 100	57 19.0	243 81.0
	50代		300 100	10 3.3	290 96.7
	60代		300 100	0 0.0	300 100.0
	70代以上		300 100	2 0.7	298 99.3

【4. 中高生の子ども】

		度数 横%	全 体	いる	いない
全 体			1800 100	148 8.2	1652 91.8
地域	首都圏		900 100	65 7.2	835 92.8
	京阪神圏		900 100	83 9.2	817 90.8
年代	20代		300 100	9 3.0	291 97.0
	30代		300 100	14 4.7	286 95.3
	40代		300 100	80 26.7	220 73.3
	50代		300 100	39 13.0	261 87.0
	60代		300 100	3 1.0	297 99.0
	70代以上		300 100	3 1.0	297 99.0

【5. お年寄り（65歳以上、ご自身を含める）】

		度数 横%	全 体	いる	いない
全 体			1800 100	711 39.5	1089 60.5
地域	首都圏		900 100	348 38.7	552 61.3
	京阪神圏		900 100	363 40.3	537 59.7
年代	20代		300 100	33 11.0	267 89.0
	30代		300 100	58 19.3	242 80.7
	40代		300 100	64 21.3	236 78.7
	50代		300 100	63 21.0	237 79.0
	60代		300 100	193 64.3	107 35.7
	70代以上		300 100	300 100.0	0 0.0

Q52 現在、あなたが（一緒に）お住まいの世帯に、あなた自身を含めて、食物アレルギーをお持ちの方や食中毒にかかったことのある方はいらっしゃいますか。

【1. 食物アレルギー保有者】

		度数 横%	全 体	いる	いない
全 体			1800 100	152 8.4	1648 91.6
地域	首都圏		900 100	70 7.8	830 92.2
	京阪神圏		900 100	82 9.1	818 90.9
年代	20代		300 100	31 10.3	269 89.7
	30代		300 100	29 9.7	271 90.3
	40代		300 100	32 10.7	268 89.3
	50代		300 100	25 8.3	275 91.7
	60代		300 100	14 4.7	286 95.3
	70代以上		300 100	21 7.0	279 93.0

【2. 食中毒経験者】

		度数 横%	全 体	いる	いない
全 体			1800 100	158 8.8	1642 91.2
地域	首都圏		900 100	63 7.0	837 93.0
	京阪神圏		900 100	95 10.6	805 89.4
年代	20代		300 100	23 7.7	277 92.3
	30代		300 100	24 8.0	276 92.0
	40代		300 100	36 12.0	264 88.0
	50代		300 100	20 6.7	280 93.3
	60代		300 100	24 8.0	276 92.0
	70代以上		300 100	31 10.3	269 89.7

Q53 あなたは、食肉の喫食により得られるカロリーについて、どのような意識をお持ちですか。

度数 横%		全 体	食肉の喫食によ りカロリー過剰に ならないよう気をつ けている	食肉を喫食する 際にカロリーを意 識していない	食肉を喫食して カロリー不足にな らないよう気をつ けている
全 体		1800 100	729 40.5	892 49.6	179 9.9
地域	首都圏	900 100	359 39.9	447 49.7	94 10.4
	京阪神圏	900 100	370 41.1	445 49.4	85 9.4
年代	20代	300 100	113 37.7	154 51.3	33 11.0
	30代	300 100	102 34.0	168 56.0	30 10.0
	40代	300 100	122 40.7	153 51.0	25 8.3
	50代	300 100	117 39.0	159 53.0	24 8.0
	60代	300 100	139 46.3	141 47.0	20 6.7
	70代以上	300 100	136 45.3	117 39.0	47 15.7

Q54 あなたの最終学歴（中退や在学中・通信教育受講中も卒業・修了と同じ扱いとします）を教えてください。

度数 横%		全 体	中学校	高等学校	専門学校	短大・高専	大学	大学院
全 体		1800 100	39 2.2	484 26.9	151 8.4	194 10.8	856 47.6	76 4.2
地域	首都圏	900 100	21 2.3	218 24.2	86 9.6	90 10.0	453 50.3	32 3.6
	京阪神圏	900 100	18 2.0	266 29.6	65 7.2	104 11.6	403 44.8	44 4.9
年代	20代	300 100	9 3.0	69 23.0	35 11.7	14 4.7	162 54.0	11 3.7
	30代	300 100	3 1.0	55 18.3	34 11.3	37 12.3	155 51.7	16 5.3
	40代	300 100	3 1.0	76 25.3	39 13.0	43 14.3	125 41.7	14 4.7
	50代	300 100	5 1.7	76 25.3	23 7.7	45 15.0	140 46.7	11 3.7
	60代	300 100	3 1.0	89 29.7	10 3.3	34 11.3	152 50.7	12 4.0
	70代以上	300 100	16 5.3	119 39.7	10 3.3	21 7.0	122 40.7	12 4.0

Q55 現在、あなたが（一緒に）お住まいの世帯全体の年収（年金も含む）は、
税込でおよそおいくらになりますか。

		度数 横%	全 体	300万円未 満	300～ 500万円 未満	500～ 700万円 未満	700～ 1000万円 未満	1000～ 1500 万円未満	1500 万円以上	答えたくない ／わからない
全 体			1800 100	309 17.2	410 22.8	318 17.7	284 15.8	137 7.6	53 2.9	289 16.1
地域	首都圏		900 100	124 13.8	214 23.8	146 16.2	159 17.7	84 9.3	30 3.3	143 15.9
	京阪神圏		900 100	185 20.6	196 21.8	172 19.1	125 13.9	53 5.9	23 2.6	146 16.2
年代	20代		300 100	54 18.0	72 24.0	41 13.7	44 14.7	17 5.7	7 2.3	65 21.7
	30代		300 100	41 13.7	73 24.3	63 21.0	56 18.7	16 5.3	11 3.7	40 13.3
	40代		300 100	40 13.3	68 22.7	66 22.0	53 17.7	34 11.3	7 2.3	32 10.7
	50代		300 100	46 15.3	41 13.7	41 13.7	66 22.0	40 13.3	16 5.3	50 16.7
	60代		300 100	66 22.0	67 22.3	49 16.3	41 13.7	20 6.7	9 3.0	48 16.0
	70代以上		300 100	62 20.7	89 29.7	58 19.3	24 8.0	10 3.3	3 1.0	54 18.0

本書の内容の一部あるいは全部を無断で複写・
複製・転載しますと、著作権および出版権侵害と
なることがありますので、ご注意ください。

平成 28 年度
「食肉に関する意識調査」
報告書

公益財団法人 日本食肉消費総合センター

〒107-0052 東京都港区赤坂 6-13-16 アジミックビル 5F

<http://www.jmi.or.jp>

e-mail 相談・問い合わせ：consumer@jmi.or.jp

資料請求：info@jmi.or.jp

後援／農林水産省生産局

独立行政法人 **alic** 農畜産業振興機構

<http://www.lin.gr.jp>

平成 28 年度 国産畜産物安心確保等支援事業

